

平成 2 8 年度

原子力発電所周辺  
環境放射能測定結果報告書

福 島 県

# 目次

第1 測定結果の概要	1
第2 測定項目	
2-1 空間放射線	
2-1-1 空間線量率	2
2-1-2 空間積算線量	2
2-2 環境試料	2
第3 測定方法	11
第4 測定結果	
4-1 空間放射線	
4-1-1 空間線量率	17
4-1-2 空間積算線量	32
4-2 環境試料	
4-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	39
4-2-2 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種）	49
4-2-3 環境試料中の核種濃度（ベータ線放出核種）	51
4-2-4 環境試料中の核種濃度（アルファ線放出核種）	53
第5 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	
5-1 空間放射線	
5-1-1 空間線量率	58
5-1-2 空間積算線量	61
5-2 環境試料	
5-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	64
5-2-2 大気浮遊じんの核種濃度	66
5-2-3 降下物の核種濃度	112
5-2-4 環境試料中の核種濃度	118
第6 参考資料	
6-1 比較対照地点	
6-1-1 空間線量率	126
6-1-2 環境試料中の核種濃度	127
6-2 気象測定結果	135
6-3 空間線量率最小値及び最大値とその出現日時	153
6-4 試料採取時の付帯データ集	156
6-5 環境試料の核種濃度の検出限界について	160
6-6 福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う 海水モニタリング結果	
6-6-1 地下水バイパス水の排出に伴う海水モニタリング結果	161
6-6-2 サブドレン等処理済み水の排出に伴う海水モニタリング結果	164
6-7 大熊町大野における降下物の測定値について	167
6-8 福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱	172
第7 グラフ集	
第8 原子力発電所の環境放射能測定結果（東京電力ホールディングス(株)）	

必要に応じて、福島県原子力安全対策課のホームページに掲載している原子力用語集をご活用下さい。

○URL <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025c/genan183.html>

○または、福島県原子力安全対策課トップページ → 参考資料 → 原子力用語集

この報告書は、平成29年9月7日に開催された「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会環境モニタリング評価部会」において、平成28年度の調査結果について報告し、検討された内容をとりまとめたものです。

# 第 1 測定結果の概要

福島県が平成 28 年度に実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故による影響を受けた空間放射線や環境試料については、事故前の測定値の範囲は上回っているが、年月の経過とともに減少する傾向にある。

## 1 空間放射線 (17～38 ページ)

### (1) 36 地点で空間線量率の常時測定を実施した。

各測定地点の年間平均値は  $0.054 \mu\text{Gy/h}$  ( $54 \text{ nGy/h}$ ) (いわき市小川) ～ $10.800 \mu\text{Gy/h}$  ( $10,800 \text{ nGy/h}$ ) (大熊町夫沢)、1 時間値の最大値は  $0.079 \mu\text{Gy/h}$  ( $79 \text{ nGy/h}$ ) (いわき市小川) ～ $12.600 \mu\text{Gy/h}$  ( $12,600 \text{ nGy/h}$ ) (大熊町夫沢) であり、共に事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値を上回ったままであるが、年月の経過とともに減少する傾向にあった。

### (2) 64 地点で空間積算線量の測定を実施した。

年間相当値は  $0.67 \text{ mGy}$  (南相馬市萱浜) ～ $110 \text{ mGy}$  (大熊町夫沢) であり、事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値の範囲を上回った。

四半期毎の測定値は、年月の経過とともに減少する傾向にあった。

## 2 環境試料 (39～53 ページ)

### (1) 大気浮遊じんについて、14 地点で全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を実施した。

各測定地点の年間平均値及び最大値は、共に事故前の測定値と同程度であった。

### (2) 大気浮遊じん、降下物、陸土、上水、海水、海底土、松葉の 7 品目について、核種濃度 (ガンマ線放出核種) の測定を実施した。事故後、試料の濃縮や化学分離操作などの前処理を行わない方法で分析測定してきたが、設備等が整ったため、今年度より従来まで実施してきた文部科学省放射能測定法シリーズに定められた分析を再開した。そのため、前処理や測定時間延長により検出下限値が下がり、より低濃度まで測定できるようになった。

事故の影響により、依然として放射性セシウムが全品目から検出され、多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回っているが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、概ね横ばい傾向になっている。なお、上水の一部からセシウム-137 が検出されているが、摂取基準である  $10\text{Bq/kg}$  ( $10\text{Bq/L}$ ) を大きく下回っている。また、降下物からコバルト-60 が、陸土からコバルト-60 及びアンチモン-125 が微量ながら検出された。

上水及び海水についてトリチウムの測定を実施した。複数の試料からトリチウムが検出されたが、事故前の測定値の範囲内であった。

陸土、上水、海水及び海底土について、ストロンチウム-90、プルトニウムの測定を実施した。また、陸土について、アメリカシウム、キュリウムの測定を実施した。

ストロンチウム-90 が、陸土、上水、海水及び海底土から検出された。上水については、事故前の測定値の範囲内であった。陸土、海水及び海底土については、一部の試料が依然として事故前の測定値の範囲を上回っているものの、事故直後の値と比較すると大幅に低下している。

プルトニウム-238 が陸土、海水、海底土から検出されたが、海水での検出は調査開始 (平成 25 年度) 以後初めてである。

プルトニウム-239+240 が陸土、海水及び海底土から検出されたが、事故前の測定値と同程度であった。

## 第 2 測 定 項 目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図2-1～図2-5に示す。

### 2-1 空間放射線

#### 2-1-1 空間線量率

測 定 地 点		測 定 頻 度	実 施 機 関
い わ き 市	4 地 点	連 続	環 境 創 造 セ ン タ ー
田 村 市	1 地 点		
広 野 町	2 地 点		
檜 葉 町	5 地 点		
富 岡 町	5 地 点		
川 内 村	1 地 点		
大 熊 町	5 地 点		
双 葉 町	4 地 点		
浪 江 町	6 地 点		
葛 尾 村	1 地 点		
南 相 馬 市	2 地 点		
※福 島 市	1 地 点		
※郡 山 市	1 地 点		
※い わ き 市	1 地 点		

(注) ※印は比較対照地点測定調査である。

#### 2-1-2 空間積算線量

測 定 地 点		測 定 頻 度	実 施 機 関
い わ き 市	9 地 点	3 か 月 積 算	環 境 創 造 セ ン タ ー
田 村 市	3 地 点		
広 野 町	2 地 点		
檜 葉 町	4 地 点		
富 岡 町	5 地 点		
川 内 村	4 地 点		
大 熊 町	8 地 点		
双 葉 町	3 地 点		
浪 江 町	7 地 点		
葛 尾 村	3 地 点		
南 相 馬 市	9 地 点		
飯 舘 村	5 地 点		
川 俣 町	2 地 点		

### 2-2 環境試料

区分名	試 料 名 (内 容)	採 取 地 点 名	採 取 頻 度	採 取 量	測 定 項 目	実 施 機 関
降下物	降 下 物 (雨水ちり)	富 岡 町 富 岡 大 熊 町 大 野 ※福 島 市 方 木 田	12回/年 (1回/月)	大型水盤 (0.5 m <sup>2</sup> ) 1ヵ月分	ガンマ線放出核種濃度	環 境 創 造 セ ン タ ー
		い わ き 市 川 前 い わ き 市 久 之 浜 田 村 市 都 路 広 野 町 下 北 迫	12回/年 (1回/月)	ステンレス 製採取容器 (0.0855m <sup>2</sup> ) 1ヵ月分	ガンマ線放出核種濃度	



区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
降下物	降下物 (雨水ちり)	檜葉町 繁岡 川内村 上川内 双葉町 郡山 浪江町 浪江 浪江町 津島 葛尾村 柏原 南相馬市 馬場 南相馬市 福浦 南相馬市 原町 飯舘村 伊丹沢 川俣町 山木屋 ※会津若松市 追手町 ※郡山市 麓山 ※いわき市 平 ※白河市 昭和町 ※相馬市 玉野 ※伊達市 富成 ※川俣町 桶ノ口 ※南会津町 田島	12回/年 (1回/月)	ステンレス 製採取容器 (0.0855m <sup>2</sup> ) 1ヵ月分	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター
大気	大気浮遊じん	いわき市 小川 田村市 都路馬洗戸 広野町 小滝平 檜葉町 木戸ダム 檜葉町 繁岡 富岡町 富岡 川内村 下川内 大熊町 大野 大熊町 夫沢 双葉町 郡山 浪江町 幾世橋 浪江町 大柿ダム 葛尾村 夏湯 南相馬市 泉沢	連続	約90m <sup>3</sup> /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	
		いわき市 久之浜 いわき市 下桶売 いわき市 川前 大熊町 向畑 大熊町 大野 双葉町 山田 双葉町 新山 双葉町 上羽鳥 浪江町 南津島 南相馬市 横川ダム 広野町 二ツ沼 檜葉町 山田岡 檜葉町 松館 檜葉町 波倉 富岡町 上郡山 富岡町 下郡山 富岡町 夜の森 大熊町 南台 浪江町 浪江 田村市 滝根 田村市 船引 田村市 岩井沢	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ紙	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/週 または 1回/月	1週間ま たは1日 分の集じ んろ紙	ガンマ線放出核種濃度	

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大 気	大気浮遊じん	田 村 市 上移 川 内 村 上川内 南相馬市 馬場 南相馬市 大木戸 南相馬市 檜原 飯 舘 村 伊丹沢 川 俣 町 山木屋 ※福 島 市 方木田 ※会津若松市 追手町 ※郡 山 市 麓山 ※白 河 市 昭和町 ※相 馬 市 玉野 ※伊 達 市 富成 ※南会津町 田島	1回/週 または 1回/月	1週間ま たは1日 分の集じ んろ紙	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター
	大気中水分	※福 島 市	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の大気中 水 分	ト リ チ ウ ム 濃 度	
陸 土	陸 土 (表土0~5cm)	いわき市 久之浜 田 村 市 古道 広 野 町 下北迫 檜 葉 町 波倉 富 岡 町 小浜 川 内 村 上川内 大 熊 町 夫沢 双 葉 町 郡山 浪 江 町 北幾世橋 葛 尾 村 柏原 南相馬市 浦尻 南相馬市 馬場 飯 舘 村 蔵平 飯 舘 村 長泥 川 俣 町 山木屋 ※福 島 市 荒井 ※郡 山 市 逢瀬町 ※いわき市 川部町 ※白 河 市 大信 ※相 馬 市 中村 ※会津若松市 一箕町 ※南会津町 糸沢	2回/年 (1回/半年) ただし、 ※地点は 1回/年	2 k g	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター
		1回/年	1 k g	ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244  ただし、 ※地点のアメリカシウム -241及びキュリウム- 244は福島市荒井のみ		
陸 水	上 水 (蛇口 水)	いわき市 田 村 市 広 野 町 檜 葉 町 富 岡 町 川 内 村 浪 江 町 葛 尾 村 南相馬市 飯 舘 村 川 俣 町 ※福 島 市 ※会津若松市	4回/年 (1回/四半期) ただし、 ※地点は 1回/年	20L	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター
			1回/年 ただし、 ※地点は 福島市の み	1L	ト リ チ ウ ム 濃 度	
			100L	ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240		

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
海水	表面水	第一(発)南放水口付近 第一(発)北放水口付近 第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km 双葉・前田川沖2km	12回/年 (1回/月)	100L	ガンマ線放出核種濃度 全ベータ放射能 トリチウム濃度 ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	環境創造 センター
		第二(発)南放水口 第二(発)北放水口	4回/年 (1回/四半期)			
		※相馬市 松川浦沖	1回/年			
海底土	海砂または 海底土	第一(発)南放水口付近 第一(発)北放水口付近 第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km 双葉・前田川沖2km 第二(発)南放水口 第二(発)北放水口	4回/年 (1回/四半期)	3kg	ガンマ線放出核種濃度 ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	
		※相馬市 松川浦沖	1回/年			
指標 植物	松葉 (葉)	いわき市 久之浜 田村市 古道 広野町 上北迫 檜葉町 波倉 富岡町 下郡山 川内村 上川内 大熊町 夫沢 大熊町 大川原 双葉町 郡山 浪江町 北幾世橋 葛尾村 柏原 南相馬市 浦尻 飯舘村 蕨平 飯舘村 長泥 川俣町 山木屋 ※福島市 杉妻町 ※郡山市 麓山 ※白河市 昭和町 ※会津若松市 城東町 ※南会津町 永田	4回/年 (1回/四半期)	500g程度	ガンマ線放出核種濃度 (よう素-131を含む)	

(注) ※印は比較対照地点測定調査である。

図2-1 環境放射能等測定地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）

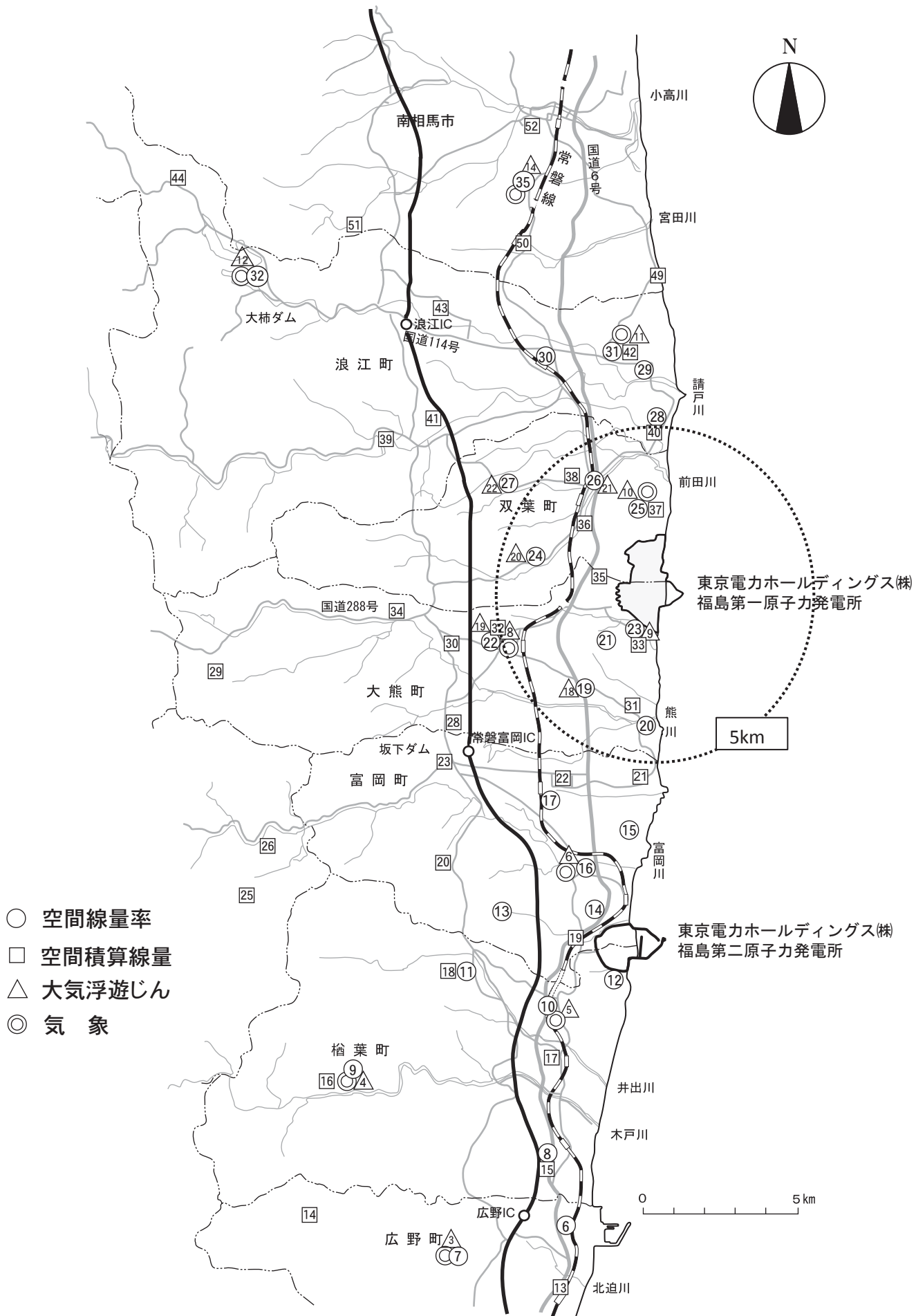


図2-2 環境放射能等測定地点（広域）

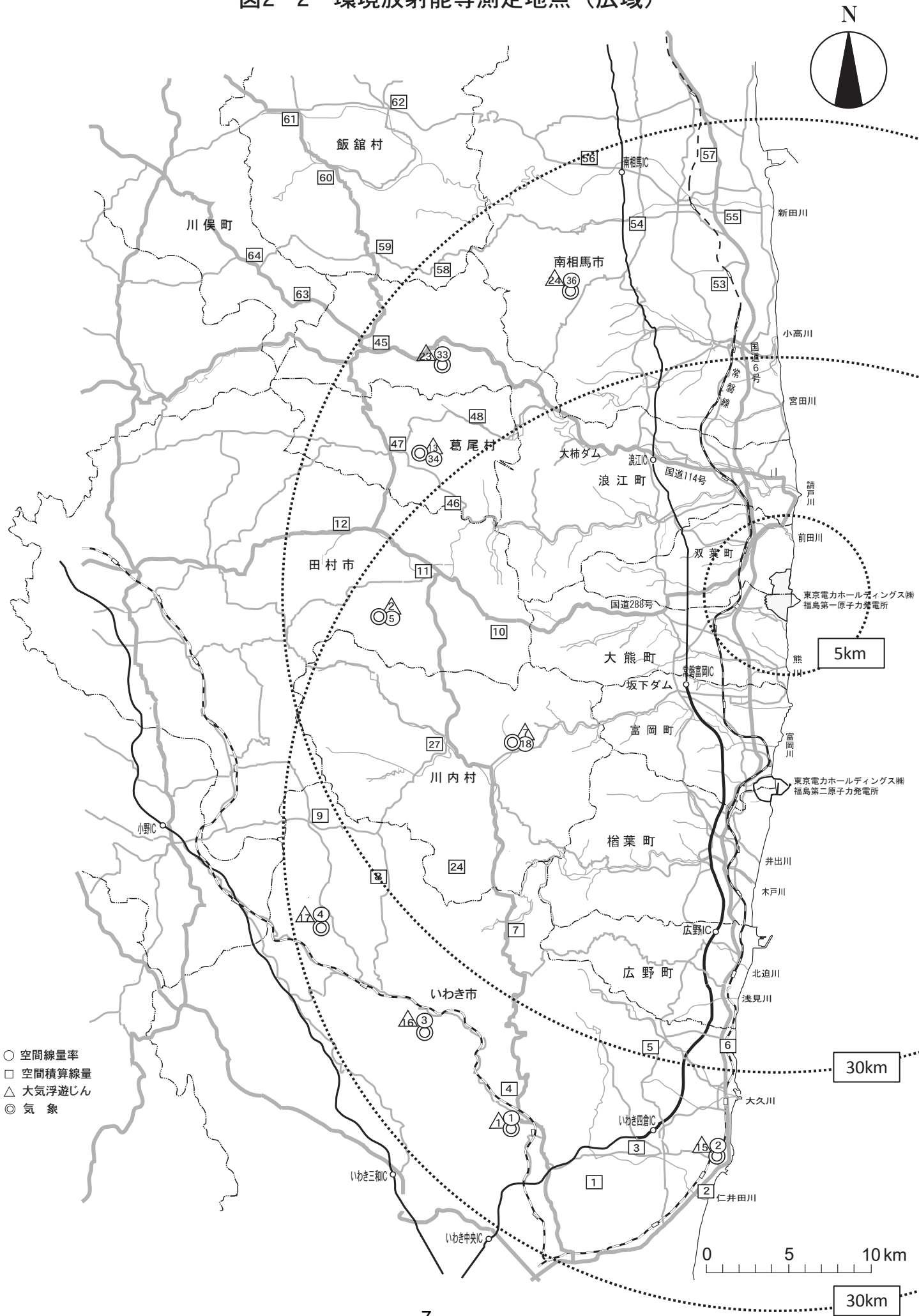


図2-3 環境試料採取地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）

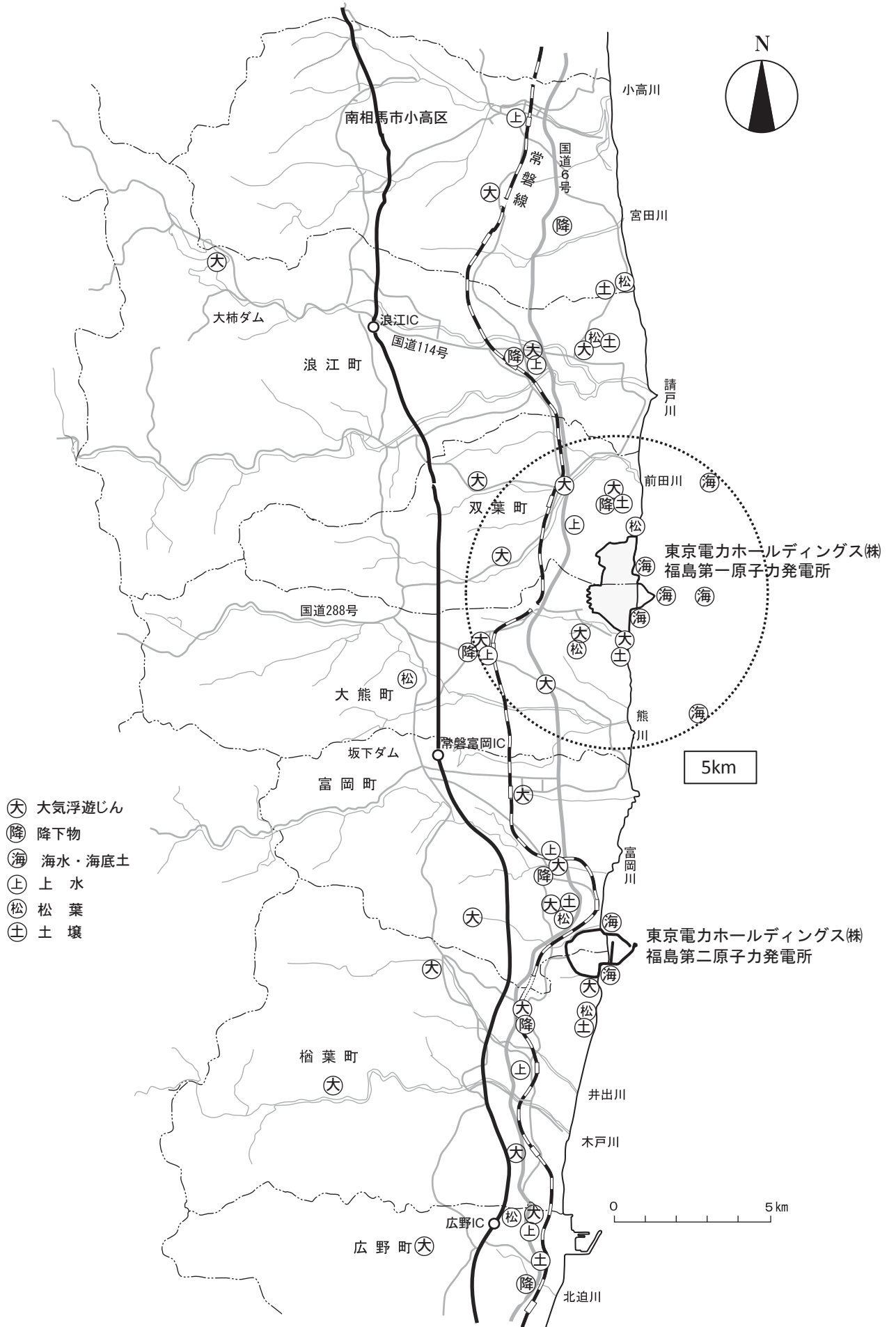
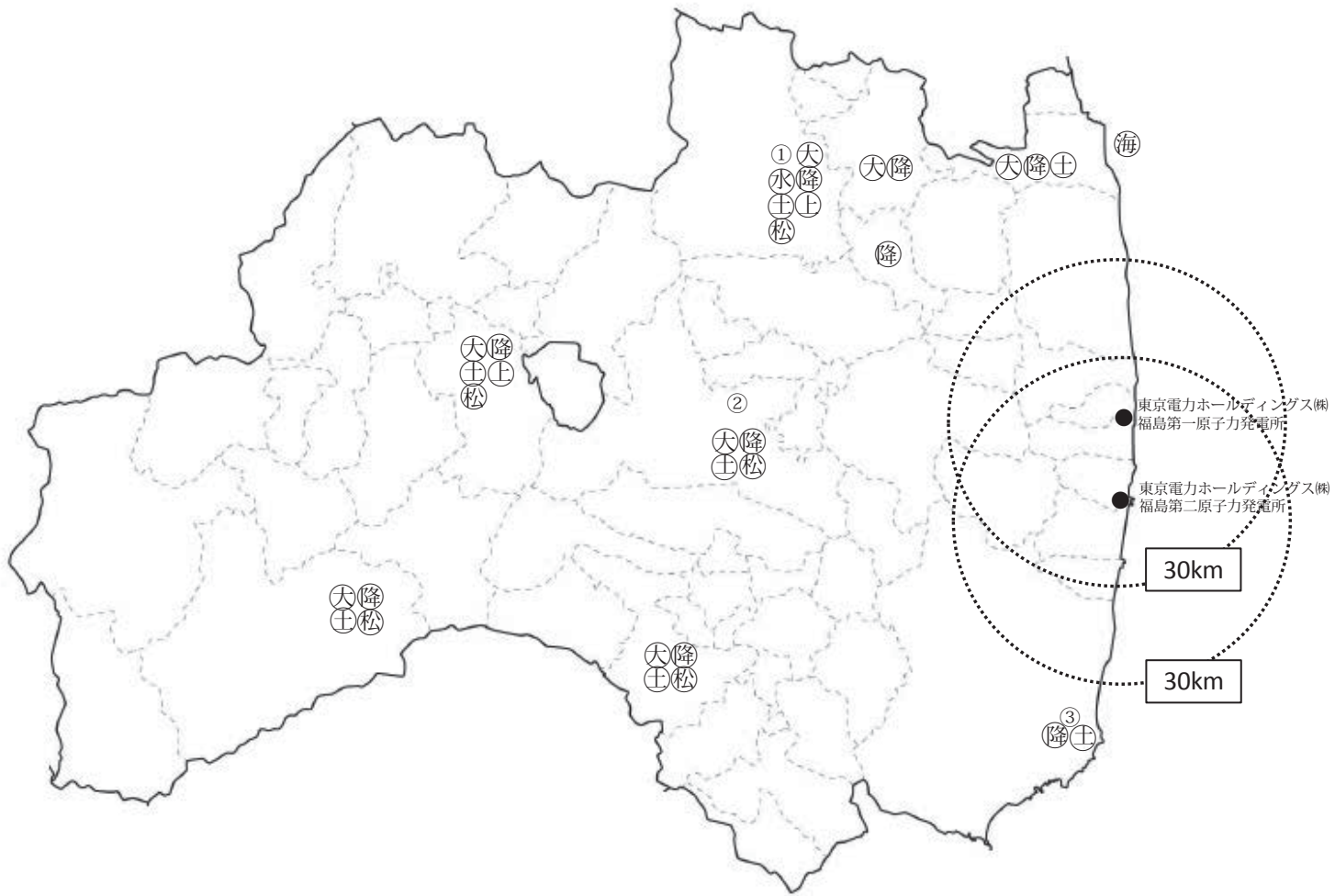




図2-4 環境試料採取地点（広域）



図2-5 環境放射能等測定地点及び環境試料採取地点（県内全域）



- 空間線量率
- ⊕ 大気浮遊じん
- ⊖ 大気中水分
- ⊙ 降下物
- ⊕ 土壌
- ⊕ 海水・海底土
- ⊕ 上水
- ⊕ 松葉



### 第 3 測 定 方 法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：低線量計 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器 (日立製作所製 ADP-1122型他) 高線量計 14Lアルミ製加圧型球形電離箱検出器 (日立製作所製 RIC-348型他) 測定位置：地表上約3m、約1m 校正線源： <sup>60</sup> Co、 <sup>137</sup> Cs及び <sup>226</sup> Ra
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成14年制定) 線量計：蛍光ガラス線量計 (AGCテクノグラス製 SC-1型) 測定器：蛍光ガラス線量計測装置 (AGCテクノグラス製 FGD-202型) 測定位置：地表上約1m 校正線源： <sup>137</sup> Cs
環境試料	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん、6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を6時間同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式(吸引量：約90m <sup>3</sup> /6時間) 使用する紙：アドバンテック東洋製 HE-40T型 検出器：ZnS(Ag)シンチレタとプラスチックシンチレタの貼合せ検出器 (日立製作所製 ADC-121他) 採取位置：地表上約3m、約2.3m 校正線源： <sup>241</sup> Am及び <sup>86</sup> Cl
	全ベータ放射能	β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「全ベータ放射能測定法」(昭和51年改訂) 測定器：低バックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源：U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> (海水)
	核種濃度	γ線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 測定器：ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製 GC3018型他) 波高分析器(キャンベラ製 LINX DSA MAC型他)
		β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂) 測定器：低バックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (日立製作所製 LSC-LB7型他)
	放射性ストロンチウム濃度	β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成15年改訂)に定めるイオン交換法 測定器：ローバックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源： <sup>90</sup> Sr
	アメリカシウム、キュリウム及びプルトニウム濃度	α線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「プルトニウム分析法」(平成2年改訂)及び「アメリカシウム分析法」(平成2年)に定めるイオン交換法 測定器：シリコン半導体検出器(ORTEC製 BU-017-450型他) 波高分析器(ORTEC デジタlmCA(ソフトウェア)他) 校正線源： <sup>239</sup> Np、 <sup>241</sup> Am及び <sup>244</sup> Cm

環境試料放射能測定方法詳細一覧表

(Cs-134、Cs-137濃度・トリチウム濃度・ストロンチウム-90濃度)

項目	試料名	大気浮遊じん			
		簡易型ダストサンプラー(福島第一原子力発電所から30km圏内)	簡易型ダストサンプラー(比較対照地点)	連続ダストサンプラー	連続ダストモニタ
	核種	Cs-134、Cs-137			
試料採取	採取方法	ハイボリュームエアサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約1m	ハイボリュームエアサンプラーによる24時間採取 ・採取位置:地表上約1m	ダストサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2~3m
	採取容器等	ろ紙(GB-100R)		ろ紙(HE-40T)	
	採取量	約6,550m <sup>3</sup>	約1,150m <sup>3</sup>	約500m <sup>3</sup>	約11,000m <sup>3</sup>
	現場での前処理(酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			
	採取器具のコンタミ防止(試料採取器具を適切に使用しているか)	・地点毎に採取器具を専用としている。 ・ろ紙が触れる部分を使用毎に洗浄している。		試料毎に分けて採取している。	試料毎に分けて採取している。
前処理	方法	1週間分の集塵ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	1週間分の集じんろ紙の集じん箇所を打ち抜き型を用いて打ち抜き、U8容器に収納する。	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。
	分取、縮分の代表性(高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	ろ紙を全量丸めてU8容器底面に収納する。		50φmmの円の中心から47φmmを打ち抜き88.36%を採取する。ろ紙には均一に採取されている。	灰にした試料全量をU8容器に充填する。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。			・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(600℃)。 ・充填する時に用いる器具類はラッピングして使用。 ・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。
測定	測定装置	Ge半導体検出装置			
	測定試料状態	生			灰
	測定容器	U8容器			
	供試料量	約6,550m <sup>3</sup>	約1,150m <sup>3</sup>	約500m <sup>3</sup>	約11,000m <sup>3</sup>
	測定時間	10,000秒	80,000秒	8,000~13,000秒	80,000秒
	測定下限値	約0.01~0.03mBq/m <sup>3</sup>	約0.03~0.04mBq/m <sup>3</sup>	約0.2~0.3mBq/m <sup>3</sup>	約0.005~0.01mBq/m <sup>3</sup>
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的なGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。			
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88			
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施			
	BG測定頻度	月1回 200,000秒			
備考	平成26年7月:測定開始	平成23年11月:測定開始 平成27年7月:測定時間変更(3,600秒→20,000秒)	平成28年4月:測定開始	平成27年10月:測定時間変更(3,600秒→21,600秒) 平成28年4月:前処理変更(生→灰化)	

項目	試料名	大気浮遊じん		降下物	
		リアルタイムダストモニタ	リアルタイムダストモニタ(福島第一原子力発電所からおおむね5km圏内)	福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
核種		Cs-134、Cs-137		Cs-134、Cs-137	
試料採取	採取方法	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	建物屋上等に水盤を設置し、1ヶ月後に盤内の水を全量採取する。	
	採取容器等	ろ紙(HE-40T)	ろ紙(ICAM/ROLL (フィルターコード:FSLW))	大型水盤または小型水盤(SUS製バケツ)	
	採取量	約2,200m <sup>3</sup>	約1,250m <sup>3</sup>	0.5m <sup>2</sup> (大型水盤) または 0.085m <sup>2</sup> (小型水盤)	
	現場での前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	試料毎に分けて採取している。	試料毎に分けて採取している。	容器は据え置き又は地点毎に専用としている。	
前処理	方法	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	全量をガスコンロまたはマントルヒータ等で濃縮し、残渣をU8容器に採取する。	全量をガスコンロまたはマントルヒータ等で濃縮し、残渣をU8容器に採取する。
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	灰にした試料全量をU8容器に充填する。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	採取試料全量を充填	採取試料全量を充填
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(600℃)。 ・充填する時に用いる器具類はラッピングして使用。 ・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。	U8容器は、新品を使用しラッピングしている。	測定容器(U-8)は試料毎に新品を使用している。	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置		Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	灰	生	乾固物	
	測定容器	U8容器		U8容器	
	供試料量	約2,200m <sup>3</sup>	約1,250m <sup>3</sup>	0.5m <sup>2</sup> (大型水盤) または 0.085m <sup>2</sup> (小型水盤)	
	測定時間	80,000秒	80,000秒	80,000秒	80,000秒
	測定下限値	約0.02~0.06mBq/m <sup>3</sup>	約0.02~0.06mBq/m <sup>3</sup>	大型水盤: 約0.1~0.2MBq/km <sup>2</sup> 程度 小型水盤: 約0.3~0.7MBq/km <sup>2</sup> 程度	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。		定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88		Cd-109、Co-57、60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施		(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒		月1回 200,000秒	
備考	平成28年4月:測定開始	平成27年4月:測定開始 ろ紙がPTFE製のため減容不可	事故前から測定していた3地点では大型水盤、事故後に追加した23地点では小型水盤を使用している。 平成24年4月:小型水盤による採取開始 平成27年6月:比較対照地点の前処理変更(2L分取→2L濃縮) 平成28年4月:前処理変更(2L分取・2L濃縮→全量蒸発乾固) 比較対照地点の測定時間変更(21,600秒→80,000秒)		

項目	試料名	陸土		上水		
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90
試料採取	採取方法	裸未耕土の表層(0mmから50mm)から一地点あたり5箇所以上、計3kg程度になるまで採取する。		各地点の上水(水道水)を蛇口より容器に採取。		
	採取容器等	採土器		ポリタンク	ポリビン	ポリタンク
	採取量	3kg程度		20L	1L	100L
	現場での前処理(酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		なし		
	採取器具のコンタミ防止(試料採取器具を適切に使用しているか)	採土器は共用で、採取の都度洗浄を行っている。		採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。		
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105°Cで72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけて、十分に混合する。	一昼夜程度自然乾燥させ、105°Cで72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけて、十分に混合する。	加熱濃縮法	減圧蒸留法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性(高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。(インクリメント縮分法)	1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。(インクリメント縮分法)	震災前と変更なし		
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 ・試料毎に地点専用のSUS製ふるいを使用(比較対照地点) ・試料処理毎に汚染がないことを確認		・前処理器具は上水専用または新品を使用もしくは試料毎に十分洗浄して使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認		
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	乾固物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	U8容器	100mLテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)
	供試料量	約100g	100g	20L	50mL	100L
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	30,000秒	3,600秒
	測定下限値	約1~10Bq/kg乾土	約0.2~0.5Bq/kg乾土	約0.001~0.002Bq/L	約0.32~0.46Bq/L	約0.00015~0.0004Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	Sr-90	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	H-3	Sr-90
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度
備考	平成28年4月:採取方法変更(U8容器→採土器) Cs-134, Cs-137の前処理変更(湿土→乾土)			平成28年4月:前処理変更 (生→加熱濃縮法)		

項目	試料名	海水			海底土	
	核種	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Cs-134, Cs-137	Sr-90
試料採取	採取方法	海面より深さ1mにホースを入れ、ポンプにて採取する。			船上から採泥器にて採取する。	
	採取容器等	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	採泥器	
	採取量	40L	1L	60L	3kg程度	
	現場での前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。			採泥袋は地点毎に新品を使用し、採泥器は使用毎に洗浄している。	
前処理	方法	リンモリブデン酸アンモニウム -二酸化マンガン共沈法	減圧蒸留法	イオン交換法	一昼夜程度自然乾燥させ、105°Cで72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけ、十分に混合する。	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	震災前と変更なし			地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取。(インクリメント縮分法)	
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	・採取地点毎の専用容器または新品を使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認			・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 ・試料処理毎に汚染確認を行い、汚染がないことを確認	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体 シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフ ロー計数装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフ ロー計数装置
	測定試料状態	リンモリブデン酸アンモニウム と二酸化マンガンの混合物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	乾土	鉄共沈物
	測定容器	U8容器	100mlテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)
	供試料量	20L以上	50mL	40L	約100g	100g
	測定時間	80,000秒	30,000秒	3,600秒	80,000秒	3,600秒
	測定下限値	約0.001~0.002Bq/L	約0.32~0.46Bq/L	約0.0007~0.01Bq/L	約0.5~1.5Bq/kg乾土	約0.15~0.25Bq/kg乾土
	測定におけるコンタミ防 止とその確認法	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染の ないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を 使用し、検出器の汚染につ いては、測定時にBG測定を 行っている。	試料毎に新品のステンレス皿 を使用し、検出器の汚染につ いては、測定時にBG測定を 行っている。	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染の ないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿 を使用し、検出器の汚染につ いては、測定時にBG測定を 行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn- 54, Y-88	H-3	Sr-90	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn- 54, Y-88	Sr-90
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎)メーカーによる簡易点 検、精密点検、各1回。精密点検 時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎)JCAC分析確認調査時使 用試料にて効率確認。	(年1回)Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎)JCAC分析確認調査時使 用試料にて効率確認。
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 200,000秒	測定の都度
備考	平成28年4月:前処理変更 (生→リンモリブデン酸アンモ ニウム-二酸化マンガン共沈 法)					

項目	試料名	松葉	
		福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
核種		Cs-134、Cs-137	
試料採取	採取方法	採取地点付近にある樹木より2年葉を採取する。	
	採取容器等	ビニール袋	
	採取量	500g程度	
	現場での前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取地点毎に新品の袋に採取	
前処理	方法	95°Cで所定時間加熱乾燥後、粉碎機により粉碎	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	乾燥後の試料から所定量を均等に分取	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・加熱乾燥に用いる容器はデスポーザブル容器を使用。 ・粉碎機は、地点専用のものを使用。	・加熱乾燥に用いるバットは十分洗浄して使用 ・粉碎器は、地点専用のものを使用
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	乾燥物	
	測定容器	U8容器	
	供試料量	約 50g	
	測定時間	80,000秒	80,000秒
	測定下限値	約0.5～1Bq/kg生	約0.5～1Bq/kg生
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	
備考	平成27年7月：比較対照地点の測定時間変更(3,600秒→10,800秒) 平成28年4月：前処理変更(生→乾燥) マニュアルに示す減容処理(灰化)は実施していない。除染等により松の木が減少しており、継続的に採取していくには、1回の採取量を抑える必要がある。また、松葉はそのまま測定しても検出可能である地点が多いことから、濃縮度を小さくしても支障ないと考えた。これらの理由から、灰までの濃縮は行わず、乾燥にとどめた。		

## 第 4 測定結果

### 4-1 空間放射線

#### 4-1-1 空間線量率

今年度の測定結果を表4. 1に示す。

各測定地点の年間平均値は54 nGy/h（いわき市小川）～10,800 nGy/h（大熊町夫沢）、1時間値の最大値は79 nGy/h（いわき市小川）～12,600 nGy/h（大熊町夫沢）、1時間値の最小値は48 nGy/h（いわき市小川）～7,870 nGy/h（大熊町夫沢）であった。

今年度の測定値の推移は、図4. 1に示すとおり、年間を通して緩やかな減少傾向を示しており、年間最大値の出現は一部地点を除き平成28年4月～5月、年間最小値の出現は平成29年1月～3月（積雪による地表面の遮蔽による減少）となっている。

減少傾向を示している理由として、福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性核種のうち、空間線量率への寄与の大部分であるセシウム-134（半減期約2年）及びセシウム-137（半減期約30年）の放射能が減衰したことが考えられる。

なお、今年度の年間平均値を事故前と比較すると、約2倍（檜葉町山田岡）～約300倍（大熊町夫沢）と依然として大きく上回っているが、事故直後における1時間値の最大値と比較すると、最大で約1/1,900（双葉町上羽鳥）にまで低下している。

表4.1 空間線量率の測定結果

（単位 nGy/h）

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 <sup>*3</sup>
		平均値 <sup>*1</sup>	最小値 <sup>*2</sup>	最大値 <sup>*2</sup>	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	いわき市 おがわ 小川	54	48	79	57～61 (85)	—	—
2	いわき市 ひさのはま 久之浜	92	86	110	104～119 (151)	—	—
3	いわき市 しもおけうり 下桶売	61	49	93	67～75 (101)	—	—
4	いわき市 かわまえ 川前	71	60	100	74～83 (119)	—	—
5	田村市 みやこじうまあらいど 都路馬洗戸	100	66	127	115～134 (168)	—	—
6	広野町 ふたつぬま 二ツ沼	106	97	143	120～140 (181)	176～4,672 (54,607)	40～43 (102)
7	広野町 こたきだいら 小滝平	98	89	121	109～127 (163)	—	—
8	檜葉町 やまだおか 山田岡	76	68	106	89～106 (136)	185～3,460 (146,000)	43～45 (90)
9	檜葉町 きど 木戸ダム	121	103	151	137～157 (200)	—	—
10	檜葉町 しげおか 繁岡	241	193	269	280～342 (419)	473～3,376 (118,852)	41～51 (120)



No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 <sup>*3</sup>
		平均値 <sup>*1</sup>	最小値 <sup>*2</sup>	最大値 <sup>*2</sup>	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
11	檜葉町 しょうかん 松館	262	233	296	311～379 (439)	553～8,069 (49,265)	40～41 (107)
12	檜葉町 なみくら 波倉	302	280	335	355～423 (483)	153～419 (5,497)	36～42 (143)
13	富岡町 かみこおりやま 上郡山	457	302	544	592～763 (914)	37～1,911 (2,282)	35～37 (80)
14	富岡町 しもこおりやま 下郡山	270	216	305	345～478 (707)	81～2,133 (2,984)	42～43 (111)
15	富岡町 ふかや 深谷	230	169	272	275 (332)	37 (37)	35～39 (136)
16	富岡町 とみおか 富岡	288	185	368	398～788 (1,617)	46～4,178 (7,121)	39～44 (111)
17	富岡町 よのもり 夜の森	1,100	765	1,250	1,392～1,986 (2,436)	2,777～4,675 (186,000)	41～42 (106)
18	川内村 しもかわうち 下川内	228	146	258	295～363 (432)	—	—
19	大熊町 むかいのはた 向畑	1,930	1,390	2,300	2,515～3,323 (3,913)	110～5,310 (5,840)	37～42 (99)
20	大熊町 くまがわ 熊川	2,470	1,800	2,930	2,800 (3,180)	36 (37)	36～37 (138)
21	大熊町 みなみだい 南台 <sup>*4</sup>	6,250	4,860	7,200	7,772～9,745 (11,459)	301～12,120 (13,754)	38～39 (133)
22	大熊町 おおの 大野	1,530	1,190	1,730	1,871～2,356 (2,716)	3,103～20,245 (390,454)	39～44 (92)
23	大熊町 おつとざわ 夫沢 <sup>*4</sup>	10,800	7,870	12,600	13,352～15,944 (18,578)	624 (12,968)	36～41 (157)
24	双葉町 やまだ 山田 <sup>*4</sup>	5,930	4,130	7,030	7,623～10,262 (12,564)	13,771～148,521 (1,018,174)	42～48 (105)
25	双葉町 こおりやま 郡山	547	436	622	665～826 (958)	1,042～6,822 (72,452)	40～42 (102)
26	双葉町 しんざん 新山	2,000	1,510	2,320	2,403～2,772 (3,266)	3,856～176,000 (904,000)	42～43 (89)
27	双葉町 かみはとり 上羽鳥	721	567	833	887～1,112 (1,302)	1,475～58,454 (1,591,066)	39～40 (101)
28	浪江町 うけど 請戸	125	105	156	135 (194)	37 (37)	37～38 (137)
29	浪江町 たなしお 棚塩	90	75	134	98 (172)	51 (52)	49～52 (146)
30	浪江町 なみえ 浪江	192	152	301	346～480 (632)	705～9,380 (134,000)	44～52 (89)



No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前*3
		平均値*1	最小値*2	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
31	浪江町 きよはし 幾世橋	120	103	149	140～200 (243)	265～4,920 (59,700)	39～42 (90)
32	浪江町 おおがき 大柿ダム	958	697	1,050	1,107～1,363 (1,521)	—	—
33	浪江町 みなみつしま 南津島	1,460	841	1,750	1,808～2,217 (2,674)	—	—
34	葛尾村 なつゆ 夏湯	165	123	189	198～288 (358)	—	—
35	南相馬市 いずみさわ 泉沢	145	118	170	174～210 (256)	—	—
36	南相馬市 よこかわ 横川ダム	298	211	333	358～479 (671)	—	—

- 注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域。  
2. \*1 「平均値」は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して算出。  
3. \*2 「最小値」及び「最大値」は、それぞれ1時間値の最小及び最大の値。  
4. \*3 「事故前」の適用期間は、温度補償型検出器への更新、局舎建設等の終了、局舎を移転した年度以降の期間～東日本大震災発生の前日まで。  
No.12、16：昭和55年度～平成23年3月10日、  
No.10：昭和56年度～平成23年3月10日、  
No.19、22、23、24：昭和58年度～平成23年3月10日、  
No.30、31：昭和61年度～平成23年3月10日、  
No.6、8、11、14、17、21、26、27：平成13年度～平成23年3月10日、  
No.25：平成16年度～平成23年3月10日、  
No.13：平成19年度～平成23年3月10日  
また、以下の測定地点は事故後に運用開始している。  
No. 1～5、7、9、18、32～36：平成26年度から運用開始。  
No. 15、20、28、29：平成27年度から津波で流失した局舎の代替として、可搬型モニタリングポストで測定。なお、No. 15は従来の測定地点である富岡町仏浜と異なる地点であるが、参考として富岡町仏浜の事故前の測定値を掲載している。
5. \*4 空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaI (Tl) シンチレーション検出器、単位：nGy/h) により行ったが、概ね10,000nGy/h (10 μGy/h) を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：nGy/h) の測定値で補完した。

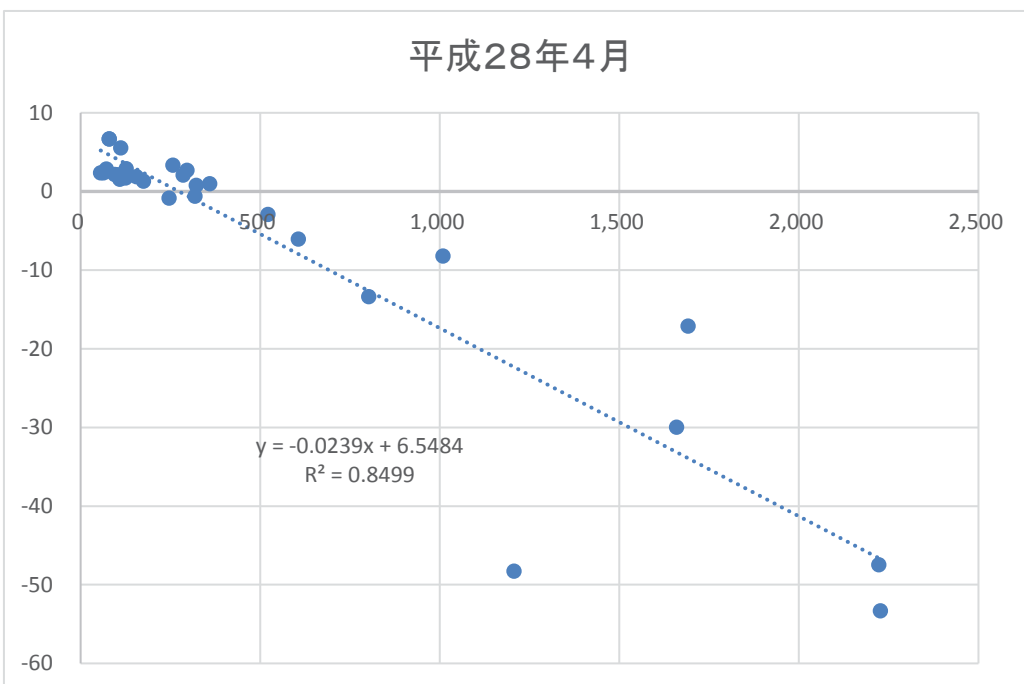
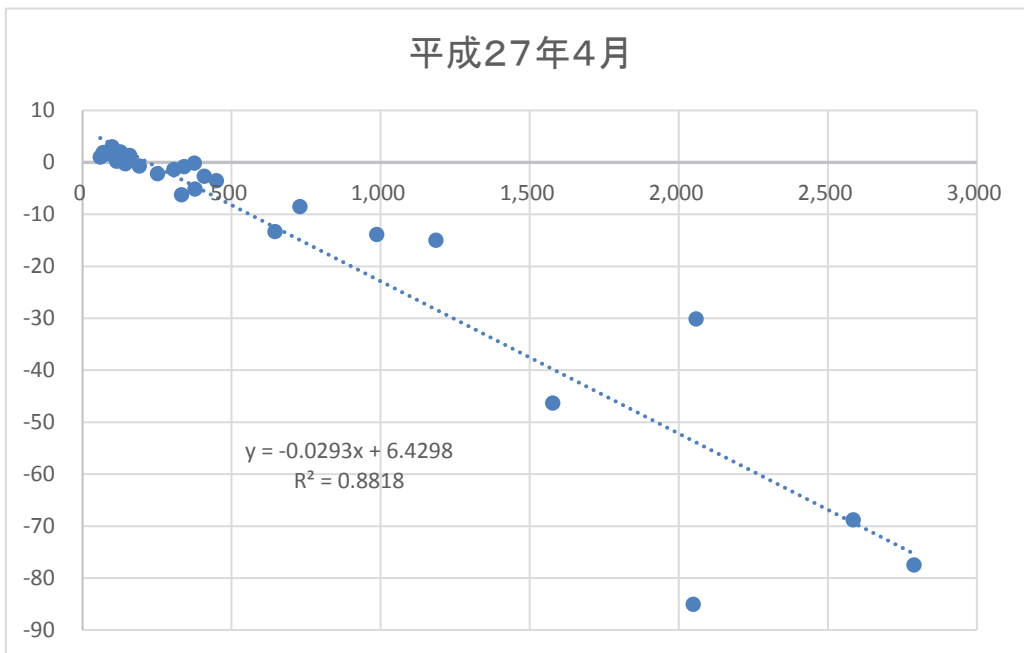
## 降雨による空間線量率変動の傾向について(補足説明)

空間線量率が低い地域においては、降雨時には大気中を浮遊する天然放射性核種が雨により降下することで、一時的な空間線量率の上昇がみられることが知られています。

しかし、空間線量率が比較的高い地域においては、低い地点と同様に降雨による空間線量率の上昇があると考えられますが、降雨によって地表からの放射線が遮へいされることによる線量低下の効果の方が大きいため、一時的な空間線量率の低下がみられ、その後、地表面の乾燥に伴って降雨前の線量レベルにまで回復する変動が見られます。

これらの変動を定量的に評価するため、各モニタリングポストに併設している感雨計の測定結果を用いて、降雨が無いとき(感雨無)と降雨時(感雨有)の測定値の差をとり、相関を調べました。

その結果、空間線量率がおよそ300nGy/hより高い地域では降雨による空間線量率の一時的な低下がみられることがわかりました。



横軸: 降雨が無いとき(感雨無)の空間線量率の1時間値の平均値 (nGy/h)  
縦軸: 降雨が無いとき(感雨無)の空間線量率の1時間値の平均値と  
降雨時(感雨有)の空間線量率の1時間値の平均値の差

平成27年4月の1時間値の平均値 (nGy/h)

観測局	空間線量率 (感雨有)	空間線量率 (感雨無) (x軸)	感雨有と 感雨無の差 (y軸)
繁岡	305	306	-1
波倉	375	375	0
上郡山	632	645	-13
富岡	446	449	-4
向畑	2,712	2,789	-77
大野	2,028	2,058	-30
郡山	720	729	-9
浪江	372	377	-5
幾世橋	159	158	1
山田岡	102	99	3
夜の森	1,531	1,577	-46
新山	2,517	2,586	-69
二ツ沼	129	127	2
松館	340	341	-1
下郡山	405	408	-3
上羽鳥	973	987	-14
小川	60	59	1
都路馬洗戸	127	127	1
泉沢	189	190	-1
小滝平	114	114	0
木戸ダム	143	143	0
下川内	326	332	-6
大柿ダム	1,171	1,186	-15
夏湯	250	252	-2
久之浜	109	108	1
下桶売	71	70	2
川前	78	77	2
南津島	1,964	2,049	-85

※横川ダム局は感雨計故障のため除外しています。

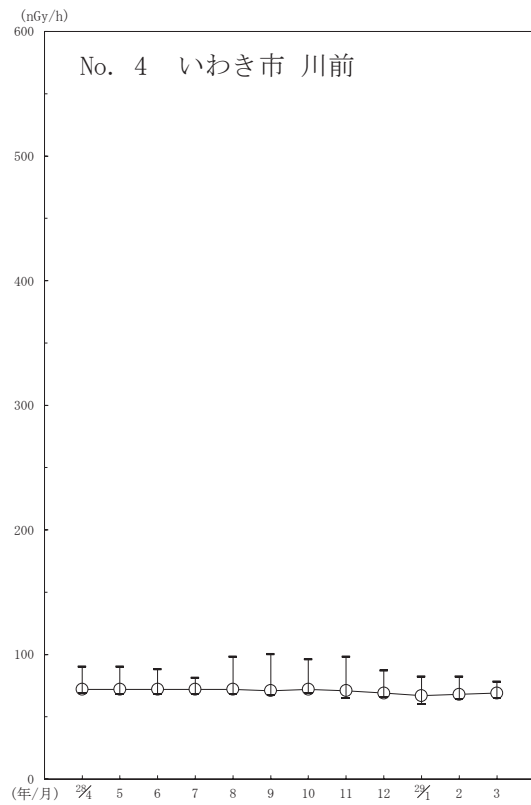
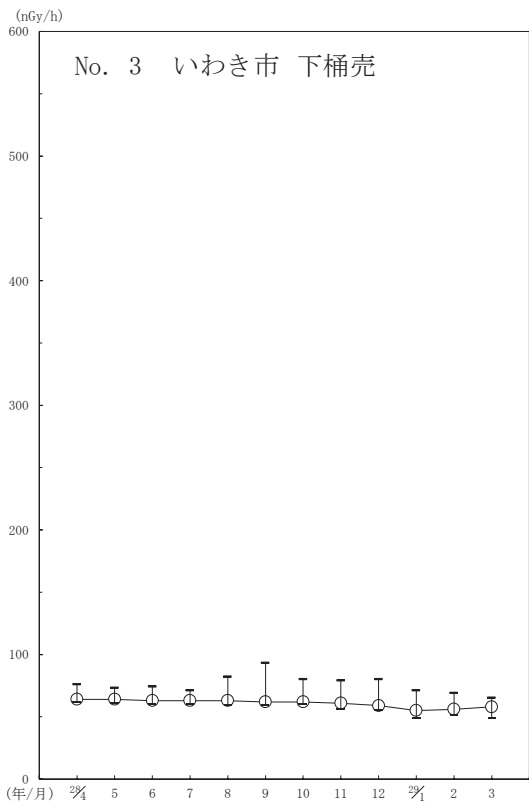
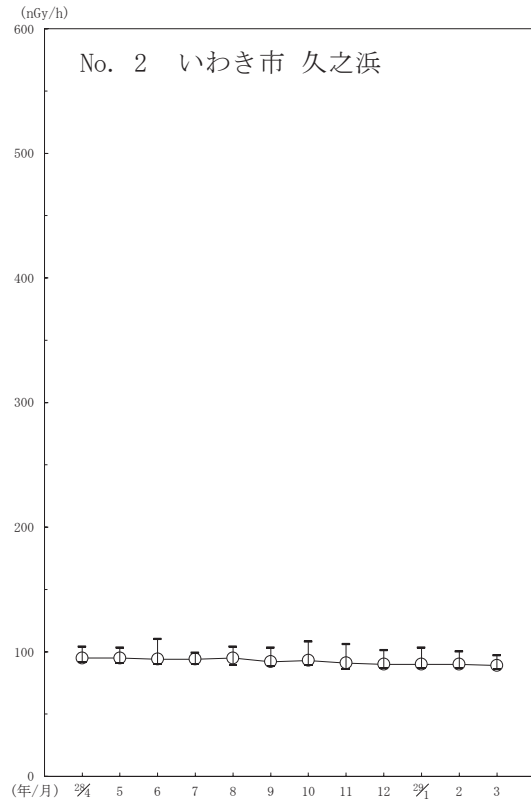
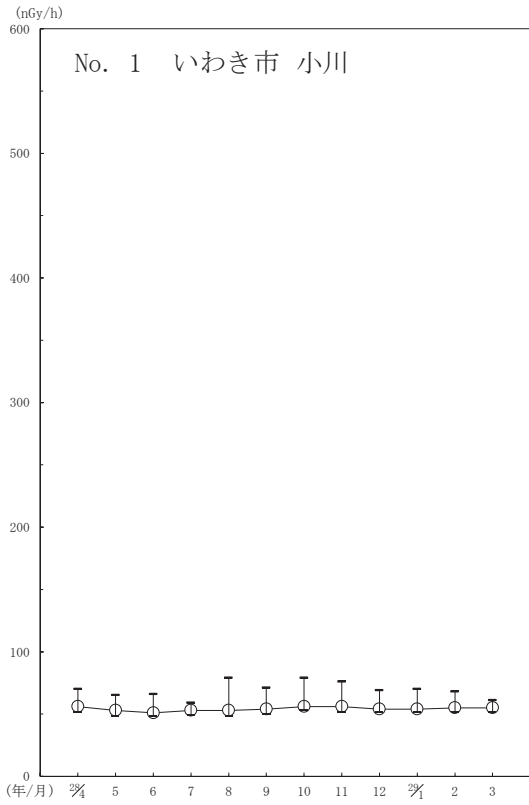
※電離箱検出器で測定している3地点は除外しています。

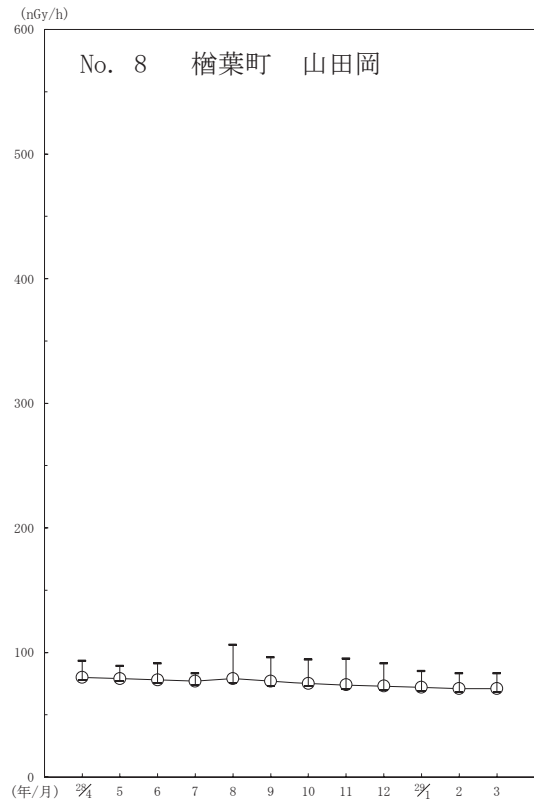
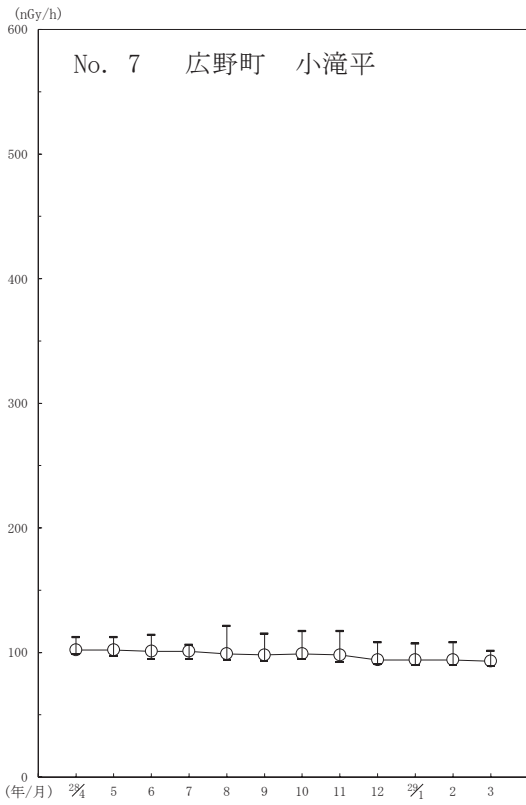
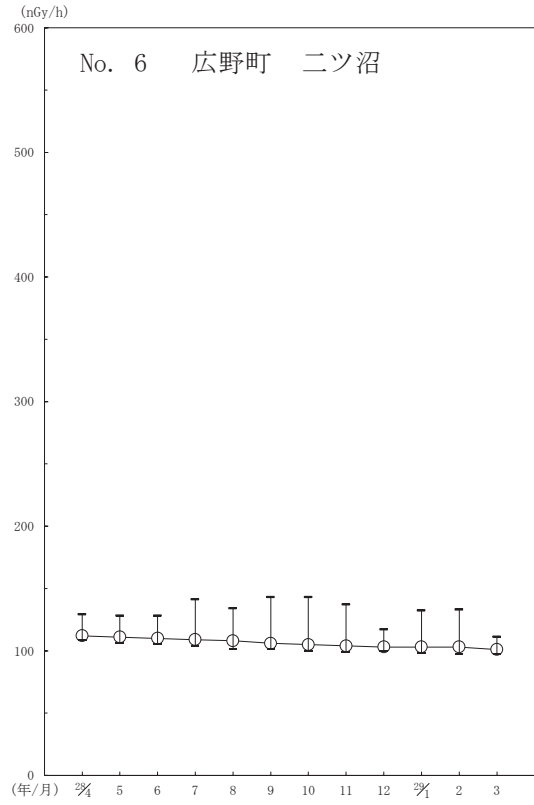
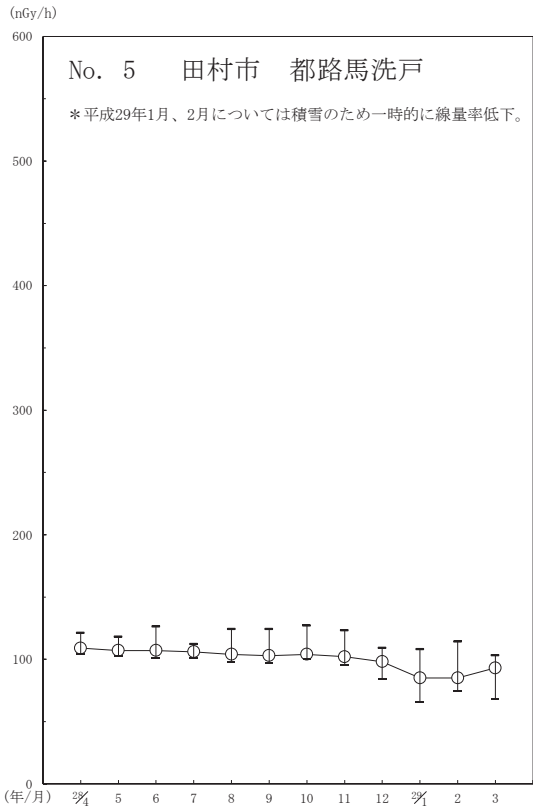
平成28年4月の1時間値の平均値 (nGy/h)

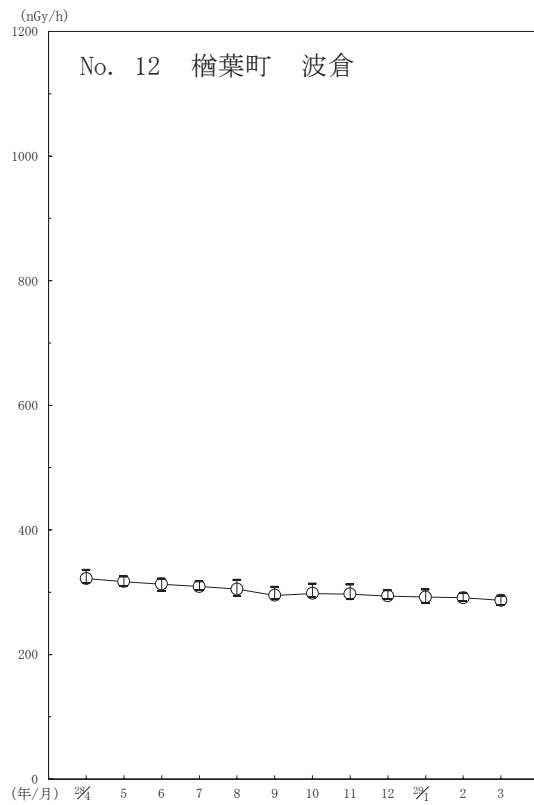
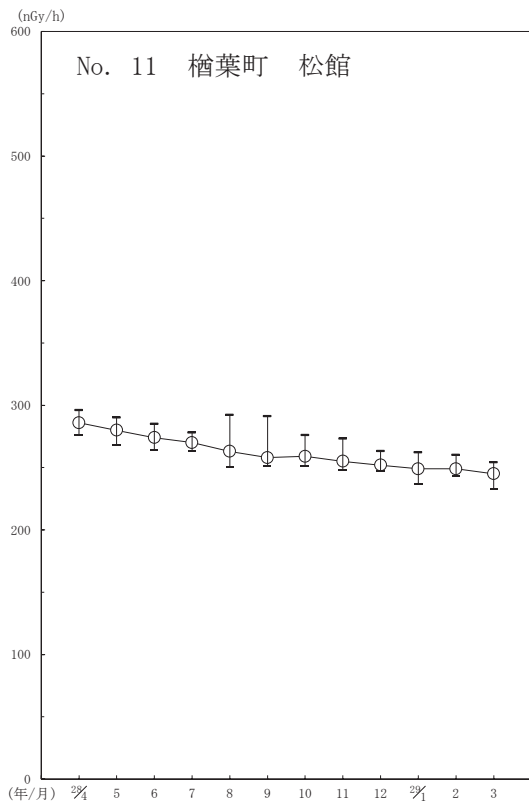
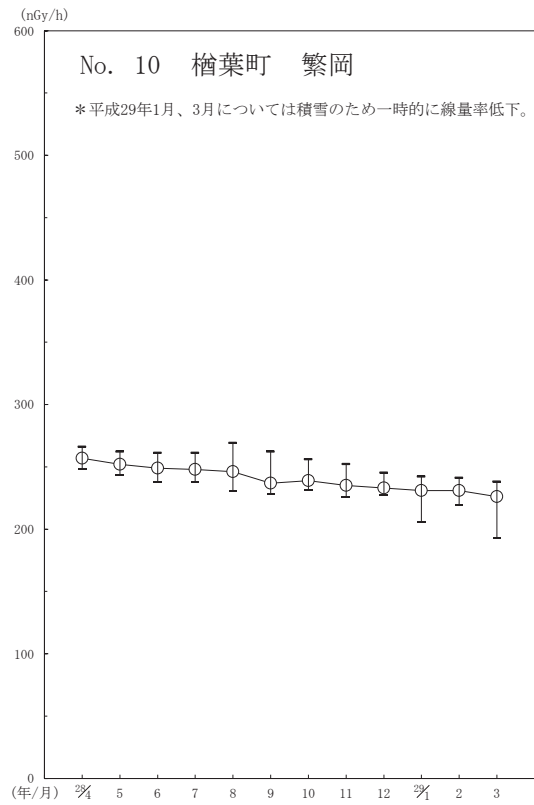
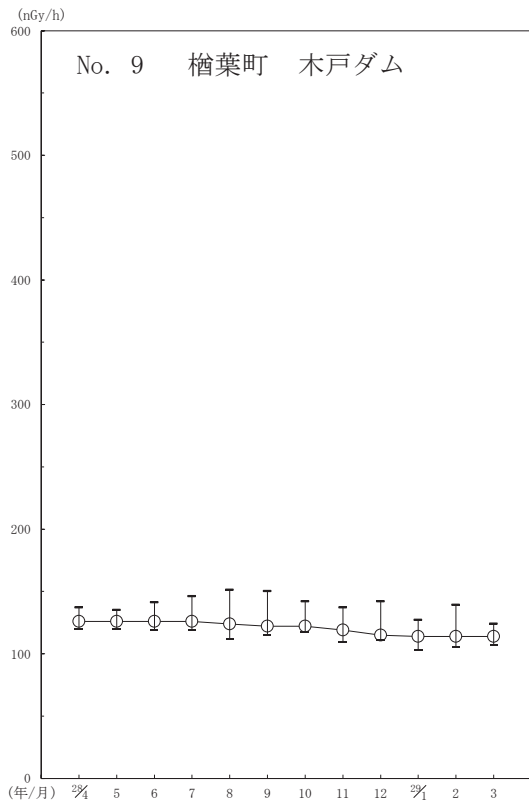
観測局	空間線量率 (感雨有)	空間線量率 (感雨無) (x軸)	感雨有と 感雨無の差 (y軸)
繁岡	260	257	3
波倉	323	322	1
上郡山	518	521	-3
富岡	361	360	1
向畑	2,174	2,227	-53
大野	1,674	1,691	-17
郡山	600	606	-6
浪江	130	127	3
幾世橋	86	80	7
山田岡	86	80	7
夜の森	1,158	1,207	-48
新山	2,175	2,222	-47
二ツ沼	117	112	6
松館	288	285	2
下郡山	299	296	3
上羽鳥	789	803	-13
小川	58	56	2
都路馬洗戸	110	109	2
泉沢	158	156	2
小滝平	104	102	2
木戸ダム	127	125	2
下川内	246	246	-1
大柿ダム	1,001	1,009	-8
夏湯	176	175	1
久之浜	97	95	2
下桶売	66	63	2
川前	74	71	3
横川ダム	318	319	-1
南津島	1,629	1,659	-30

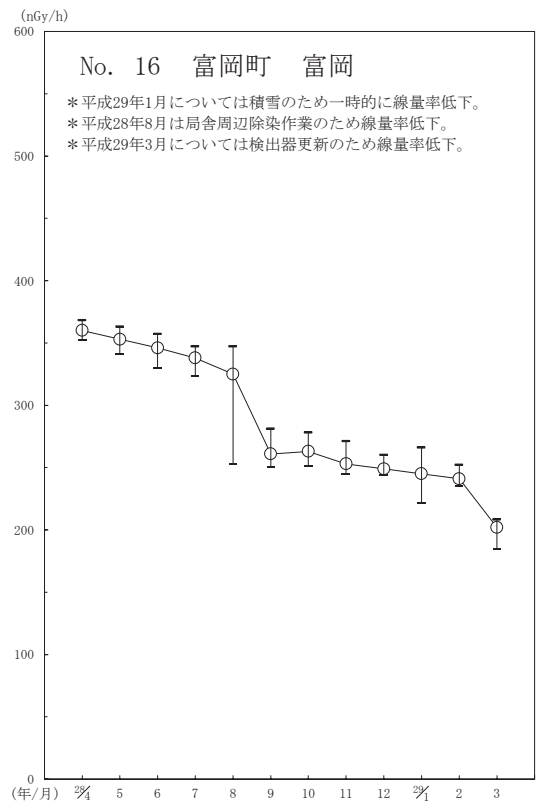
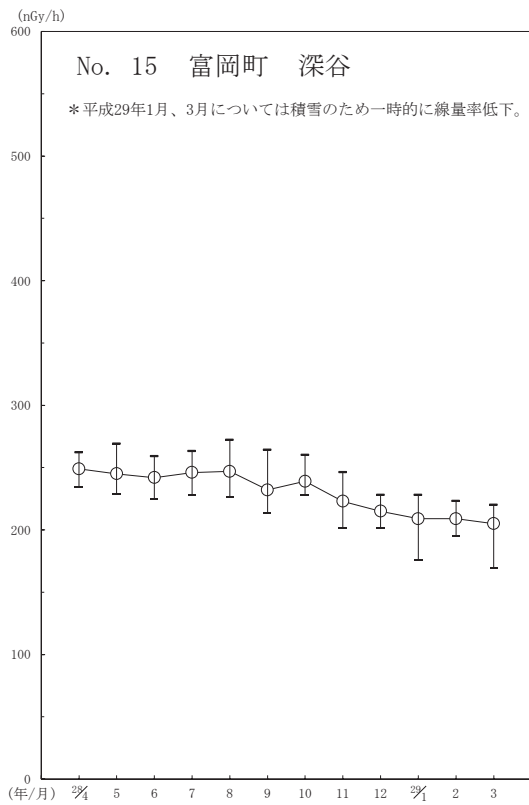
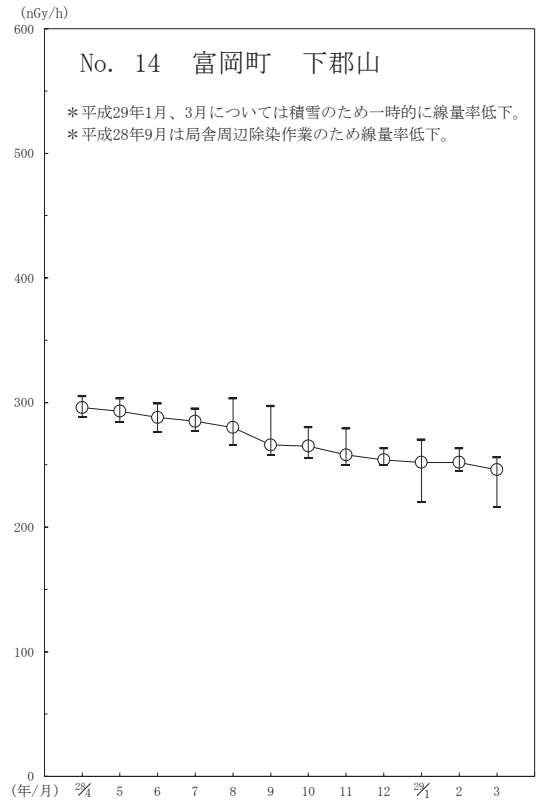
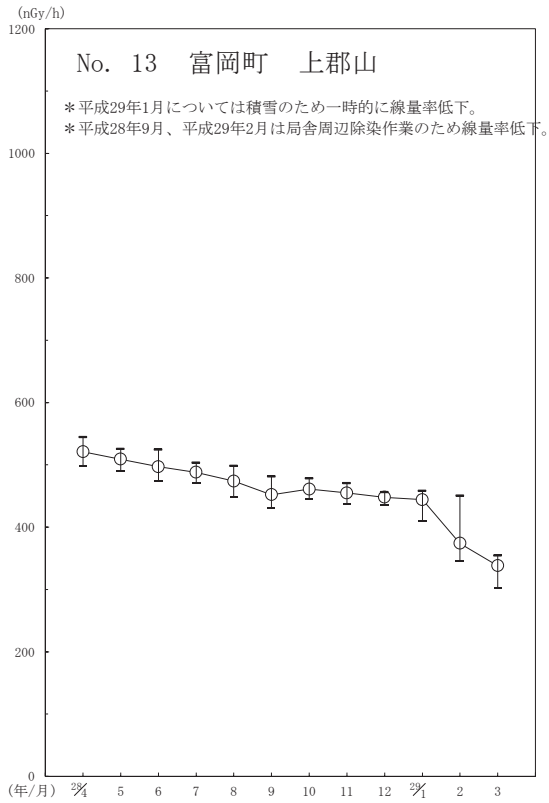
※電離箱検出器で測定している3地点は除外しています。

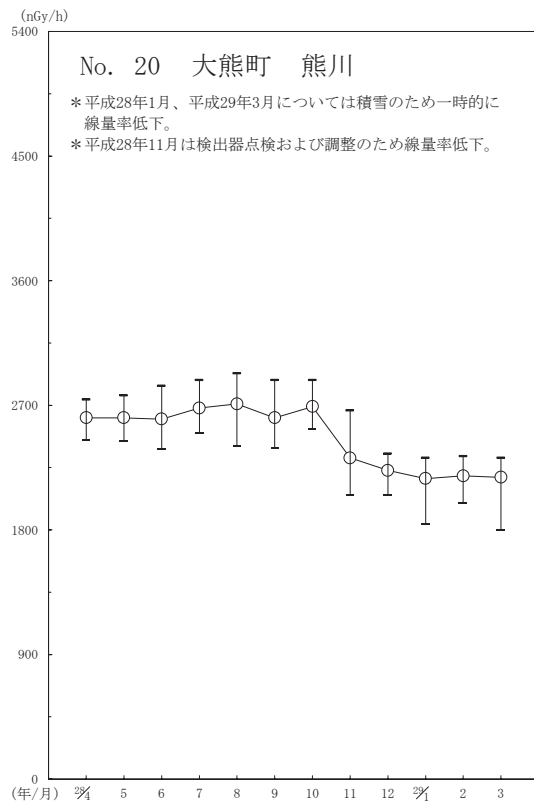
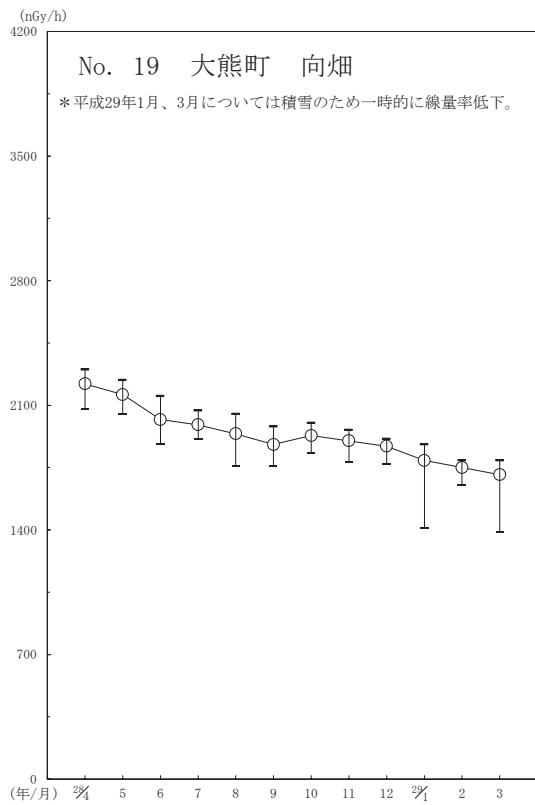
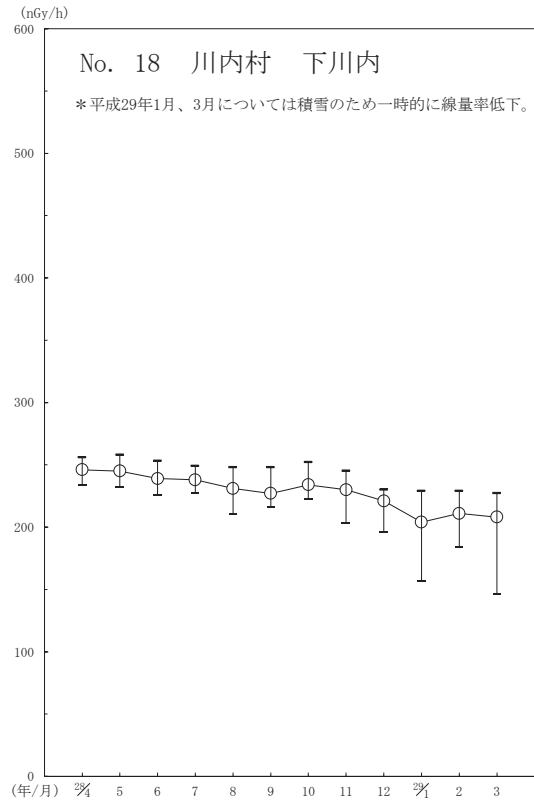
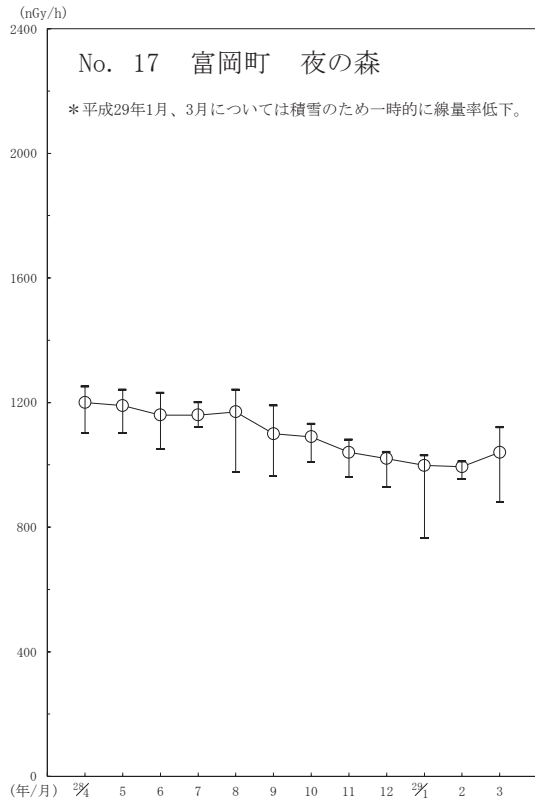
図 4. 1 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移



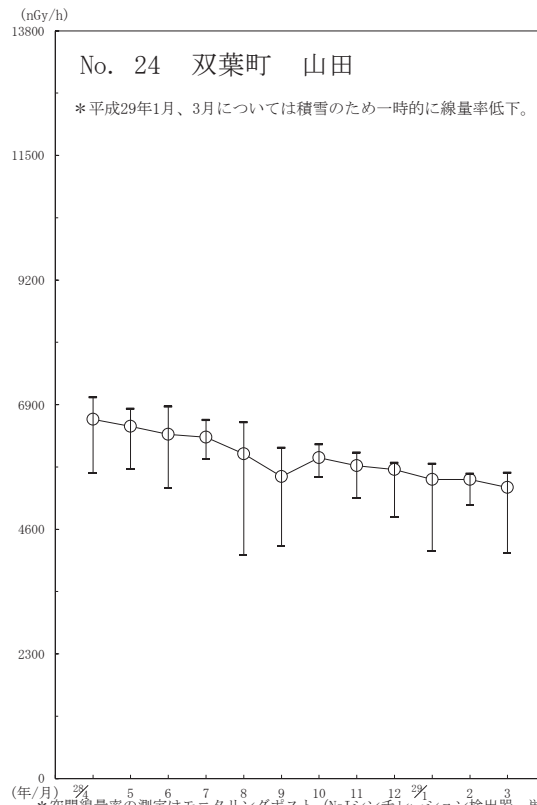
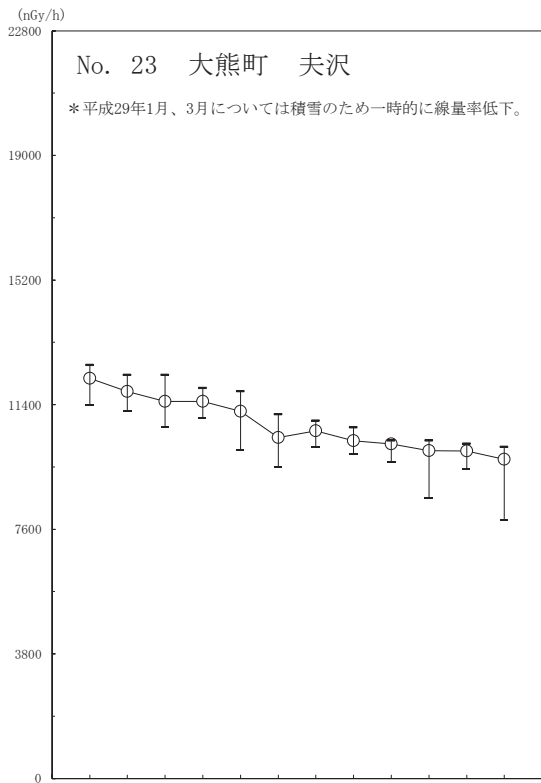
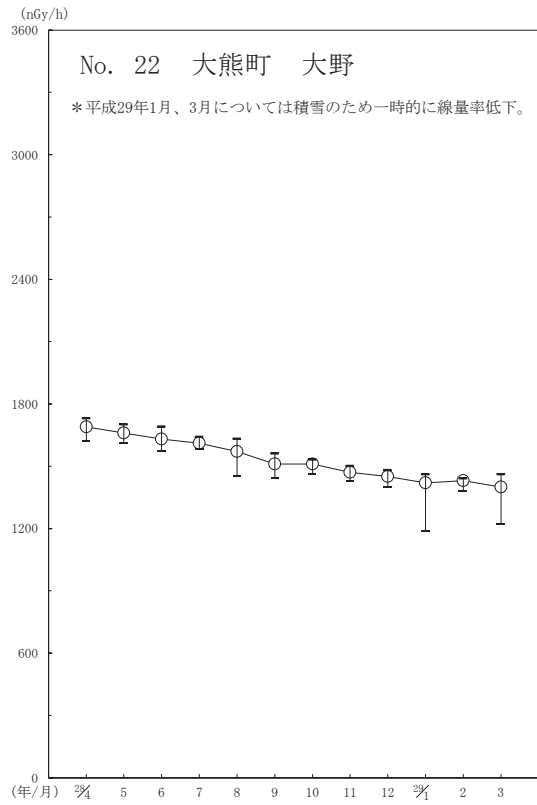
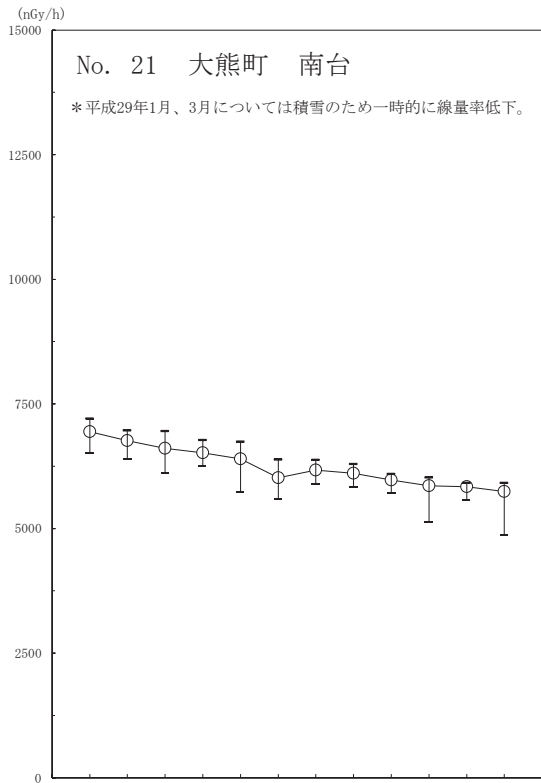






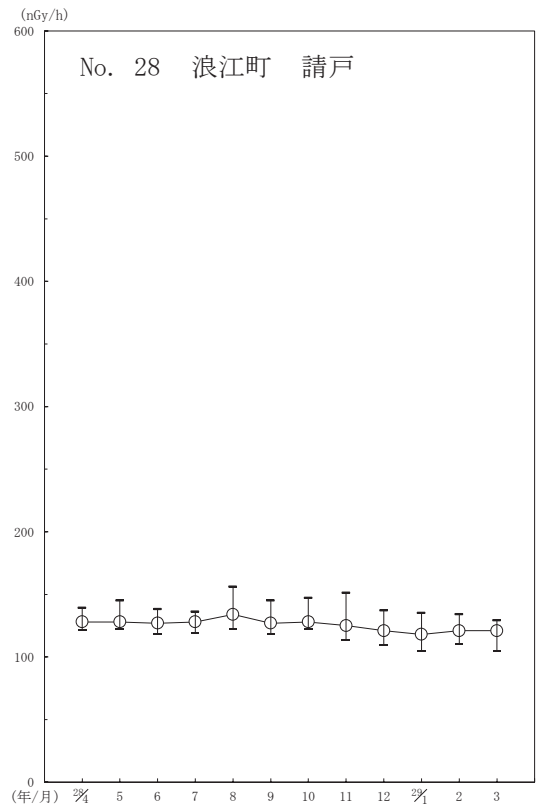
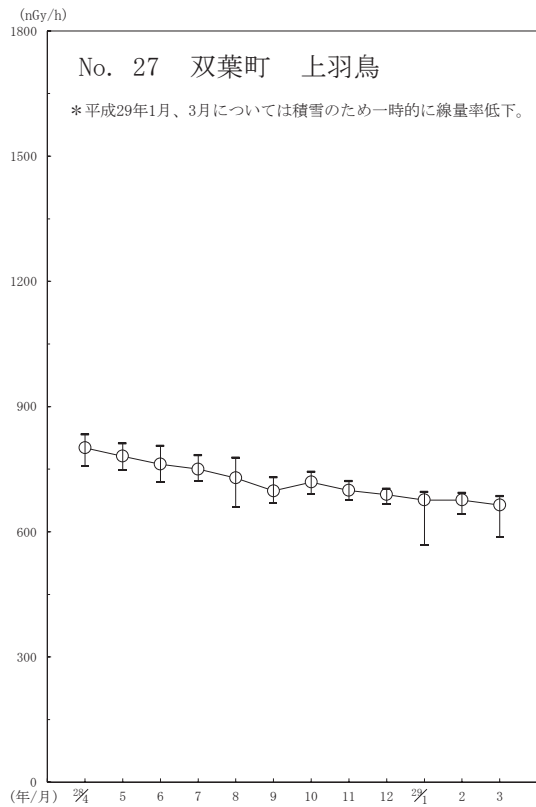
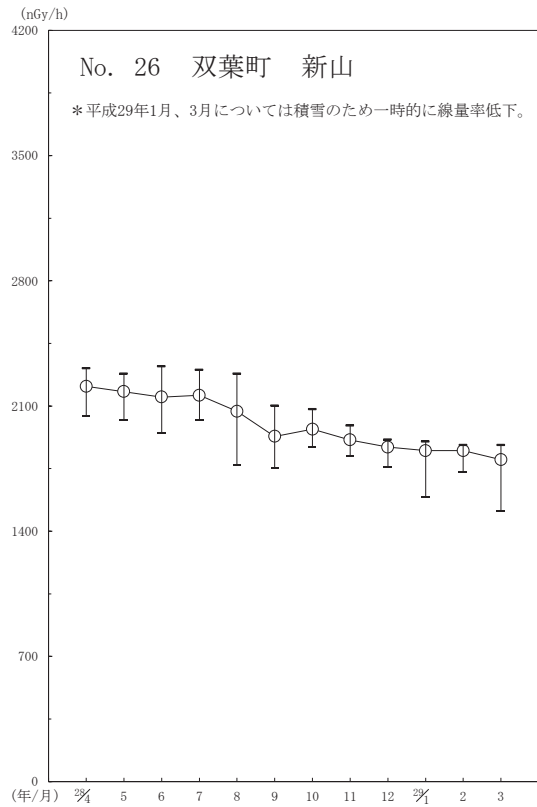
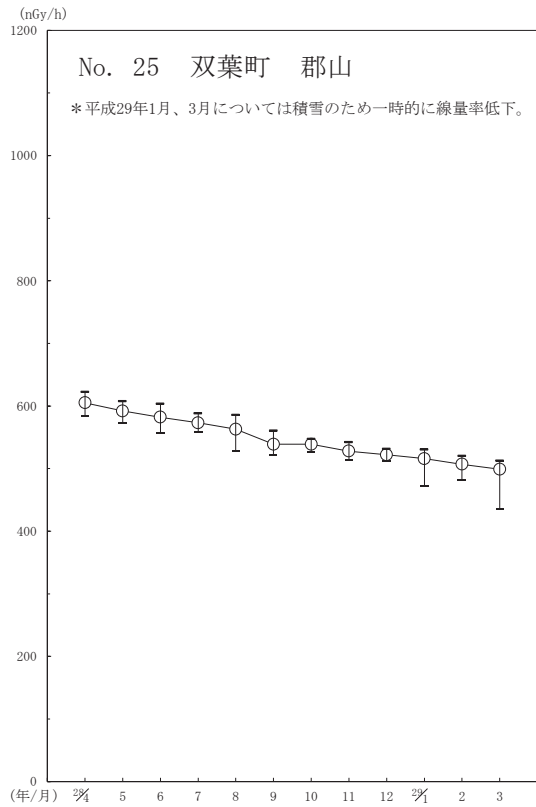


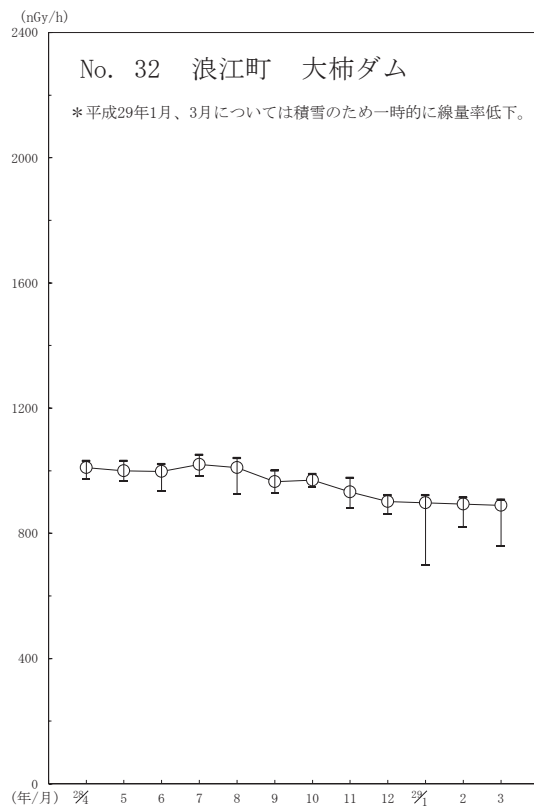
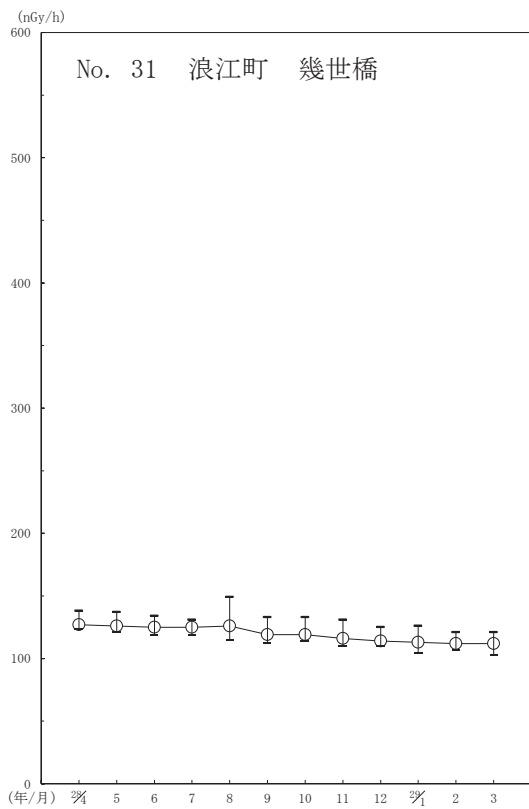
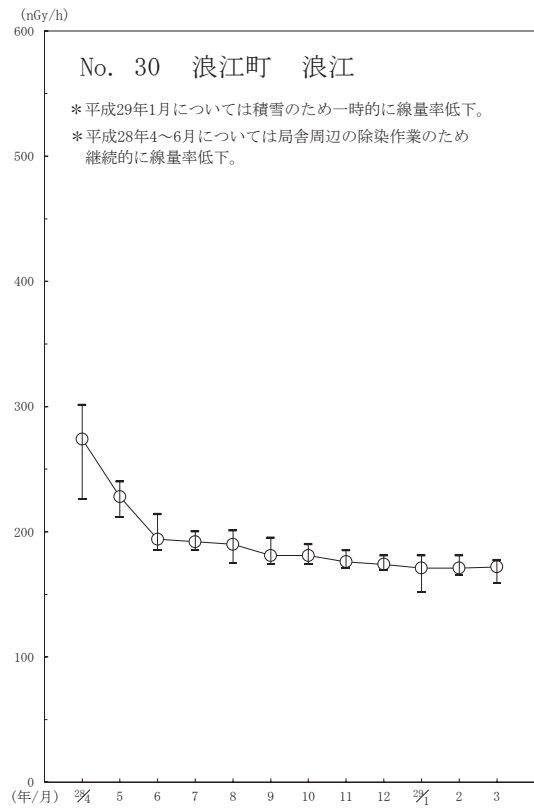
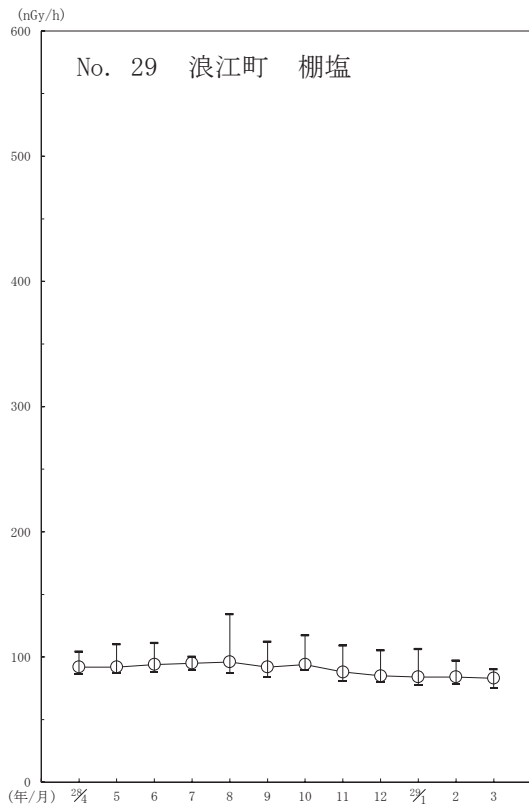


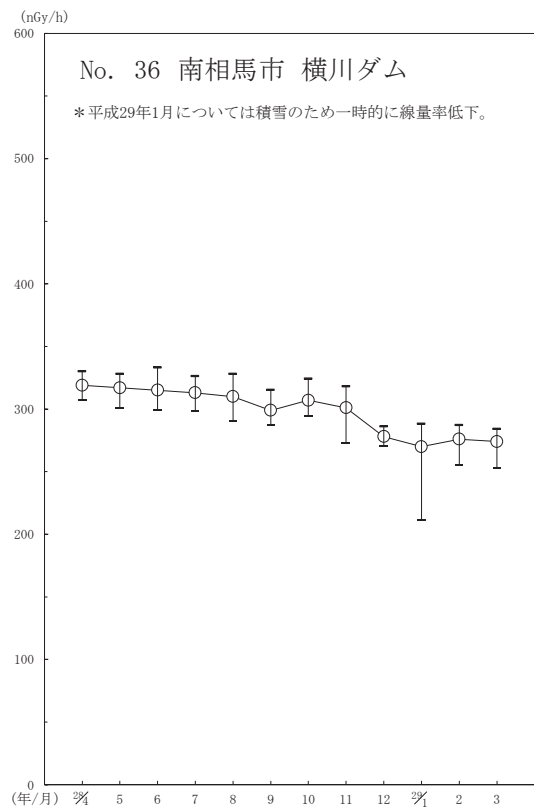
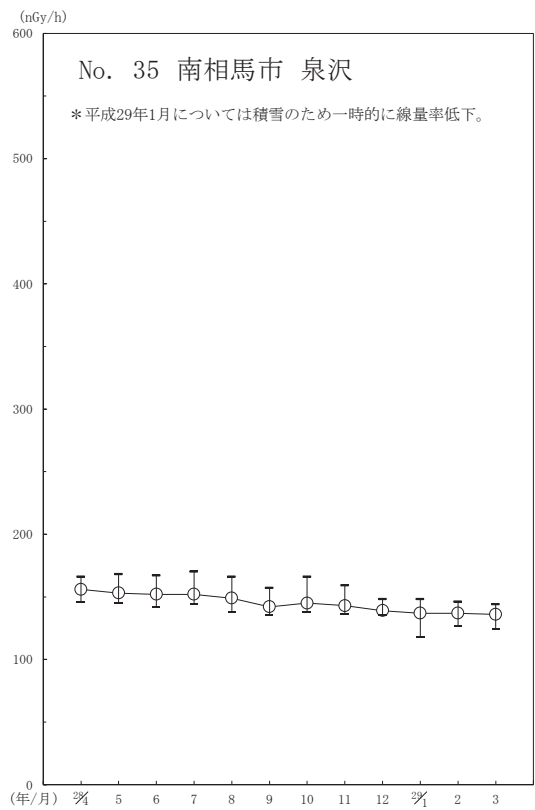
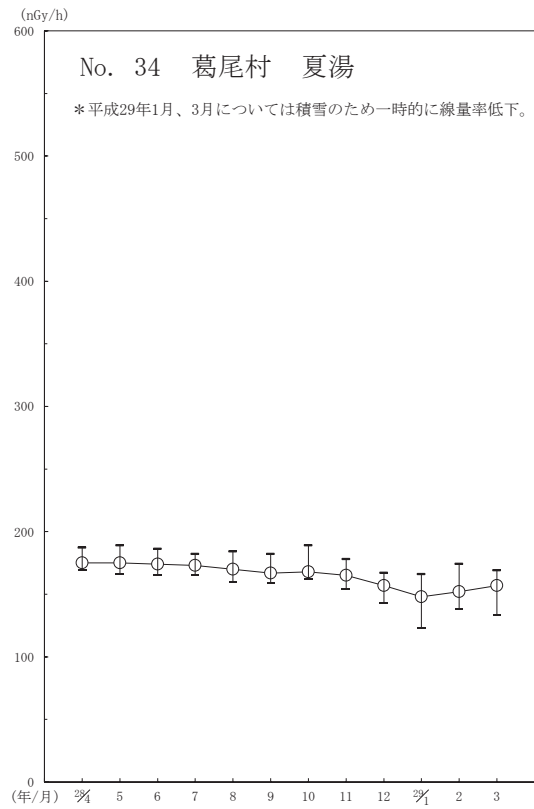
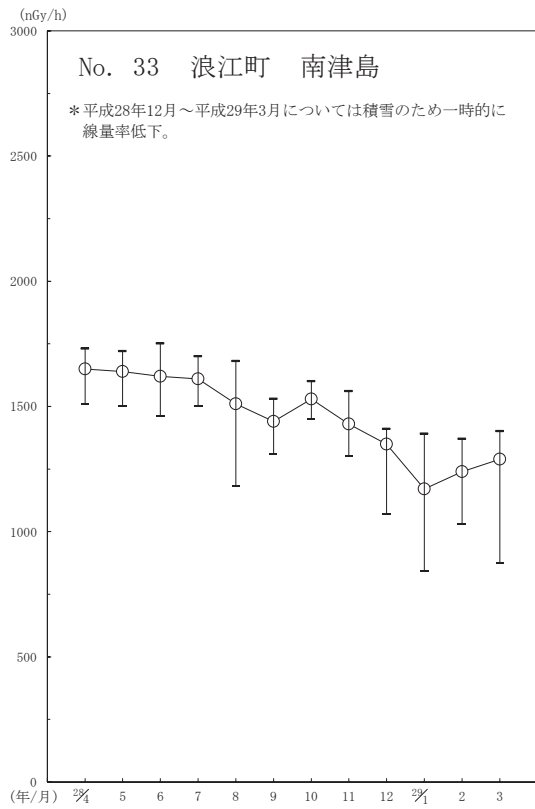


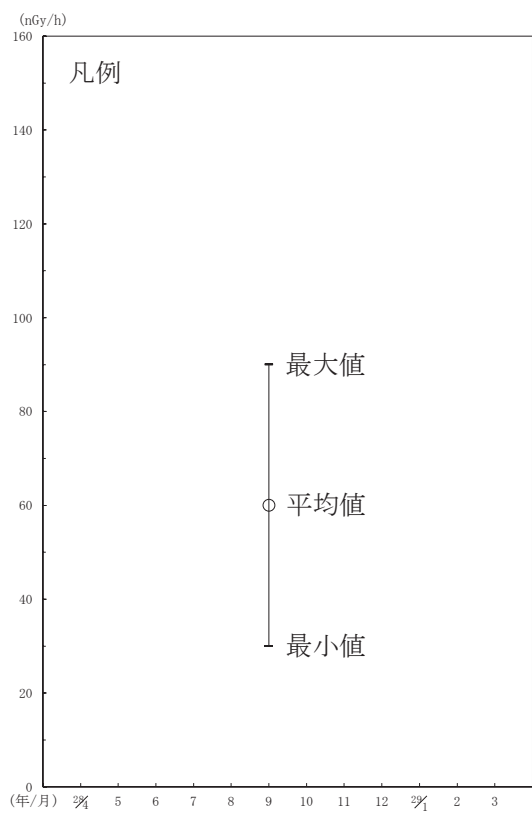
(年/月) 4/4 5/5 6/6 7/7 8/8 9/9 10/10 11/11 12/12 1/1 2/2 3/3  
 \*空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaIシンチレーション検出器、単位：ナノグレイ/時) により行ったが、概ね10,000nGy/h (10 μGy/h) を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：ナノグレイ/時) の測定値で補完した。

(年/月) 4/4 5/5 6/6 7/7 8/8 9/9 10/10 11/11 12/12 1/1 2/2 3/3  
 \*空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaIシンチレーション検出器、単位：ナノグレイ/時) により行ったが、概ね10,000nGy/h (10 μGy/h) を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：ナノグレイ/時) の測定値で補完した。









#### 4-1-2 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値\*1）を表4.2に示す。

最大は110 mGy（大熊町夫沢）で、最小は0.67 mGy（南相馬市萱浜）であった。

今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図4.2に示す。空間線量率と同様に年間を通じて穏やかな減少傾向を示している。

今年度測定値を事故前と比較すると、約2倍（檜葉町山田岡）～約83倍（大熊町大野、ただし事故前の測定値のない地点を除く。）と依然として大きく上回っているが、事故後の測定値と比較すると、最大で約1/8（浪江町小野田）にまで低下している。

表4.2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位 mGy/365日）

No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成26年度から 前年度まで	平成22年度から 平成25年度まで	事故前*2
1	いわき市 石しもり森	0.94	1.0～1.2	—	—
2	いわき市 よつくら倉	1.2	1.3～1.5	—	—
3	いわき市 大おの野	0.91	0.97～1.1	—	—
4	いわき市 ふくおか岡	1.0	1.1	—	—
5	いわき市 大おひ久	0.97	1.0～1.2	—	—
6	いわき市 すえつぎ続	1.4	1.6～1.8	—	—
7	いわき市 上みおがわ川	1.7	2.0～2.3	—	—
8	いわき市 志だんみまう名	1.7	1.9～2.2	—	—
9	いわき市 小じ白ろ井	0.88	0.94～1.0	—	—
10	田村市 場ば々	1.6	1.8～2.1	—	—
11	田村市 古るみち道	1.0	1.1	—	—
12	田村市 岩わ井さ沢	0.89	0.95～1.0	—	—
13	広野町 しもあさみがわ川	0.94	1.0～1.1	—	—
14	広野町 掃うきだいら平	1.2	1.3～1.4	—	—
15	檜葉町 やまだおか山田岡	0.94	1.2～1.5	2.1～4.5	0.51～0.52
16	檜葉町 乙としじろう郎	1.1	1.3～1.4	—	—
17	檜葉町 井いで出	1.2	1.3～1.5	3.5～7.3	0.53～0.55
18	檜葉町 かみしげおか岡	1.8	2.2～2.6	3.4～14	0.50～0.52
19	富岡町 おおた田	2.6	2.9～5.3	6.8～17	0.48～0.51
20	富岡町 あかぎ木	2.1	2.6～4.5	—	—
21	富岡町 おらがはま小良ヶ浜	19	23～29	23～71	0.47～0.52
22	富岡町 夜のもりきた北	8.3	10～12	15～51	0.47～0.48
23	富岡町 かみておか岡	3.7	5.3～11	—	—
24	川内村 みつし石	2.9	3.5～4.2	—	—
25	川内村 かいのさ坂	4.4	5.3～6.6	—	—
26	川内村 こまいさわ沢	2.1	2.3	—	—
27	川内村 かみかわうち	0.90	0.95～1.0	—	—

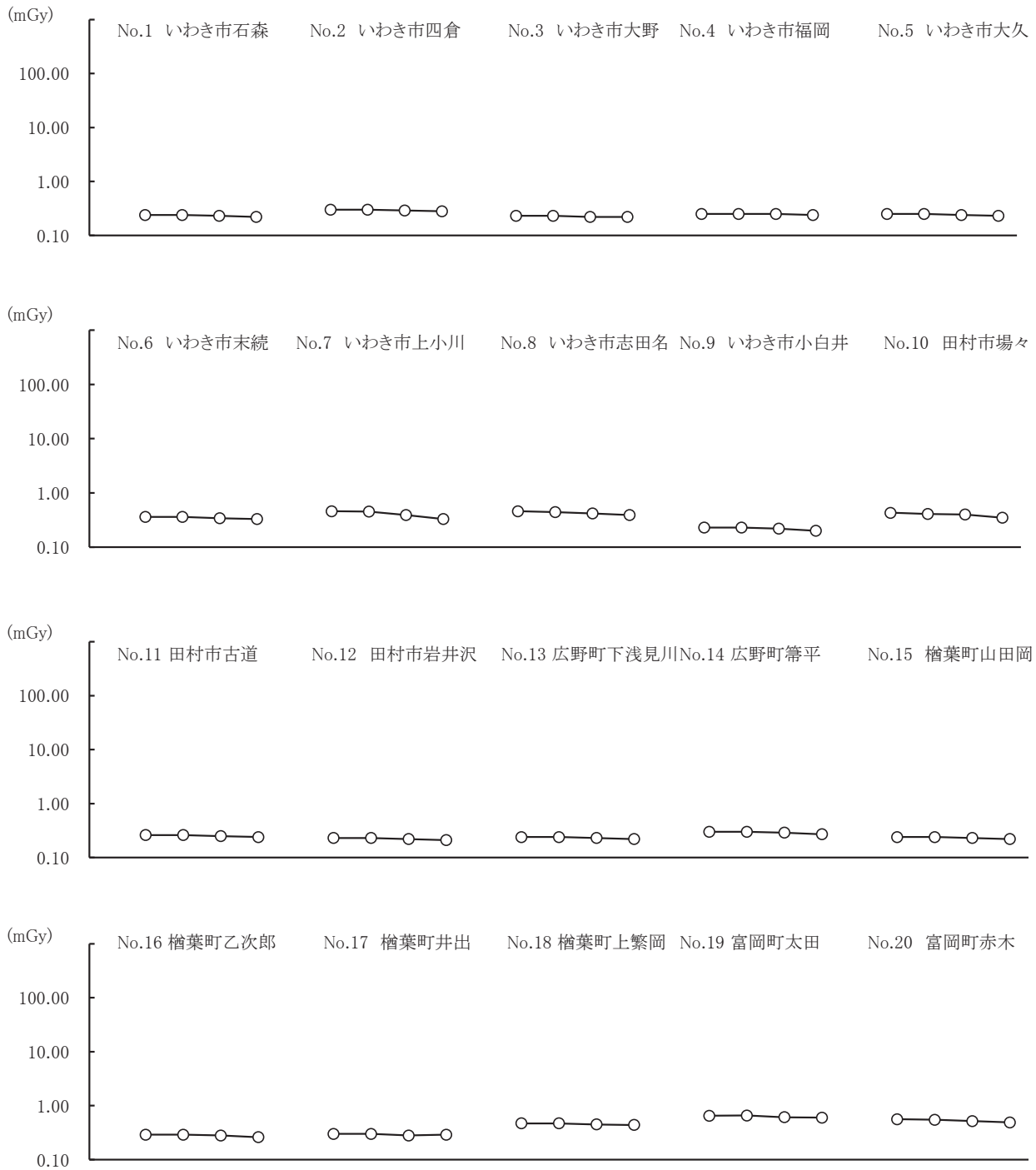
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成 26 年度から 前年度まで	平成 22 年度から 平成 25 年度まで	事故前*2
28	大熊町 大川原	1.9	2.2~2.6	—	—
29	大熊町 旭ヶ丘	2.2	2.5~3.0	—	—
30	大熊町 野上	15	18~21	17~54	0.53~0.56
31	大熊町 熊が川	38	47~58	76~170	0.48~0.52*3
32	大熊町 大野	43	47~53	63~140	0.52~0.53
33	大熊町 夫とざ沢	110	140~170	200~340*4	—
34	大熊町 湯の神	12	14~17	—	—
35	大熊町 長者原	33	39~49	60~130	0.42~0.44
36	双葉町 清戸迫	6.8	8.4~10	12~24	0.48~0.52
37	双葉町 郡山	5.4	6.7~8.1	7.8~17	0.52~0.55*5
38	双葉町 長が塚	15	18~21	25~49	0.48~0.51
39	浪江町 井出	77	93~110	—	—
40	浪江町 請戸	1.5	1.7~1.9	2.3~3.7	0.52~0.56*6
41	浪江町 小野田	5.5	18	19~43	0.52~0.53
42	浪江町 幾世橋	1.5	1.6~2.8	2.4~5.7	0.50~0.52
43	浪江町 刈宿	4.6	13~25	—	—
44	浪江町 昼曾根	41	50~64	—	—
45	浪江町 津島	18	20~25	—	—
46	葛尾村 大放	1.9	2.2~2.7	—	—
47	葛尾村 落合	2.4	2.8~3.7	—	—
48	葛尾村 野行	15	19~28	—	—
49	南相馬市 浦尻	1.1	1.3~1.4	1.7~2.3	—
50	南相馬市 耳が谷	1.4	1.6~1.9	2.6~5.1	0.55~0.59
51	南相馬市 川房	5.9	10~16	—	—
52	南相馬市 関場	3.0	3.8~4.4	3.6~9.2	0.51~0.56
53	南相馬市 高	1.1	1.2~1.6	—	—
54	南相馬市 大木戸	0.83	0.89~1.0	—	—
55	南相馬市 萱浜	0.67	0.69~0.72	—	—
56	南相馬市 大原	2.7	3.9~5.0	—	—
57	南相馬市 川子	1.2	1.4~1.6	—	—
58	飯館村 蕨平	4.3	4.4~13	—	—
59	飯館村 長ど泥	17	20~24	—	—
60	飯館村 飯樋	2.9	3.5~7.6	—	—
61	飯館村 白石	5.2	6.0~8.3	—	—
62	飯館村 草野	4.8	5.6~7.3	—	—
63	川俣町 山木屋坂下	4.6	5.5~7.1	—	—

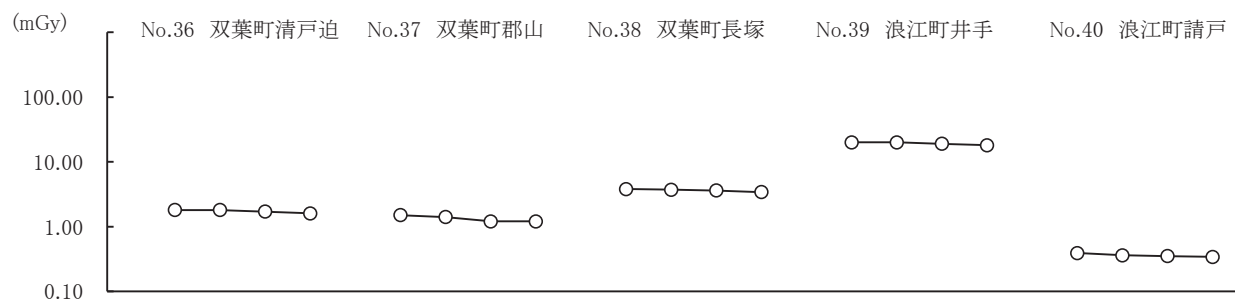
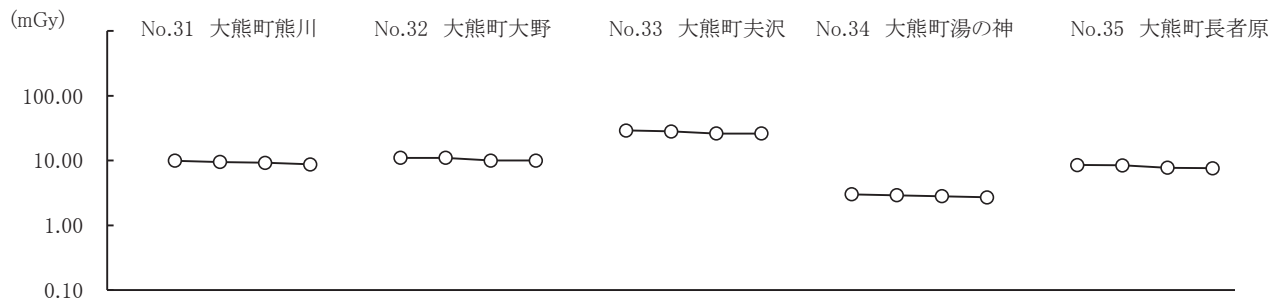
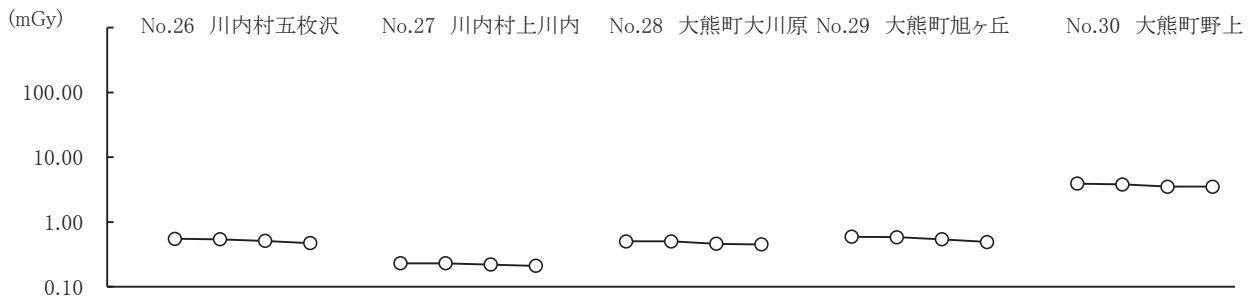
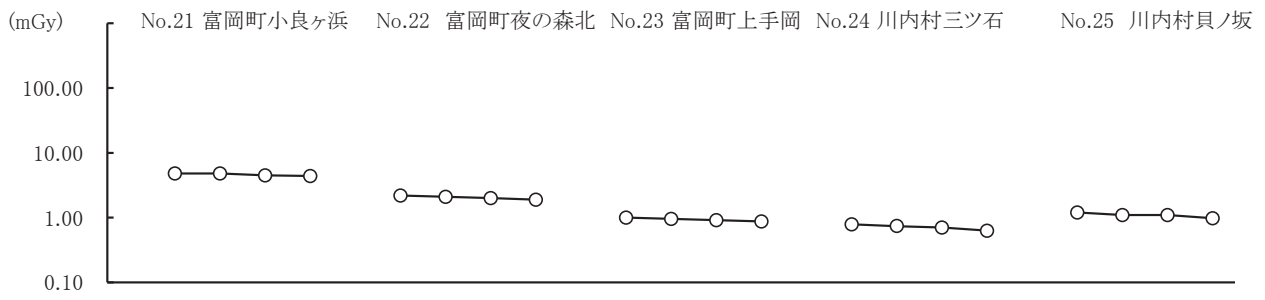
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成 26 年度から 前年度まで	平成 22 年度から 平成 25 年度まで	事故前*2
64	川俣町 山 <sup>や</sup> 木 <sup>ま</sup> 屋 <sup>き</sup>	1.6	2.0～3.2	—	—

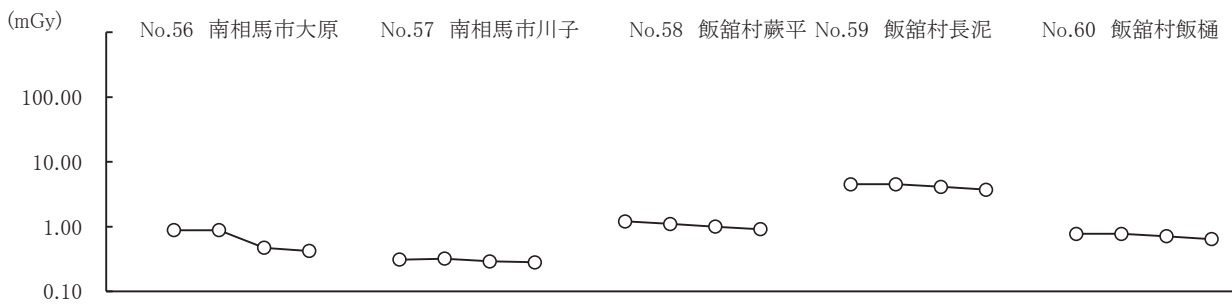
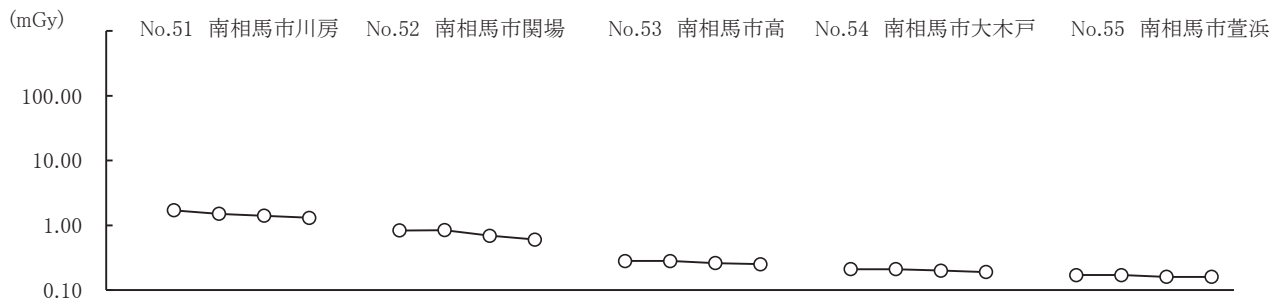
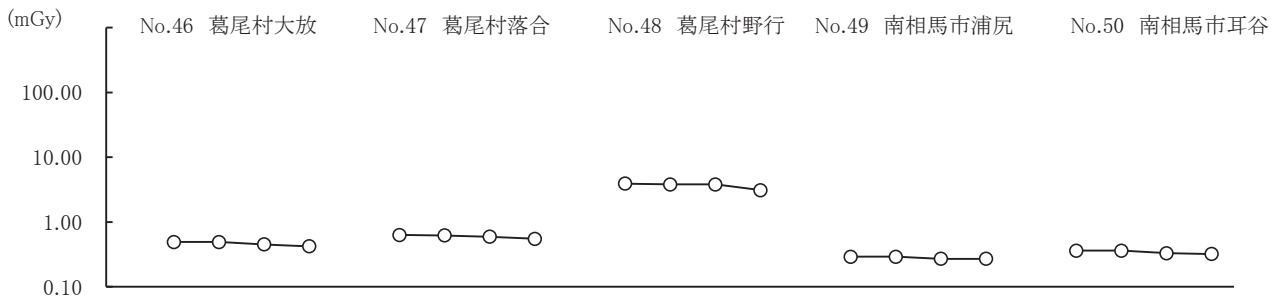
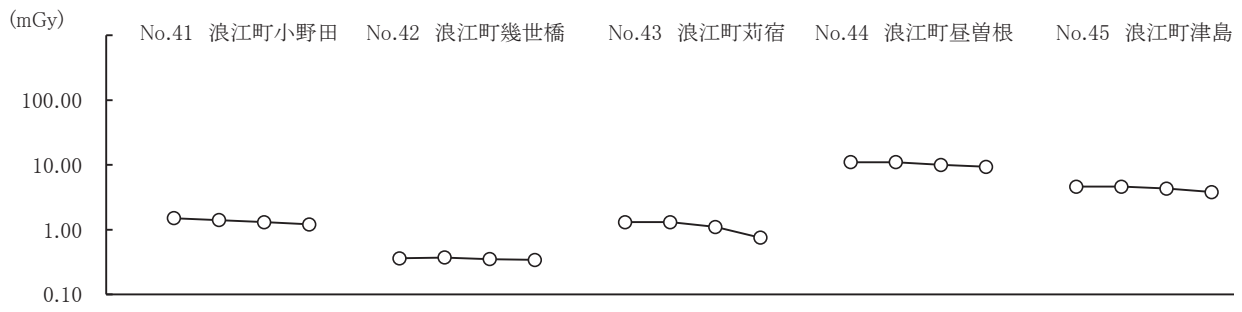
- 注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域。
2. \*1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を 365 日相当に換算し、有効数字 2 桁で表示。
3. \*2 事故前の測定値は平成 15 年度から平成 21 年度までの値。
4. \*3 No. 31 大熊町熊川については、東日本大震災（津波）により素子が流失した後、平成 23 年 4 月 21 日に代替地点に再設置したため、事故前の測定値については、従前の測定地点のものを参考値としている。
5. \*4 No. 33 大熊町夫沢については、東日本大震災後の平成 23 年 10 月 5 日より測定を開始したため、平成 23 年度の測定値については、平成 23 年 10 月 5 日から平成 24 年 4 月 12 日までの値を年間相当値に換算。
6. \*5 No. 37 双葉町郡山については、局舎移転に伴い、平成 15 年 12 月 25 日に測定地点を移動したため、事故前の測定値は平成 16 年度から平成 21 年度までの測定値。
7. \*6 No. 40 浪江町請戸については、東日本大震災（津波）により素子が流失した後、平成 23 年 5 月 19 日に代替地点に再設置したため、事故前の測定値については、従前の測定地点のものを参考値としている。

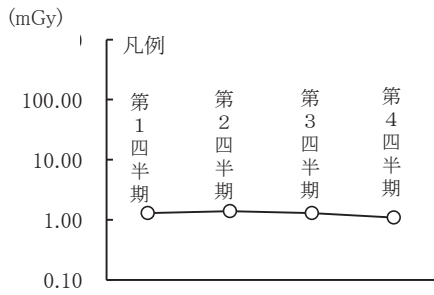
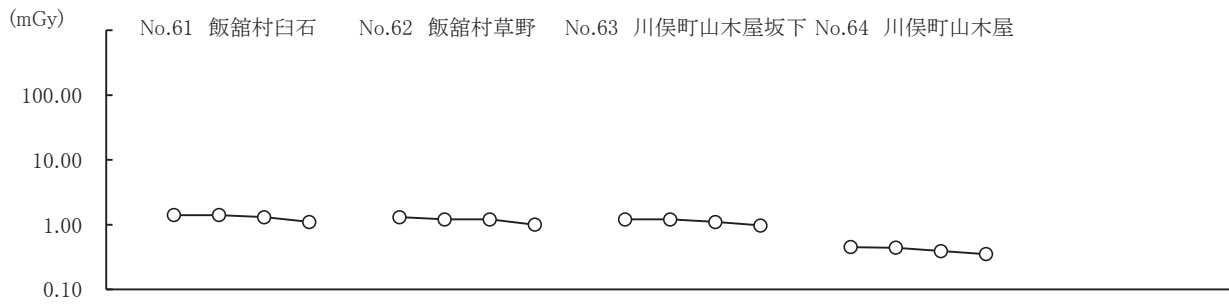


図4.2 空間積算線量(90日換算値<sup>\*1</sup>)の推移









(注) \*1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

## 4-2 環境試料

### 4-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表 4.3 に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の年間平均値は、0.012 Bq/m<sup>3</sup>（田村市都路馬洗戸）～0.042 Bq/m<sup>3</sup>（葛尾村夏湯）、最大値は0.084 Bq/m<sup>3</sup>（双葉町郡山）～0.30 Bq/m<sup>3</sup>（葛尾村夏湯）であり、共に事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値とほぼ同程度となっている。

全ベータ放射能についても、今年度の年間平均値が0.030 Bq/m<sup>3</sup>（双葉町郡山）～0.068 Bq/m<sup>3</sup>（富岡町富岡、浪江町大柿ダム、葛尾村夏湯）、最大値が0.13 Bq/m<sup>3</sup>（双葉町郡山）～0.46 Bq/m<sup>3</sup>（楡葉町繁岡）であり、共に事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値とほぼ同程度となっている。

なお、全アルファ・全ベータ放射能に良い相関が見られていることから、変動の要因は自然放射能の影響によるものと考えられる（図 4.3 全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関を参照）。

表 4.3 大気浮遊じんの全アルファ放射能・全ベータ放射能測定結果

（単位 Bq/m<sup>3</sup>）

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	いわき市 おがわ 小川	全アルファ放射能	0.035	0.29	0.035～0.043 (0.42)	—	—
		全ベータ放射能	0.054	0.33	0.051～0.059 (0.43)	—	—
2	田村市 みやこじょうまあらいど 都路馬洗戸	全アルファ放射能	0.012	0.098	0.012～0.015 (0.17)	—	—
		全ベータ放射能	0.031	0.14	0.028～0.030 (0.15)	—	—
3	広野町 こたきだいら 小滝平	全アルファ放射能	0.016	0.15	0.015～0.022 (0.17)	—	—
		全ベータ放射能	0.036	0.22	0.031～0.039 (0.19)	—	—
4	楡葉町 きとだむ 木戸ダム	全アルファ放射能	0.022	0.18	0.023～0.027 (0.17)	—	—
		全ベータ放射能	0.041	0.25	0.038～0.043 (0.19)	—	—
5	楡葉町 しげおか 繁岡	全アルファ放射能	0.021	0.28	0.022～0.025 (0.30)	0.019～0.025 (0.34)	0.020～0.025 (0.19)
		全ベータ放射能	0.046	0.46	0.049～0.055 (0.45)	0.050～0.14 (25)	0.042～0.054 (0.32)

No	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
6	富岡町 とみおか 富岡	全アルファ放射能	0.019*5	0.12*5	0.023～0.029 (0.24)	0.018～0.020 (0.24)	0.021～0.028 (0.35)
		全ベータ放射能	0.068*5	0.38*5	0.043～0.050 (0.33)	0.042～0.064 (52)	0.039～0.048 (0.48)
7	川内村 しもかわうち 下川内	全アルファ放射能	0.027	0.20	0.032～0.034 (0.23)	—	—
		全ベータ放射能	0.049	0.26	0.050～0.051 (0.27)	—	—
8	大熊町 おおの 大野	全アルファ放射能	0.013	0.099	0.016～0.019 (0.16)	0.017～0.018 (0.19)	0.020～0.026 (0.35)
		全ベータ放射能	0.059	0.32	0.044～0.047 (0.24)	0.048～0.098 (1.3)	0.039～0.049 (0.54)
9	大熊町 おつとぎわ 夫沢	全アルファ放射能	0.014	0.13	0.018～0.021 (0.21)	—	0.022～0.032 (0.58)
		全ベータ放射能	0.067	0.41	0.088～0.090 (0.33)	—	0.042～0.057 (0.78)
10	双葉町 こおりやま 郡山	全アルファ放射能	0.013	0.084	0.012～0.014 (0.094)	0.012～0.015 (0.15)	0.015～0.020 (0.14)
		全ベータ放射能	0.030	0.13	0.030～0.035 (0.26)	0.037～0.039 (0.80)	0.032～0.042 (0.22)
11	浪江町 なげはし 幾世橋	全アルファ放射能	0.023	0.19	0.026 (0.17)	—	—
		全ベータ放射能	0.042	0.25	0.047 (0.25)	—	—
12	浪江町 おおがきだむ 大柿ダム	全アルファ放射能	0.032	0.26	0.044～0.045 (0.31)	—	—
		全ベータ放射能	0.068	0.42	0.067 (0.35)	—	—
13	葛尾村 なつゆ 夏湯	全アルファ放射能	0.042	0.30	0.042～0.051 (0.35)	—	—
		全ベータ放射能	0.068	0.39	0.065～0.073 (0.45)	—	—

No	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成 25 年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
14	南相馬市 いずみさわ 泉沢	全アルファ放射能	0.018	0.11	0.018～0.021 (0.13)	—	—
		全ベータ放射能	0.036	0.16	0.031～0.035 (0.15)	—	—

(注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域。

2. \*1 平均値は、6 時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して算出。

3. \*2 最大値は、6 時間ごとの測定値の最大値。

4. \*3 事故前より測定していた測定地点の事故後の最大値は、東日本大震災に伴う停電の復旧後の期間における最大値であるため、復旧時期が早いほど高い値となっている。

No.5、6 平成 23 年 4 月 14 日に採取開始

No.8 平成 23 年 6 月 10 日に採取開始

No.10 平成 23 年 9 月 16 日に採取開始

No.9 平成 26 年 4 月 23 日に採取開始

また、以下の測定地点は事故後に運用開始している。

No.1～4、7、12～14 平成 26 年度から運用開始

No.11 平成 27 年度から運用開始

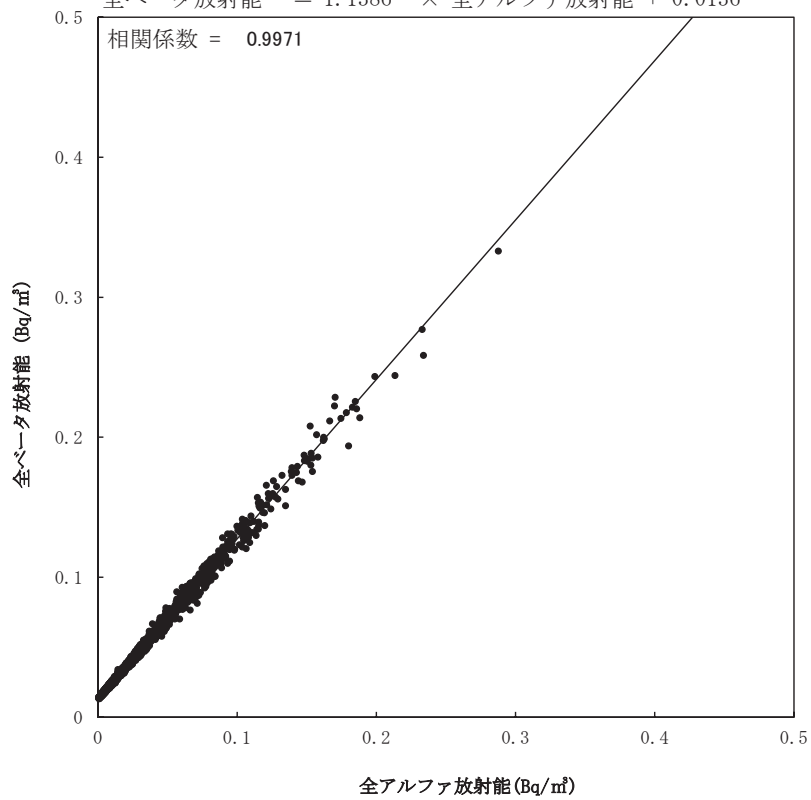
5. \*4 「事故前」の適用期間は、機器更新、新たに測定機を設置、局舎を移転した年度以降の期間であり、No.5、10 は平成 20 年度から、No.6、8、9 は平成 11 年度から、東日本大震災発生の前日（平成 23 年 3 月 10 日）まで。

6. \*5 配管部付属機器の破損が確認されたため、7 月から 10 月までを参考値とする。

### 図4.3 全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関

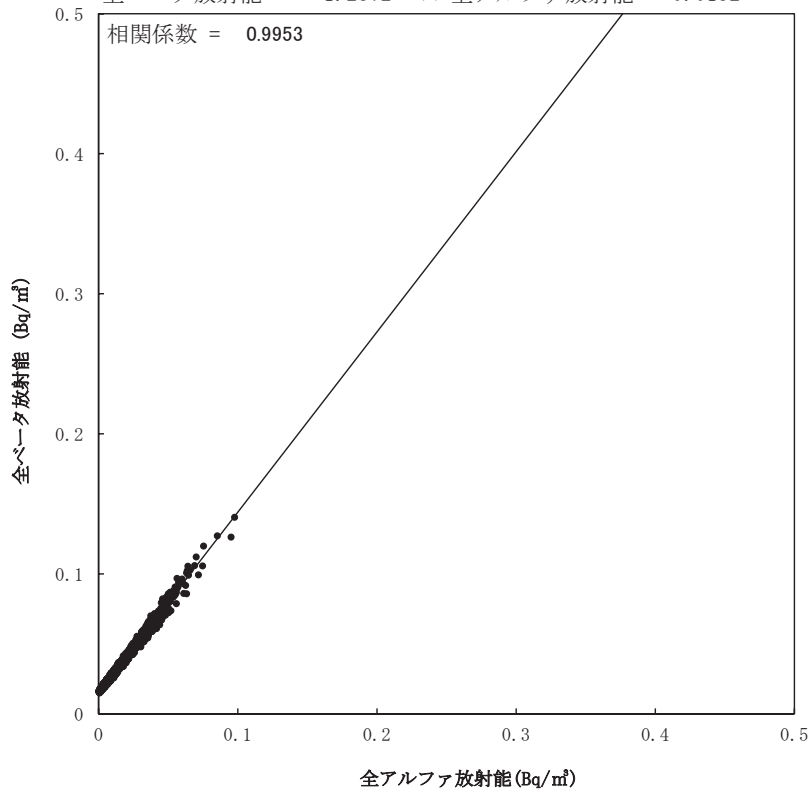
No.1 いわき市小川

$$\text{全ベータ放射能} = 1.1386 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0136$$



No.2 田村市都路馬洗戸

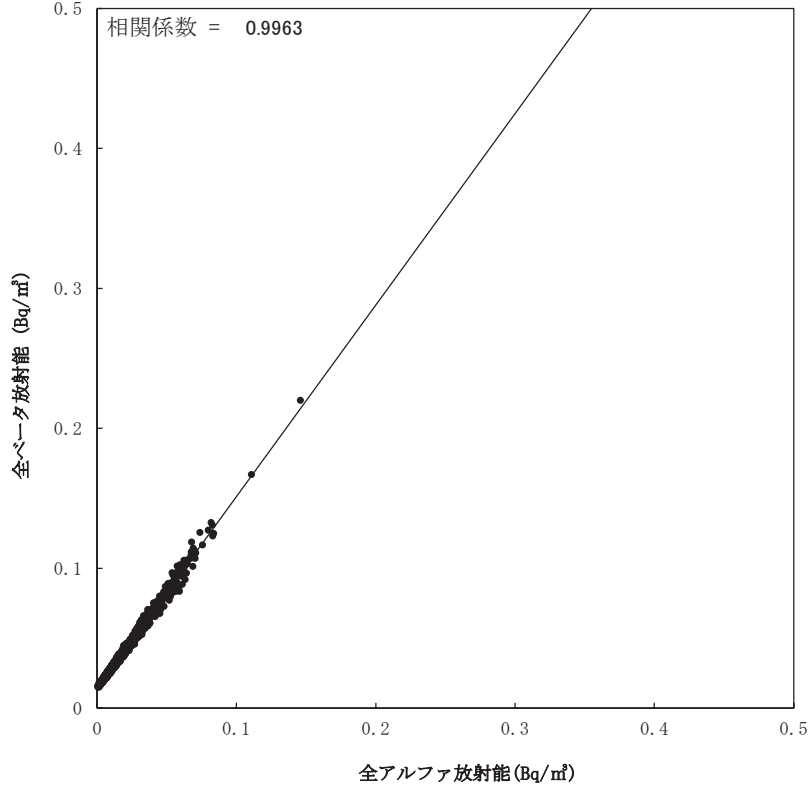
$$\text{全ベータ放射能} = 1.2872 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0152$$





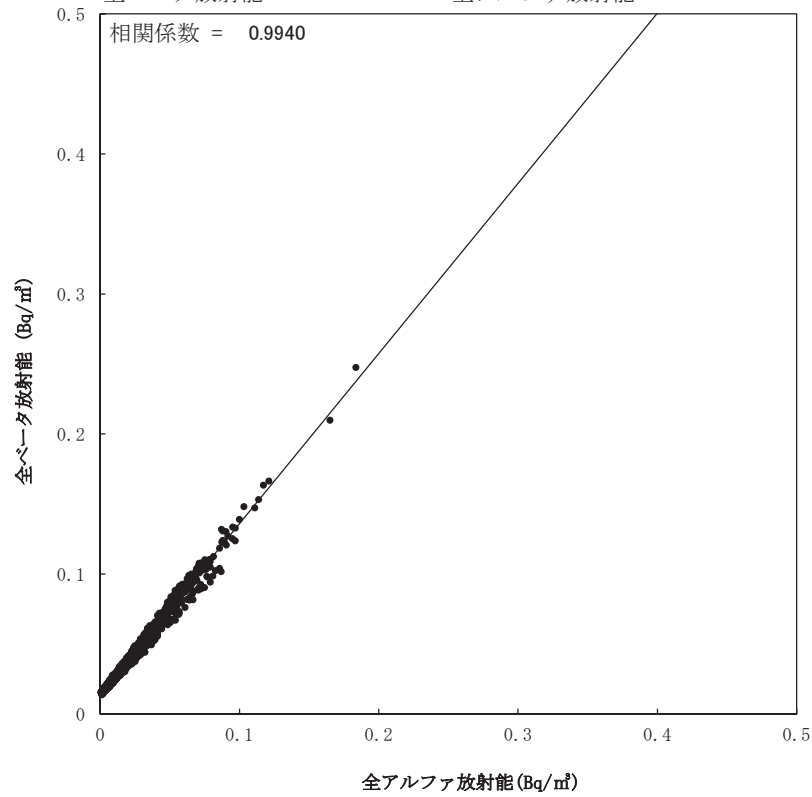
No. 3 広野町小滝平

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3676 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0145$$



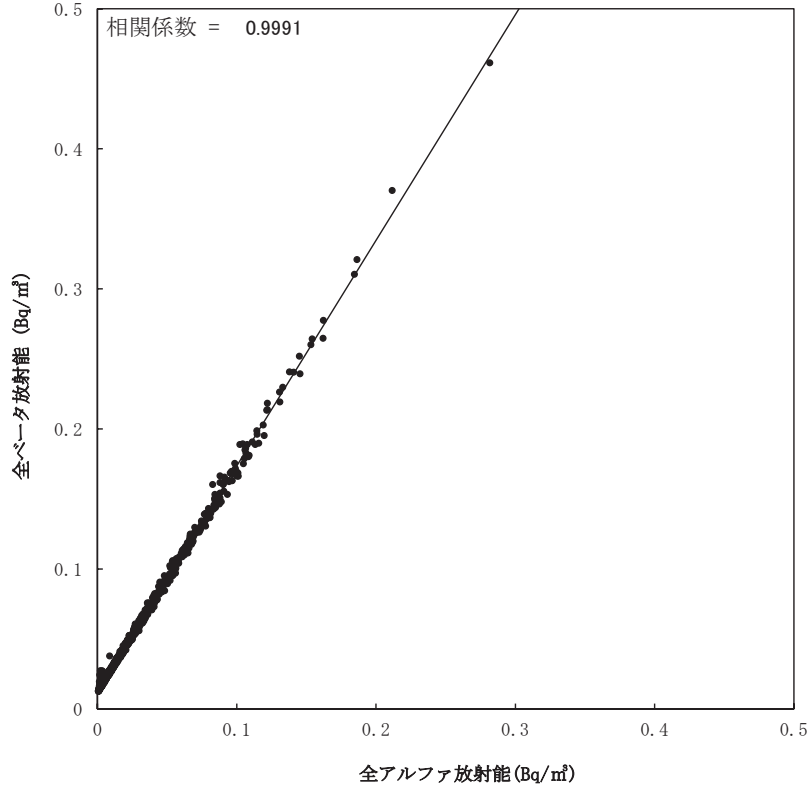
No. 4 檜葉町木戸ダム

$$\text{全ベータ放射能} = 1.2157 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0143$$



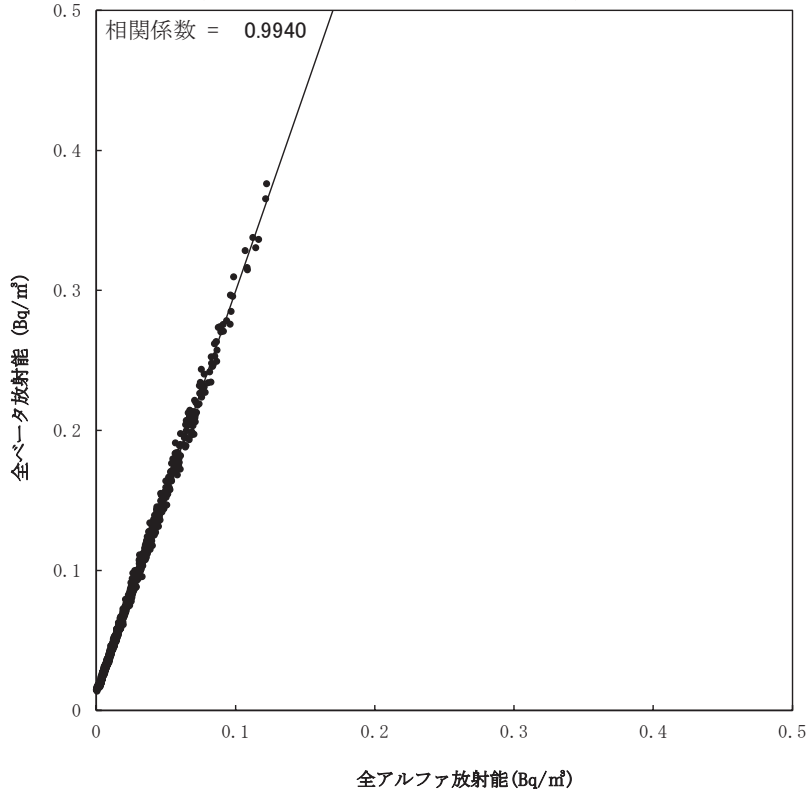
No. 5 檜葉町繁岡

$$\text{全ベータ放射能} = 1.6110 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0124$$



No. 6 富岡町富岡

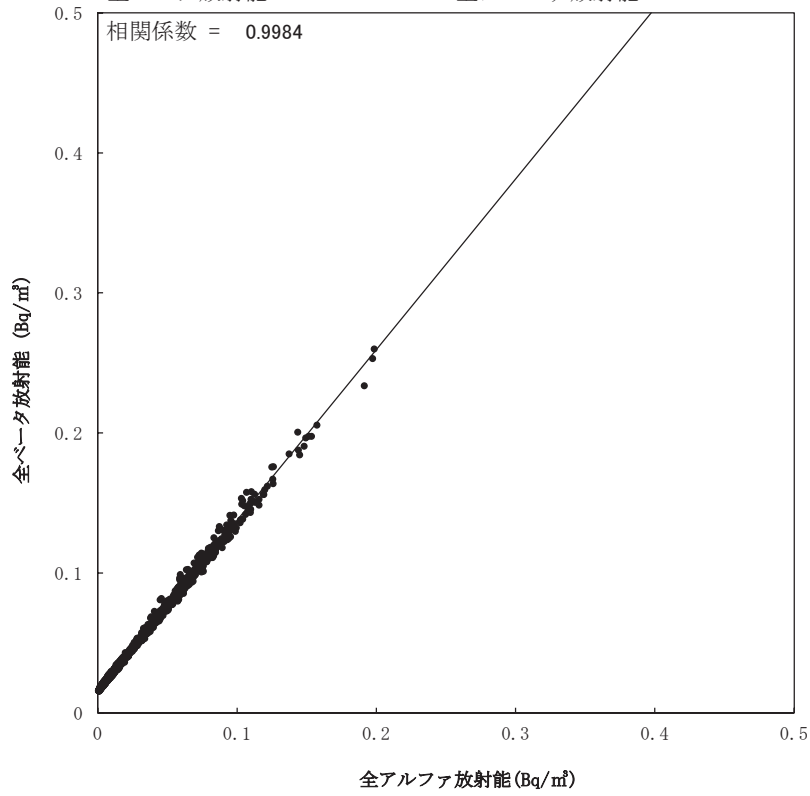
$$\text{全ベータ放射能} = 2.8691 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0124$$



No. 7 川内村下川内

$$\text{全ベータ放射能} = 1.2187 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0157$$

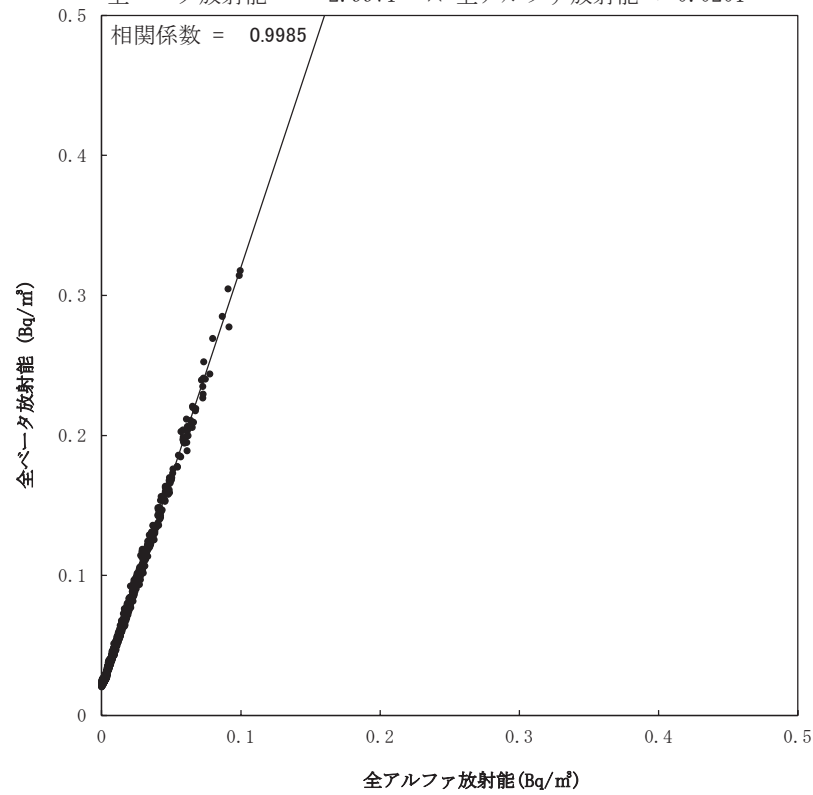
相関係数 = 0.9984



No. 8 大熊町大野

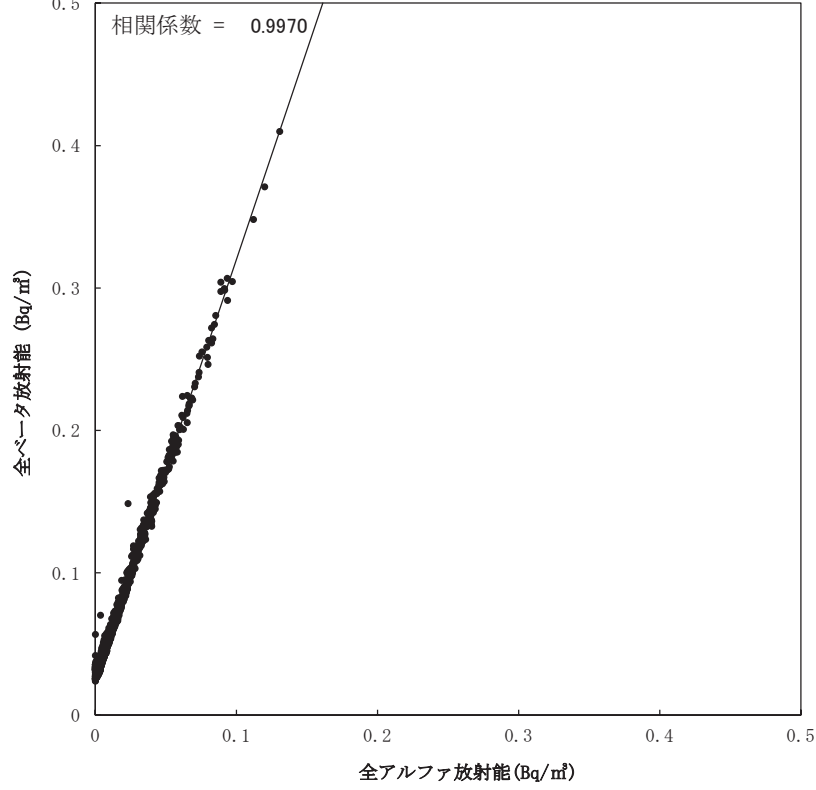
$$\text{全ベータ放射能} = 2.9971 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0201$$

相関係数 = 0.9985



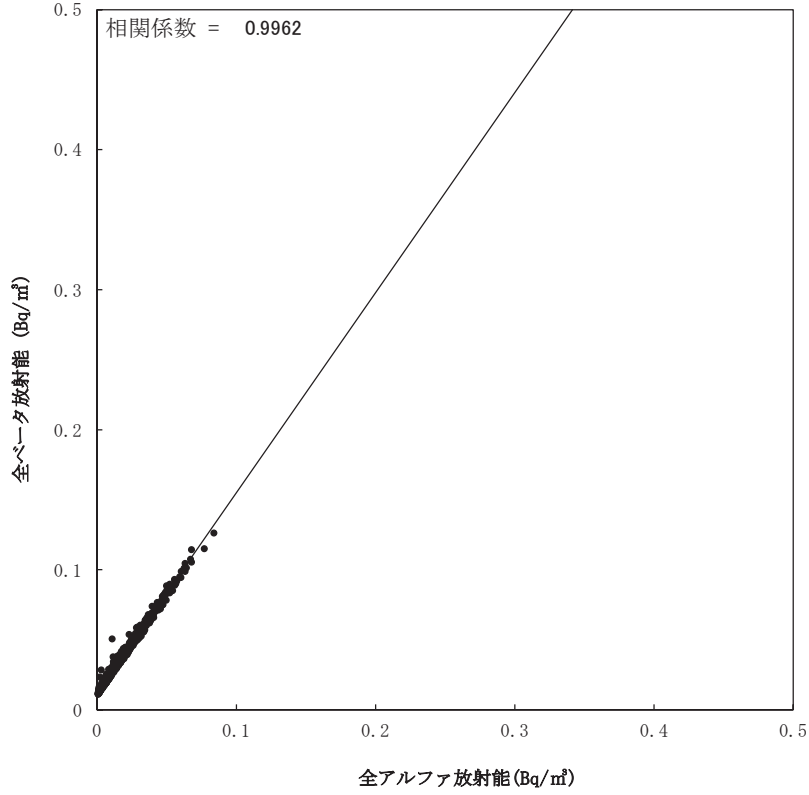
No. 9 大熊町夫沢

$$\text{全ベータ放射能} = 2.9407 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0258$$



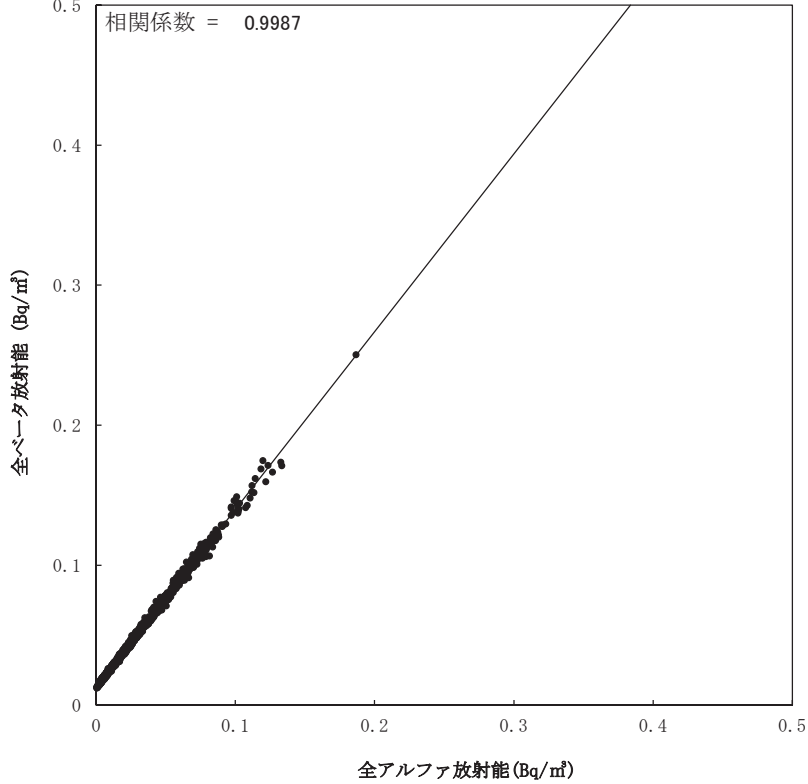
No. 10 双葉町郡山

$$\text{全ベータ放射能} = 1.4295 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0119$$



No. 11 浪江町幾世橋

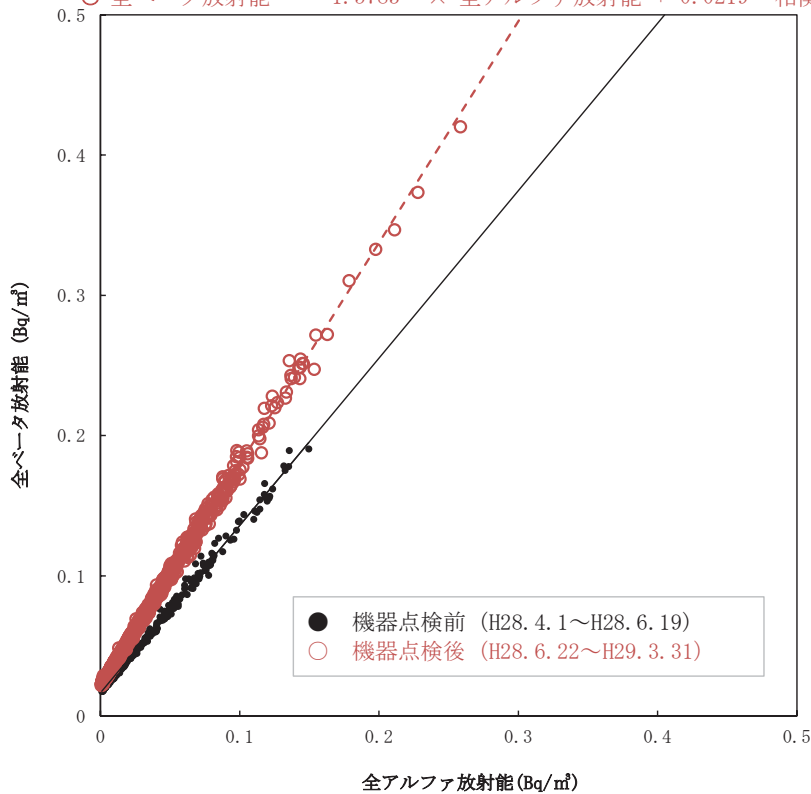
$$\text{全ベータ放射能} = 1.2697 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0129$$



No. 12 浪江町大柿ダム

● 全ベータ放射能 = 1.1938 × 全アルファ放射能 + 0.0165 相関係数 = 0.9960

○ 全ベータ放射能 = 1.5783 × 全アルファ放射能 + 0.0219 相関係数 = 0.9974

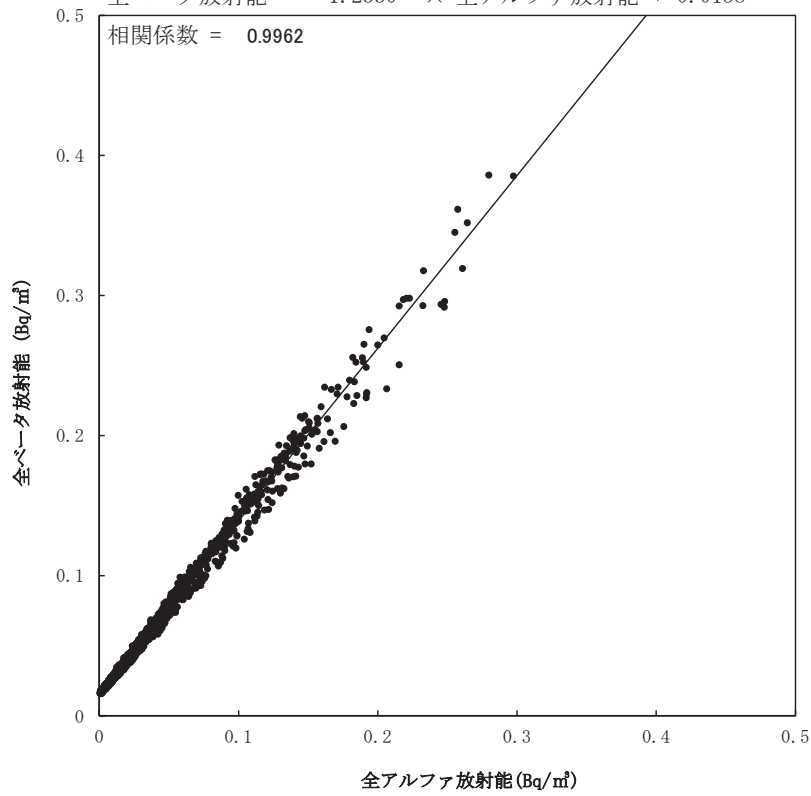


\*点検したダストモニタでは、標準線源の変更\*1により、 $\beta/\alpha$ 濃度比が高くなった。

\*1 点検前は $U_3O_8$ 線源を用いていたが、JIS規格の改定により、更新後はアルファ線は $^{241}\text{Am}$ 線源、ベータ線は $^{36}\text{Cl}$ 線源を用いた。

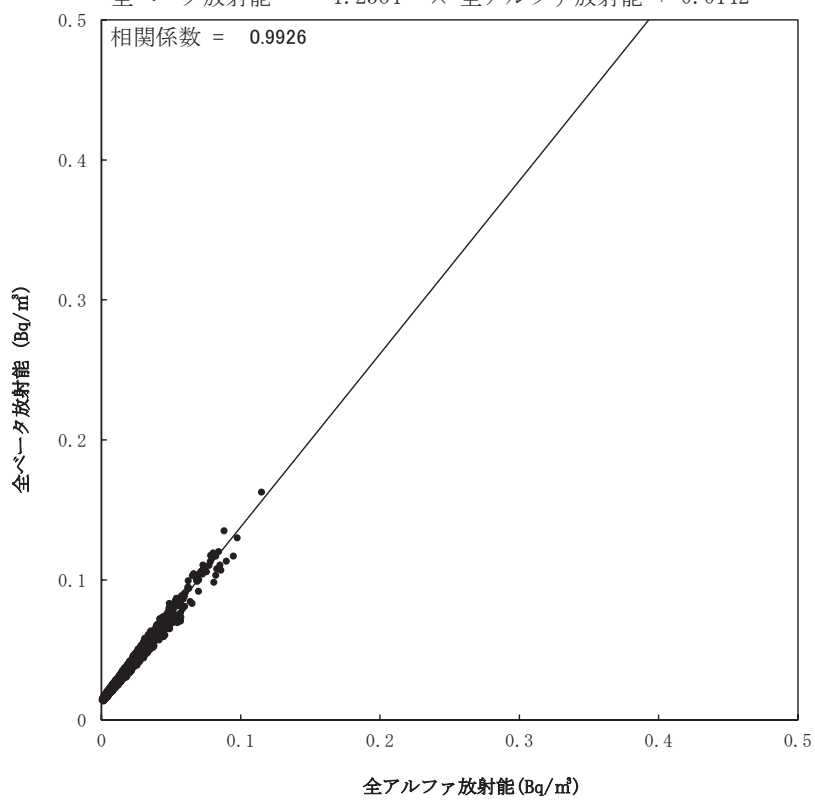
No. 13 葛尾村夏湯

$$\text{全ベータ放射能} = 1.2330 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0158$$



No. 14 南相馬市泉沢

$$\text{全ベータ放射能} = 1.2364 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0142$$



#### 4-2-2 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種)

今年度の測定結果を表4.4に示す。これ以外の試料(農畜産物、指標植物、水産物、指標海洋生物)は、東日本大震災及び事故の影響で試料が採取できず欠測となった。

事故後、試料の濃縮や化学分離操作などの前処理を行わない方法で分析測定してきたが、設備等が整ったため、今年度より従来まで実施してきた文部科学省放射能測定法シリーズに定められた分析を再開した。そのため、前処理や測定時間延長により検出下限値が下がり、より低濃度まで測定できるようになった。

降下物からコバルト-60が、陸土からコバルト-60及びアンチモン-125が検出されたが、セシウム-134等の濃度が減衰してきたことにより、これまで妨害されて検出できなかった微量な核種が検出されるようになったこと、また、上述した分析精度の向上により検出下限値が下がったことにより、これまで検出できなかった微量な核種を検出できるようになったためと考えられる。

事故の影響により、依然として放射性セシウムが全品目から検出され、多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回っているが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、概ね横ばい傾向になっている。なお、上水の一部からセシウム-137が検出されているが、摂取基準である10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っている。

海水の放射性セシウムの測定値は9月や11月が比較的高い値となっているが、台風等の影響により地表面の放射性物質が雨水とともに海に流入したことや、波浪により海底土が巻き上げられ試料に混入したことが原因と考えられる。

海底土の放射性セシウムの測定値は全地点における過去の測定結果の範囲内であったが、双葉・前田川沖の放射性セシウム濃度は当該地点で過去最大値(セシウム-134:110 Bq/kg、セシウム-137:630 Bq/kg)であった。海底土の放射能濃度は採取場所及び試料性状のわずかな違いでもばらつきが見られることもあるため、今後の推移を注視していく。

表4.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成26年度から前年度まで	事故後から平成25年度まで	事故前(平成13年度～)
大気浮遊じん	1276 【84】	mBq/m <sup>3</sup>	Cs-134	ND～0.26 【ND～0.13】	ND～1.8 【ND】	ND～1,100 【ND～8.2】	ND 【－】
			Cs-137	ND～1.2 【ND～0.45】	ND～5.2 【ND～0.37】	ND～990 【ND～10】	ND 【－】
降下物	204 【108】	Bq/m <sup>2</sup> ・月 (MBq/km <sup>2</sup> ・月)	Co-60	ND～0.54 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	ND～480 【ND～33】	ND～1,200 【ND～180】	ND～5,000,000 【ND～140,000】	ND 【ND】
			Cs-137	ND～3,000 【ND～150】	ND～4,300 【ND～620】	ND～5,600,000 【ND～150,000】	ND～0.15 【ND～0.093】
陸 土	30 【7】	Bq/kg 乾	Co-60	ND～3.2 【ND】	ND～1.9 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Sb-125	ND 【ND～28】	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	8.8～30,000 【7.8～690】	4.9～49,000 【5.0～440】	32～230,000 【14～9,200】	ND 【ND】
			Cs-137	51～190,000 【51～3,600】	29～230,000 【37～1,700】	75～310,000 【18～14,000】	ND～16 【ND～30】
上 水	44 【2】	Bq/L	Cs-134	ND～0.019 【ND～0.002】	ND～0.062 【ND】	ND～0.17 【ND】	ND 【ND】
			Cs-137	ND～0.089 【ND～0.011】	ND～0.18 【ND】	ND～0.29 【ND】	ND 【ND】
海 水	80 【1】	Bq/L	Cs-134	ND～0.20 【0.005】	ND～0.35 【ND】	ND～2.4 【ND】	ND 【ND】
			Cs-137	0.005～1.1 【0.028】	ND～1.0 【ND】	ND～5.0 【ND】	ND～0.003 【ND～0.002】
海 底 土	32 【1】	Bq/kg 乾	Mn-54	ND 【ND】	ND～1.1 【ND】	ND～1.3 【ND】	ND 【ND】
			Co-60	ND 【ND】	ND～1.0 【ND】	ND～1.3 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	6.4～110 【ND】	7.6～320 【0.95～4.4】	25～450 【1.3】	ND 【ND】
			Cs-137	33～630 【1.8】	28～870 【4.3～13】	61～1,000 【2.6】	ND～0.97 【ND～2.3】
松 葉	60 【22】	Bq/kg 生	Cs-134	ND～450 【ND～7.1】	ND～1,200 【ND～91】	ND～210,000 【ND～33,000】	ND 【－】
			Cs-137	1.2～2,300 【ND～43】	ND～6,100 【ND～290】	ND～230,000 【ND～52,000】	ND～1.2 【－】

- (注) 1. 「今年度試料数」は採取地点毎の年間採取回数合計。  
 2. 「ND」は、検出限界未満。  
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。  
 4. 上記核種の他、人工放射性核種は検出されなかった。



#### 4-2-3 環境試料中の核種濃度(ベータ線放出核種)

##### (1) 全ベータ放射能

今年度の測定結果を表4.5に示す。

事故直後の値と比較すると大幅に低下し、1試料を除いて事故前の測定値の範囲内であった。

表4.5 環境試料中の全ベータ放射能測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度 ～)
海水	80 【1】	Bq/L	ND～0.12 【0.02】	ND～0.38 【0.02】	ND～1.7 【0.02】	ND～0.06 【ND～0.03】

##### (2) トリチウム濃度

今年度の測定結果を表4.6に示す。

上水及び海水からトリチウムが検出されたが、事故前の測定値の範囲内であった。

表4.6 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度 ～)
大気中水分 (大気中濃度)	— 【12】	mBq/m <sup>3</sup>	— 【ND～11】	— 【ND～21】	— 【ND～41】	ND～23* 【ND～12*】
上水	44 【2】	Bq/L	ND～0.59 【ND～0.36】	ND～0.94 【ND～0.85】	ND～0.96 【ND～1.4】	ND～1.2 【ND～1.3】
海水	80 【1】	Bq/L	ND～0.65 【ND】	ND～2.6 【ND】	ND～6.2 【ND】	ND～2.9 【ND～4.6】

- (注) 1. 「今年度試料数」は採取地点毎の年間採取回数の合計。  
 2. 「ND」は、検出限界未満。  
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。  
 4. 「\*」印(大気中水分)については、平成20年度から調査対象とした試料。

捕集水中濃度(参考値)は以下のとおり。

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値	
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで
大気中水分 (捕集水濃度)	— 【12】	Bq/L	— 【ND～1.3】	— 【ND～1.4】	— 【ND～10】

### (3) 放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表 4.7 に示す。

陸土、上水、海水及び海底土からストロンチウム-90 が検出された。

上水については、事故前の測定値の範囲内であった。陸土、海水及び海底土については、一部の試料が依然として事故前の測定値の範囲を上回っているものの、事故直後の値と比較すると大幅に低下している。

福島第一原子力発電所取水口付近の 1 1 月の海底土の放射性ストロンチウム濃度が 2.6Bq/kg 乾であり、本調査における過去最大値であった（本調査における過去の測定結果は ND~1.3Bq/kg 乾）。海底土の放射能濃度は採取場所及び試料性状のわずかな違いでもばらつきが見られることもあるため、今後の推移を注視していく。

**表 4.7 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果**

試料名	今年度試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成 26 年度から前年度まで	事故後から平成 25 年度まで	事故前 (平成 13 年度~)
陸 土	15 【7】	Bq/kg 乾	ND~50 【ND~7.4】	ND~61 【ND~16】	ND~81 【ND~32】	ND~3.5 【1.8~4.3】
上 水	11 【1】	Bq/L	ND~0.0010 【0.0012】	ND~0.002 【0.001】	ND~0.002 【0.001~0.002】	0.001~0.002 【0.001~0.002】
海 水	74 【1】	Bq/L	ND~0.013 【0.0010】	0.001~0.76 【0.001】	0.001~2.9 【0.001】	ND~0.002 【0.001~0.002】
海 底 土	26 【1】	Bq/kg 乾	ND~2.6 【ND】	ND~1.3 【0.21】	ND~1.2 【ND】	ND 【ND~0.02】

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計。  
 2. 「ND」は、検出限界未満。  
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。  
 4. 平成 28 年度より測定値の取扱いを小数第 4 位を限度とする有効数字 2 桁とした。

#### 4-2-4 環境試料中の核種濃度(アルファ線放出核種)

今年度の測定結果を表4.8に示す。

陸土、海水、海底土からプルトニウム-238が検出された。海水での検出は調査開始(平成25年度)以後初めてである。

陸土、海水及び海底土からプルトニウム-239+240が検出されたが、事故前の測定値と同程度であった。

プルトニウム-241の子孫核種であるアメリシウム-241及び同時に測定できるキュリウム-244の調査を平成25年度から陸土について開始し、モニタリングを継続している。

表4.8 環境試料中のアルファ線放出核種濃度測定結果

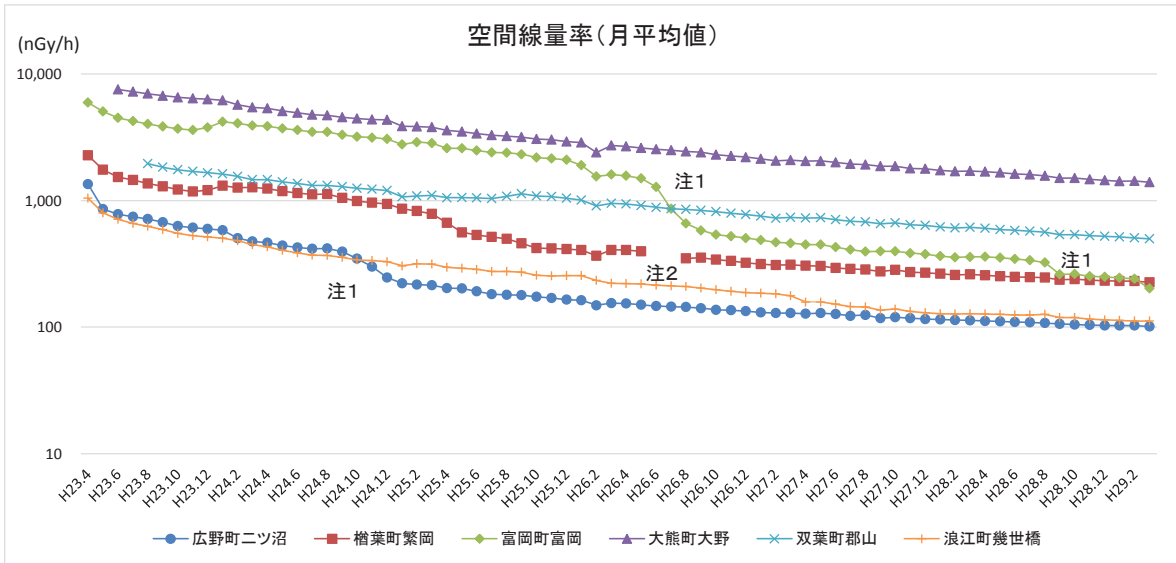
試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成26年度から前年度まで	事故後から平成25年度まで	事故前(平成13年度～)
陸 土	15 【7】	Bq/kg 乾	Pu-238	ND~0.04 【ND~0.02】	ND~0.09 【ND~0.03】	ND~0.05 【ND~0.18】	ND~0.03 【ND~0.08】
			Pu-239+240	ND~0.75 【ND~1.1】	ND~0.97 【ND~1.2】	ND~1.4 【ND~4.8】	ND~0.44 【ND~2.6】
	Am-241		ND~0.25 【0.30】	ND~0.44 【0.20~0.41】	ND~0.25 【0.11】	— 【—】	
	Cm-244		ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】	— 【—】	
上 水	11 【1】	Bq/L	Pu-238	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【—】	— 【—】
		Bq/L	Pu-239+240	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
海 水	74 【1】	Bq/L	Pu-238	ND~0.010 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】	— 【—】
		Bq/L	Pu-239+240	ND~0.016 【ND】	ND~0.020 【ND】	ND~0.014 【ND】	ND~0.013 【ND~0.012】
海 底 土	26 【1】	Bq/kg 乾	Pu-238	ND~0.01 【ND】	ND~0.01 【ND】	ND~0.02 【ND】	— 【—】
		Bq/kg 乾	Pu-239+240	0.10~0.57 【0.20】	0.09~0.57 【0.18~0.31】	0.08~0.52 【0.20】	0.15~0.61 【0.13~0.40】

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計。

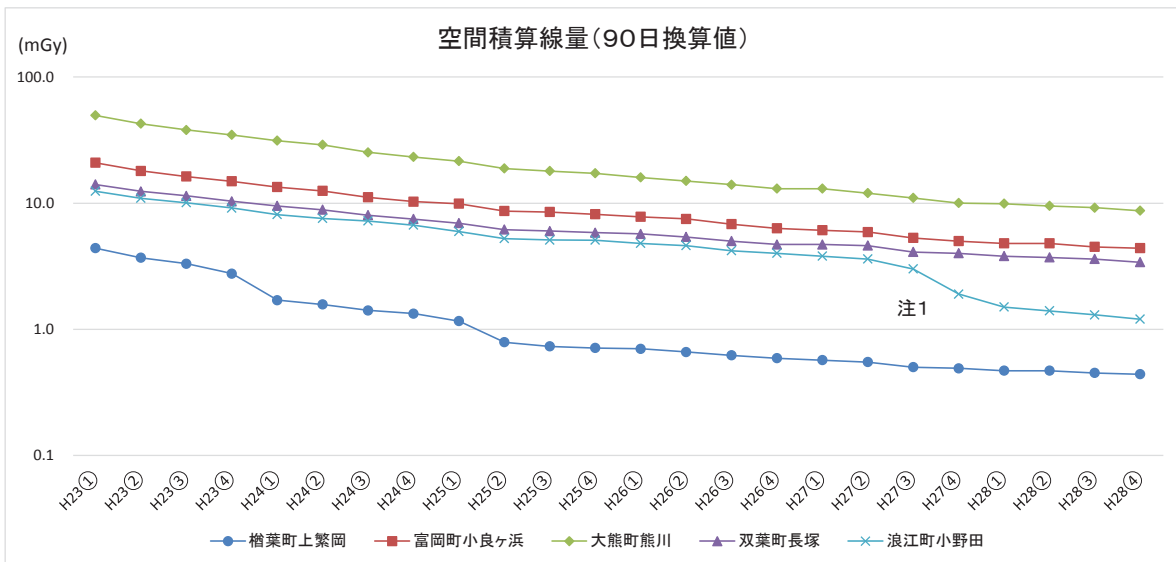
2. 「ND」は、検出限界未満。

3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。

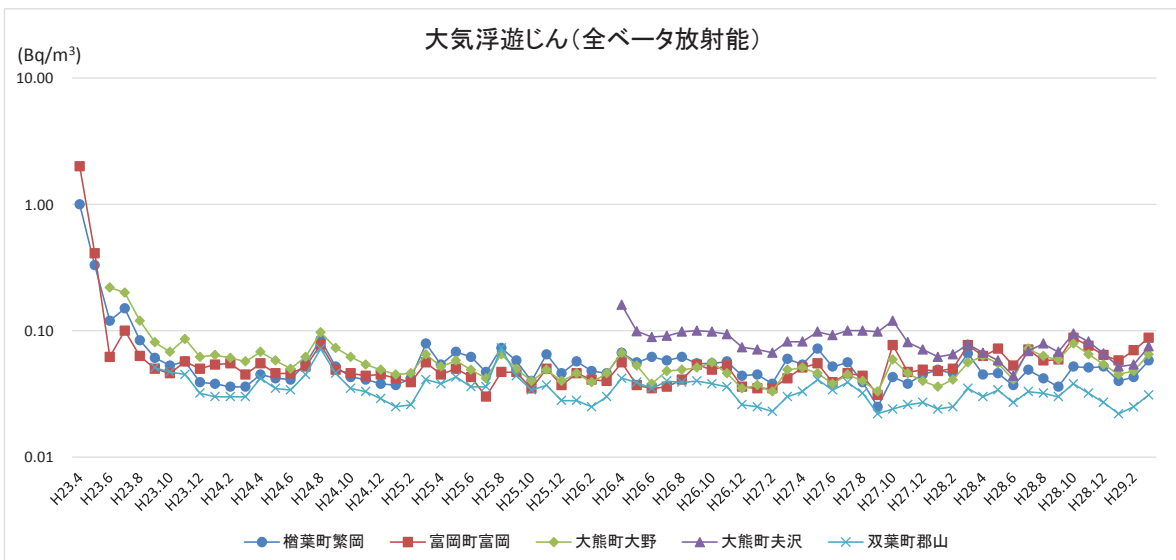
# 事故後の各項目毎のトレンドグラフ

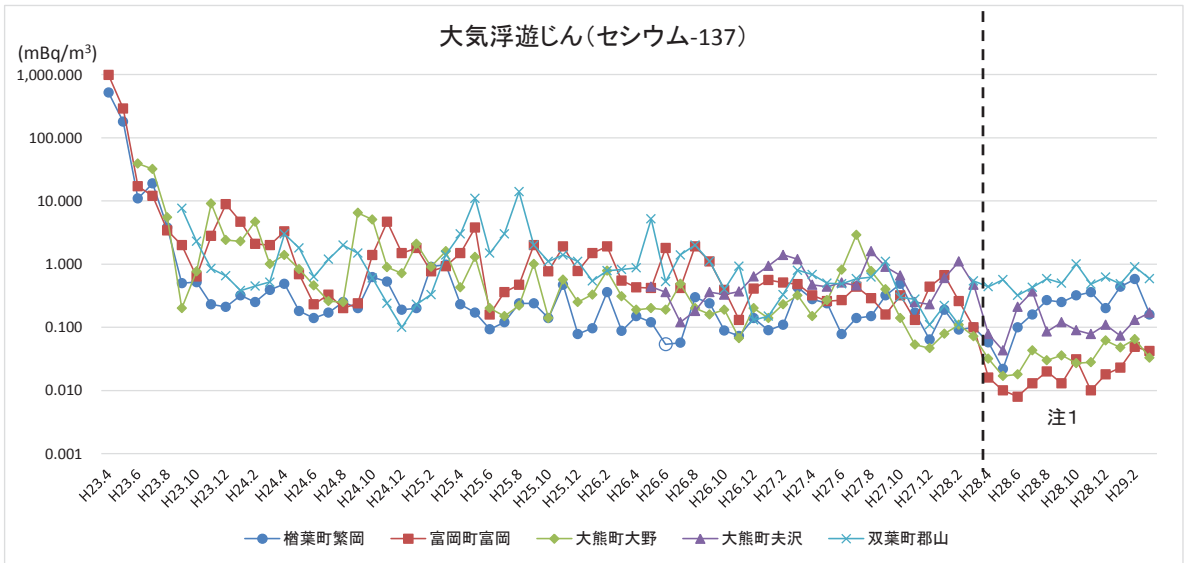


注1: 除染による減少、注2: 欠測

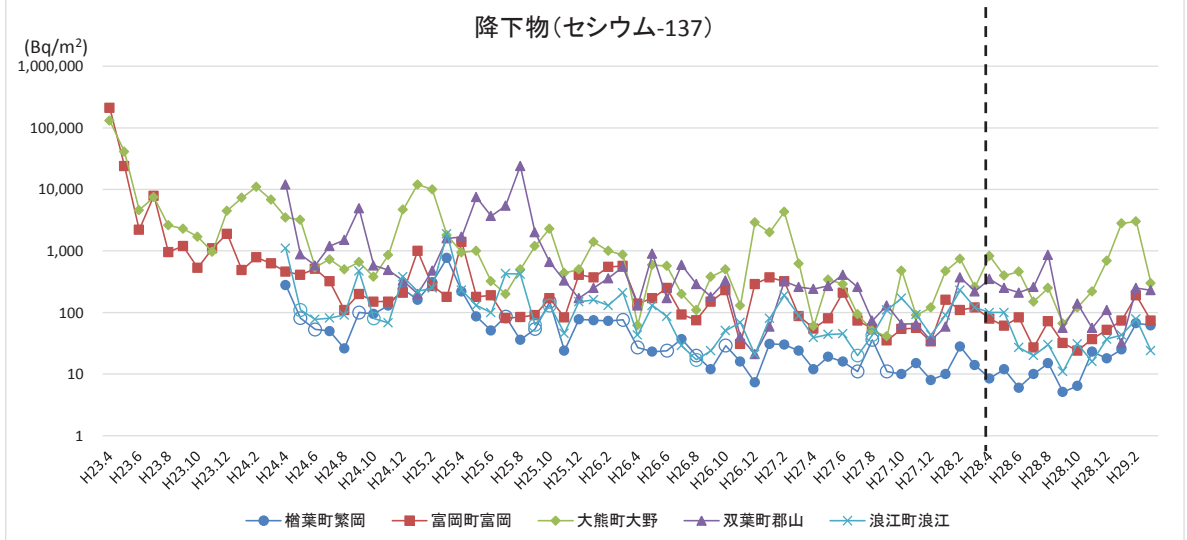


注1: 除染による減少

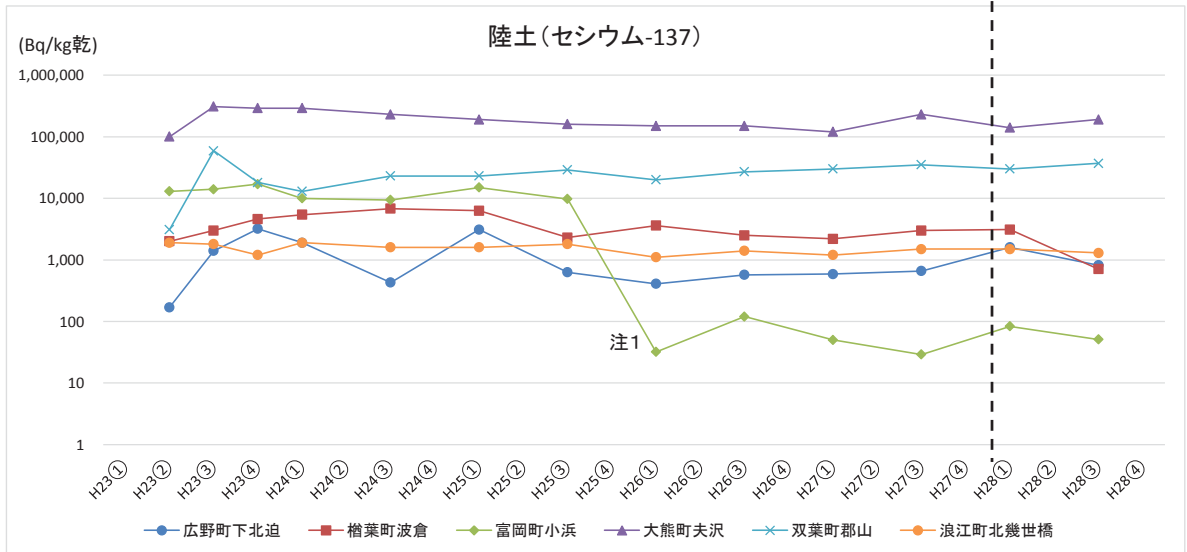




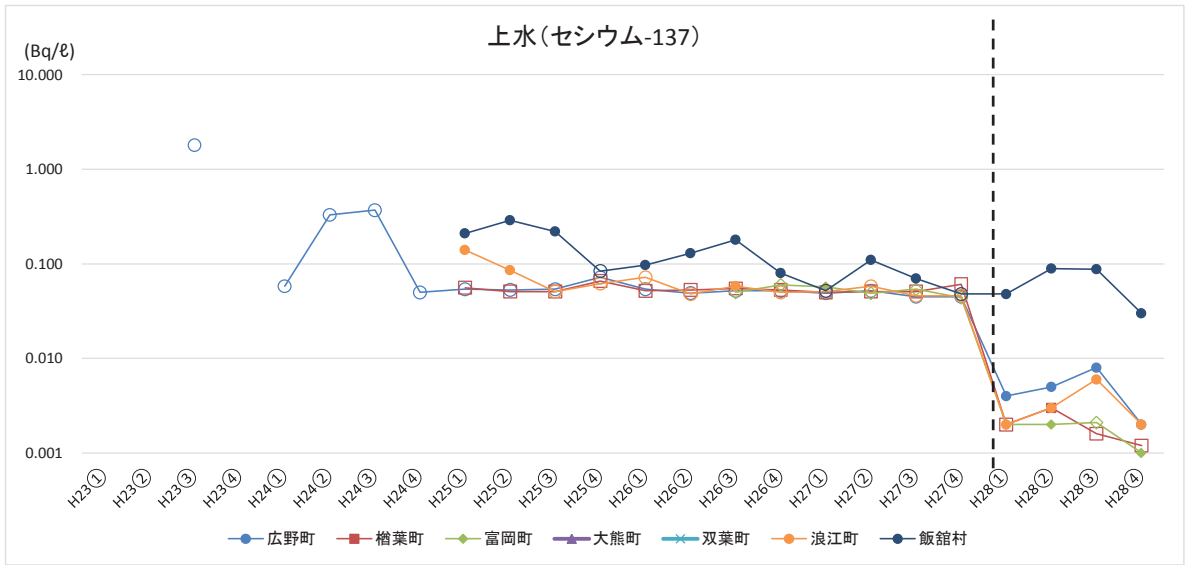
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。  
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。  
 注1: 富岡町富岡は機器不具合のため平成28年7月から10月は参考値



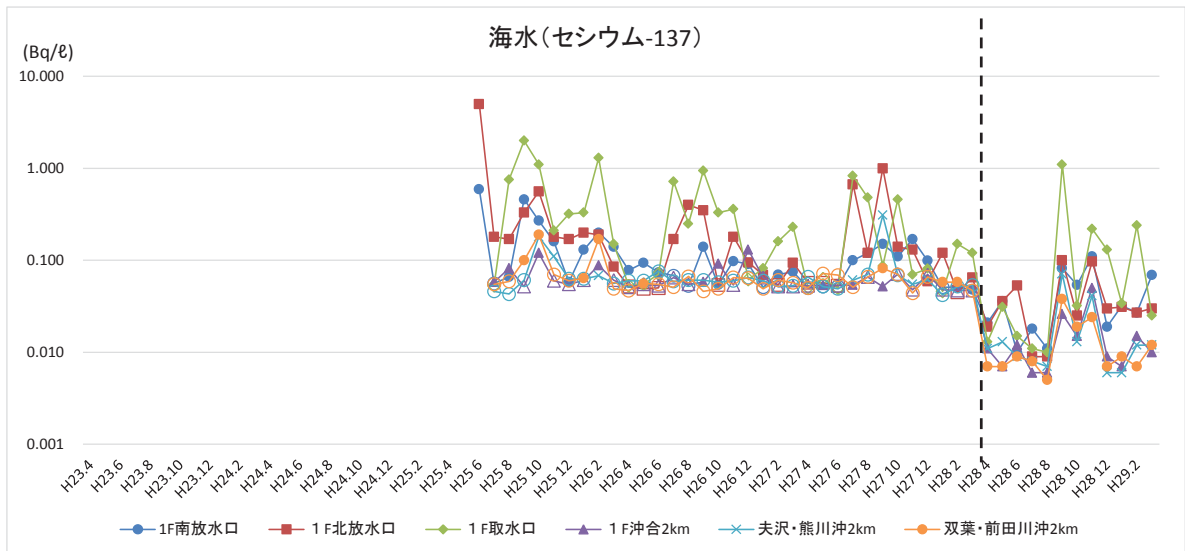
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。  
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。



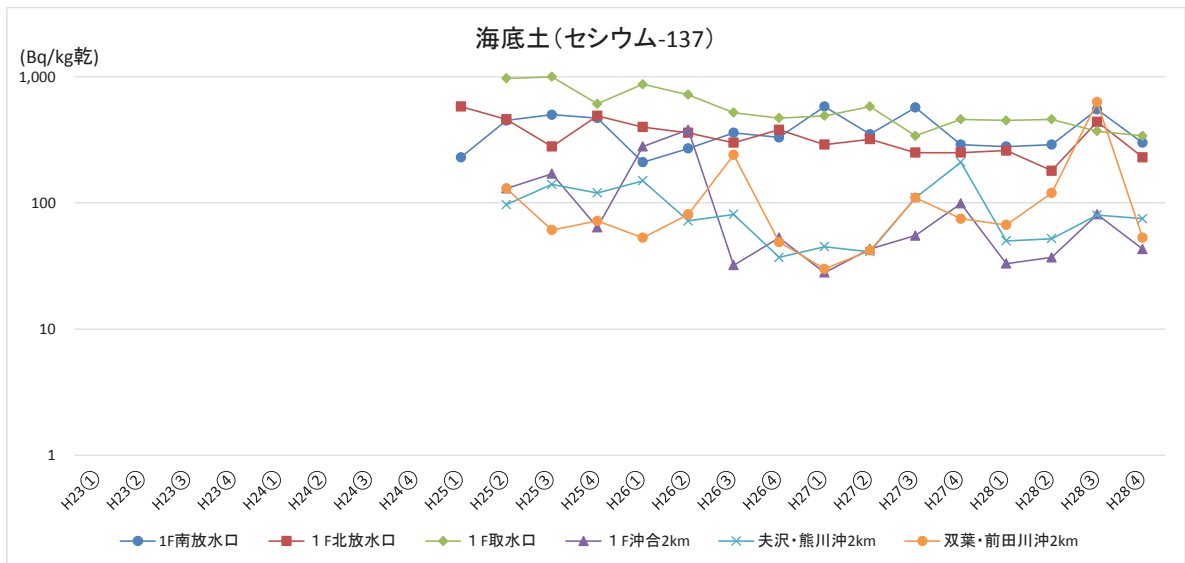
・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。  
 注1: 除染による減少

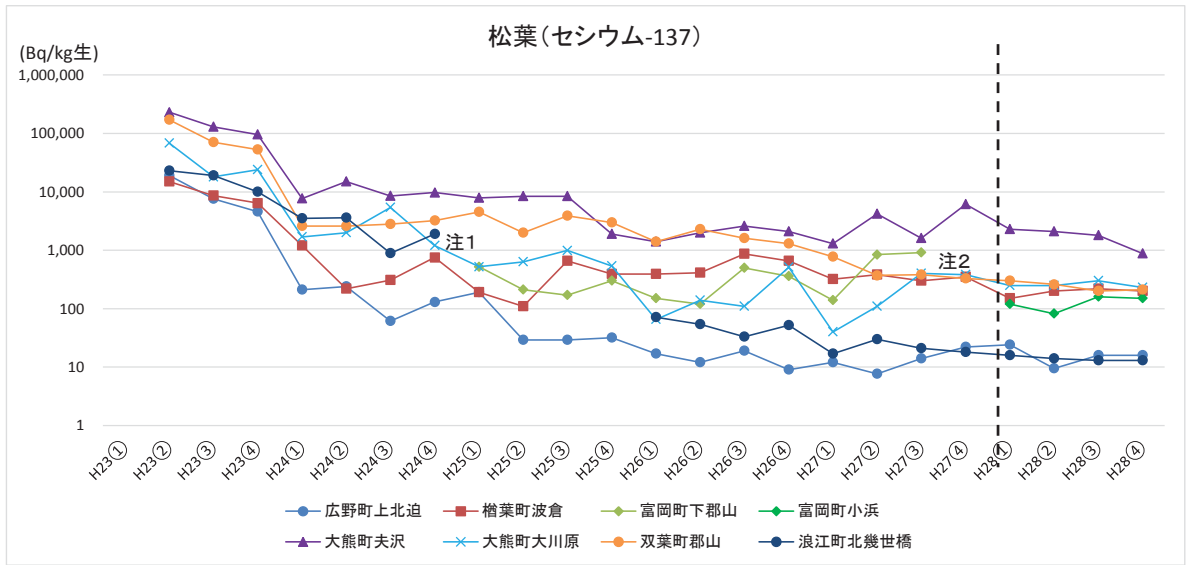


・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。  
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。



・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。  
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。





・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方に戻し、検出下限値が低下。  
 注1: 浪江町北幾世橋は平成25年度は調査未実施  
 注2: 富岡町下郡山は平成27年第4四半期から欠測

第5 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覽表

5-1 空間放射線

5-1-1 空間線量率

No.	測定地点名	H28.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H29.1		2		3	
		線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
1	いわき市小川	56 (70)	720	53 (65)	744	51 (66)	720	53 (59)	744	53 (79)	744	54 (71)	720	56 (79)	744	56 (76)	714	54 (69)	744	54 (70)	744	55 (68)	672	55 (61)	744
2	いわき市久之浜	95 (104)	720	95 (103)	744	94 (110)	720	94 (99)	744	95 (104)	744	92 (103)	720	93 (108)	744	91 (106)	714	90 (101)	744	90 (103)	744	90 (100)	672	89 (97)	744
3	いわき市下補光	64 (76)	720	64 (73)	744	63 (74)	720	63 (71)	744	63 (82)	744	62 (93)	720	62 (80)	744	61 (79)	715	59 (80)	744	55 (71)	744	56 (69)	672	58 (65)	744
4	いわき市川前	72 (90)	719	72 (90)	744	72 (88)	720	72 (81)	744	72 (98)	744	71 (100)	720	72 (96)	744	71 (98)	715	69 (87)	744	67 (82)	744	68 (82)	672	69 (78)	744
5	田村市都路馬洗戸	109 (121)	720	107 (118)	744	107 (126)	720	106 (112)	744	106 (124)	744	103 (124)	720	104 (127)	744	102 (123)	715	98 (109)	744	85 (108)	744	85 (114)	672	93 (103)	744
6	広野町二ツ沼	112 (129)	720	111 (128)	744	110 (128)	720	109 (141)	741	108 (134)	744	106 (143)	720	105 (143)	739	104 (137)	720	103 (117)	742	103 (132)	744	103 (133)	672	101 (111)	741
7	広野町小滝平	102 (112)	720	102 (112)	742	101 (114)	720	101 (106)	744	99 (121)	744	98 (115)	719	99 (117)	744	98 (117)	716	94 (108)	744	94 (107)	744	94 (108)	672	93 (101)	744
8	楢葉町山田岡	80 (93)	720	79 (89)	744	78 (91)	720	77 (83)	744	79 (106)	741	77 (96)	720	75 (94)	740	74 (95)	720	73 (91)	744	72 (85)	744	71 (83)	672	71 (83)	638
9	楢葉町木戸ダム	126 (137)	720	126 (135)	744	126 (141)	720	126 (146)	744	124 (151)	744	122 (150)	720	122 (142)	744	119 (137)	716	115 (142)	744	114 (127)	744	114 (139)	672	114 (124)	744
10	楢葉町繁岡	257 (266)	720	252 (262)	744	249 (261)	720	248 (261)	741	246 (269)	744	237 (262)	720	239 (256)	739	235 (252)	720	233 (245)	744	231 (242)	744	231 (241)	672	226 (238)	663
11	楢葉町松館	286 (296)	720	280 (290)	744	274 (285)	720	270 (278)	742	263 (292)	744	258 (291)	720	259 (276)	738	255 (273)	720	252 (263)	742	249 (262)	744	249 (260)	672	245 (254)	741
12	楢葉町波倉	322 (335)	720	317 (325)	744	313 (321)	720	309 (317)	742	305 (319)	744	295 (308)	720	298 (313)	739	297 (312)	720	294 (303)	743	292 (304)	744	291 (298)	672	287 (294)	639

単位：線量率：μSv/h、測定時間：h  
上段：平均値（下段）：最大値



No.	測定年月 測定項目 測定地点名	H28.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H29.1		2		3	
		線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間
13	富岡町 上郡山	521 (544)	720	509 (525)	744	497 (524)	720	488 (503)	741	474 (498)	744	452 (481)	703	461 (478)	740	455 (470)	720	444 (458)	744	444 (458)	744	374 (450)	672	338 (354)	644
14	富岡町 下郡山	296 (305)	720	293 (303)	744	288 (299)	720	285 (295)	741	280 (303)	744	266 (297)	698	265 (280)	739	258 (279)	720	252 (270)	744	252 (270)	744	252 (263)	672	246 (256)	742
15	富岡町 深谷 *1	249 (262)	720	245 (269)	744	242 (259)	720	246 (263)	744	247 (272)	744	232 (264)	720	239 (260)	744	223 (246)	719	209 (228)	744	209 (228)	744	209 (223)	672	205 (220)	744
16	富岡町 富岡	360 (368)	720	353 (363)	744	346 (357)	720	338 (347)	741	325 (347)	736	261 (281)	707	263 (278)	740	253 (271)	720	245 (266)	744	245 (266)	744	241 (252)	657	202 (208)	552
17	富岡町 夜の森	1,200 (1,250)	720	1,190 (1,240)	744	1,160 (1,230)	720	1,160 (1,200)	744	1,170 (1,240)	727	1,100 (1,190)	720	1,090 (1,130)	739	1,040 (1,080)	720	998 (1,030)	744	998 (1,030)	744	994 (1,010)	672	1,040 (1,120)	616
18	川内村 下川内	246 (256)	720	245 (258)	744	239 (253)	720	238 (249)	744	231 (248)	744	227 (248)	720	234 (252)	744	230 (245)	716	204 (229)	744	204 (229)	744	211 (229)	672	208 (227)	744
19	大熊町 向畑	2,220 (2,300)	720	2,160 (2,240)	744	2,020 (2,150)	720	1,990 (2,070)	744	1,940 (2,050)	744	1,880 (1,980)	720	1,930 (2,000)	736	1,900 (1,960)	720	1,790 (1,880)	744	1,790 (1,880)	744	1,750 (1,790)	672	1,710 (1,790)	741
20	大熊町 熊川 *1	2,610 (2,740)	720	2,610 (2,770)	744	2,600 (2,840)	720	2,680 (2,880)	744	2,710 (2,930)	744	2,610 (2,880)	720	2,690 (2,880)	744	2,320 (2,660)	719	2,170 (2,320)	744	2,170 (2,320)	744	2,190 (2,330)	672	2,180 (2,320)	744
21	大熊町 南台 *2	6,940 (7,200)	720	6,760 (6,960)	744	6,610 (6,950)	720	6,520 (6,770)	741	6,400 (6,740)	744	6,020 (6,380)	720	6,170 (6,370)	740	6,110 (6,290)	720	5,860 (6,020)	744	5,860 (6,020)	744	5,840 (5,910)	672	5,740 (5,910)	741
22	大熊町 大野	1,690 (1,730)	720	1,660 (1,700)	744	1,630 (1,690)	720	1,610 (1,640)	744	1,570 (1,630)	744	1,510 (1,560)	720	1,510 (1,530)	738	1,470 (1,500)	720	1,420 (1,460)	744	1,420 (1,460)	744	1,430 (1,440)	672	1,400 (1,460)	740
23	大熊町 夫沢 *2	12,200 (12,600)	720	11,800 (12,300)	744	11,500 (12,300)	720	11,500 (11,900)	742	11,200 (11,800)	744	10,400 (11,100)	720	10,600 (10,900)	738	10,300 (10,700)	720	10,000 (10,300)	744	10,000 (10,300)	744	9,990 (10,200)	672	9,730 (10,100)	739
24	双葉町 山田 *2	6,630 (7,030)	720	6,500 (6,820)	744	6,350 (6,860)	720	6,300 (6,610)	744	5,990 (6,570)	744	5,570 (6,100)	720	5,920 (6,160)	738	5,770 (6,010)	720	5,520 (5,800)	744	5,520 (5,800)	744	5,520 (5,620)	672	5,370 (5,640)	741

No.	測定年月 測定項目 測定地点名	H28.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H29.1		2		3		
		線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率
25	双葉町 郡 山	605 (622)	720	592 (607)	744	582 (603)	720	573 (588)	743	563 (585)	744	539 (547)	739	528 (542)	720	522 (531)	744	516 (530)	744	507 (520)	672	499 (512)	740			
26	双葉町 新 山	2,210 (2,310)	720	2,180 (2,280)	744	2,150 (2,320)	720	2,160 (2,300)	744	2,070 (2,280)	742	1,930 (2,100)	720	1,910 (1,990)	740	1,870 (1,910)	744	1,850 (1,900)	744	1,850 (1,880)	672	1,800 (1,880)	742			
27	双葉町 上 羽 鳥	801 (833)	720	781 (811)	744	762 (805)	720	750 (783)	741	729 (777)	744	698 (730)	720	699 (721)	740	689 (702)	743	676 (695)	744	676 (692)	672	664 (685)	742			
28	浪江町 請 戸 *1	128 (139)	720	128 (145)	744	127 (138)	720	128 (136)	744	134 (156)	744	127 (145)	720	125 (151)	744	121 (137)	744	118 (135)	744	121 (134)	672	121 (129)	744			
29	浪江町 棚 塩 *1	92 (104)	720	92 (110)	744	94 (111)	720	95 (100)	744	96 (134)	744	92 (112)	720	88 (109)	744	85 (105)	744	84 (106)	744	84 (97)	672	83 (90)	744			
30	浪江町 浪 江	274 (301)	720	228 (240)	744	194 (214)	712	192 (200)	742	190 (201)	744	181 (195)	720	176 (185)	740	174 (181)	744	171 (181)	744	171 (181)	672	172 (177)	742			
31	浪江町 幾 世 橋	127 (138)	720	126 (137)	744	125 (134)	720	125 (131)	744	126 (149)	742	119 (133)	720	116 (131)	738	114 (125)	744	113 (126)	744	112 (121)	672	112 (121)	741			
32	浪江町 大 柿 ダ ム	1,010 (1,030)	720	1,000 (1,030)	744	998 (1,020)	720	1,020 (1,050)	744	1,010 (1,040)	744	965 (1,000)	720	932 (976)	744	902 (921)	744	898 (921)	744	894 (914)	672	889 (907)	744			
33	浪江町 南 津 島	1,650 (1,730)	720	1,640 (1,720)	744	1,620 (1,750)	720	1,610 (1,700)	744	1,510 (1,680)	744	1,440 (1,530)	720	1,430 (1,560)	744	1,350 (1,410)	744	1,170 (1,390)	744	1,240 (1,370)	672	1,290 (1,400)	744			
34	葛尾村 夏 湯	175 (187)	720	175 (189)	744	174 (186)	720	173 (182)	744	170 (184)	744	167 (182)	720	165 (178)	744	157 (167)	744	148 (166)	744	152 (174)	672	157 (169)	744			
35	南相馬市 泉 沢	156 (166)	720	153 (168)	744	152 (167)	720	152 (170)	744	149 (166)	744	142 (157)	720	143 (159)	744	139 (148)	744	137 (148)	744	137 (146)	672	136 (144)	744			
36	南相馬市 横 川 ダ ム	319 (330)	720	317 (328)	744	315 (333)	720	313 (326)	744	310 (328)	744	299 (315)	720	301 (318)	744	278 (286)	744	270 (288)	744	276 (287)	672	274 (284)	744			

注) 1 No.の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 \*1 可搬型モニタリングポストによる測定

3 \*2 空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaIシンチレーション検出器、単位：ナノグレイ/時) により行ったが、概ね10,000mGy/h(10μGy/h)を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：ナノグレイ/時) の測定値で補完した。

5-1-2 空間積算線量

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間 測定項目		H28. 4. 14 ~H28. 7. 14		H28. 7. 14 ~H28. 10. 20		H28. 10. 20 ~H29. 1. 12		H29. 1. 12 ~H29. 4. 13	
		積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数
1	いわき市 石森	0.24 (0.24)	91	0.26 (0.24)	98	0.21 (0.23)	84	0.23 (0.22)	91		
2	いわき市 西倉	0.31 (0.30)	91	0.33 (0.30)	98	0.27 (0.29)	84	0.28 (0.28)	91		
3	いわき市 大野	0.23 (0.23)	91	0.25 (0.23)	98	0.21 (0.22)	84	0.22 (0.22)	91		
4	いわき市 福岡	0.26 (0.25)	91	0.28 (0.25)	98	0.23 (0.25)	84	0.25 (0.24)	91		
5	いわき市 大久保	0.25 (0.25)	91	0.27 (0.25)	98	0.22 (0.24)	84	0.23 (0.23)	91		
6	いわき市 末統	0.36 (0.36)	91	0.39 (0.36)	98	0.31 (0.34)	84	0.33 (0.33)	91		
7	いわき市 上小川	0.47 (0.46)	91	0.49 (0.45)	98	0.36 (0.39)	84	0.34 (0.33)	91		
8	いわき市 志田名	0.46 (0.46)	91	0.48 (0.44)	98	0.39 (0.42)	84	0.39 (0.39)	91		
9	いわき市 小白井	0.23 (0.23)	91	0.25 (0.23)	98	0.20 (0.22)	84	0.20 (0.20)	91		
10	田村市 場々	0.43 (0.43)	91	0.45 (0.41)	98	0.37 (0.40)	84	0.35 (0.35)	90*1		
11	田村市 古道	0.26 (0.26)	91	0.29 (0.26)	98	0.23 (0.25)	84	0.25 (0.24)	91		
12	田村市 岩井沢	0.23 (0.23)	91	0.25 (0.23)	98	0.20 (0.22)	84	0.21 (0.21)	91		
13	広野町 下浅見川	0.24 (0.24)	91	0.26 (0.24)	98	0.21 (0.23)	84	0.23 (0.22)	91		
14	広野町 篝平	0.30 (0.30)	91	0.32 (0.30)	98	0.27 (0.29)	84	0.28 (0.27)	91		
15	檜葉町 山田岡	0.24 (0.24)	91	0.26 (0.24)	98	0.21 (0.23)	84	0.23 (0.22)	91		
16	檜葉町 乙次郎	0.29 (0.29)	91	0.31 (0.29)	98	0.26 (0.28)	84	0.27 (0.26)	91		
17	檜葉町 井出	0.31 (0.30)	91	0.33 (0.30)	98	0.26 (0.28)	84	0.29 (0.29)	91		
18	檜葉町 上繁岡	0.47 (0.47)	91	0.51 (0.47)	98	0.42 (0.45)	84	0.44 (0.44)	91		
19	富岡町 上田	0.66 (0.65)	91	0.71 (0.66)	98	0.57 (0.61)	84	0.61 (0.60)	91		
20	富岡町 赤木	0.56 (0.56)	91	0.60 (0.55)	98	0.48 (0.52)	84	0.50 (0.49)	91		
21	富岡町 小良ヶ浜	4.9 (4.8)	91	5.3 (4.8)	98	4.2 (4.5)	84	4.4 (4.4)	91		
22	富岡町 夜の森北	2.2 (2.2)	91	2.3 (2.1)	98	1.9 (2.0)	84	1.9 (1.9)	91		

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間 測定項目		H28. 4.14 ~H28. 7. 14		H28. 7. 14 ~H28. 10. 20		H28. 10. 20 ~H29. 1. 12		H29. 1. 12 ~H29. 4. 13	
		積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数
23	富岡町 上手岡	1.0 ( 1.0 )	91	1.0 ( 0.96 )	98	0.85 ( 0.91 )	84	0.88 ( 0.87 )	91		
24	川内村 三ツ右	0.80 ( 0.79 )	91	0.80 ( 0.74 )	98	0.65 ( 0.70 )	84	0.64 ( 0.63 )	91		
25	川内村 貝ノ坂	1.2 ( 1.2 )	91	1.2 ( 1.1 )	98	1.0 ( 1.1 )	84	0.99 ( 0.98 )	91		
26	川内村 五枚沢	0.55 ( 0.55 )	91	0.58 ( 0.54 )	98	0.48 ( 0.51 )	84	0.47 ( 0.47 )	91		
27	川内村 上川内	0.23 ( 0.23 )	91	0.25 ( 0.23 )	98	0.21 ( 0.22 )	84	0.21 ( 0.21 )	91		
28	大熊町 大川原	0.51 ( 0.50 )	91	0.54 ( 0.50 )	98	0.43 ( 0.46 )	84	0.45 ( 0.45 )	91		
29	大熊町 旭ヶ丘	0.59 ( 0.59 )	91	0.63 ( 0.58 )	98	0.50 ( 0.54 )	84	0.50 ( 0.49 )	91		
30	大熊町 野上	3.9 ( 3.9 )	91	4.1 ( 3.8 )	98	3.3 ( 3.5 )	84	3.5 ( 3.5 )	91		
31	大熊町 熊川	10 ( 9.9 )	91	10 ( 9.5 )	98	8.6 ( 9.2 )	84	8.8 ( 8.7 )	91		
32	大熊町 大野	11 ( 11 )	91	12 ( 11 )	98	9.8 ( 10 )	84	10 ( 10 )	91		
33	大熊町 夫沢	29 ( 29 )	91	31 ( 28 )	98	24 ( 26 )	84	26 ( 26 )	91		
34	大熊町 湯の神	3.1 ( 3.0 )	91	3.2 ( 2.9 )	98	2.6 ( 2.8 )	84	2.7 ( 2.7 )	91		
35	大熊町 長者原	8.6 ( 8.5 )	91	9.1 ( 8.4 )	98	7.1 ( 7.7 )	84	7.7 ( 7.6 )	91		
36	双葉町 清戸迫	1.8 ( 1.8 )	91	1.9 ( 1.8 )	98	1.5 ( 1.7 )	84	1.6 ( 1.6 )	91		
37	双葉町 郡山	1.5 ( 1.5 )	91	1.6 ( 1.4 )	98	1.1 ( 1.2 )	84	1.2 ( 1.2 )	91		
38	双葉町 長塚	3.8 ( 3.8 )	91	4.1 ( 3.7 )	98	3.3 ( 3.6 )	84	3.4 ( 3.4 )	91		
39	浪江町 井手	20 ( 20 )	91	22 ( 20 )	98	17 ( 19 )	84	18 ( 18 )	91		
40	浪江町 請戸	0.39 ( 0.39 )	91	0.40 ( 0.36 )	98	0.33 ( 0.35 )	84	0.35 ( 0.34 )	91		
41	浪江町 小野田	1.5 ( 1.5 )	91	1.6 ( 1.4 )	98	1.2 ( 1.3 )	84	1.2 ( 1.2 )	91		
42	浪江町 幾世橋	0.37 ( 0.36 )	91	0.40 ( 0.37 )	98	0.33 ( 0.35 )	84	0.35 ( 0.34 )	91		
43	浪江町 刈宿	1.4 ( 1.3 )	91	1.4 ( 1.3 )	98	1.0 ( 1.1 )	84	0.75 ( 0.75 )	91		
44	浪江町 皇曾根	11 ( 11 )	91	11 ( 11 )	98	9.4 ( 10 )	84	9.4 ( 9.3 )	91		

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		H28. 4. 14 ~H28. 7. 14		H28. 7. 14 ~H28. 10. 20		H28. 10. 20 ~H29. 1. 12		H29. 1. 12 ~H29. 4. 13	
		測定項目	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	
45	浪江町 津島		4.7 (4.6)	91	5.0 (4.6)	98	4.0 (4.3)	84	3.8 (3.8)	91	
46	葛尾村 天放		0.50 (0.49)	91	0.53 (0.49)	98	0.42 (0.45)	84	0.42 (0.42)	91	
47	葛尾村 落合		0.64 (0.63)	91	0.68 (0.62)	98	0.55 (0.59)	84	0.55 (0.55)	91	
48	葛尾村 野行		4.0 (3.9)	91	4.1 (3.8)	98	3.5 (3.8)	84	3.2 (3.1)	91	
49	南相馬市 浦尻		0.29 (0.29)	91	0.31 (0.29)	98	0.25 (0.27)	84	0.27 (0.27)	91	
50	南相馬市 耳谷		0.37 (0.36)	91	0.39 (0.36)	98	0.31 (0.33)	84	0.32 (0.32)	91	
51	南相馬市 川房		1.7 (1.7)	91	1.6 (1.5)	98	1.3 (1.4)	84	1.3 (1.3)	91	
52	南相馬市 関場		0.84 (0.83)	91	0.92 (0.84)	98	0.65 (0.69)	84	0.61 (0.60)	91	
53	南相馬市 高		0.28 (0.28)	91	0.31 (0.28)	98	0.24 (0.26)	84	0.25 (0.25)	91	
54	南相馬市 大木戸		0.21 (0.21)	91	0.23 (0.21)	98	0.19 (0.20)	84	0.20 (0.19)	91	
55	南相馬市 晝浜		0.17 (0.17)	91	0.19 (0.17)	98	0.15 (0.16)	84	0.16 (0.16)	91	
56	南相馬市 大原		0.89 (0.88)	91	0.96 (0.88)	98	0.44 (0.47)	84	0.42 (0.42)	91	
57	南相馬市 川子		0.32 (0.31)	91	0.35 (0.32)	98	0.27 (0.29)	84	0.29 (0.28)	91	
58	飯館村 蘇平		1.2 (1.2)	91	1.2 (1.1)	98	0.95 (1.0)	84	0.92 (0.91)	91	
59	飯館村 長泥		4.5 (4.5)	91	4.9 (4.5)	98	3.9 (4.1)	84	3.7 (3.7)	91	
60	飯館村 飯樋		0.78 (0.77)	91	0.84 (0.77)	98	0.66 (0.71)	84	0.65 (0.64)	91	
61	飯館村 白石		1.4 (1.4)	91	1.5 (1.4)	98	1.2 (1.3)	84	1.1 (1.1)	91	
62	飯館村 草野		1.3 (1.3)	91	1.4 (1.2)	98	1.1 (1.2)	84	1.0 (1.0)	91	
63	川俣町 山木屋坂下		1.3 (1.2)	91	1.3 (1.2)	98	1.0 (1.1)	84	0.98 (0.97)	91	
64	川俣町 山木屋		0.45 (0.45)	91	0.48 (0.44)	98	0.36 (0.39)	84	0.35 (0.35)	91	

注) 1 ( ) 内は90日換算値

2 No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

3 \*1 設置時に収納箱の支柱が破損したため、1日設置遅れ



No.	測定地点名	測定年月																							
		H28.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H29.1		2		3	
		測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間
8	大津町 大野	0.014 (0.073)	702	0.011 (0.057)	708	0.006 (0.029)	696	0.018 (0.099)	720	0.014 (0.091)	744	0.013 (0.068)	720	0.019 (0.091)	744	0.015 (0.060)	696	0.011 (0.045)	720	0.008 (0.060)	744	0.009 (0.042)	672	0.015 (0.099)	720
		0.063 (0.24)	702	0.055 (0.20)	708	0.041 (0.12)	696	0.072 (0.31)	720	0.063 (0.28)	744	0.059 (0.22)	720	0.079 (0.30)	744	0.045 (0.19)	696	0.054 (0.16)	720	0.045 (0.19)	744	0.048 (0.15)	672	0.065 (0.32)	720
9	大津町 夫とぎ沢	0.014 (0.062)	720	0.010 (0.053)	726	0.004 (0.031)	696	0.015 (0.089)	714	0.019 (0.13)	744	0.015 (0.079)	672	0.024 (0.097)	744	0.019 (0.070)	702	0.014 (0.060)	720	0.009 (0.061)	744	0.010 (0.047)	672	0.017 (0.092)	702
		0.067 (0.22)	720	0.058 (0.19)	726	0.044 (0.15)	696	0.069 (0.30)	714	0.079 (0.41)	744	0.068 (0.25)	672	0.095 (0.31)	744	0.082 (0.23)	702	0.066 (0.20)	720	0.052 (0.21)	744	0.054 (0.17)	672	0.075 (0.30)	702
10	双葉町 郡おりや山	0.012 (0.051)	720	0.015 (0.063)	744	0.011 (0.056)	660	0.015 (0.063)	744	0.014 (0.084)	744	0.013 (0.052)	708	0.018 (0.064)	744	0.014 (0.044)	720	0.010 (0.039)	744	0.007 (0.039)	744	0.008 (0.052)	672	0.013 (0.068)	732
		0.030 (0.085)	720	0.034 (0.10)	744	0.027 (0.093)	660	0.033 (0.099)	744	0.032 (0.13)	744	0.030 (0.086)	708	0.038 (0.10)	744	0.032 (0.073)	720	0.027 (0.069)	744	0.022 (0.067)	744	0.025 (0.090)	672	0.031 (0.11)	732
11	浪江町 縄世橋	0.024 (0.12)	720	0.029 (0.13)	714	0.019 (0.12)	612	0.026 (0.12)	744	0.025 (0.19)	744	0.019 (0.085)	708	0.030 (0.097)	744	0.025 (0.085)	720	0.022 (0.097)	744	0.015 (0.078)	744	0.015 (0.066)	594	0.024 (0.11)	732
		0.043 (0.17)	720	0.050 (0.17)	714	0.037 (0.17)	612	0.045 (0.17)	744	0.043 (0.25)	744	0.036 (0.12)	708	0.051 (0.14)	744	0.045 (0.12)	720	0.042 (0.14)	744	0.032 (0.11)	744	0.033 (0.095)	594	0.044 (0.16)	732
12	浪江町 大栴ダム	0.032 (0.13)	720	0.037 (0.15)	744	0.030 (0.14)	660	0.057 (0.26)	720	0.038 (0.16)	744	0.030 (0.11)	720	0.037 (0.12)	744	0.032 (0.099)	720	0.025 (0.096)	732	0.016 (0.086)	744	0.019 (0.12)	672	0.028 (0.13)	744
		0.054 (0.18)	720	0.061 (0.19)	744	0.056 (0.19)	660	0.11 (0.42)	720	0.081 (0.27)	744	0.069 (0.18)	720	0.081 (0.21)	744	0.073 (0.17)	720	0.062 (0.18)	732	0.048 (0.16)	744	0.053 (0.22)	672	0.067 (0.22)	744
13	葛尾村 夏湯	0.045 (0.26)	720	0.048 (0.19)	744	0.039 (0.23)	720	0.062 (0.28)	684	0.044 (0.22)	708	0.038 (0.15)	708	0.050 (0.19)	744	0.053 (0.18)	720	0.040 (0.16)	744	0.021 (0.16)	744	0.022 (0.13)	672	0.047 (0.30)	744
		0.065 (0.32)	720	0.070 (0.23)	744	0.058 (0.29)	720	0.094 (0.39)	684	0.073 (0.30)	708	0.065 (0.21)	708	0.081 (0.27)	744	0.084 (0.26)	720	0.067 (0.22)	744	0.041 (0.20)	744	0.043 (0.19)	672	0.075 (0.39)	744
14	南相馬市 泉	0.018 (0.085)	720	0.020 (0.095)	744	0.016 (0.083)	660	0.021 (0.088)	744	0.020 (0.11)	744	0.014 (0.058)	708	0.022 (0.073)	744	0.020 (0.053)	720	0.017 (0.054)	744	0.012 (0.057)	744	0.013 (0.069)	672	0.019 (0.078)	744
		0.033 (0.11)	720	0.036 (0.12)	744	0.032 (0.11)	660	0.041 (0.14)	744	0.040 (0.16)	744	0.032 (0.087)	708	0.043 (0.11)	744	0.040 (0.082)	720	0.036 (0.086)	744	0.030 (0.087)	744	0.032 (0.10)	672	0.039 (0.12)	744

1. No.の欄は部分又は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から当該5km半径の地域。  
2. \*1 配管部付機器の値が確認されたため、7月から10月までを参考値とする。

5-2-2 大気浮遊じん核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )															
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce					
1	いわき市 おがわ 小川 (連続ダストモニタ)	H28.4.1 ~ H28.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.5.1 ~ H28.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND
		H28.6.1 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.1 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND
		H28.11.1 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H29.1.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.1.1 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND
		H29.3.1 ~ H29.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	田村市 みやこひらまからいど 都路馬洗戸 (連続ダストモニタ)	H28.4.1 ~ H28.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.5.1 ~ H28.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	ND
		H28.6.1 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND
		H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.1 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.1 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H29.1.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND
		H29.1.1 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND
		H29.3.1 ~ H29.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	広野町 こたきだいら 小滝平 (連続ダストモニタ)	H28.4.1 ~ H28.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	
		H28.5.1 ~ H28.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	ND	
		H28.6.1 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	ND	ND	
		H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	
		H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.1 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND
		H28.11.1 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H29.1.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.1.1 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND
		H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND
		H29.3.1 ~ H29.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND















No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )																
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce						
22	<small>カヌヘトウ</small> 上羽島 <small>(1)アルタタイム</small> <small>ダストモニタ</small>	H28.3.31 ~ H28.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H28.5.1 ~ H28.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.6.1 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	0.23	ND	ND	
		H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND	ND	
		H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.065	ND	ND	
		H28.9.1 ~ H28.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.065	0.32	ND	ND	
		H28.10.1 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.060	0.21	ND	ND	
		H28.11.1 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	ND	
		H28.12.1 ~ H29.1.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	ND	
		H29.1.1 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.076	ND	ND	
		H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.074	ND	ND	
		H29.3.1 ~ H29.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.36	ND	ND	
23	<small>みなみつしま</small> 南津島 <small>(1)アルタタイム</small> <small>ダストモニタ</small>	H28.4.1 ~ H28.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	ND	ND		
		H28.5.1 ~ H28.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.084	ND	ND	
		H28.6.1 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.076	ND	ND	
		H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.091	ND	ND	
		H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	ND	
		H28.9.1 ~ H28.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	0.13	ND	ND	
		H28.10.1 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	ND	ND	
		H28.11.1 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.052	ND	ND	
		H28.12.1 ~ H29.1.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.038	ND	ND	
		H29.1.1 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND	ND	
		H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	ND	ND	
		H29.3.1 ~ H29.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND	ND	
24	<small>ミナト</small> 横川ダム <small>(1)アルタタイム</small> <small>ダストモニタ</small>	H28.4.1 ~ H28.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.038	ND	ND		
		H28.5.1 ~ H28.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.6.1 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.071	ND	ND	
		H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND	ND	
		H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND	ND	
		H28.9.1 ~ H28.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	ND	ND	
		H28.10.1 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.048	ND	ND	
		H28.11.1 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	ND	
		H28.12.1 ~ H29.1.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND	ND	
		H29.1.1 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.041	ND	ND	ND
		H29.3.1 ~ H29.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND	ND	ND





No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )																				
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce										
		H28.4.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.4.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.19 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.26 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.29 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.1.5 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

26  
 檜葉町  
 山田おか  
 (ガストサンブラー)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.41	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

27  
 檜葉町  
 しょうか館  
 (ダストサンプラヤー)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

28 榎葉町  
波倉  
(ダストサンプラヤー)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.19 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.26 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.42	ND	ND
		H28.7.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.29 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.1.5 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

富岡町  
かみこおりやま  
 上郡山  
 (ダストサンプリングラワー)

29



No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29*3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.2	ND	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

しもこおりやま  
下郡山  
(ダストサンブライダー)

富岡町

30

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.48	ND	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

31 富岡町  
 夜の森  
 (ガストサンブラー)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.31	0.43	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.31	0.31	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.30	0.30	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.71	0.71	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.39	0.39	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.69	0.69	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.53	0.53	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.55	0.55	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.33	0.33	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.57	0.57	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.30	0.30	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.96	0.96	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	1.0	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.91	0.91	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.71	0.71	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.74	0.74	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.2	1.2	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.63	0.63	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.74	0.74	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.48	0.48	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.49	0.49	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.62	0.62	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.44	0.44	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.2	1.2	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.52	0.52	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

大熊町  
南  
みなかだい  
台  
(ダストサンプラヤー)

32

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )															
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce					
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.53
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.70
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.36
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.73
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H28.4.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.19 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.26 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 <sup>*1</sup> ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.32	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	ND	ND
		H28.7.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.37	ND	ND
		H28.7.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.38	ND	ND
		H28.7.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.38	ND	ND
		H28.8.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.39	ND	ND
		H28.9.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.29 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	ND	ND
		H28.11.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.1.5 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

33 浪江町  
浪江  
(ダストサンプリング)



No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	ND	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

34 田村市  
 滝根  
 (簡易型ガストランブラー)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.042	ND	ND
		H28.5.12 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.19 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND	ND
		H28.5.26 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND	ND
		H28.6.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	ND	ND
		H28.6.30 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.29 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND	ND
		H28.10.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND	ND
		H28.10.13 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.1.5 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

35 田村市  
ふねひき  
(簡易型ガストランブラー)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.024	ND	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	ND	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.059	ND	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.066	ND	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	ND	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	ND	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	ND	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.038	ND	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	ND	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.024	ND	ND

いわき  
岩井沢

(簡易型ダストガンブロー)

田村市

36

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>55</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.055	ND	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.039	ND	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.064	ND	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	ND	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	ND	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

37 田村市  
かみ 上 移  
(簡易型ダストガンブロー)



No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.039	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.080	0.47	0.014	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	0.040	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

38 川内村  
かみかわうち  
(簡易型ダストガンプラント)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.038	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.085	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.078	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.066	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.082	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.082	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.087	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.042	0.20	0.20	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	0.18	0.18	ND	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.081	0.081	ND	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	0.10	ND	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.072	0.072	ND	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	0.16	0.16	ND	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	0.13	0.13	ND	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.066	0.066	ND	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.096	0.096	ND	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.038	0.21	0.21	ND	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	0.13	ND	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.091	0.091	ND	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	0.11	ND	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	0.11	ND	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	0.13	0.13	ND	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.071	0.071	ND	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	0.11	ND	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	0.17	0.17	ND	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	0.16	0.16	ND	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.068	0.068	ND	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.067	0.067	ND	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.070	0.070	ND	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.038	0.038	ND	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	0.037	ND	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	0.032	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	0.034	ND	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	0.028	ND	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.058	0.058	ND	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	0.020	ND	ND

39 南相馬市  
馬場  
(簡易型ダストガンプラント)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.043	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~ H28.4.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	ND
		H28.4.7 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	ND
		H28.4.14 ~ H28.4.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.093	ND
		H28.4.21 ~ H28.4.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.047	ND
		H28.4.28 ~ H28.5.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.061	ND
		H28.5.6 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.079	ND
		H28.5.12 ~ H28.5.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND
		H28.5.19 ~ H28.5.26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.061	ND
		H28.5.26 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	0.17	ND	ND
		H28.6.2 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.046	0.26	ND
		H28.6.9 ~ H28.6.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.054	ND
		H28.6.16 ~ H28.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.052	ND
		H28.6.23 ~ H28.6.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.066	ND
		H28.6.30 ~ H28.7.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	0.15	ND
		H28.7.7 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.075	ND
		H28.7.14 ~ H28.7.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.069	ND
		H28.7.21 ~ H28.7.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.052	ND
		H28.7.28 ~ H28.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	0.17	ND	ND
		H28.8.4 ~ H28.8.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.071	ND
		H28.8.10 ~ H28.8.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.073	ND
		H28.8.18 ~ H28.8.25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.091	ND
		H28.8.25 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.091	ND
		H28.9.1 ~ H28.9.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND
		H28.9.8 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	ND
		H28.9.15 ~ H28.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	0.15	ND	ND
		H28.9.21 ~ H28.9.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.088	ND
		H28.9.29 ~ H28.10.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND
		H28.10.6 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	ND
		H28.10.13 ~ H28.10.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	ND
		H28.10.20 ~ H28.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.067	ND
		H28.10.27 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND
		H28.11.2 ~ H28.11.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND
		H28.11.10 ~ H28.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND
		H28.11.17 ~ H28.11.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND
		H28.11.24 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND
		H28.12.15 ~ H28.12.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~ H28.12.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND
		H28.12.28 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND

40 南相馬市  
おおくまのこ  
大木戸  
(簡易型ダストガンプラント)



No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H28.4.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	0.045	ND
		H28.4.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.083	0.083	ND
		H28.4.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.5.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.047	0.047	ND
		H28.5.12 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.074	0.074	ND
		H28.5.19 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.039	0.039	ND
		H28.5.26 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.090	0.090	ND
		H28.6.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.050	0.050	ND
		H28.6.9 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.088	0.088	ND
		H28.6.16 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	0.036	ND
		H28.6.23 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.052	0.052	ND
		H28.6.30 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.047	0.047	ND
		H28.7.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.076	0.076	ND
		H28.7.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.074	0.074	ND
		H28.7.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	0.030	ND
		H28.7.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.046	0.046	ND
		H28.8.4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.091	0.091	ND
		H28.8.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.059	0.059	ND
		H28.8.18 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	0.045	ND
		H28.8.25 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.078	0.078	ND
		H28.9.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.065	0.065	ND
		H28.9.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.096	0.096	ND
		H28.9.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	0.034	ND
		H28.9.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	0.057	ND
		H28.9.29 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.063	0.063	ND
		H28.10.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.055	0.055	ND
		H28.10.13 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.049	0.049	ND
		H28.10.20 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	0.037	ND
		H28.10.27 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	0.040	ND
		H28.11.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	0.022	ND
		H28.11.17 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	0.022	ND
		H28.11.24 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	0.032	ND
		H28.12.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	0.040	ND
		H28.12.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.048	0.048	ND
		H28.12.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019	0.019	ND
		H28.12.22 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	0.051	ND
		H29.1.5 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	0.022	ND

41 南相馬市  
福島  
福島  
（簡易型ダストガンプラント）



No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>100</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.090	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.082	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.084	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce		
		H28.4.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	0.16	ND
		H28.4.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.042	0.064	ND
		H28.4.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	0.24	ND
		H28.4.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	0.12	ND
		H28.4.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND
		H28.5.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.090	ND
		H28.5.12 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	0.14	ND
		H28.5.19 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	0.13	ND
		H28.5.26 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.089	ND
		H28.6.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND
		H28.6.9 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.050	ND
		H28.6.16 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.088	ND
		H28.6.23 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.056	ND
		H28.6.30 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.054	ND
		H28.7.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND
		H28.7.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND
		H28.7.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.077	ND
		H28.7.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND
		H28.8.4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.071	ND
		H28.8.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	ND
		H28.8.18 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.069	ND
		H28.8.25 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND
		H28.8.25 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND
		H28.9.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.054	ND
		H28.9.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.089	ND
		H28.9.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND
		H28.9.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND
		H28.9.29 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.054	ND
		H28.10.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.064	ND
		H28.10.13 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.090	ND
		H28.10.20 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND
		H28.10.27 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.065	ND
		H28.11.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.078	ND
		H28.11.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	ND
		H28.11.17 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.080	ND
		H28.11.24 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.042	ND
		H28.12.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.064	ND
		H28.12.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND
		H28.12.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.038	ND
		H28.12.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.038	ND

42 飯館村  
伊丹沢  
(簡易型ダストガンプラント)



No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>55</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce			
		H28.4.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.4.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.096	0.044	ND
		H28.4.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	0.18	0.13	ND
		H28.5.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.094	0.093	ND
		H28.5.12 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.042	0.24	0.061	ND
		H28.5.19 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.042	0.028	ND
		H28.5.26 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	0.042	ND
		H28.6.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.050	0.077	ND
		H28.6.9 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	0.11	ND
		H28.6.16 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.062	0.021	ND
		H28.6.23 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	0.045	ND
		H28.6.30 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	0.054	ND
		H28.7.7 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.063	0.099	ND
		H28.7.14 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.073	0.049	ND
		H28.7.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.046	0.043	ND
		H28.7.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.4 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.18 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.8.25 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.21 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.9.29 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.6 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.13 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.20 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.10.27 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.2 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.10 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.17 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.11.24 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.052	0.11	ND
		H28.12.8 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.043	ND	ND
		H28.12.15 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.22 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.28 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.1.5 ~	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

43 川俣町  
山木屋<sup>\*4</sup>  
(簡易型ダストガンプラント)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 No.の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出限界未満

3 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

4 \*1 6/1に測定場所近傍の除染作業を実施した。

5 \*2 10月に配管部付属機器の破損が確認されたため、機器の最終確認日（7月4日）から11月1日までを参考値とする。

6 \*3 採取期間内において、周辺で建屋解体作業が実施された。

7 \*4 採取期間内において、周辺で建屋建設作業が実施された。





No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m <sup>2</sup> (MBq/km <sup>2</sup> ))														
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>96</sup> Zr	<sup>96</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce				
7	川内村 かたがねむら 上川内	H28.4.7 ~ H28.5.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.62	2.7	ND	
		H28.5.9 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.54	2.3	ND	
		H28.6.2 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	1.8	ND
		H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.73	2.2	ND
		H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.45	1.9	ND
		H28.9.1 ~ H28.10.4*1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.89	1.3	ND
		H28.10.4 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	2.0	ND
		H28.11.1 ~ H28.12.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.49	2.2	ND
		H28.12.2 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.55	2.1	ND
		H29.1.5 ~ H29.2.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.71	1.7	ND
		H29.2.3 ~ H29.3.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.7	830	ND
		H29.3.3 ~ H29.4.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	81	400	ND
		H28.4.1 ~ H28.5.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	90	460	ND
		H28.5.2 ~ H28.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	29	150	ND
H28.6.1 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	47	250	ND		
H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	12	66	ND		
H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	21	120	ND		
H28.9.1 ~ H28.10.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	39	220	ND		
H28.10.3 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	120	690	ND		
H28.11.1 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	450	2,800	ND		
H28.12.1 ~ H29.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	480	3,000	ND		
H29.1.4 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	46	300	ND		
H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	72	350	ND		
H29.3.1 ~ H29.4.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	51	250	ND		
H28.4.5 ~ H28.5.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	40	210	ND		
H28.5.2 ~ H28.6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	260	ND		
H28.6.3 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.44	ND	ND	ND	160	860	ND		
H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.54	ND	ND	ND	9.8	56	ND		
H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	22	140	ND		
H28.9.1 ~ H28.10.3*1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.6	56	ND		
H28.10.3 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	18	110	ND		
H28.11.1 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.8	32	ND		
H28.12.1 ~ H29.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	39	250	ND		
H29.1.4 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	32	230	ND		
H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	32	230	ND		
H29.3.1 ~ H29.4.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	32	230	ND		
9	双葉町 ふたば 郡山	H28.4.7 ~ H28.5.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.62	2.7	ND	
		H28.5.9 ~ H28.6.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.54	2.3	ND	
		H28.6.2 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	1.8	ND	
		H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.73	2.2	ND	
		H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.45	1.9	ND	
		H28.9.1 ~ H28.10.4*1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.89	1.3	ND	
		H28.10.4 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	2.0	ND	
		H28.11.1 ~ H28.12.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.49	2.2	ND	
		H28.12.2 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.55	2.1	ND	
		H29.1.5 ~ H29.2.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.71	1.7	ND	
		H29.2.3 ~ H29.3.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.7	830	ND	
		H29.3.3 ~ H29.4.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	81	400	ND	
		H28.4.1 ~ H28.5.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	90	460	ND	
		H28.5.2 ~ H28.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	29	150	ND	
H28.6.1 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	47	250	ND			
H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	12	66	ND			
H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	21	120	ND			
H28.9.1 ~ H28.10.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	39	220	ND			
H28.10.3 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	120	690	ND			
H28.11.1 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	450	2,800	ND			
H28.12.1 ~ H29.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	480	3,000	ND			
H29.1.4 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	46	300	ND			
H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	72	350	ND			
H29.3.1 ~ H29.4.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	51	250	ND			
H28.4.5 ~ H28.5.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	40	210	ND		
H28.5.2 ~ H28.6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	260	ND		
H28.6.3 ~ H28.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.44	ND	ND	ND	160	860	ND		
H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.54	ND	ND	ND	9.8	56	ND		
H28.8.1 ~ H28.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	22	140	ND		
H28.9.1 ~ H28.10.3*1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.6	56	ND		
H28.10.3 ~ H28.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	18	110	ND		
H28.11.1 ~ H28.12.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.8	32	ND		
H28.12.1 ~ H29.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	39	250	ND		
H29.1.4 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	32	230	ND		
H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	32	230	ND		
H29.3.1 ~ H29.4.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	32	230	ND		















試料名	種類又は部位	採取年月日	検取地点番号及び採取地点名	単位	全γ放射能測定値	核種濃度														天然核種																							
						<sup>6</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>56</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>65</sup> Zn	<sup>90</sup> Nd	<sup>96</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>137</sup> I	<sup>89</sup> Sr	<sup>90</sup> Sr		<sup>239</sup> Pu	<sup>240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm																			
海水	表面水	H28.4.20 H28.5.16 H28.6.15 H28.7.11 H28.8.3 H28.9.15 H28.10.18 H28.11.15 H28.12.12 H29.1.20 H29.2.14 H29.3.7	3 第一(発)取水口	Bq/l	0.03	<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.003	<sup>137</sup> Cs	0.013	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0011	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.006	<sup>137</sup> Cs	0.031	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0013	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	0.010	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.002	<sup>137</sup> Cs	0.015	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0009	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	13
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.011	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	ND	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.010	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0005	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.20	<sup>137</sup> Cs	1.1	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	0.55	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.087	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	10
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.005	<sup>137</sup> Cs	0.032	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0006	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.038	<sup>137</sup> Cs	0.22	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	0.65	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.013	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.021	<sup>137</sup> Cs	0.13	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0056	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.006	<sup>137</sup> Cs	0.034	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0026	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	0.008	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.038	<sup>137</sup> Cs	0.24	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0091	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12
						<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.004	<sup>137</sup> Cs	0.025	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0013	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	0.007	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.003	<sup>137</sup> Cs	0.011	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	0.38	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0013	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.007	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0069	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.012	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0088	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.006	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0066	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.001	<sup>137</sup> Cs	0.006	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0011	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.003	<sup>137</sup> Cs	0.026	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0019	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	9.9						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.003	<sup>137</sup> Cs	0.015	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0011	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.008	<sup>137</sup> Cs	0.050	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0019	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.009	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0027	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.007	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0035	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.015	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0010	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.010	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0012	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.002	<sup>137</sup> Cs	0.011	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0008	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.013	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0009	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.009	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0007	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.008	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	ND	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.002	<sup>137</sup> Cs	0.007	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0010	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	11						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.013	<sup>137</sup> Cs	0.071	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0010	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	9.0						
<sup>6</sup> Cr	ND	<sup>54</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>96</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.002	<sup>137</sup> Cs	0.013	<sup>144</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	ND	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0010	<sup>239</sup> Pu	ND	<sup>240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	91K	12						

試料名	種類 又は 部位	採取 年月日	採取地点番号 及び採取地点名	全γ-γ 放射能 測定値	単位	核種														天然 核種																					
						<sup>60</sup> Cr	<sup>51</sup> Mn	<sup>56</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>65</sup> Zn	<sup>90</sup> Nd	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>147</sup> Ce	<sup>137</sup> I	<sup>89</sup> Sr	<sup>90</sup> Sr		<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm																		
海水	表面水	H28.4.20	6 双葉・前田川沖	0.03	Bq/l	<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.007	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0010	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	11
		H28.5.16				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.007	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0010	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	11
		H28.6.15				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.002	<sup>137</sup> Cs	0.009	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0006	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	11
		H28.7.11				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.008	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0010	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	10
		H28.8.3				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.005	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	ND	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	11
		H28.9.15				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.006	<sup>137</sup> Cs	0.038	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0011	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	9.4
		H28.10.18				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.003	<sup>137</sup> Cs	0.019	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0010	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	10
		H28.11.15				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.004	<sup>137</sup> Cs	0.024	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0011	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	12
		H28.12.12				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.002	<sup>137</sup> Cs	0.007	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0009	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	12
		H29.1.20				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.002	<sup>137</sup> Cs	0.009	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0010	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	12
		H29.2.14				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	ND	<sup>137</sup> Cs	0.007	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0011	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	11
		H29.3.7				<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.002	<sup>137</sup> Cs	0.012	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0010	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	12
H28.5.18	<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.002	<sup>137</sup> Cs	0.016	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0009	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	9.4					
H28.9.16	<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.008	<sup>137</sup> Cs	0.047	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	/	<sup>239+240</sup> Pu	/	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	12					
H28.11.14	<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.007	<sup>137</sup> Cs	0.042	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	/	<sup>239+240</sup> Pu	/	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	12					
H29.2.22	<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.004	<sup>137</sup> Cs	0.024	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	/	<sup>239+240</sup> Pu	/	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	12					
H28.5.18	<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.005	<sup>137</sup> Cs	0.027	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	0.0012	<sup>239+240</sup> Pu	ND	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	12					
H28.9.16	<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.012	<sup>137</sup> Cs	0.070	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	/	<sup>239+240</sup> Pu	/	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	11					
H28.11.14	<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.007	<sup>137</sup> Cs	0.042	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	/	<sup>239+240</sup> Pu	/	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	11					
H29.2.22	<sup>60</sup> Cr	ND	<sup>51</sup> Mn	ND	<sup>56</sup> Co	ND	<sup>59</sup> Fe	ND	<sup>60</sup> Co	ND	<sup>65</sup> Zn	ND	<sup>90</sup> Nd	ND	<sup>106</sup> Ru	ND	<sup>134</sup> Cs	0.005	<sup>137</sup> Cs	0.030	<sup>147</sup> Ce	ND	<sup>137</sup> I	/	<sup>89</sup> Sr	/	<sup>90</sup> Sr	/	<sup>239+240</sup> Pu	/	<sup>241</sup> Am	/	<sup>244</sup> Cm	/	<sup>90</sup> K	12					









第6 参考資料

6-1 比較対照地点

6-1-1 空間線量率

6-1-1-(1) 空間放射線 (比較対照地点)

〔 単位:線量率:μSv/h、測定時間:h  
上段:平均値(下段):最大値 〕

No.	測定地点名	測定項目	測定年月		H28.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H29.1		2		3	
			線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
1	福島市 福島市 高さ2.5mの測定値	福島市 福島市 高さ2.5mの測定値	137	720	136	744	135	720	132	744	128	744	125	720	129	737	129	737	125	720	122	744	119	744	120	672	119	743
			(151)	(145)	(147)	(138)	(145)	(138)	(145)	(138)	(145)	(138)	(145)	(136)	(138)	(141)	(141)	(143)	(137)	(136)	(137)	(137)	(143)	(143)	(137)	(127)	(127)	(127)
2	郡山市 郡山市 高さ1mの測定値	郡山市 郡山市 高さ1mの測定値	147	720	147	744	146	720	144	744	140	744	135	720	138	737	138	737	135	720	132	744	127	744	128	672	128	744
			(160)	(155)	(155)	(150)	(155)	(150)	(153)	(150)	(147)	(153)	(147)	(150)	(147)	(150)	(150)	(150)	(150)	(147)	(147)	(147)	(152)	(152)	(147)	(160)	(153)	(135)
3	いわき市	いわき市	67	720	66	744	66	720	67	744	66	744	66	720	66	744	66	744	67	712	66	744	66	744	65	672	65	744
			(78)	(76)	(80)	(71)	(80)	(80)	(81)	(81)	(82)	(82)	(84)	(81)	(81)	(82)	(82)	(81)	(81)	(84)	(84)	(80)	(81)	(81)	(78)	(73)	(73)	(73)



No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )																				
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>56</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>90</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce										
4	白河市 昭和田	H28.4.11 ~ H28.4.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
		H28.5.9 ~ H28.5.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND					
		H28.6.6 ~ H28.6.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H28.7.11 ~ H28.7.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H28.8.1 ~ H28.8.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H28.9.5 ~ H28.9.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H28.10.3 ~ H28.10.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H28.11.1 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H28.12.1 ~ H28.12.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29.1.4 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29.2.1 ~ H29.2.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND	ND	ND			
		H29.3.2 ~ H29.3.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
5	相馬市 玉野	H28.4.13 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H28.5.11 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H28.6.8 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H28.7.13 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H28.8.1 ~ H28.8.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H28.9.14 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H28.10.12 ~ H28.10.13 <sup>1</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H28.11.7 ~ H28.11.8 <sup>1</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.12.8 ~ H28.12.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29.1.10 ~ H29.1.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29.2.6 ~ H29.2.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29.3.6 ~ H29.3.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
6	伊達市 富成	H28.4.13 ~ H28.4.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H28.5.11 ~ H28.5.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H28.6.8 ~ H28.6.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.7.13 ~ H28.7.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.8.1 ~ H28.8.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.9.14 ~ H28.9.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.10.12 ~ H28.10.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.11.7 ~ H28.11.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.8 ~ H28.12.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	0.45	ND	ND	ND	ND	
		H29.1.10 ~ H29.1.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.6 ~ H29.2.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.3.6 ~ H29.3.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )																
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>56</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>90</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce						
7	南会津町 田島	H28.4.11 ~ H28.4.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H28.5.9 ~ H28.5.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.6.6 ~ H28.6.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.7.11 ~ H28.7.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	ND	ND	ND	
		H28.8.1 ~ H28.8.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	ND	ND	ND	
		H28.9.5 ~ H28.9.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.10.3 ~ H28.10.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H28.11.1 ~ H28.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H28.12.1 ~ H28.12.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.1.4 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.1 ~ H29.2.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H29.3.1 ~ H29.3.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

(注) 1 「ND」: 検出限界未満  
2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

6-1-2-(2) 大気中水分のトリチウム濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )	(参考値) 捕集水濃度 (Bq/l)	
1	福島市 方木 <sup>ほうき</sup> 田	H28.4.1 ~ H28.5.2	2.8	0.56	大気中水分量 (g/m <sup>3</sup> ) 4.9
		H28.5.2 ~ H28.6.1	7.3	0.93	7.8
		H28.6.1 ~ H28.7.1	10	0.78	13
		H28.7.1 ~ H28.8.1	ND	ND	16
		H28.8.1 ~ H28.9.1	9.5	0.55	17
		H28.9.1 ~ H28.10.3	11	0.69	17
		H28.10.3 ~ H28.11.1	4.1	0.45	9.1
		H28.11.1 ~ H28.12.1	3.8	0.68	5.7
		H28.12.1 ~ H29.1.4	2.6	0.66	3.9
		H29.1.4 ~ H29.2.1	1.5	0.60	2.5
		H29.2.1 ~ H29.3.1	4.7	1.3	3.6
		H29.3.1 ~ H29.3.27	4.6	1.1	4.1

(注) 「ND」：検出限界未満











6-2 気象測定結果

ア 風向, 風速, 気温, 湿度, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

No.1 いわき市小川

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	NW	13.1	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	NW	9.2	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	NW	8.2	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	NW	5.6	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	NW	11.7	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	NW	5.7	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 10月	NW	8.4	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 11月	NW	10.4	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 12月	NW	11.1	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	NW	9.1	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	NW	11.9	3.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	NW	10.3	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.2 いわき市久之浜

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	NNW	8.1	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	NNW	7.8	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	NNW	6.1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	NNW	5.1	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	ESE	10.2	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	NNW	7.6	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 10月	NNW	5.6	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 11月	NNW	6.6	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 12月	NNW	7.1	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	NNW	6.8	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	NNW	6.2	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	NNW	6.3	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.3 いわき市下桶売

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	SE	6.8	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	SE	6.8	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	SE	4.8	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	SE	4.6	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	SE	8.6	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	SE	5.2	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	WNW	4.1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	WNW	4.2	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	WNW	5.4	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	W,WNW	3.9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	W	5.2	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	WNW	4.2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.4 いわき市川前

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	W	8.5	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	W	7.2	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	E	6.2	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	E	5.3	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	W	7.0	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	W	4.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	W	6.7	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	W	8.9	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	W	11.1	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	WSW	7.5	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	WSW	9.7	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	WSW	9.1	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 5 田村市都路馬洗戸

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	NNW	4.0	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	NNW	5.2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	NNW	4.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	NNW	2.6	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	W	5.5	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	NW	3.9	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	NW	5.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	NNW	5.2	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	NW	6.0	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	NW	4.2	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	NNW	5.8	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	NW	5.5	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 7 広野町小滝平

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	W	3.6	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	W	3.7	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	E	3.4	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	W	3.4	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	W	6.0	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	W	2.9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	W	2.6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	W	2.9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	W	3.6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	W	3.5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	WNW	3.4	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	W	3.9	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.9 檜葉町木戸ダム

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	W	10.5	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	W	8.2	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	W	6.9	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	W	5.0	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	W	9.0	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	W	5.3	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	W	8.0	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	W	9.6	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	W	10.6	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	W	9.8	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	W	10.7	3.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	W	8.7	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.10 檜葉町繁岡

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	S	10.8	3.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	S	8.5	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	SSE, S	7.7	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	SSE	6.4	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	NNW	12.9	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	NNW	6.4	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	NW	6.9	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	NNW	9.2	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	NNW	12.1	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	NNW	9.5	2.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	NW	13.9	3.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	NNW	10.3	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。



No. 16 富岡町富岡

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	NW	8.3	2.4	22.9	-1.0	12.2	97.6	26.4	69.4	133.5	8	G
平成28年 5月	W	8.8	2.1	27.2	8.0	16.4	97.8	20.8	75.8	85.5	6	G
平成28年 6月	SSE	10.0	2.0	27.3	8.3	19.8	98.2	27.3	80.2	190.0	13	D
平成28年 7月	SE, SSE	5.5	1.7	29.1	17.3	22.8	98.3	53.2	86.0	16.0	4	G
平成28年 8月	W	8.0	2.0	34.8	16.7	24.9	98.4	44.3	87.7	386.5	19	D
平成28年 9月	NW	4.6	1.6	31.2	11.2	22.1	98.8	46.1	91.3	289.5	17	D
平成28年10月	W	6.5	1.7	28.4	4.3	16.3	98.4	35.6	78.6	44.5	5	G
平成28年11月	W	7.5	1.7	22.4	-1.7	9.1	98.6	33.6	80.5	75.5	11	G
平成28年12月	W	11.9	2.1	19.1	-3.7	6.7	98.5	29.8	73.5	55.5	5	G
平成29年 1月	W	9.2	2.4	13.3	-6.2	3.1	98.2	24.4	71.8	43.5	5	G
平成29年 2月	W	11.8	2.9	20.2	-4.8	4.0	98.3	23.2	62.2	13.0	4	G
平成29年 3月	W	8.6	2.3	15.0	-3.7	5.3	98.3	26.1	72.9	86.0	9	G

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 18 川内村下川内

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	SW	8.4	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	SW	7.1	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	SW	9.3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	ENE	5.7	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	ENE	8.4	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	ENE	4.9	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	SW	7.1	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	SSW	7.3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	SSW	9.7	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	SW	7.6	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	SSW	9.3	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	SSW	6.7	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

## No. 22 大熊町大野

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	SSE	11.9	3.1	23.9	0.5	12.3	97.6	16.7	65.9	116.0	8	D
平成28年 5月	SSE	10.9	2.5	28.3	8.5	16.9	97.8	14.9	71.8	69.5	7	D
平成28年 6月	SSE	9.6	2.4	29.3	10.6	19.8	98.0	27.0	79.2	167.0	12	D
平成28年 7月	SSE	5.8	1.9	30.8	16.9	22.7	98.3	53.3	86.0	18.5	7	D
平成28年 8月	SSE	11.0	2.4	34.3	17.5	24.8	98.4	45.8	86.6	392.5	18	D
平成28年 9月	NNW	6.1	1.9	32.0	10.6	21.8	98.3	45.1	90.5	356.0	20	D
平成28年10月	WNW	7.5	2.2	28.1	4.8	16.0	98.1	35.9	75.5	34.0	5	G
平成28年11月	NNW	8.9	2.3	22.9	-1.6	9.0	98.4	31.9	75.3	70.0	10	D
平成28年12月	W	13.4	2.8	19.3	-4.0	6.5	98.1	31.7	68.2	44.5	5	G
平成29年 1月	W	12.0	3.1	13.5	-6.7	2.9	97.9	23.8	67.4	39.0	4	D
平成29年 2月	W	15.0	3.6	19.8	-5.2	3.8	97.9	19.0	58.8	10.0	4	D
平成29年 3月	W	8.7	2.8	15.7	-1.9	5.3	98.0	25.4	68.1	75.5	8	D

(注) 「/」は測定未実施項目。

## No. 25 双葉町郡山

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	WNW	6.8	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	WNW	5.6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	WNW	5.5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	WNW	3.3	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	E	6.2	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	WNW	2.9	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	WNW	4.4	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	WNW	5.5	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	WNW	8.8	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	WNW	5.2	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	WNW	9.1	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	WNW	6.3	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 31 浪江町幾世橋

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	WNW	9.4	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	NE	8.4	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	SSE	7.3	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	NE	6.1	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	NE	10.5	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	NE	5.8	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	WNW	5.8	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	WNW	6.5	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	WNW	5.6	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	WNW	4.8	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	WNW	7.1	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	WNW	5.8	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 32 浪江町大柿ダム

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	N	10.0	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	SE	9.8	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	SE	6.7	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	N	5.4	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	N	9.7	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	NNW	5.9	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	N	6.0	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	NW	8.8	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	WNW	10.1	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	WNW	8.5	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	WNW	9.7	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	WNW	7.8	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

## No. 33 浪江町南津島

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	NW	9.9	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	SSE	6.5	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	SSE	7.1	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	SSE	4.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	SSE	7.2	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	SE	3.9	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	SSE	5.9	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	NW	9.1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	NW	10.2	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	NW	8.6	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	NW	10.7	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	NW	8.4	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

## No. 34 葛尾村夏湯

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	W	6.4	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	ESE	4.9	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	ESE	5.5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	ESE	3.6	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	ESE	5.2	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	ESE	3.5	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	W	5.0	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	W	5.1	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	W	7.0	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	W	5.4	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	W	9.1	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	W	5.5	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 35 南相馬市泉沢

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	WSW	5.3	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	E	3.4	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	E	3.1	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	E	2.8	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	E	4.6	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	E	2.7	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	WSW	2.9	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	WSW	2.5	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	WSW	3.8	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	WSW	3.7	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	WSW	3.7	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	WSW	3.6	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

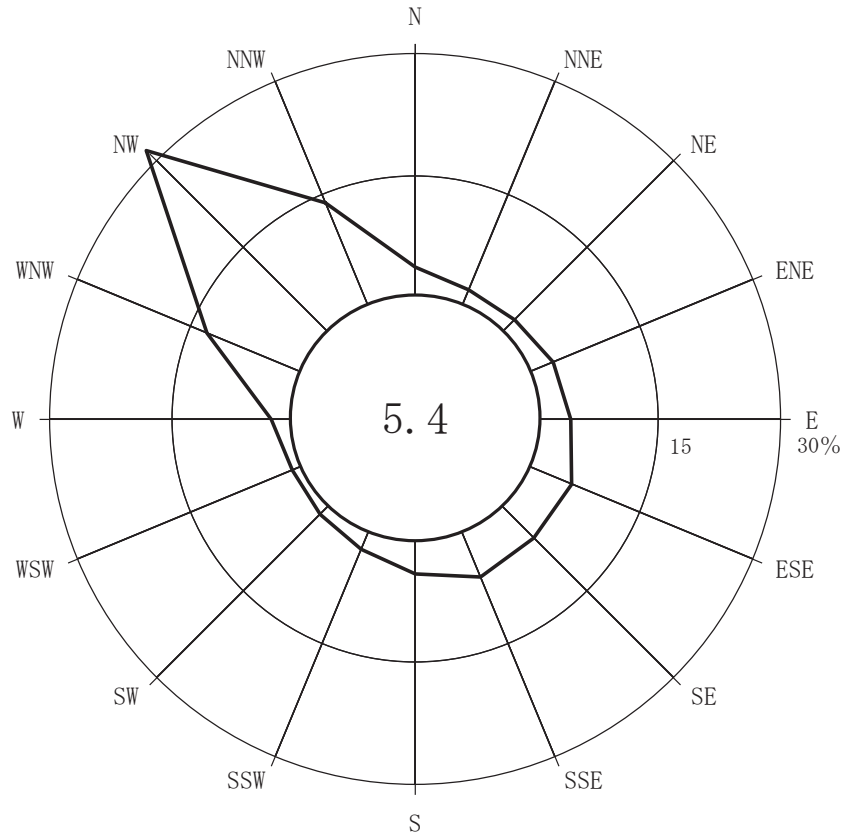
No. 36 南相馬市横川ダム

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成28年 4月	W	8.4	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 5月	W	6.5	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 6月	W	5.6	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 7月	W	4.4	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 8月	W	6.7	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年 9月	WNW	5.8	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年10月	W	6.7	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年11月	W	6.9	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成28年12月	W	11.4	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 1月	W	7.5	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 2月	W	9.2	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成29年 3月	W	6.7	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/

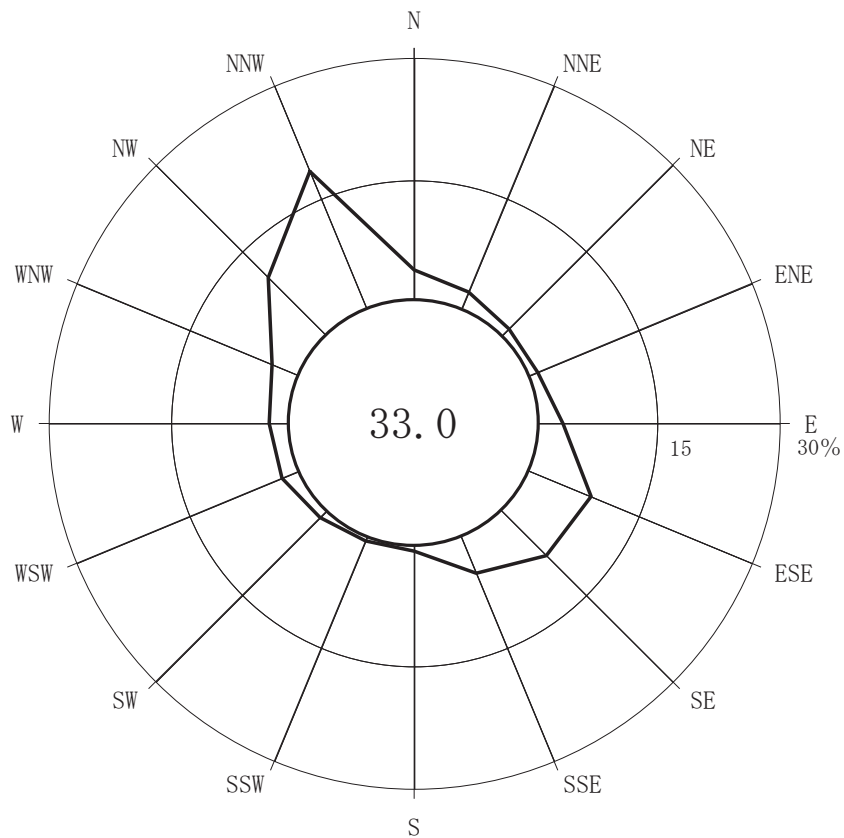
(注) 「/」は測定未実施項目。

イ 風配図

No. 1 いわき市小川

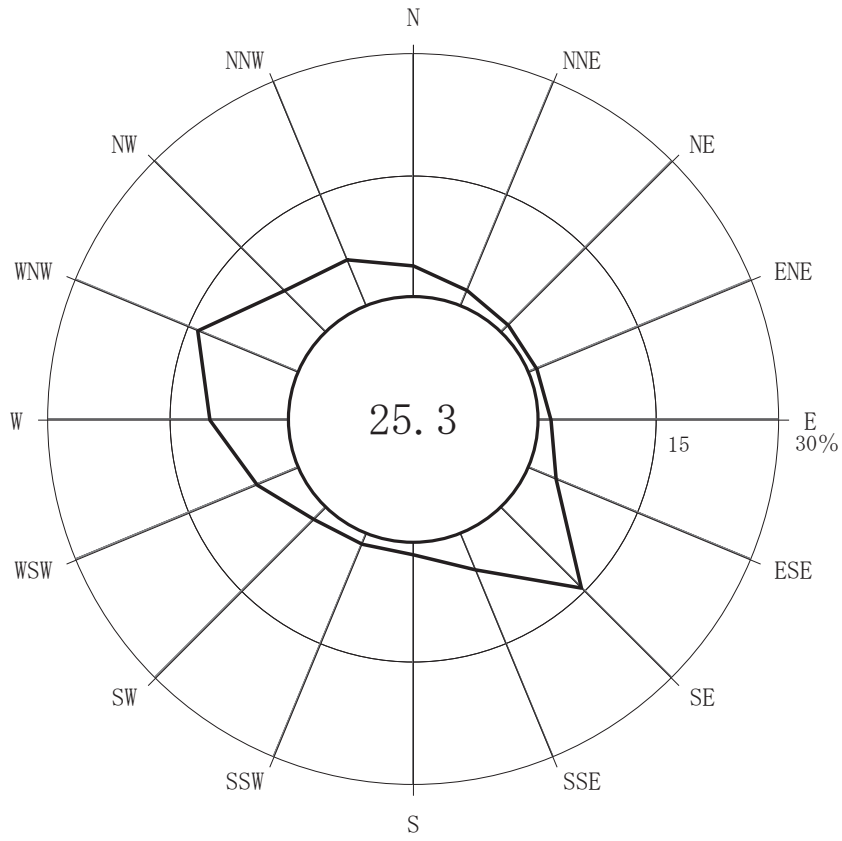


No. 2 いわき市久之浜

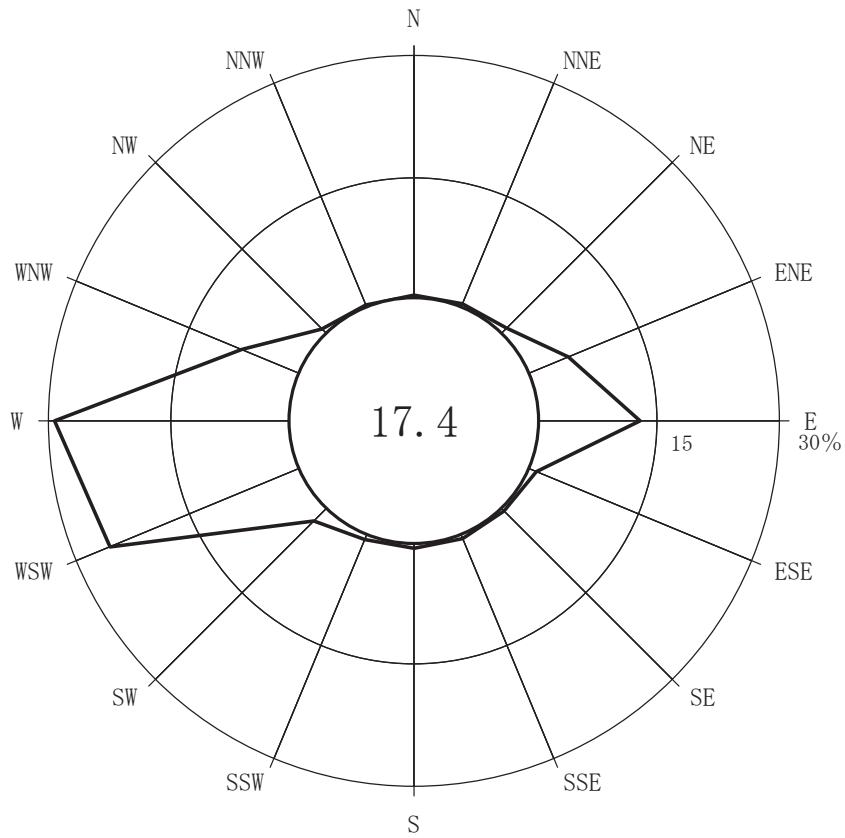


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 3 いわき市下桶売

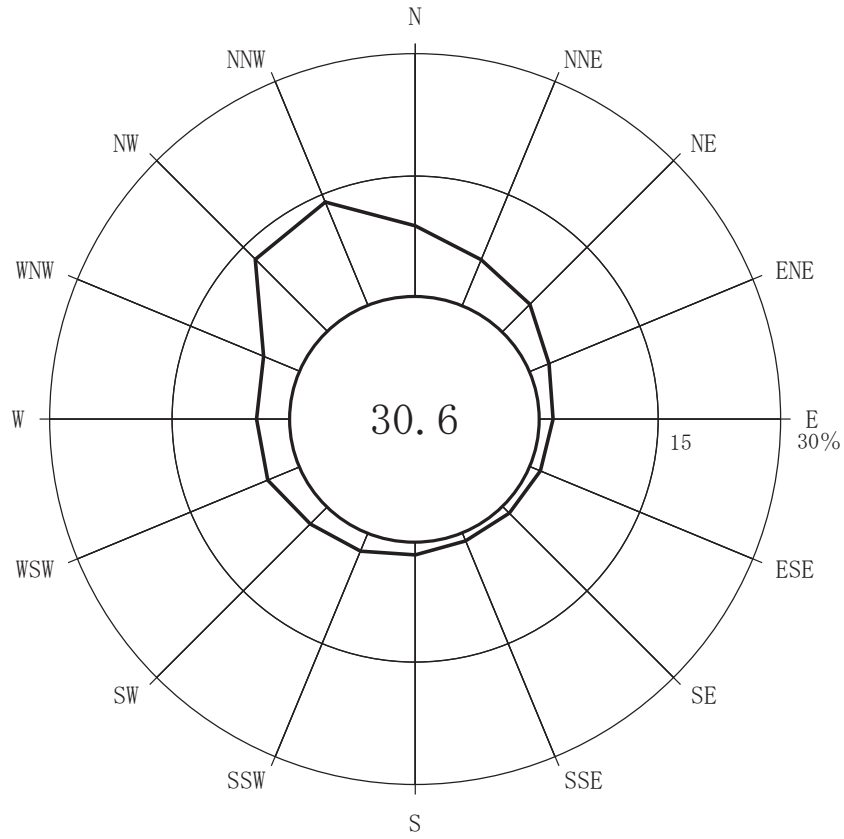


No. 4 いわき市川前

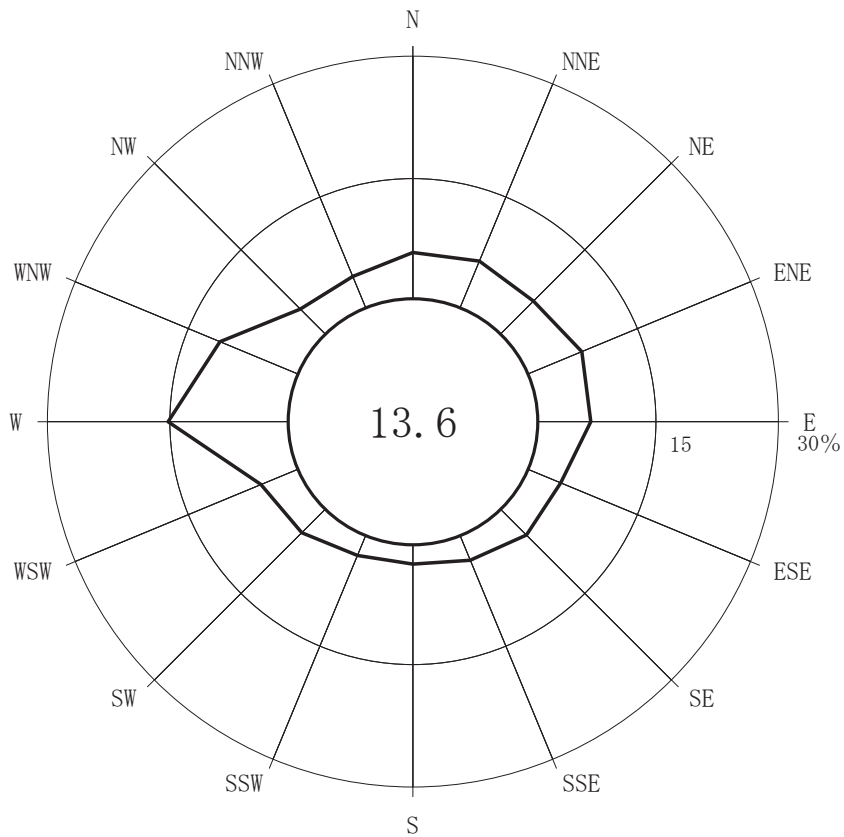


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 5 田村市都路馬洗戸



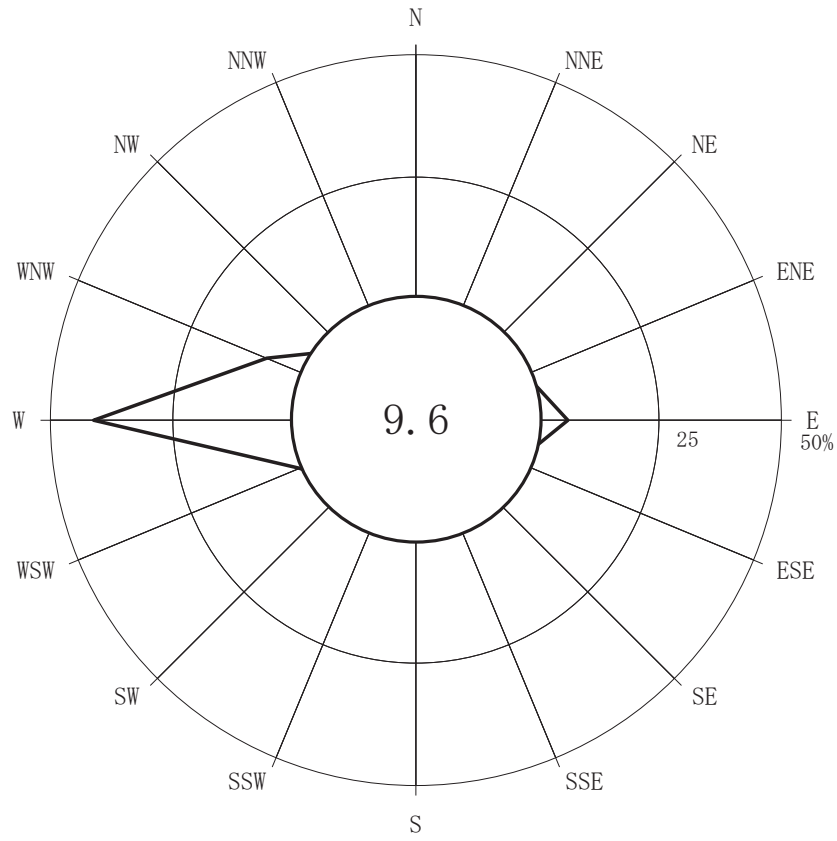
No. 7 広野町小滝平



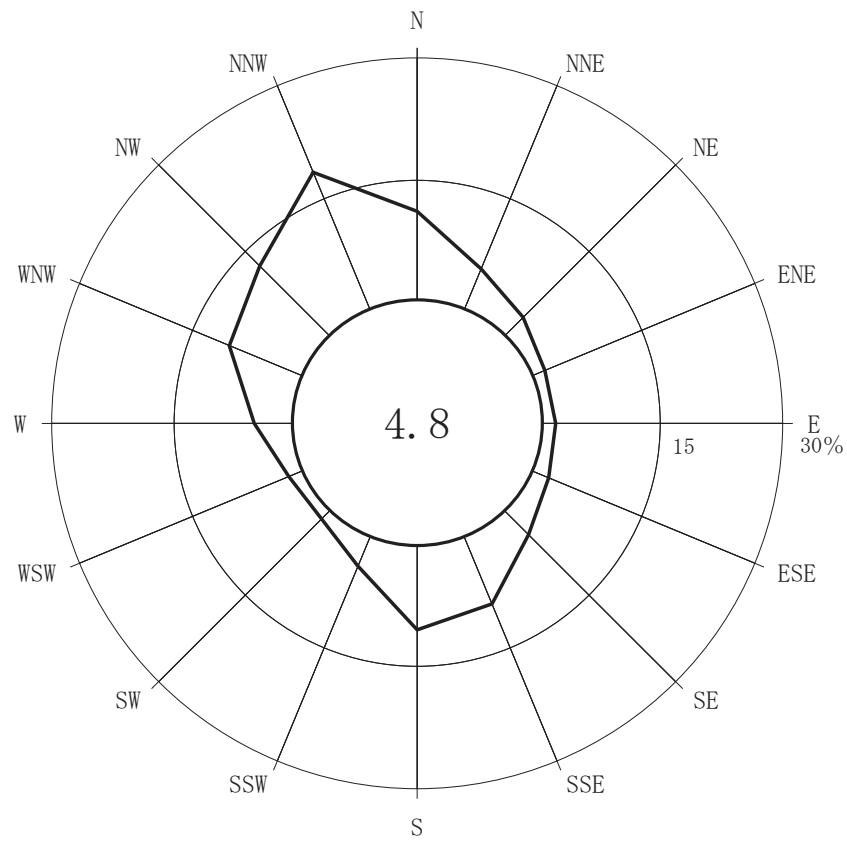
(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)



No. 9 檜葉町木戸ダム

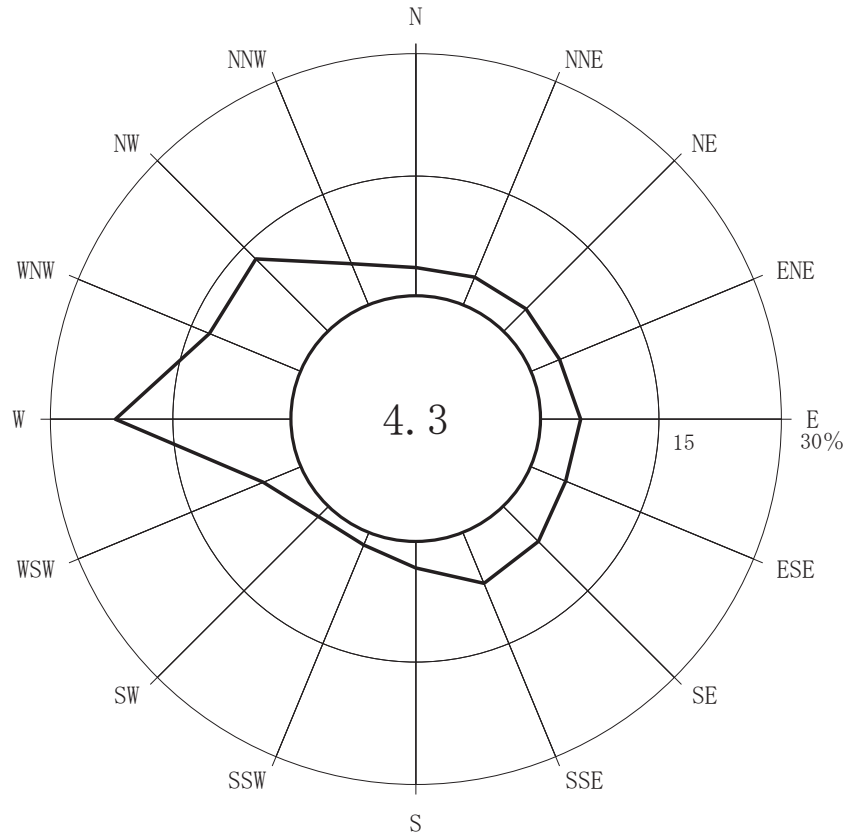


No. 10 檜葉町繁岡

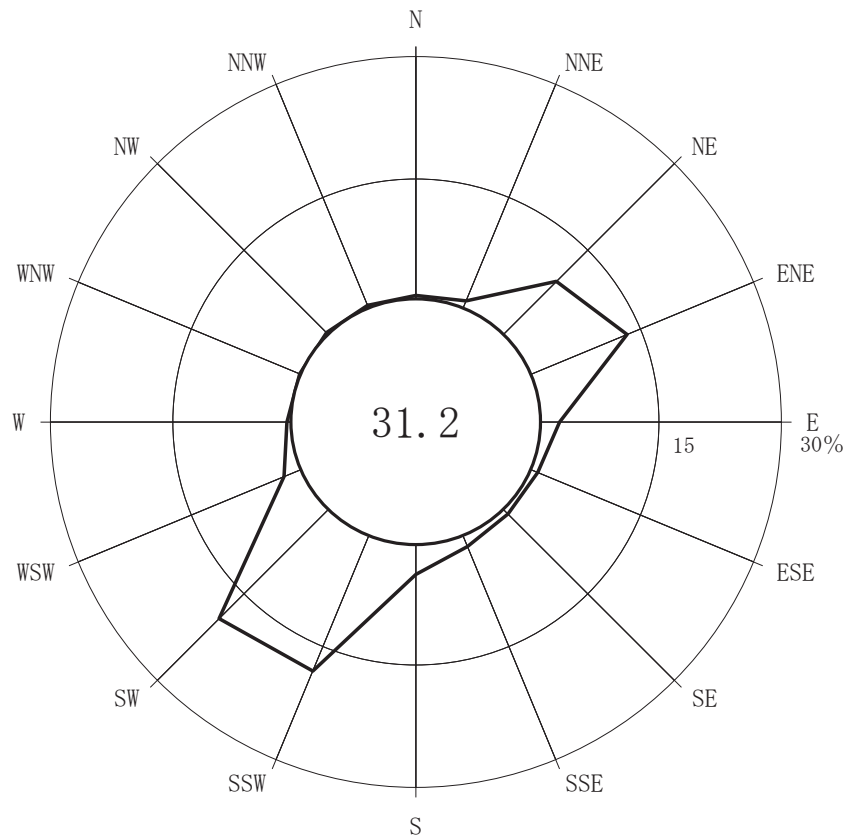


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 16 富岡町富岡

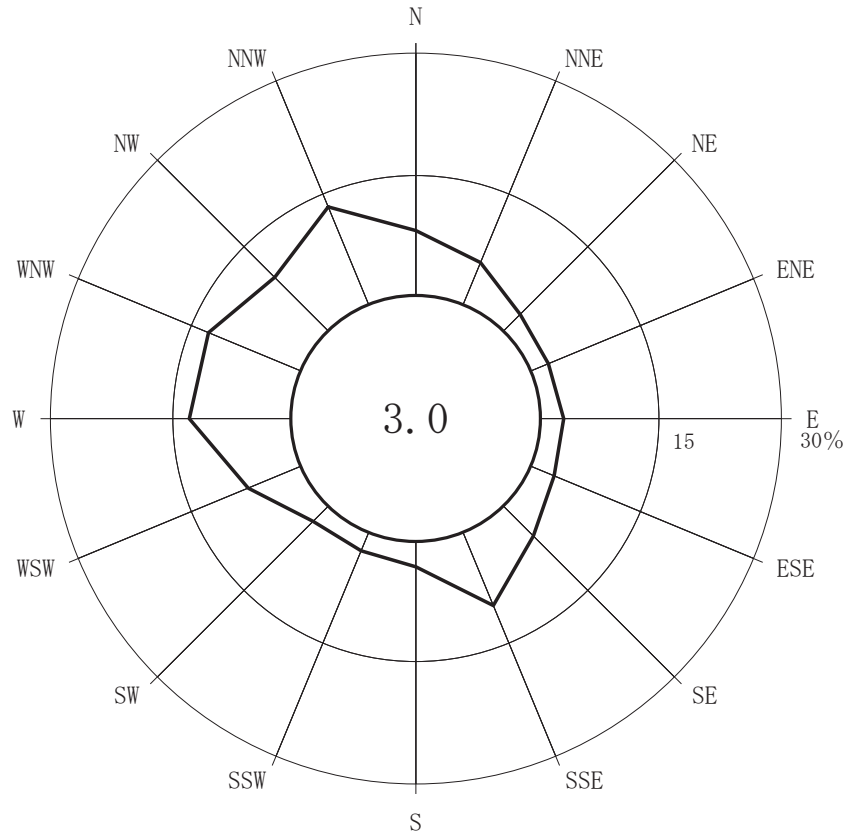


No. 18 川内村下川内

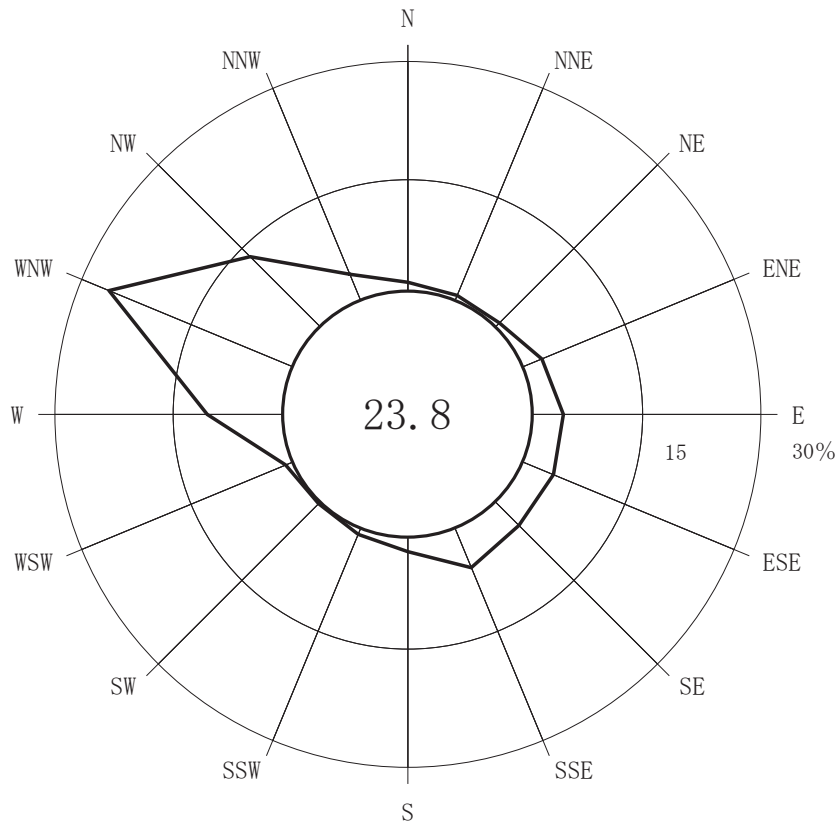


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 22 大熊町大野

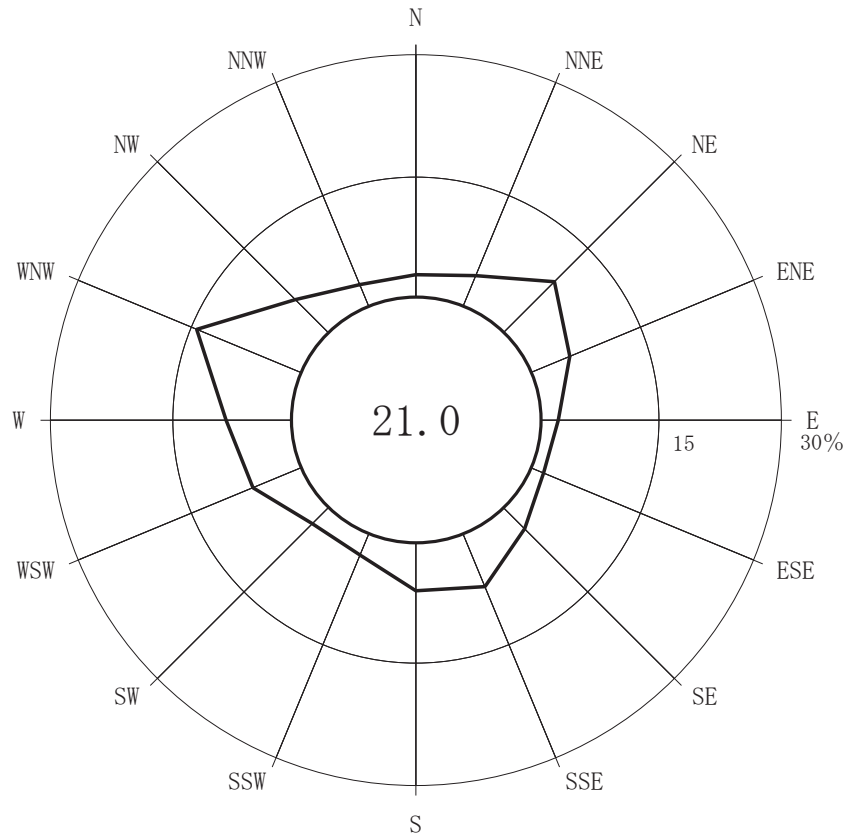


No. 25 双葉町郡山

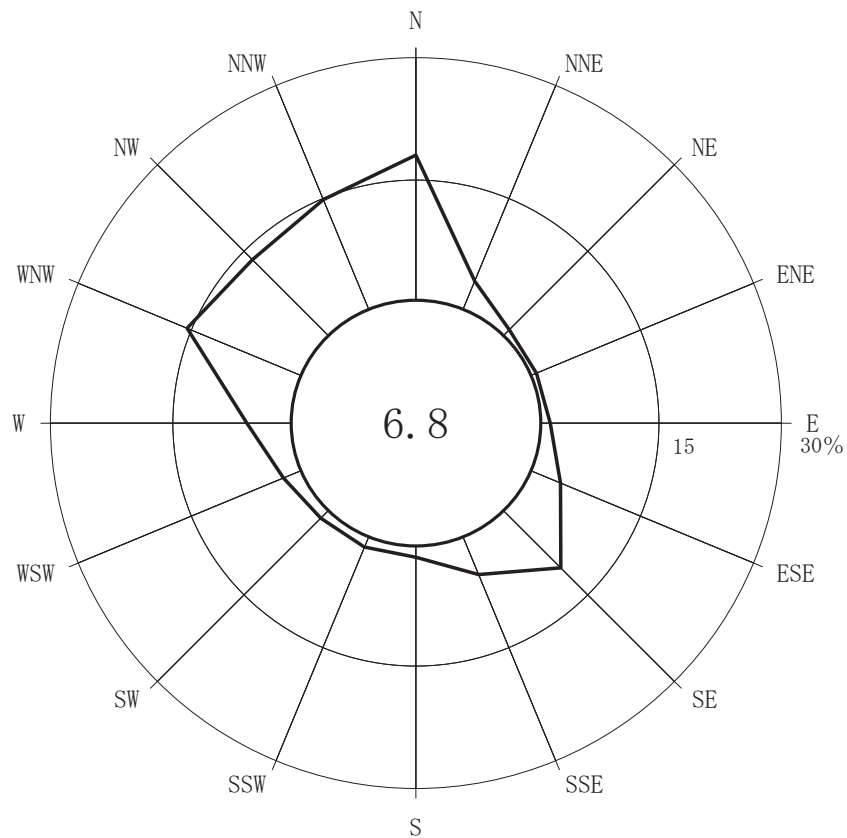


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 31 浪江町幾世橋

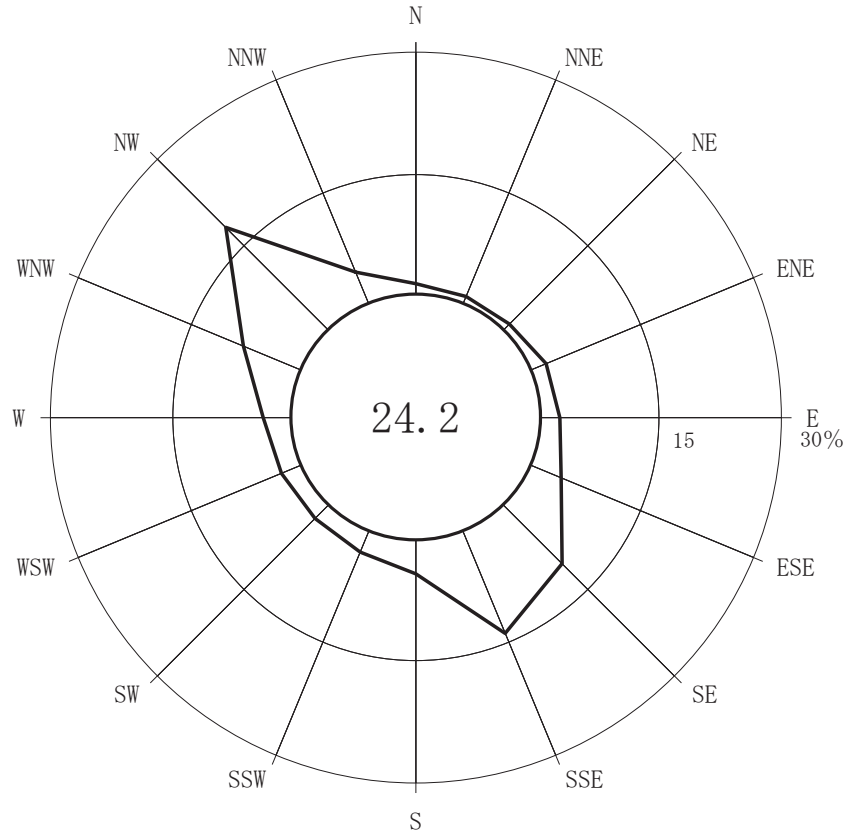


No. 32 浪江町大柿ダム

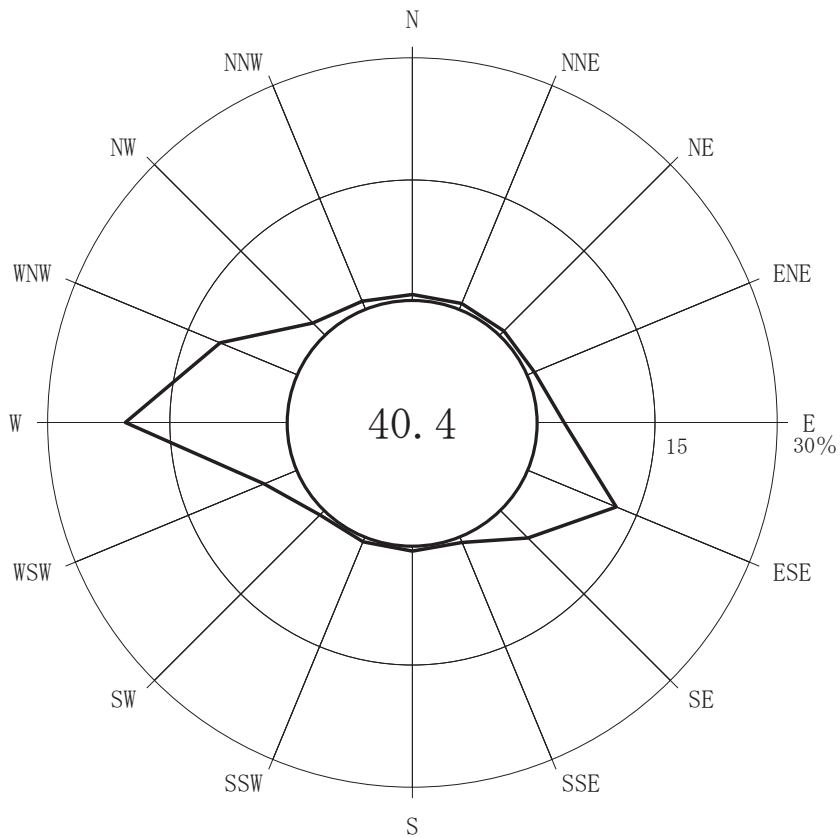


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 33 浪江町南津島

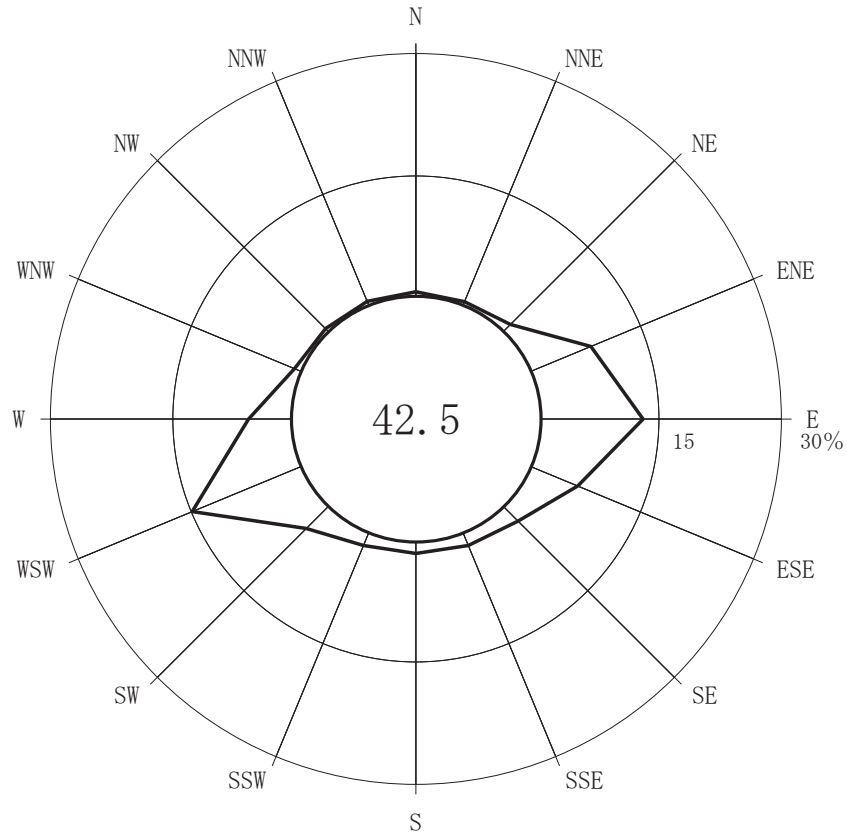


No. 34 葛尾村夏湯

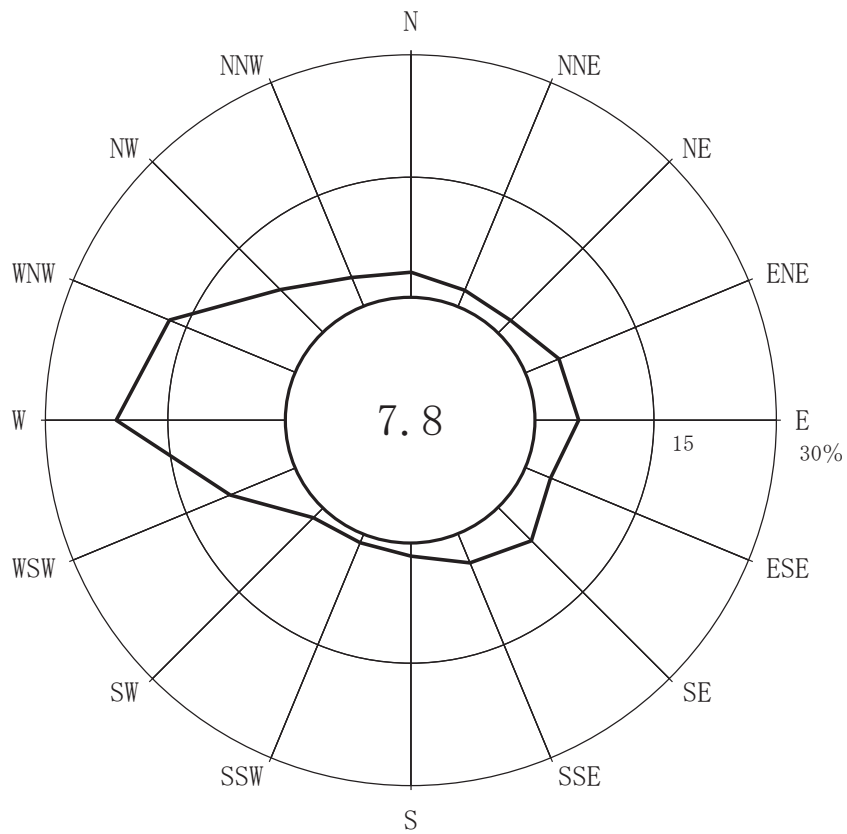


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 35 南相馬市泉沢



No. 36 南相馬市横川ダム



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

6-3 空間線量率最小値及び最大値とその出現日時

(単位: nGy/h)

No.	測定地点名	平成28年度 (平成28年4月～平成29年3月) の測定値				
		平均値	最小値	出現日時	最大値	出現日時
1	いわき市 小がわ川	54	48	5月17日 21時 22時 23時 5月18日 0時 1時 2時 3時 4時 6時 6月9日 17時 18時 19時 6月15日 17時 6月23日 18時 6月26日 4時 5時 6月30日 15時 20時 8月17日 4時 6時 8月20日 16時 17時 18時 19時 8月22日 7時 8時 9時	79	8月17日 21時 22時 10月28日 19時
2	いわき市 ひさのま浜	92	86	11月22日 8時 3月15日 17時 23時 3月22日 5時 3月27日 20時 21時 23時 3月28日 1時 5時 10時 17時 19時 3月29日 5時 9時 20時	110	6月23日 13時
3	いわき市 下もおけうり売	61	49	1月21日 7時 8時 9時 10時 11時 13時 20時 21時 22時 23時 1月22日 0時 1月24日 6時 7時 10時 23時 1月25日 2時 10時 11時 14時 15時 18時 19時 20時 21時 22時 1月26日 1時 2時 3時 6時 11時 14時 3月27日 19時 21時 23時	93	9月17日 21時
4	いわき市 かわまえ前	71	60	1月21日 7時 8時 9時 10時 11時	100	9月17日 21時
5	田村市 みやこじうまあらいど 都路馬洗戸	100	66	1月24日 9時 11時 13時 21時 23時 1月25日 2時 7時 11時 19時 21時	127	10月28日 19時
6	広野町 ふたつぬま沼	106	97	2月10日 9時 10時 3月22日 10時 11時	143	9月25日 10時 10月23日 10時 11時

No.	測 定 地 点 名	平成28年度 (平成28年4月～平成29年3月) の測定値				
		平均値	最小値	出現日時	最大値	出現日時
7	広野町 小たきだいら平	98	89	3月15日 13時 14時 3月27日 19時 21時 22時 23時	121	8月17日 22時
8	檜葉町 やま だ お か 岡	76	68	2月22日 8時 9時 10時 3月18日 20時 21時 3月27日 19時 20時 21時 22時 23時 3月28日 1時 13時 16時 3月30日 10時 3月31日 16時	106	8月17日 23時
9	檜葉町 き 戸 ダ ム	121	103	1月21日 6時 7時 8時 10時	151	8月17日 22時
10	檜葉町 し げ お か 岡	241	193	3月27日 12時 13時	269	8月17日 23時
11	檜葉町 し よ う か ん 館	262	233	3月27日 10時	296	4月4日 6時 7時
12	檜葉町 な み く ら 倉	302	280	3月27日 12時 13時	335	4月1日 7時
13	富岡町 か み こ お り や ま 山	457	302	3月27日 12時 13時	544	4月1日 8時 9時
14	富岡町 し も こ お り や ま 山	270	216	3月27日 12時 13時	305	4月4日 7時
15	富岡町 深 ふ か や *1	230	169	3月27日 13時	272	8月17日 23時
16	富岡町 と み お か 岡	288	185	3月27日 11時 12時	368	4月1日 8時 4月4日 1時 7時
17	富岡町 よ の も り 森	1,100	765	1月21日 3時	1,250	4月3日 14時 17時
18	川内村 し も か 川 う ち 内	228	146	3月27日 23時	258	5月31日 22時
19	大熊町 む か い は た 畑	1,930	1,390	3月27日 13時	2,300	4月3日 14時 4月4日 1時
20	大熊町 く ま 川 が わ *1	2,470	1,800	3月27日 13時	2,930	8月15日 11時
21	大熊町 み な み だ い *2	6,250	4,860	3月27日 14時	7,200	4月3日 14時
22	大熊町 大 お の 野	1,530	1,190	1月21日 2時	1,730	4月3日 16時
23	大熊町 お っ と ざ わ *2	10,800	7,870	3月27日 13時	12,600	4月3日 16時
24	双葉町 や ま だ *2	5,930	4,130	8月27日 3時	7,030	4月3日 16時
25	双葉町 こ お り や ま 山	547	436	3月27日 14時	622	4月1日 9時 13時 14時 15時 4月3日 16時



No.	測 定 地 点 名	平成28年度 (平成28年4月～平成29年3月) の測定値				
		平均値	最小値	出現日時	最大値	出現日時
26	双葉町 新 し ん ざ ん 山	2,000	1,510	3月27日 13時	2,320	6月5日 13時
27	双葉町 か み は と り 鳥 上 羽	721	567	1月21日 1時 2時	833	4月1日 9時 11時
28	浪江町 請 う け ど *1	125	105	1月21日 6時 3月27日 12時 13時	156	8月18日 11時
29	浪江町 た な し お *1 棚 塩	90	75	3月27日 16時	134	8月18日 10時
30	浪江町 な み え 江 浪	192	152	1月21日 6時 8時 11時	301	4月3日 14時 15時
31	浪江町 き よ は し 橋 幾 世	120	103	3月27日 13時 14時 16時	149	8月18日 10時
32	浪江町 お お が き 柿 ダ ム 大	958	697	1月21日 4時	1,050	7月28日 11時
33	浪江町 み な み つ し ま 島 南 津	1,460	841	1月21日 8時	1,750	6月8日 11時
34	葛尾村 な つ ゆ 湯 夏	165	123	1月21日 7時 8時 9時 10時 11時 12時	189	5月10日 7時 10月28日 20時
35	南相馬市 い ず み さ わ 沢 泉	145	118	1月21日 7時 8時	170	7月27日 2時 3時
36	南相馬市 よ こ か わ 川 ダ ム 横	298	211	1月21日 5時	333	6月5日 11時

注) \*1 可搬型モニタリングポストによる測定

\*2 空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaIシンチレーション検出器、単位：ナノグレイ/時) により行ったが、概ね10,000nGy/h(10 $\mu$ Gy/h)を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：ナノグレイ/時) の測定値で補完した。

6-4 試料採取時の付帯データ集  
(原子力発電所周辺等環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H
1	いわき市	H28. 4. 13	14. 0	12. 0	7. 5
		H28. 7. 1	30. 6	23. 1	6. 8
		H28. 10. 4	28. 0	22. 0	7. 5
		H29. 1. 20	4. 1	7. 5	7. 5
2	南相馬市	H28. 4. 15	11. 1	14. 5	7. 2
		H28. 7. 4	25. 4	23. 0	6. 7
		H28. 10. 3	24. 5	25. 5	7. 3
		H29. 1. 19	5. 6	11. 0	7. 4
3	田村市	H28. 4. 12	10. 6	10. 5	7. 9
		H28. 7. 1	25. 0	20. 5	6. 7
		H28. 10. 4	23. 5	22. 0	7. 3
		H29. 1. 20	1. 2	6. 5	7. 4
4	川俣町	H28. 4. 11	3. 7	10. 0	7. 1
		H28. 7. 4	23. 0	22. 0	6. 9
		H28. 10. 3	20. 9	22. 1	7. 6
		H29. 1. 19	0. 9	1. 5	7. 6
5	広野町	H28. 4. 13	16. 0	11. 0	7. 4
		H28. 7. 1	26. 0	22. 0	7. 1
		H28. 10. 4	25. 0	21. 0	7. 7
		H29. 1. 20	5. 8	9. 5	7. 7
6	檜葉町	H28. 4. 13	16. 4	12. 0	7. 1
		H28. 7. 1	21. 8	23. 0	7. 0
		H28. 10. 3	25. 4	23. 0	7. 7
		H29. 1. 20	4. 5	6. 0	7. 6
7	富岡町	H28. 4. 15	16. 7	11. 0	7. 3
		H28. 7. 1	26. 5	19. 5	6. 9
		H28. 10. 3	26. 0	19. 5	7. 8
		H29. 1. 20	4. 6	5. 0	7. 7
8	大熊町	—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
9	双葉町	—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
10	浪江町	H28. 4. 15	17. 6	14. 0	7. 8
		H28. 7. 4	27. 3	21. 9	7. 1
		H28. 10. 3	24. 4	22. 4	7. 4
		H29. 1. 19	6. 3	8. 5	7. 5
11	川内村	H28. 5. 25	20. 5	15. 5	7. 6
		H28. 7. 1	26. 6	21. 0	7. 0
		H28. 10. 4	24. 8	21. 5	7. 7
		H29. 1. 20	1. 5	10. 0	7. 6
12	葛尾村	H28. 4. 12	10. 3	11. 5	8. 0
		H28. 7. 4	23. 2	20. 0	6. 9
		H28. 10. 3	23. 0	22. 0	7. 5
		H29. 1. 19	3. 4	7. 0	7. 5
13	飯館村	H28. 4. 11	6. 2	12. 0	7. 5
		H28. 7. 4	25. 0	23. 0	7. 1
		H28. 10. 4	23. 8	21. 6	7. 7
		H29. 1. 19	1. 0	4. 5	7. 8

## 2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H	C <sub>0</sub> <sup>-</sup> (‰)
1	第一(発)南放水口	H28.4.20	10.5	10.7	8.2	18
		H28.5.16	13.0	14.3	8.3	19
		H28.6.15	16.5	15.8	8.2	18
		H28.7.11	23.2	21.3	8.3	18
		H28.8.3	25.0	24.9	8.2	18
		H28.9.15	24.0	23.6	8.2	16
		H28.10.18	21.3	20.0	8.2	18
		H28.11.15	16.0	16.3	8.2	18
		H28.12.12	8.0	11.3	8.2	19
		H29.1.20	4.5	11.0	8.2	19
		H29.2.14	6.0	9.0	8.2	18
H29.3.7	7.2	7.8	8.2	19		
2	第一(発)北放水口	H28.4.20	10.0	10.7	8.2	19
		H28.5.16	13.0	14.4	8.3	19
		H28.6.15	17.0	15.1	8.1	19
		H28.7.11	23.5	22.0	8.3	18
		H28.8.3	25.0	25.0	8.2	18
		H28.9.15	24.0	23.5	8.2	16
		H28.10.18	21.1	20.0	8.2	18
		H28.11.15	16.5	16.1	8.2	19
		H28.12.12	7.5	11.1	8.1	19
		H29.1.20	4.0	10.5	8.2	19
		H29.2.14	6.0	7.5	8.2	19
H29.3.7	7.5	7.9	8.2	19		
3	第一(発)取水口	H28.4.20	10.5	10.7	8.2	18
		H28.5.16	13.0	14.2	8.3	19
		H28.6.15	16.5	15.8	8.2	19
		H28.7.11	23.6	21.8	8.3	18
		H28.8.3	25.0	24.9	8.2	18
		H28.9.15	24.0	23.5	8.2	16
		H28.10.18	21.2	20.0	8.2	18
		H28.11.15	16.5	16.0	8.2	18
		H28.12.12	7.5	11.0	8.2	20
		H29.1.20	4.5	10.8	8.2	19
		H29.2.14	5.5	8.0	8.2	19
H29.3.7	6.0	7.6	8.2	19		
4	第一(発)沖合	H28.4.20	10.5	10.6	8.1	18
		H28.5.16	13.0	14.0	8.3	19
		H28.6.15	17.0	16.4	8.2	19
		H28.7.11	24.2	21.9	8.3	18
		H28.8.3	25.5	25.0	8.2	18
		H28.9.15	23.9	23.4	8.2	16
		H28.10.18	21.1	20.4	8.2	18
		H28.11.15	16.0	16.1	8.2	18
		H28.12.12	6.1	13.2	8.1	19
		H29.1.20	4.0	12.7	8.2	19
		H29.2.14	5.0	7.7	8.2	19
H29.3.7	8.0	8.2	8.2	18		
5	夫沢・熊川沖	H28.4.20	10.5	10.7	8.1	18
		H28.5.16	13.0	14.3	8.2	18
		H28.6.15	16.0	16.4	8.2	18
		H28.7.11	23.9	21.8	8.2	18
		H28.8.3	25.0	24.9	8.2	18
		H28.9.15	23.1	23.1	8.2	15
		H28.10.18	21.0	20.3	8.2	18
		H28.11.15	16.5	16.1	8.1	19
		H28.12.12	6.1	14.9	8.2	19
		H29.1.20	4.0	12.7	8.2	19
		H29.2.14	2.5	8.9	8.2	19
H29.3.7	7.0	8.0	8.2	19		

6	双葉・前田川沖	H28.4.20	10.0	10.8	8.1	18
		H28.5.16	13.0	14.2	8.3	18
		H28.6.15	17.0	16.0	8.2	18
		H28.7.11	24.5	22.3	8.3	18
		H28.8.3	25.0	24.5	8.2	18
		H28.9.15	24.0	23.4	8.2	16
		H28.10.18	21.3	20.2	8.2	18
		H28.11.15	16.5	16.2	8.2	19
		H28.12.12	7.1	14.1	8.2	19
		H29.1.20	4.0	12.0	8.2	19
		H29.2.14	5.0	8.0	8.2	19
		H29.3.7	6.0	8.1	8.2	19
		7	第二(発)南放水口	H28.5.18	17.9	14.5
H28.9.16	27.7			23.0	8.1	17
H28.11.14	16.6			14.5	8.1	18
H29.2.22	9.0			8.0	7.7	19
8	第二(発)北放水口	H28.5.18	18.0	14.5	7.4	18
		H28.9.16	26.4	23.0	8.2	16
		H28.11.14	15.2	14.0	8.2	19
		H29.2.22	10.7	7.0	7.7	19

(比較対照地点環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H
1	福島市	H28. 4. 11	19. 9	10. 7	7. 1
2	会津若松市	H28. 5. 6	20. 2	15. 7	7. 0

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H	Cl <sup>-</sup> (‰)
1	相馬市松川浦沖	H28. 8. 3	29. 0	27. 5	8. 1	18



### 福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の 排出に伴う海水モニタリングの結果

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、南放水口付近（T-2）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	南放水口付近 (T-2) (地下水排出中)	平成28年度	0.03~0.15	ND	0.061~0.19	ND~3.0
		平成27年度	0.03~0.13	ND~0.11	0.080~0.40	ND~0.86
		平成26年度	0.04~0.22	ND~0.54	0.12~1.6	ND~3.5

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。  
<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

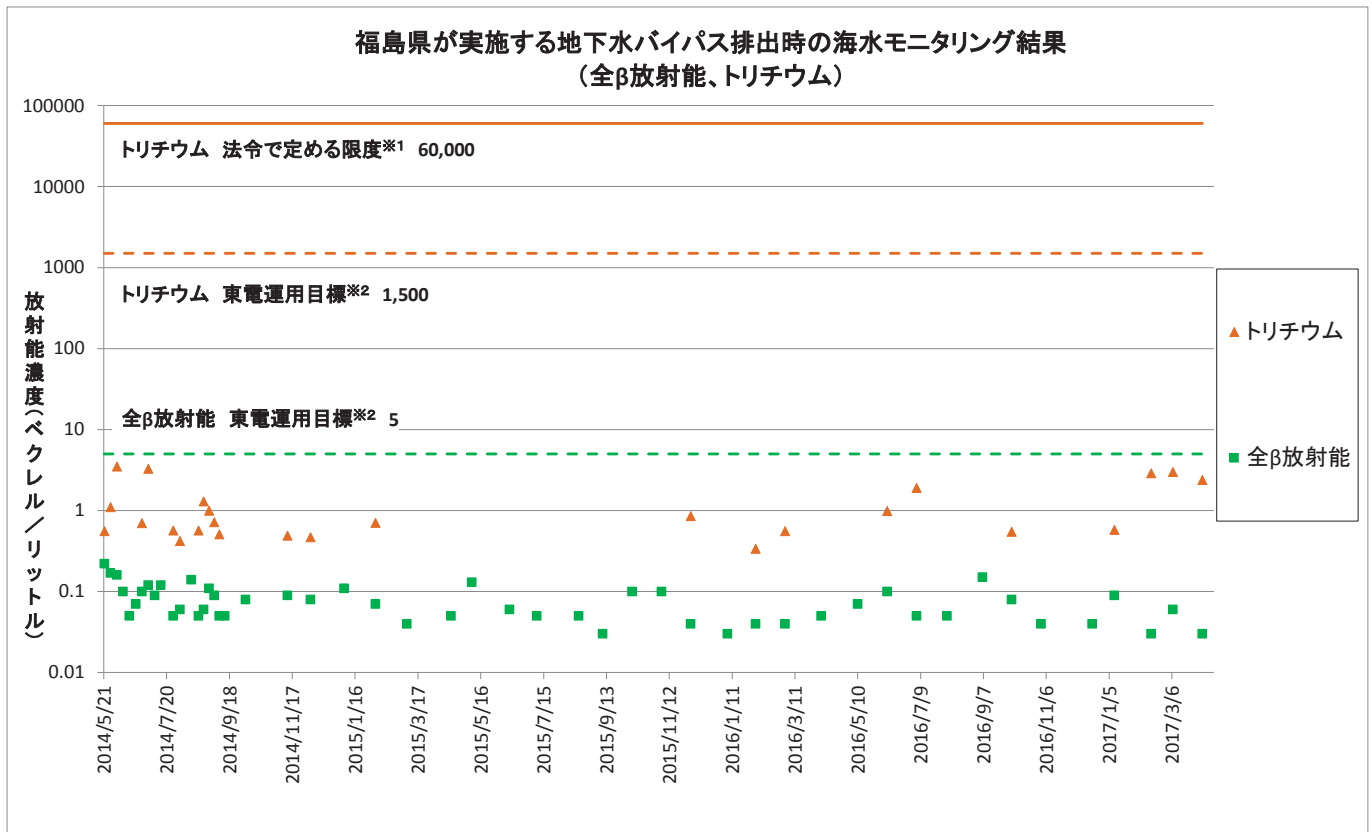
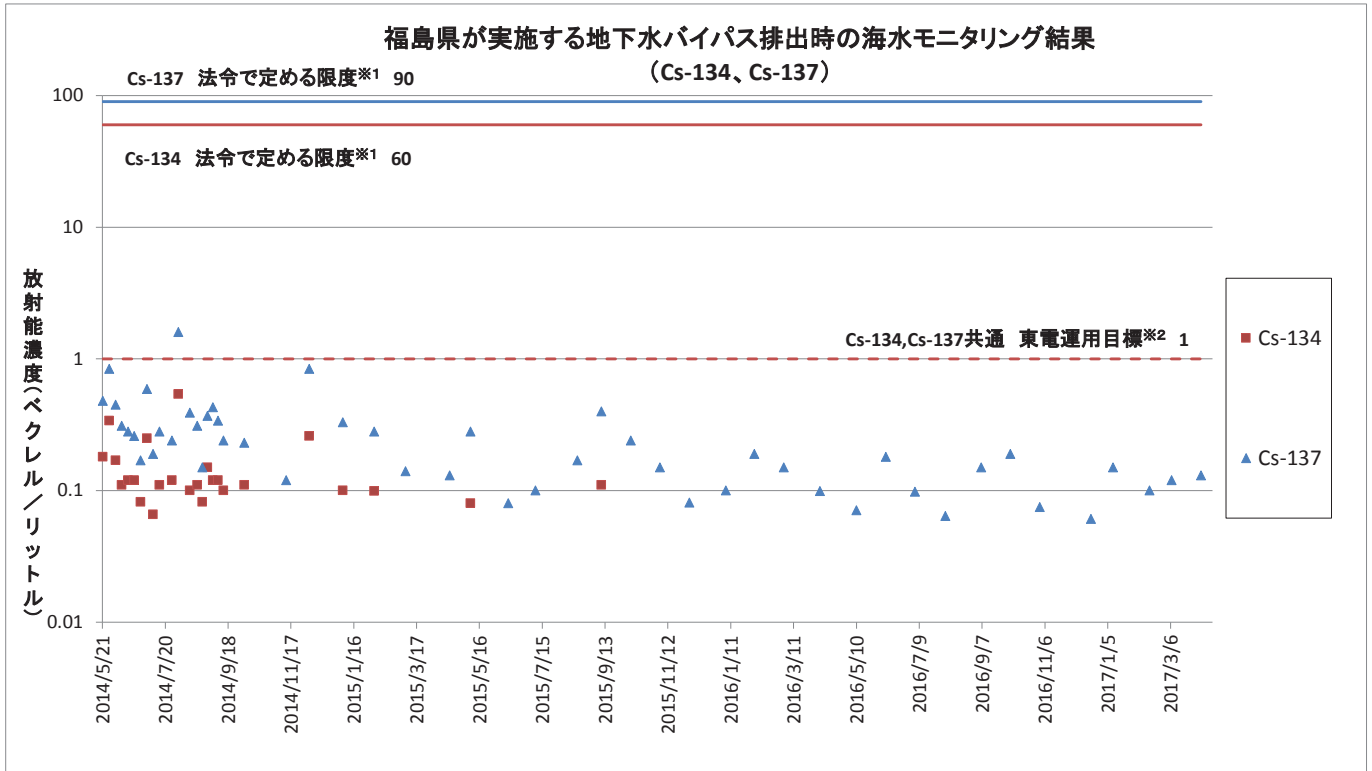
平成26年5月21日（初回排出日）以前からのモニタリング結果

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25年度以降に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲	南放水口付近 (T-2) (陸側から採取)	H25. 10. 3、H25. 10. 17 H25. 10. 21、H27. 2. 25	0.16~0.48	0.082~0.80	0.33~1.8	ND~0.69
	南放水口付近 (T-2-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27 H27. 2. 25	0.07	0.31~0.36	0.59~1.2	0.32~0.91
	南放水口付近 (F-P01) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H28. 12. 12	0.02~0.64	ND~0.35	ND~0.71	ND~2.4
(参考) 県が測定した原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 ( ) 内: 検出下限値

※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

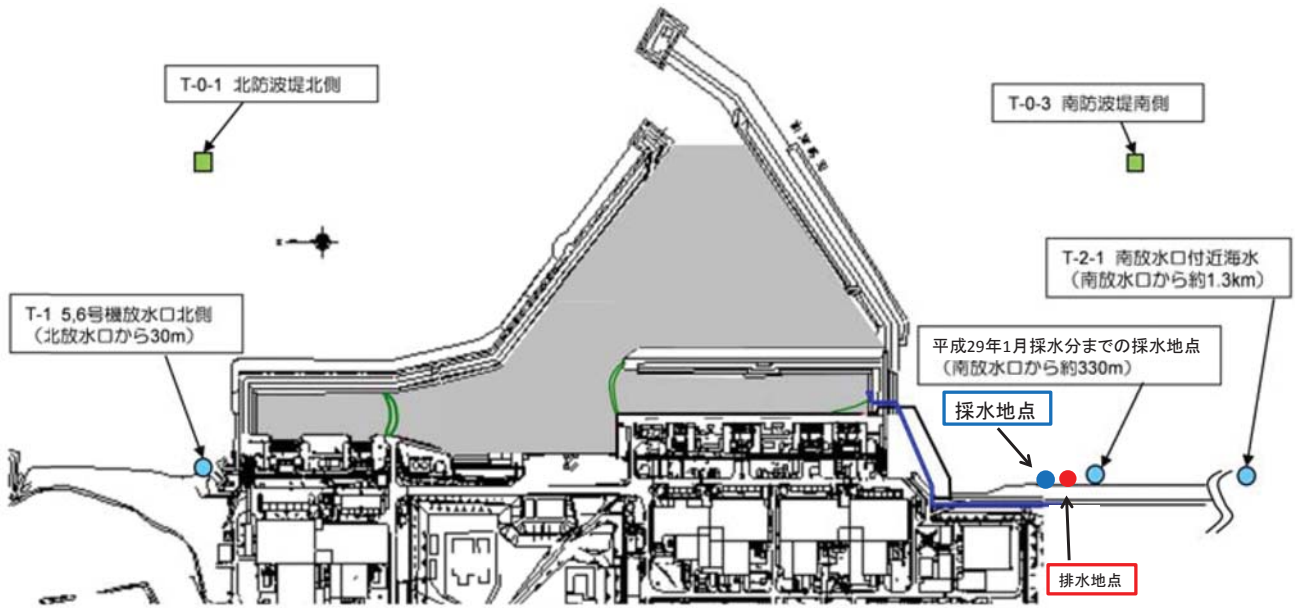
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較



※ 不検出の場合はプロットなし。  
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度  
 ※2 福島第一原子力発電所 地下水バイパス水一時貯留タンクの運用目標値  
 ※3 平成26年9月13日排水時まで排出毎に調査実施。但し、平成26年7月21日及び8月5日の排出時の海水試料は採取できず。  
 平成26年9月13日以降は毎月1回のモニタリングに変更しています。



採水地点及び排水地点 (東京電力資料より)



## 福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン 処理済み水の排出に伴う海水モニタリングの結果

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、北放水口付近（T-1）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	北放水口付近 (T-1) (処理済み水排出中)	平成28年度	0.04~0.10	ND~0.068	0.064~0.44	ND~2.3
		H27.9.14~H28.3.2	0.03~0.09	ND~0.10	0.14~0.41	ND~1.7

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

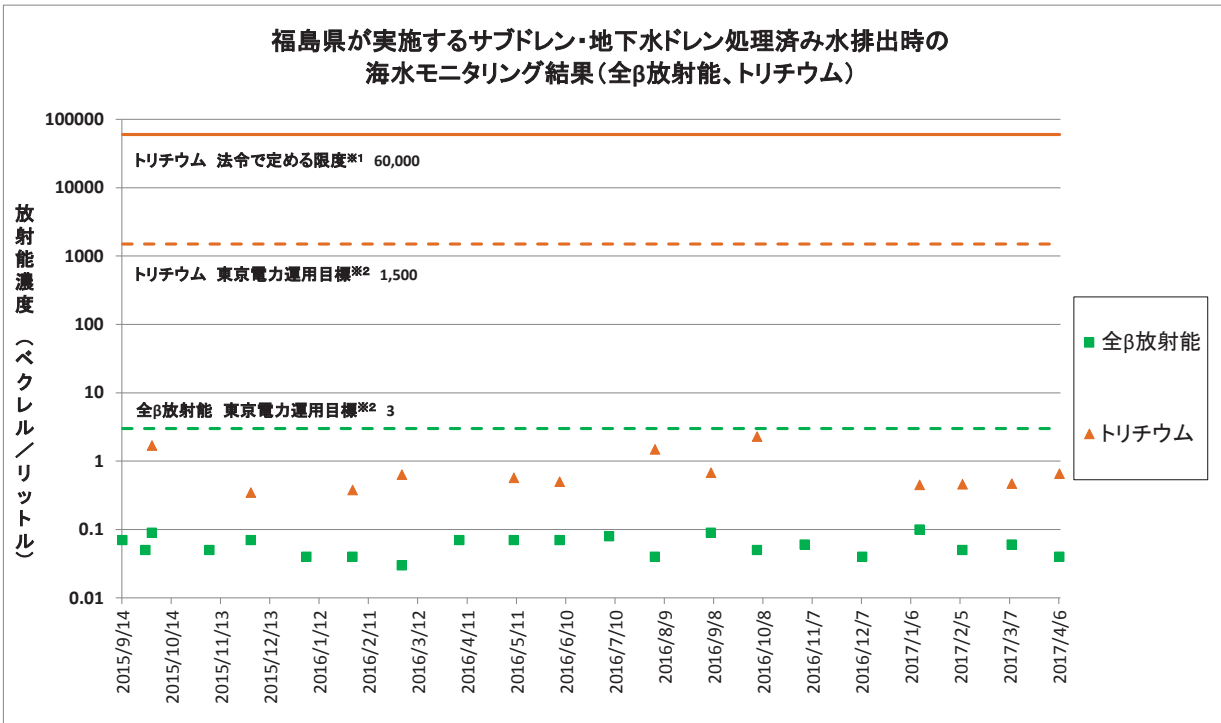
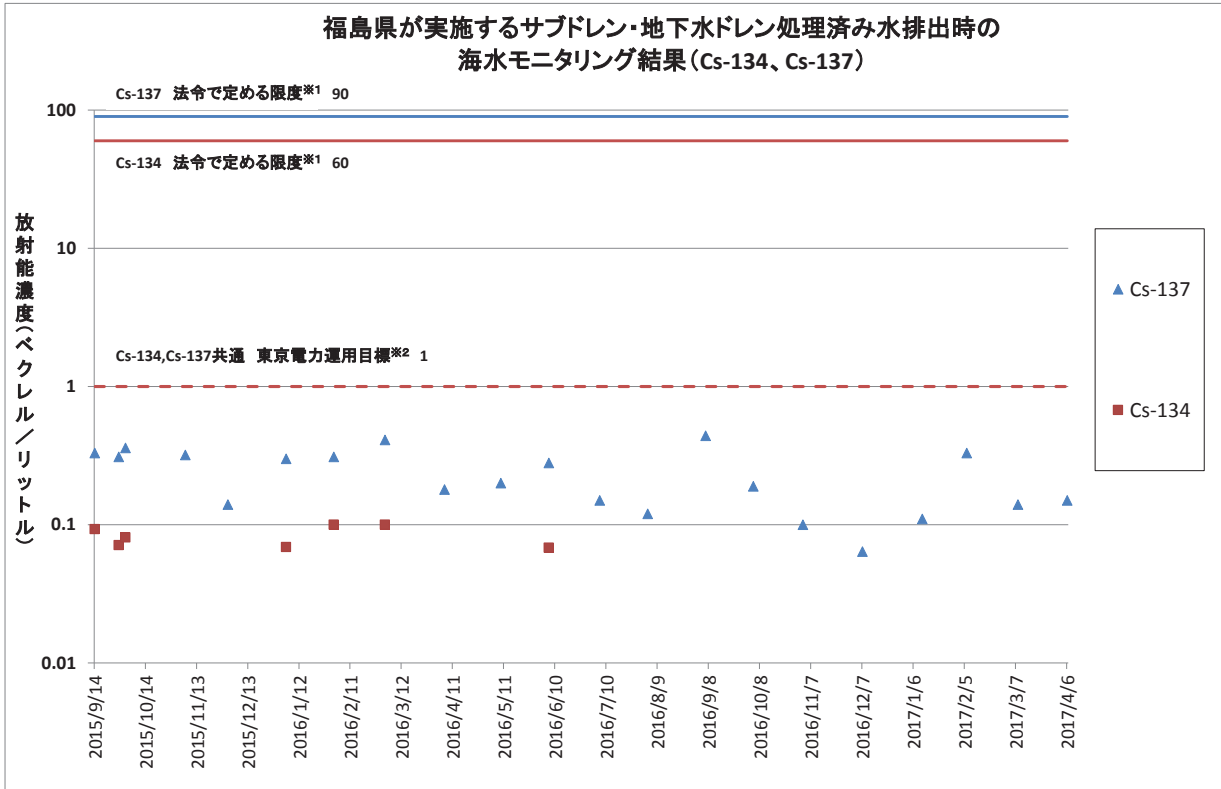
### 平成27年9月14日（初回排出日）以前のモニタリング結果

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25~26年 度を実施した海域 モニタリングにお ける測定値の範囲	北放水口付近 (T-1) (陸側から採取)	H25.6.27、H25.9.27 H26.4.4、H27.2.25	0.10~0.49	0.26~2.4	0.84~5.0	0.61~1.1
	北放水口付近 (F-P02) (船舶から採取)	H25.7.31~H27.3.3	0.03~0.51	ND~0.24	ND~0.56	ND~2.5
(参考) 県が測定し た原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 ( ) 内: 検出下限値

※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

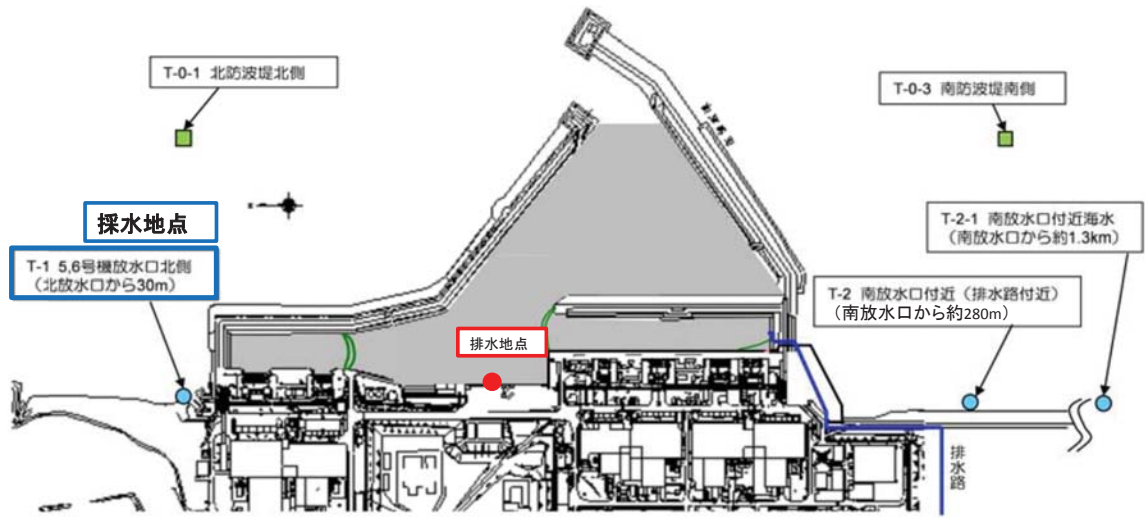


※ 不検出の場合はプロットなし。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度

※2 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水一時貯留タンクの運用目標値

採水地点及び排水地点（東京電力資料より）



## 大熊町大野における降下物の測定値について

平成29年2月24日  
放射線監視室  
環境創造センター環境放射線センター  
環境創造センター福島支所

## 1 経緯

福島県では、大熊町の旧原子力センター屋上に2つの大型水盤を設置し、発電所周辺監視調査（以降「監視」）及び環境放射能水準調査（以降「水準」）用の降下物試料を採取分析しているが、平成23年3月以降の両者の放射性セシウム（Cs-134、Cs-137）測定値（公表値）を比較したところ、最大で4倍程度の差があることがわかった（別紙グラフ1参照）。

水盤の設置場所により差が生じるか確認するため、環境創造センター環境放射線センター及び環境創造センター福島支所で検証実験を行った。

## 2 検証実験

## (1) 方法

2つの大型水盤の周囲に小型の水盤（SUS製角形容器 638 mm×428 mm×151 mm）を7つ設置して大型水盤と同時に降下物試料を採取し、降下物中の放射性物質量を測定。小型水盤の高さは大型水盤と同じ1 m。設置状況は写真のとおり。

## (2) 期間

平成27年12月1日～平成28年12月1日

## (3) 採取、分析方法

## ア 採取方法

水盤に床水を張り、約1ヵ月間毎に、水盤へ降下した降下物を採取した。

## イ 前処理方法

降下物試料の全量を加熱濃縮し2 Lまで減容した。

## ウ 測定方法

試料を2 Lマリネリ容器に詰め、Ge半導体検出器で6時間測定した。

## 3 結果

降下物中の放射性物質量は東側が低く西側が高くなる傾向にあった。この傾向は、降下物中の放射性物質量の多い冬季において顕著であった。南北方向については有意な差は見られなかった。

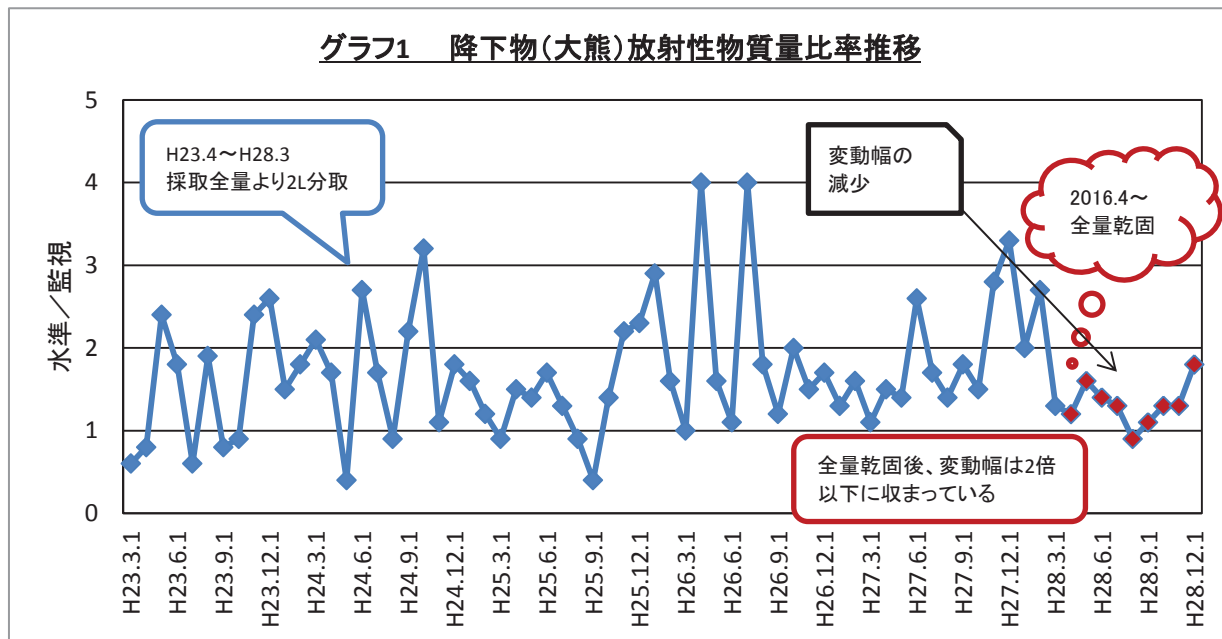
西からの風が卓越し、最大風速が11 mを超えている12月から2月にかけての冬季に放射性物質量が多くなる傾向がみられることから、風が強く乾燥した冬季は、風により地表から砂塵等が巻き上げられやすい環境にあるため、砂塵等が多く水盤に降下しているものと考えられる。水盤は旧原子力センター屋上の西側に設置されており、水盤の近くには転落防止用の1 m数十センチ高さの塀が回されている。水準の水盤は、一番西側の塀の近くに設置され、監視の水盤は水準より東側に設置されている。このことから西側の水盤で放射性物質量が高くなる原因については、水盤を設置している周辺環境と風向・風速が関係しているものと推測される。

なお、今年度から降下物試料の全量測定を再開しており、監視・水準の測定値の差が最大でも2倍以内となっている。

## 4 今後の対応

監視・水準の両調査は事故前から継続しているものであるため、測定値の継続性の観点から、今後も引き続き現在の位置で試料採取を継続することとしたい。

1 水準及び監視における降下物中の放射性物質量の差

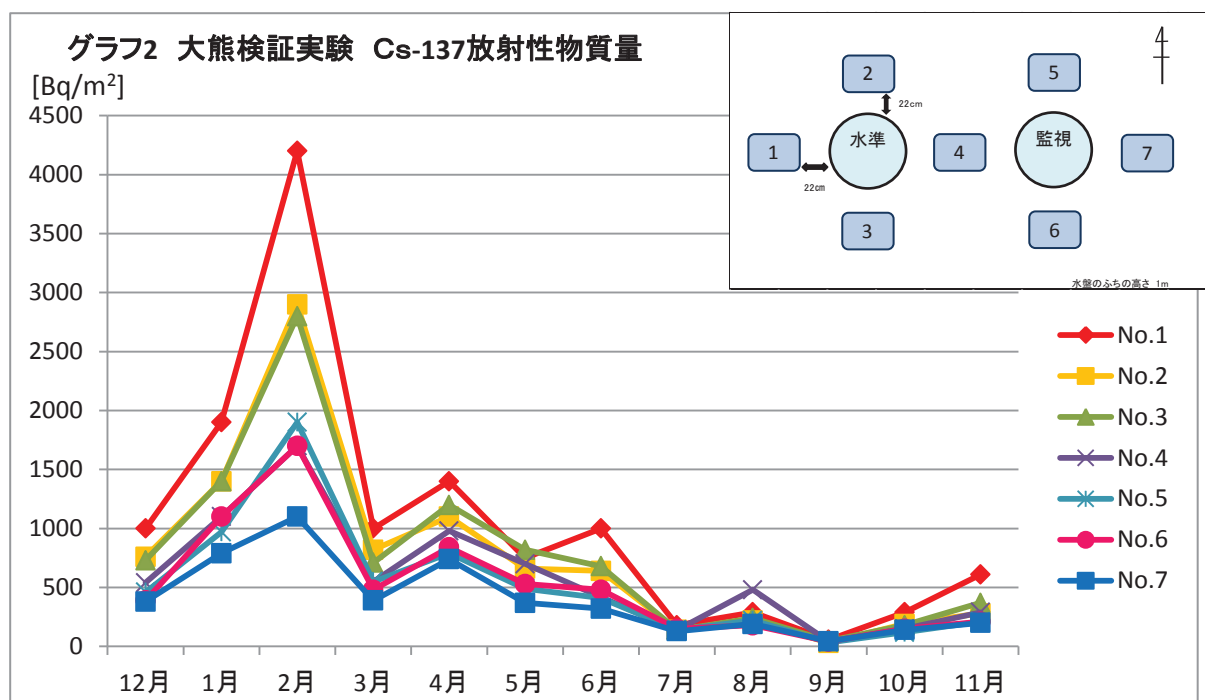


2 検証実験結果

(1) 年間トレンド

表1 大熊検証実験 Cs-137放射性物質量(Bq/m<sup>2</sup>)

	H27		H28									
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
No.1	1000	1900	4200	1000	1400	750	1000	180	290	56	290	610
No.2	760	1400	2900	820	1100	660	640	140	220	30	190	280
No.3	730	1400	2800	710	1200	820	680	140	240	48	180	370
No.4	540	1100	1700	550	980	700	420	140	480	42	150	290
No.5	460	970	1900	550	790	490	410	140	220	35	120	210
No.6	390	1100	1700	480	840	530	480	150	180	41	150	210
No.7	380	790	1100	390	740	370	320	130	190	44	140	200



※6月分は降雨により水盤からあふれたため参考値

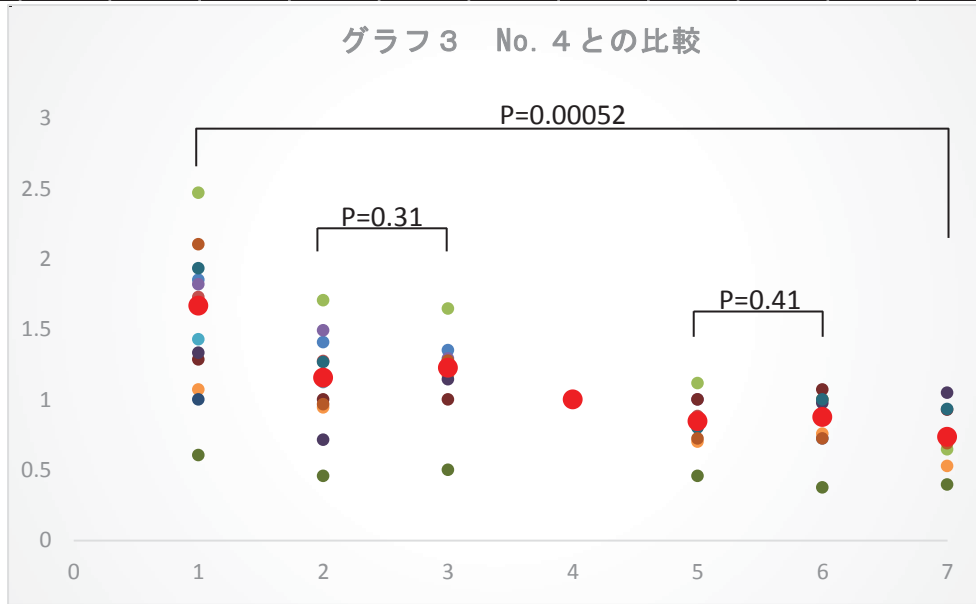
概ね年間を通して西側のNO.1,2,3の方が東側のNO.5,6,7よりも高いCs-137濃度となっている。

(2) 位置特異性

7つの小型水盤の内、中心に位置するNo.4の値を1として、各水盤との比をとると以下のとおり。

表2 No.4との比較

	H27	H28										平均
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	7月	8月	9月	10月	11月	
No.1	1.8519	1.7273	2.4706	1.8182	1.4286	1.0714	1.2857	0.6042	1.3333	1.9333	2.1034	1.6025
No.2	1.4074	1.2727	1.7059	1.4909	1.1224	0.9429	1	0.4583	0.7143	1.2667	0.9655	1.1225
No.3	1.3519	1.2727	1.6471	1.2909	1.2245	1.1714	1	0.5	1.1429	1.2	1.2759	1.1888
No.4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
No.5	0.8519	0.8818	1.1176	1	0.8061	0.7	1	0.4583	0.8333	0.8	0.7241	0.8339
No.6	0.7222	1	1	0.8727	0.8571	0.7571	1.0714	0.375	0.9762	1	0.7241	0.8505
No.7	0.7037	0.7182	0.6471	0.7091	0.7551	0.5286	0.9286	0.3958	1.0476	0.9333	0.6897	0.7324

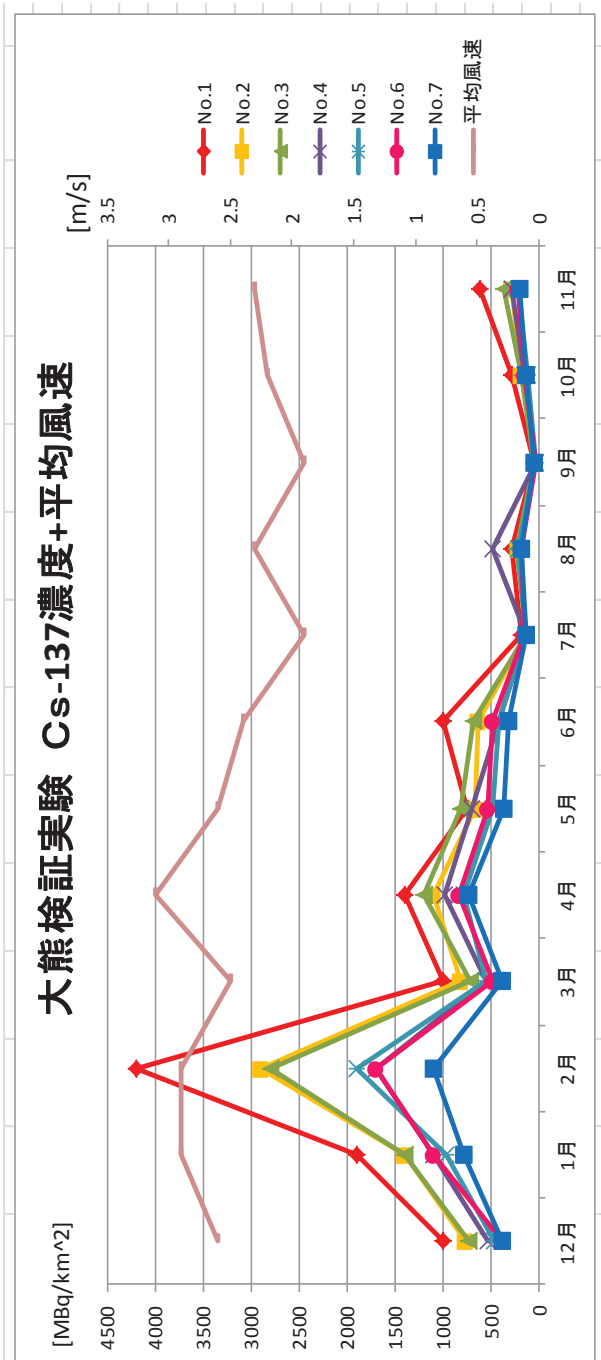
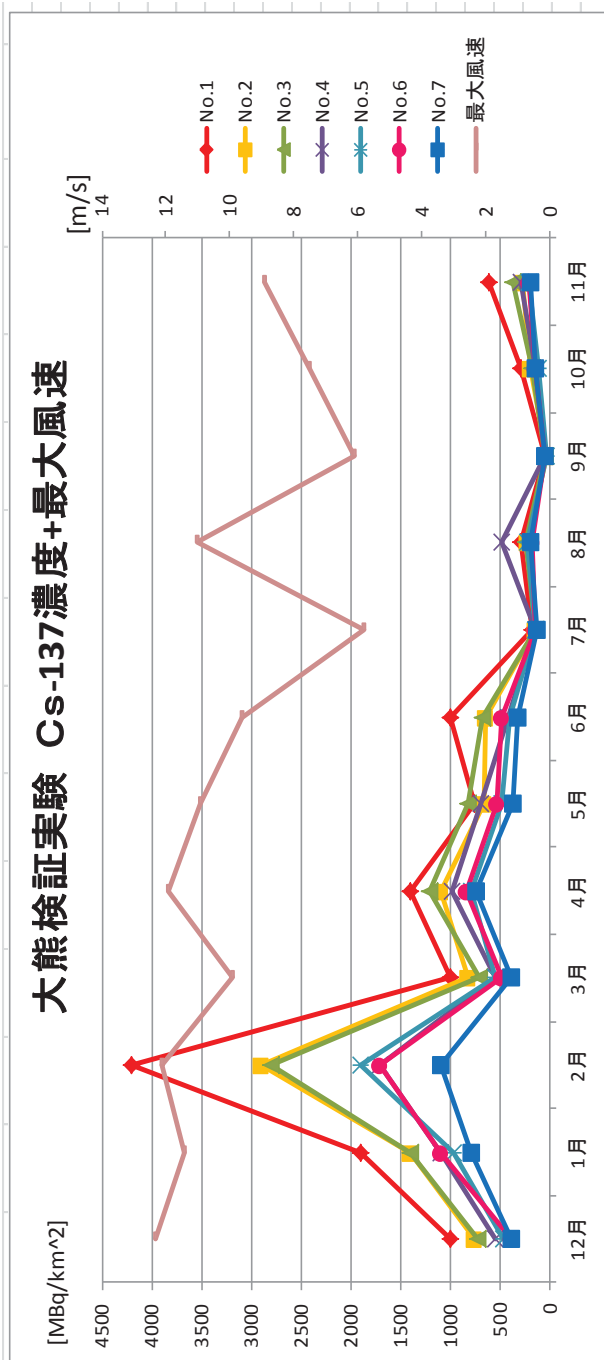


- ・ No.1と7(西一東)とを比較すると、有意にNo.1(西)の方が高いことが分かった。
- ・ No.2と3(北一南)とを比較すると、有意差が無いことが分かった。
- ・ No.5と6(北一南)とを比較すると、有意差が無いことが分かった。

3 設置状況

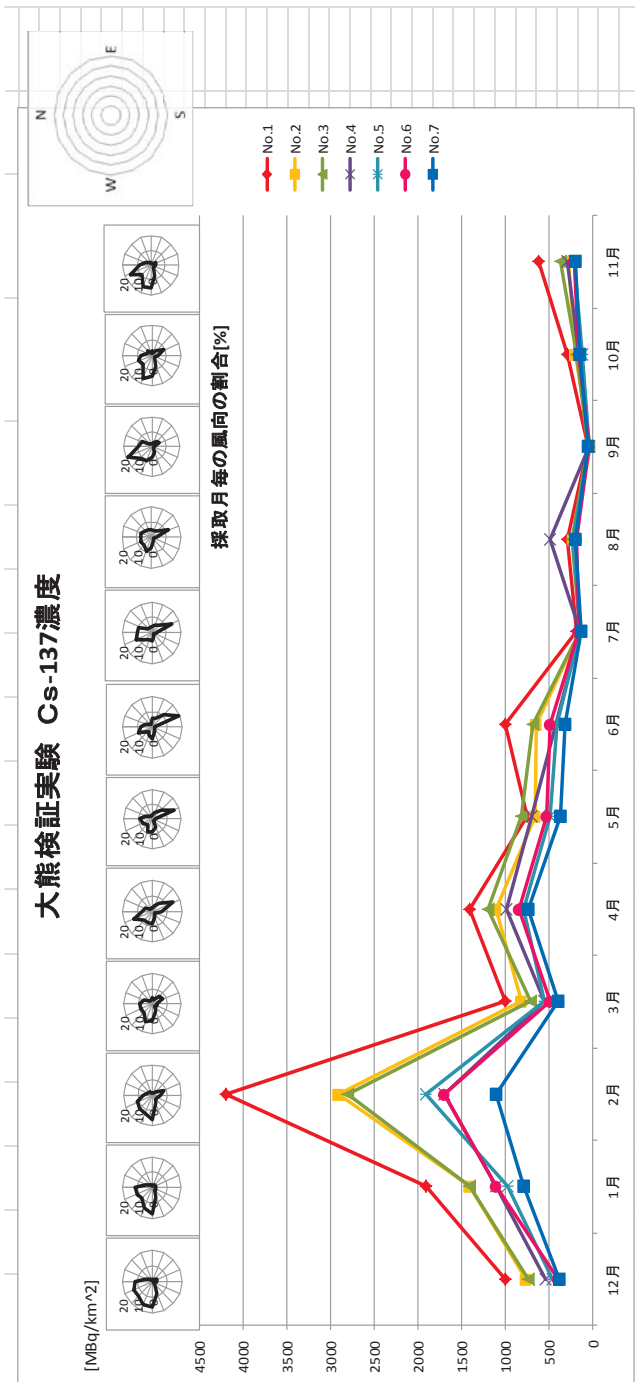


4 風速と降下物の放射性物質質量の比較

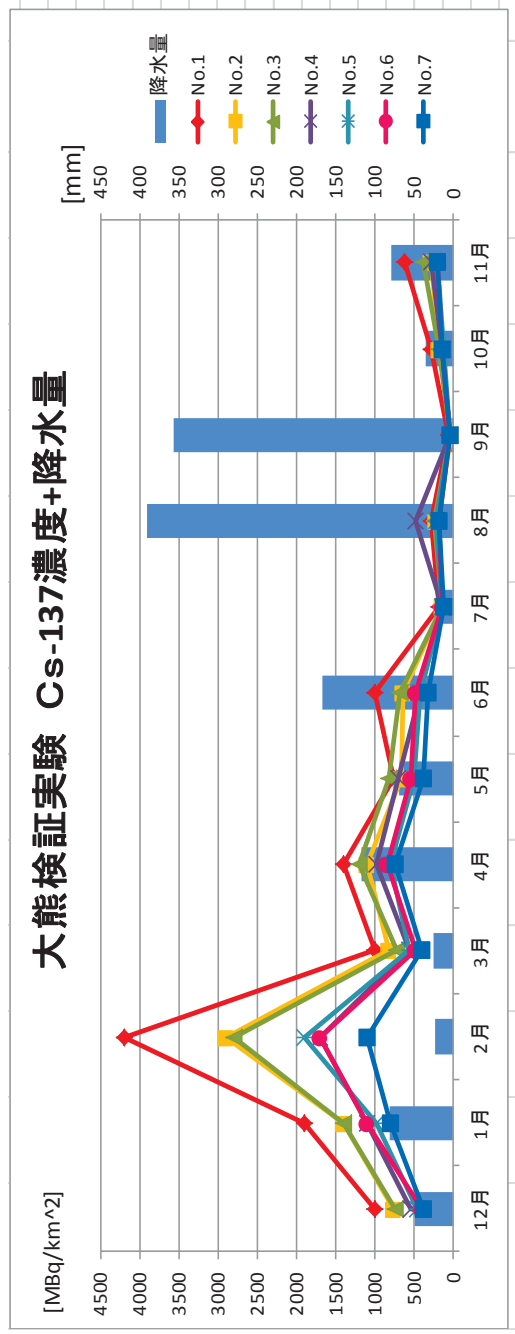




5 風向と降下物の放射性物質量の比較



6 降水量と降下物の放射性物質量の比較



## 福島県原子力発電所の 廃炉に関する安全監視協議会設置要綱

## 福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱

### (目的)

第1条 原子力発電所の廃止措置等に向けた取組について、安全確保に関する事項を確認し、関係機関が情報を共有することを目的として、「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会」（以下「協議会」という。）を設置する。

### (所掌事務)

第2条 協議会は次の事項について協議する。

- (1) 東京電力㈱福島第一原子力発電所の1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップに基づく取組に関する事。
- (2) 特定原子力施設の実施計画に基づく取組に関する事。
- (3) 東京電力㈱福島第二原子力発電所の冷温停止維持に必要な取組に関する事。
- (4) 原子力発電所の廃止措置等に関する安全確保のために必要と認められる事。

### (組織)

第3条 協議会は、知事が選任する学識経験者（以下「専門委員」という。）及び別表1に掲げる機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員を構成員とする。

- 2 会長が必要と認めるときは、協議会における事項の説明者として、別表2に掲げる機関の職員等の出席を求めることができる。
- 3 会長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。

### (専門委員)

第4条 専門委員は、20名以内とする。

- 2 専門委員の任期は2年以内とする。ただし、現専門委員の任期中に新たに選任された専門委員の任期は、現専門委員の残任期間とする。
- 3 専門委員は、再任することができる。

### (会議)

第5条 協議会の会長は、福島県危機管理部長をもって充てる。

- 2 会長は、必要の都度、会議を招集し、議事の運営に当たる。
- 3 会長に事故ある時は、会長があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

### (部会の設置)

第6条 協議会に、特定の事項について協議するため、次の部会を置く。

- (1) 労働者安全衛生対策部会
- (2) 環境モニタリング評価部会
- 2 会長は、必要の都度、部会を招集し、会長が指名する部会長が、議事の運営に当たる。
- 3 部会は、別表1に掲げる機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員を構成員とする。
- 4 会長が必要と認めるときは、専門委員又は関係機関の職員を、部会の構成員とすることができる。
- 5 会長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。

- 6 部会の協議をもって協議会の協議とすることができる。
- 7 部会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、福島県危機管理部原子力安全対策課において処理する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項については、協議の上定めるものとする。

附 則

この要綱は、平成24年12月7日から実施する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

#### 別表1

福島県 危機管理部  
いわき市  
田村市  
南相馬市  
川俣町  
広野町  
檜葉町  
富岡町  
川内村  
大熊町  
双葉町  
浪江町  
葛尾村  
飯舘村

#### 別表2

経済産業省  
原子力規制委員会  
東京電力株式会社

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会  
環境モニタリング評価部会運営要領

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱（以下「要綱」という。）第6条第7項の規定に基づき、環境モニタリング評価部会（以下「部会」という。）の組織及び運営は、この要領の定めるところによる。

第一 協議事項

要綱第6条第1項に基づく特定の事項は、次のとおりとする。

- (1)原子力発電所周辺モニタリングの計画に関すること。
- (2)原子力発電所周辺モニタリングの結果に関すること。
- (3)その他部会において必要と認められること。

第二 部会長

要綱第6条第2項に基づく部会長は、福島県危機管理部政策監をもって充てる。

第三 会長が必要と認める構成員

要綱第6条第4項で定める関係機関の職員は、次の機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員とする。

福島県	生活環境部
〃	保健福祉部
〃	農林水産部

第四 会長が必要と認める構成員以外の者

要綱第6条第5項に基づく構成員以外の者とは、次の機関の職員とする。

原子力規制委員会  
経済産業省  
東京電力株式会社

第五 庶務

部会の庶務は、福島県危機管理部原子力安全対策課放射線監視室において処理する。

附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。



# 各地点の空間線量率等の変動グラフ

平成28年度

福島県

# 目次

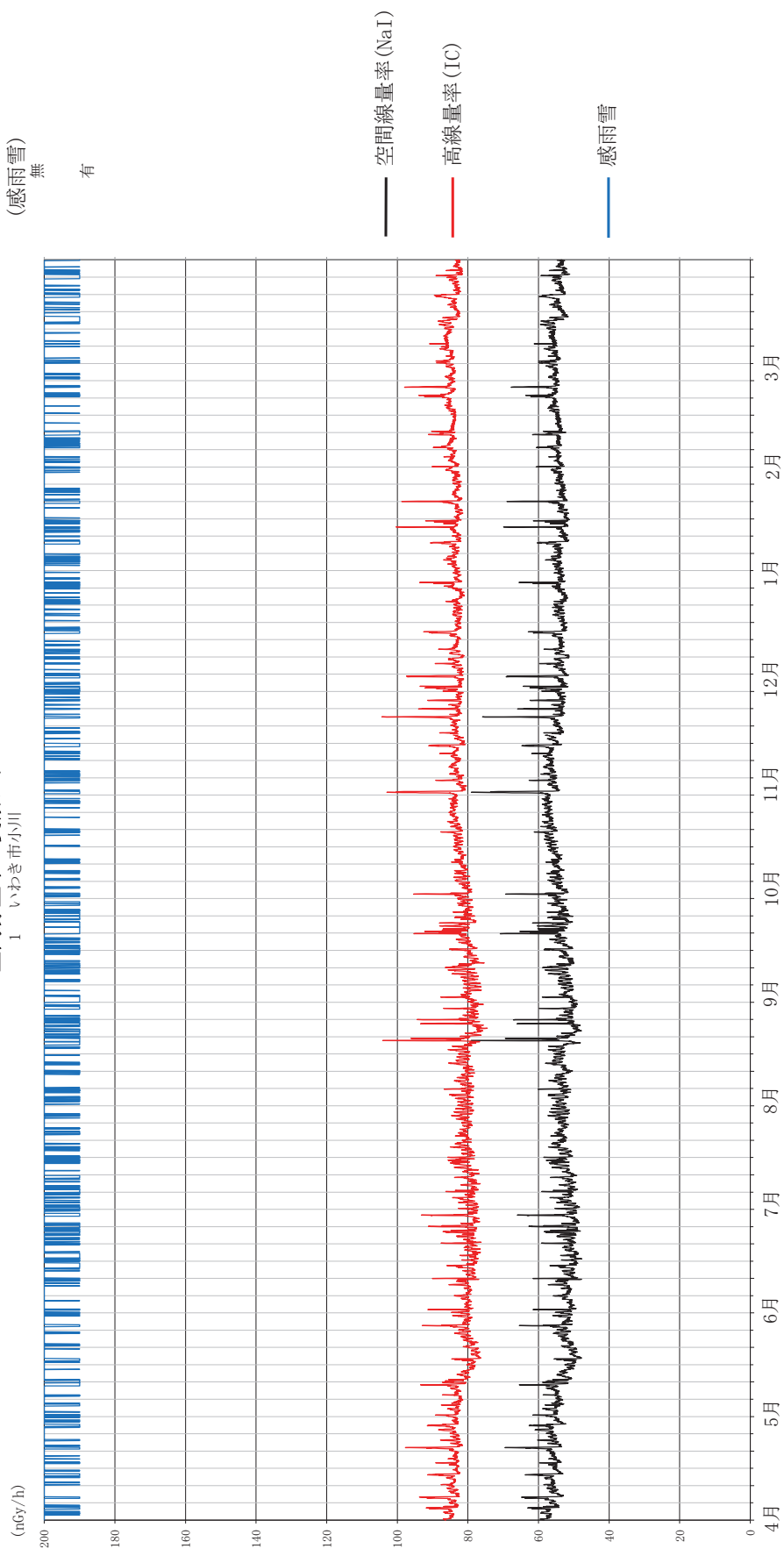
空間線量率		大気浮遊じん(推移)	
1	いわき市小川	1	いわき市小川
2	いわき市久之浜	2	田村市都路馬洗戸
3	いわき市下桶売	3	広野町小滝平
4	いわき市川前	4	檜葉町木戸ダム
5	田村市都路馬洗戸	5	檜葉町繁岡
6	広野町二ツ沼	6	富岡町富岡
7	広野町小滝平	7	川内村下川内
8	檜葉町山田岡	8	大熊町大野
9	檜葉町木戸ダム	9	大熊町夫沢
10	檜葉町繁岡	10	双葉町郡山
11	檜葉町松館	11	浪江町幾世橋
12	檜葉町波倉	12	浪江町大柿ダム
13	富岡町上郡山	13	葛尾村夏湯
14	富岡町下郡山	14	南相馬市泉沢
15	富岡町深谷		
16	富岡町富岡		
17	富岡町夜の森		
18	川内村下川内		
19	大熊町向畑		
20	大熊町熊川		
21	大熊町南台		
22	大熊町大野		
23	大熊町夫沢		
24	双葉町山田		
25	双葉町郡山		
26	双葉町新山		
27	双葉町上羽鳥		
28	浪江町請戸		
29	浪江町棚塩		
30	浪江町浪江		
31	浪江町幾世橋		
32	浪江町大柿ダム		
33	浪江町南津島		
34	葛尾村夏湯		
35	南相馬市泉沢		
36	南相馬市横川ダム		
			空間線量率(比較対照)
		1-1	福島市紅葉山(3m)
		1-2	福島市紅葉山(1m)
		2	郡山市日和田
		3	いわき市平

※ 図中の「事故前の最大値」は、平成23年3月10日までに観測された最大値



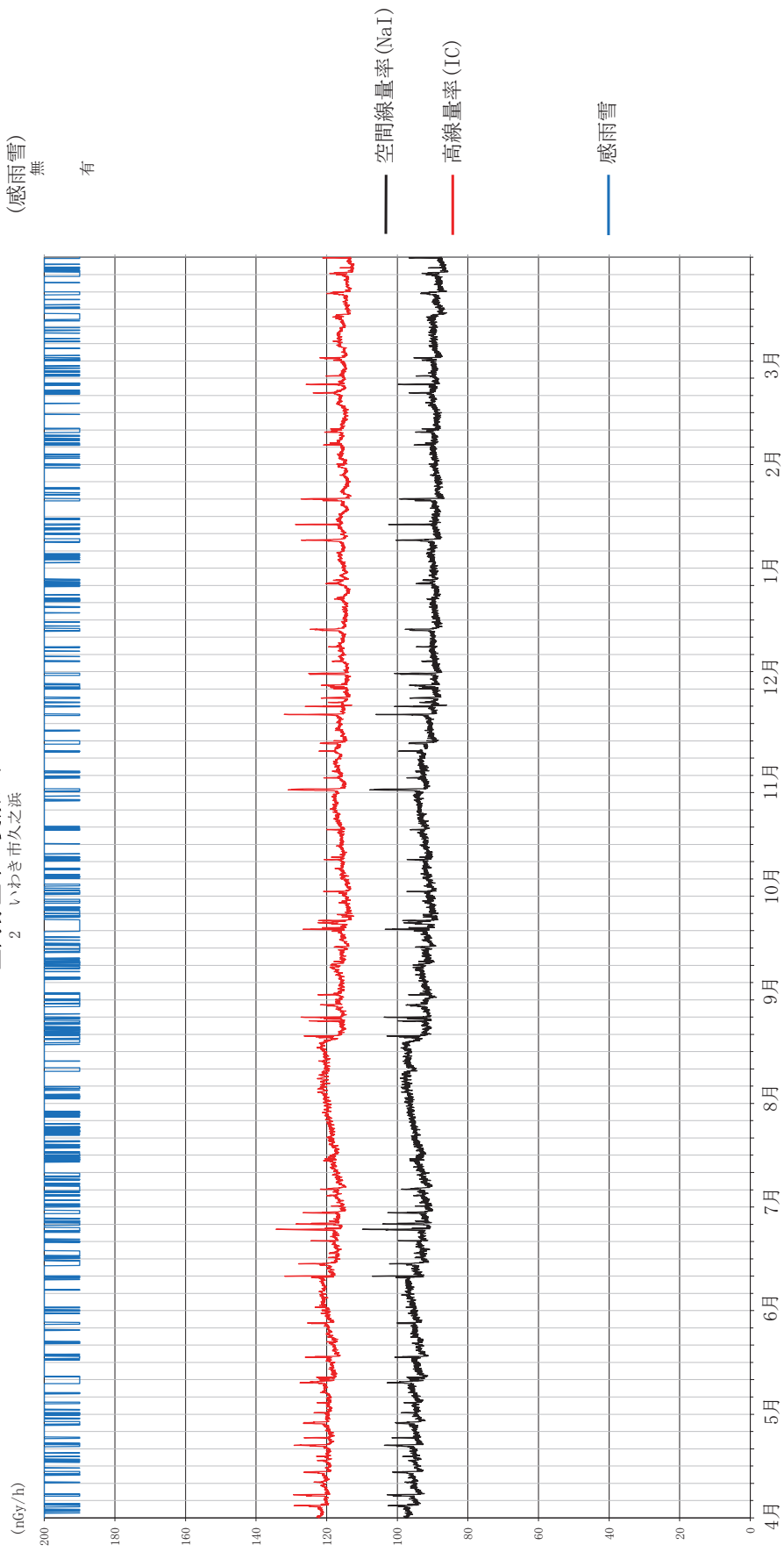
空間線量率の変動グラフ

1 いわき市小川



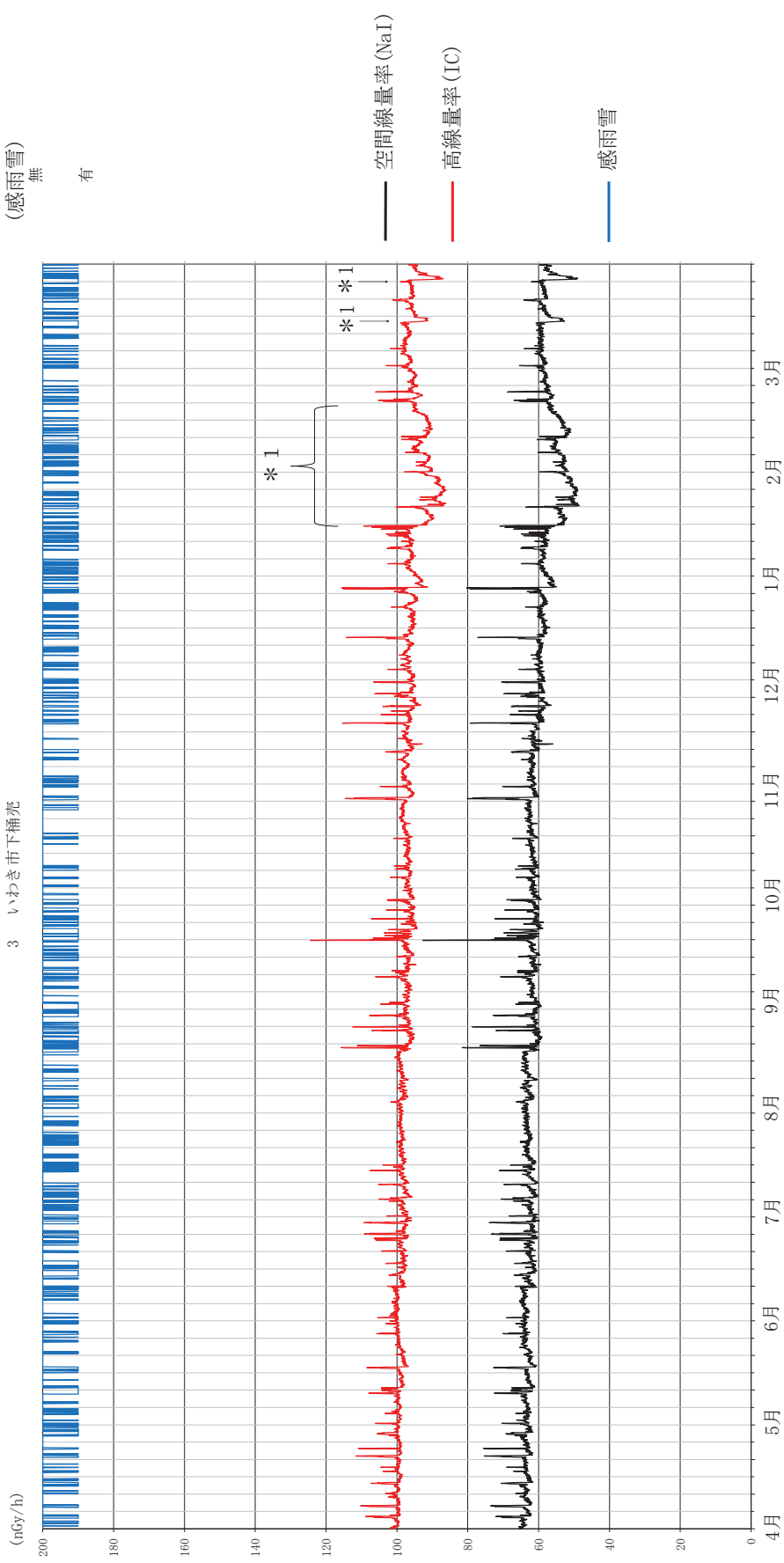
空間線量率の変動グラフ

2 いわき市久之浜



空間線量率の変動グラフ

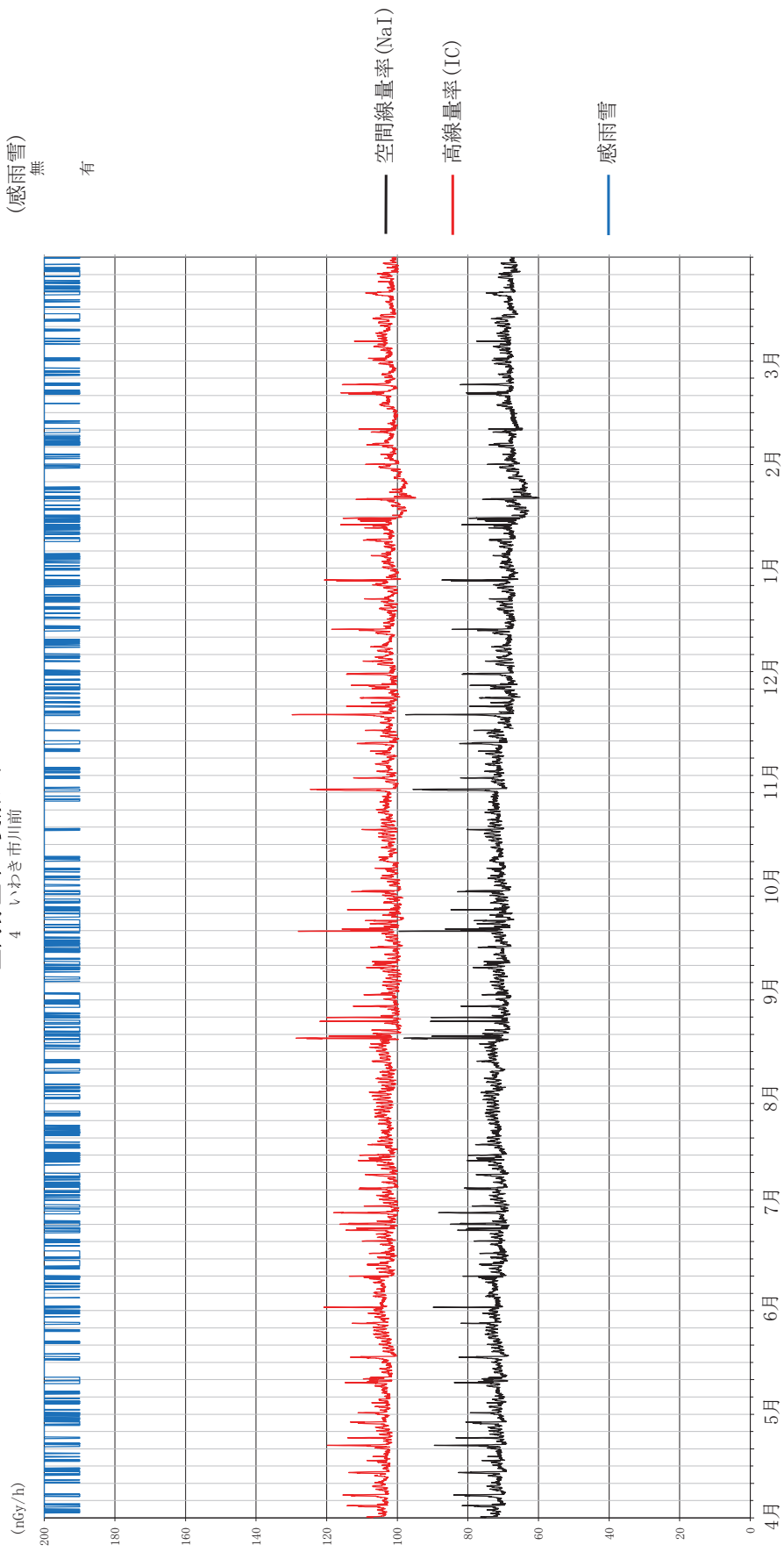
3 いわき市下桶壳



\* 1 降雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

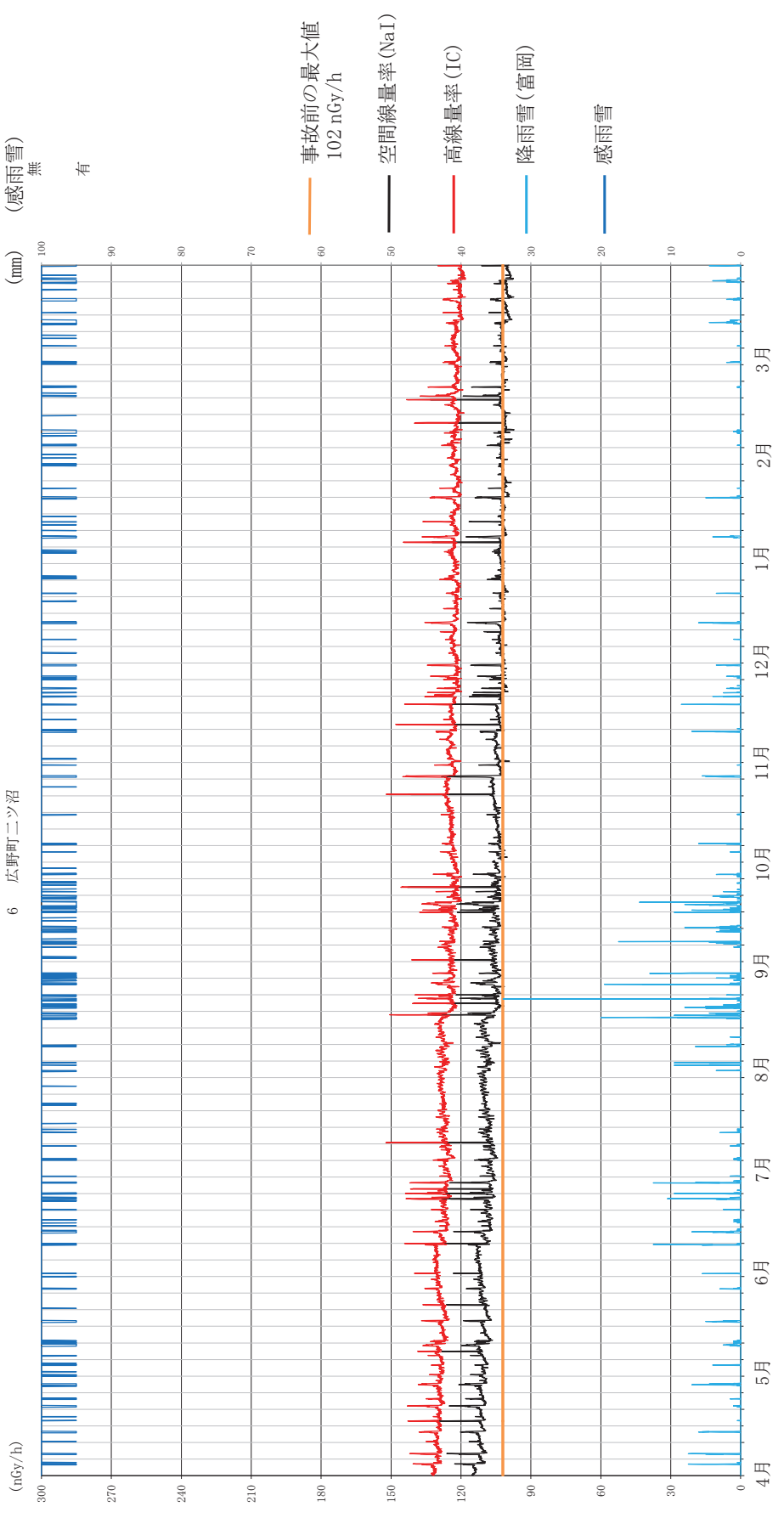
4 いわき市川前





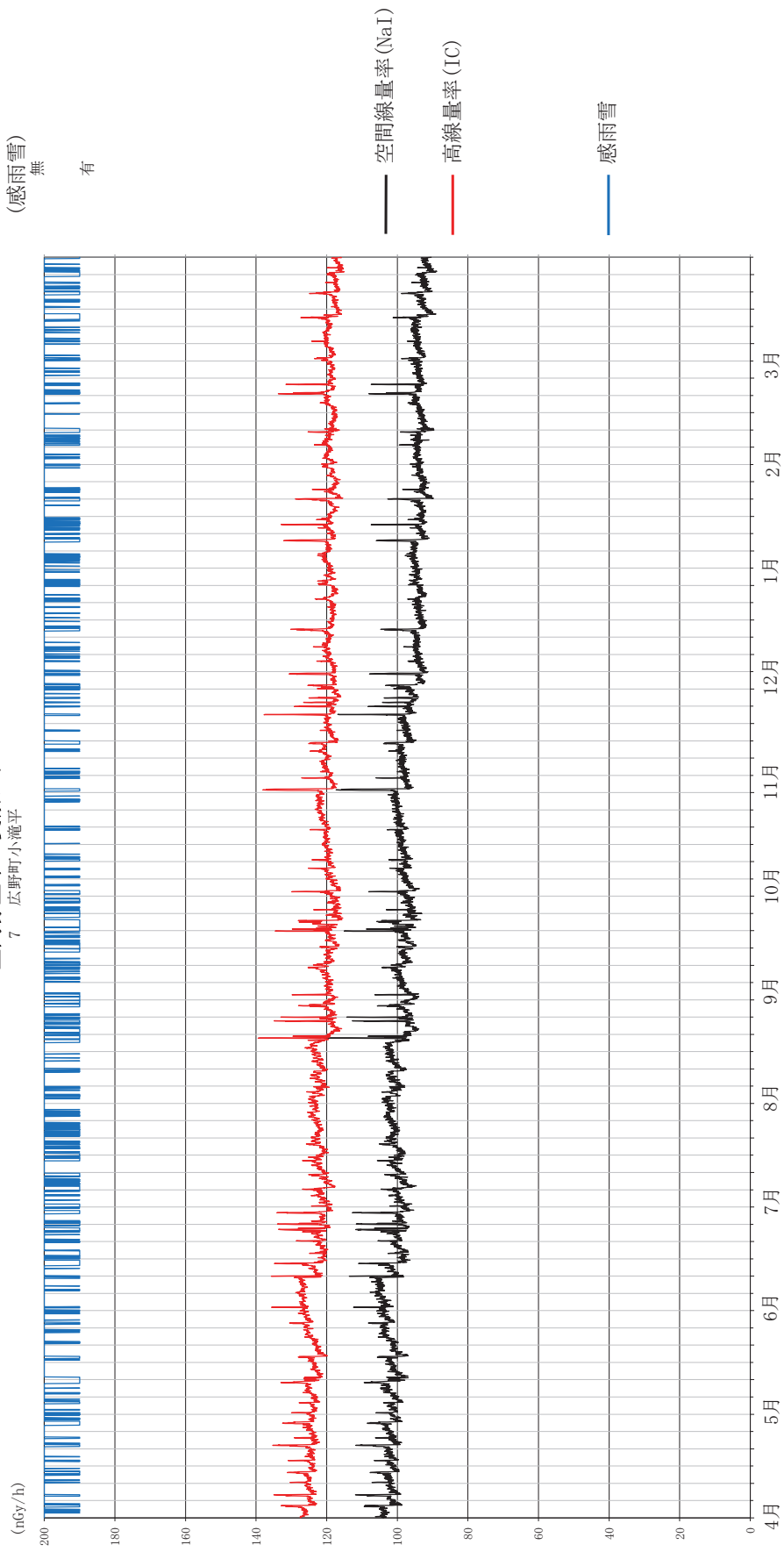
空間線量率の変動グラフ

6 広野町二ツ沼



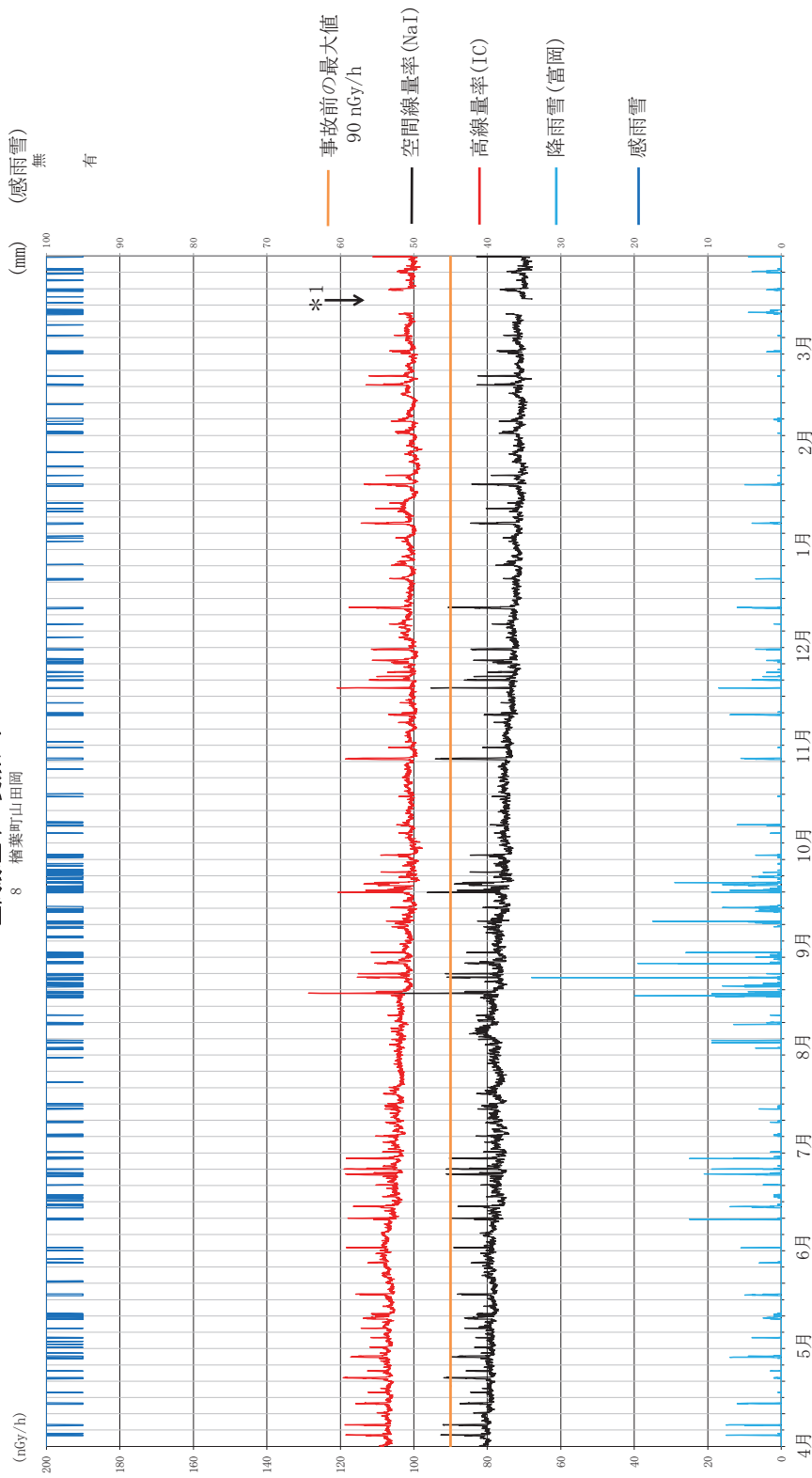
空間線量率の変動グラフ

7 広野町小滝平



空間線量率の変動グラフ

8 榎葉町山田岡

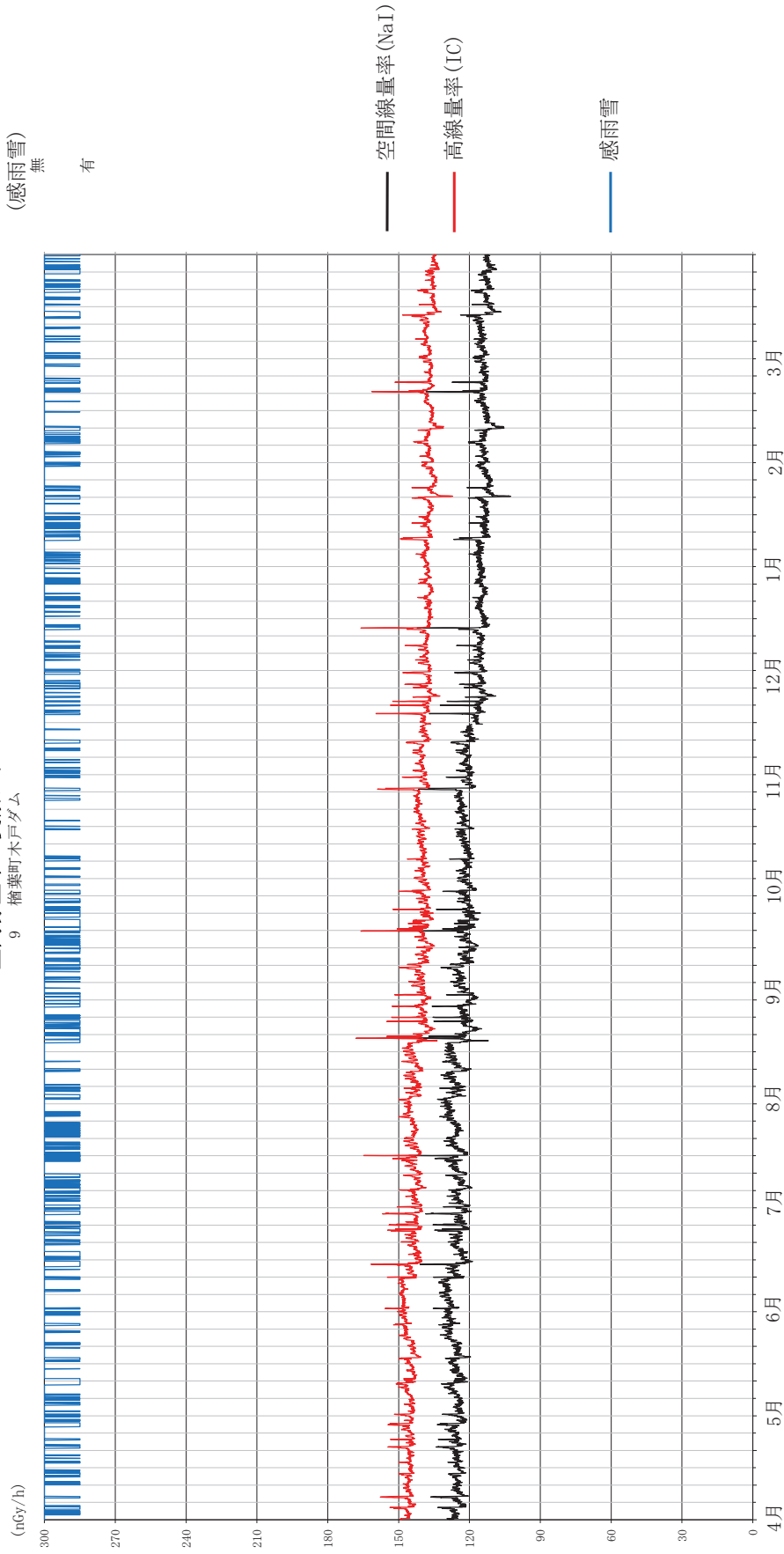


\* 1 3月14日～3月21日は検出器更新のため欠測

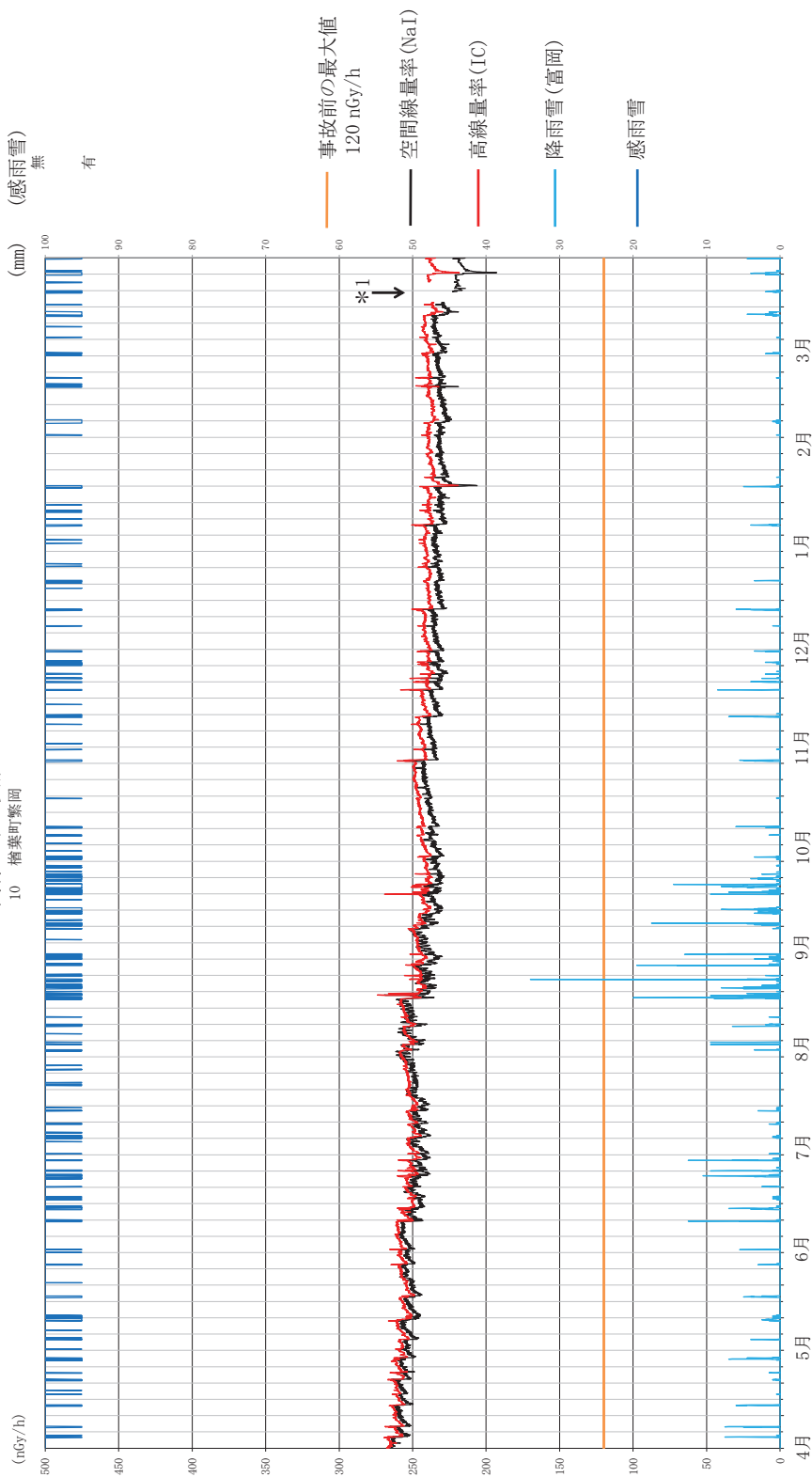


空間線量率の変動グラフ

9 楢葉町木戸ダム



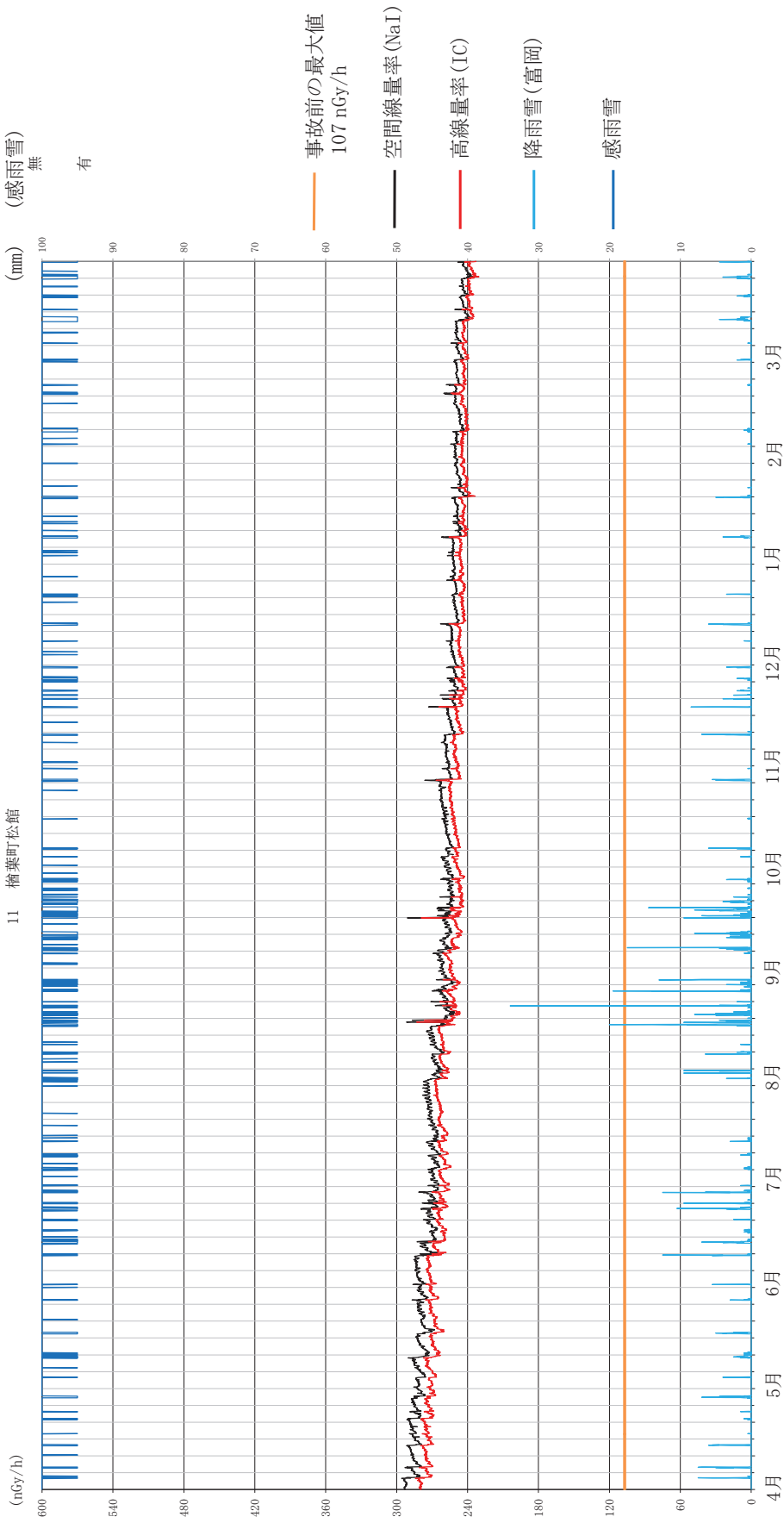
空間線量率の変動グラフ



\*1 3月18日～3月24日は検出器更新のため欠測  
点検による調整のため指示値低下

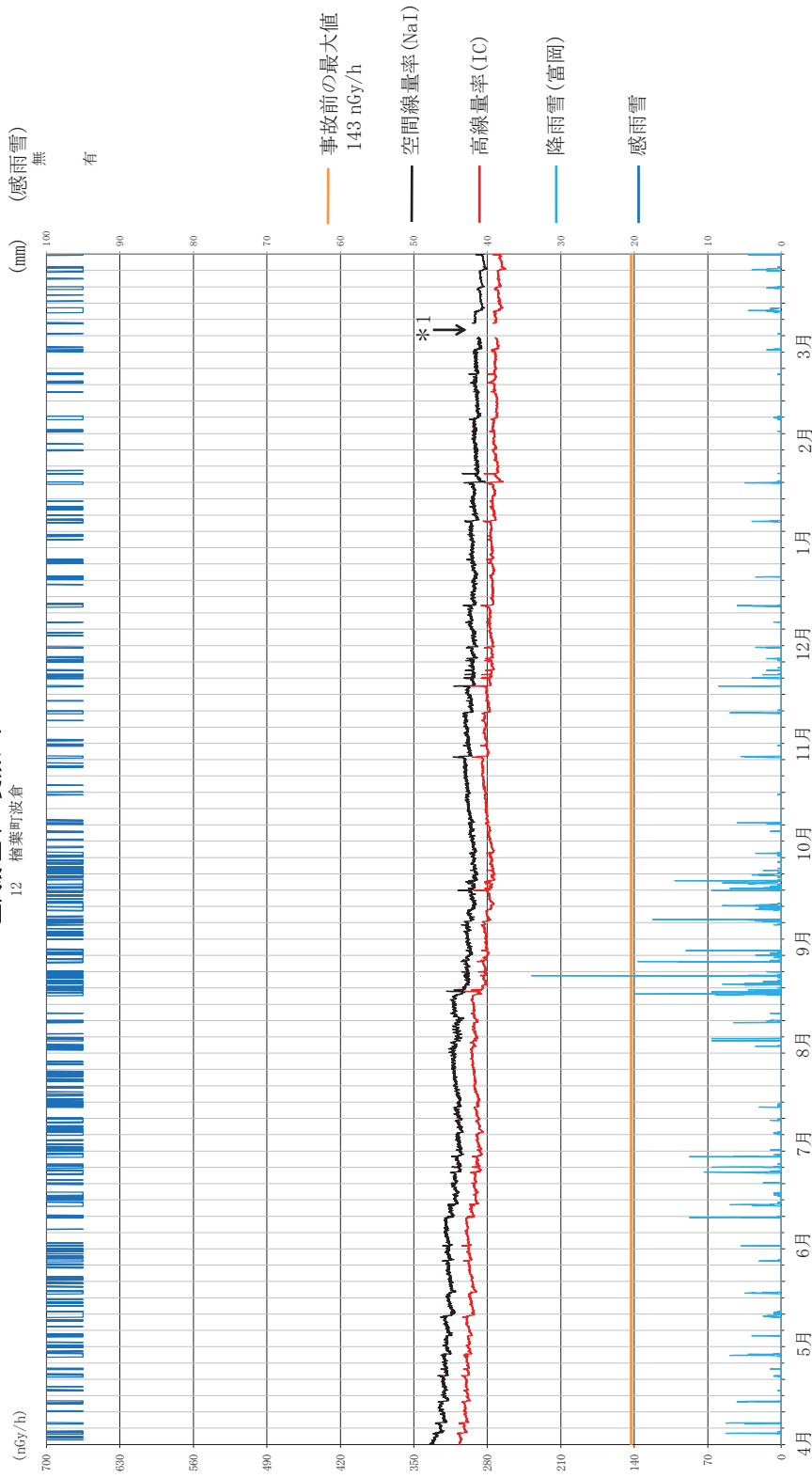
空間線量率の変動グラフ

11 楡葉町松館



空間線量率の変動グラフ

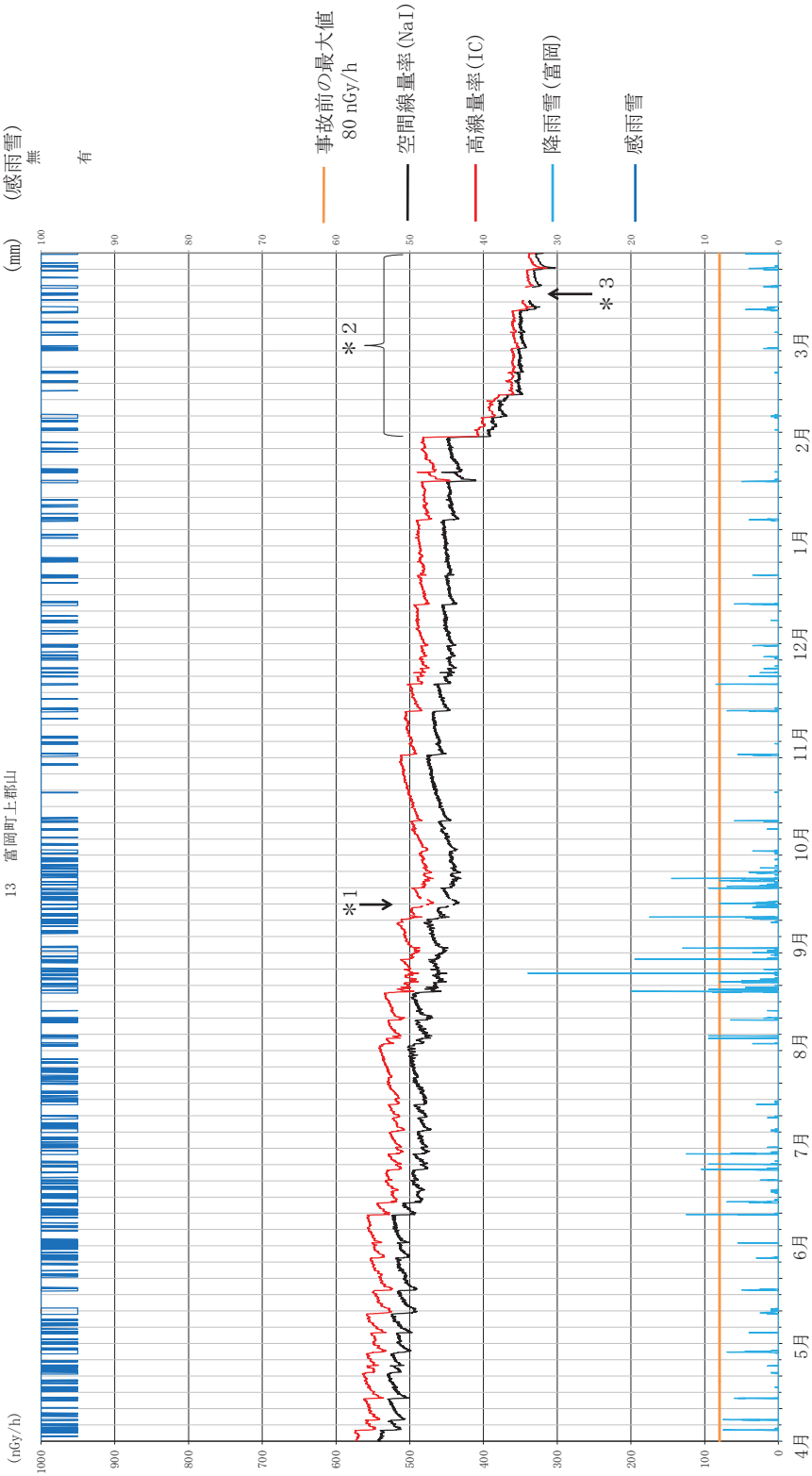
12 楡葉町波倉



\* 1 3月6日～3月10日は検出器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ

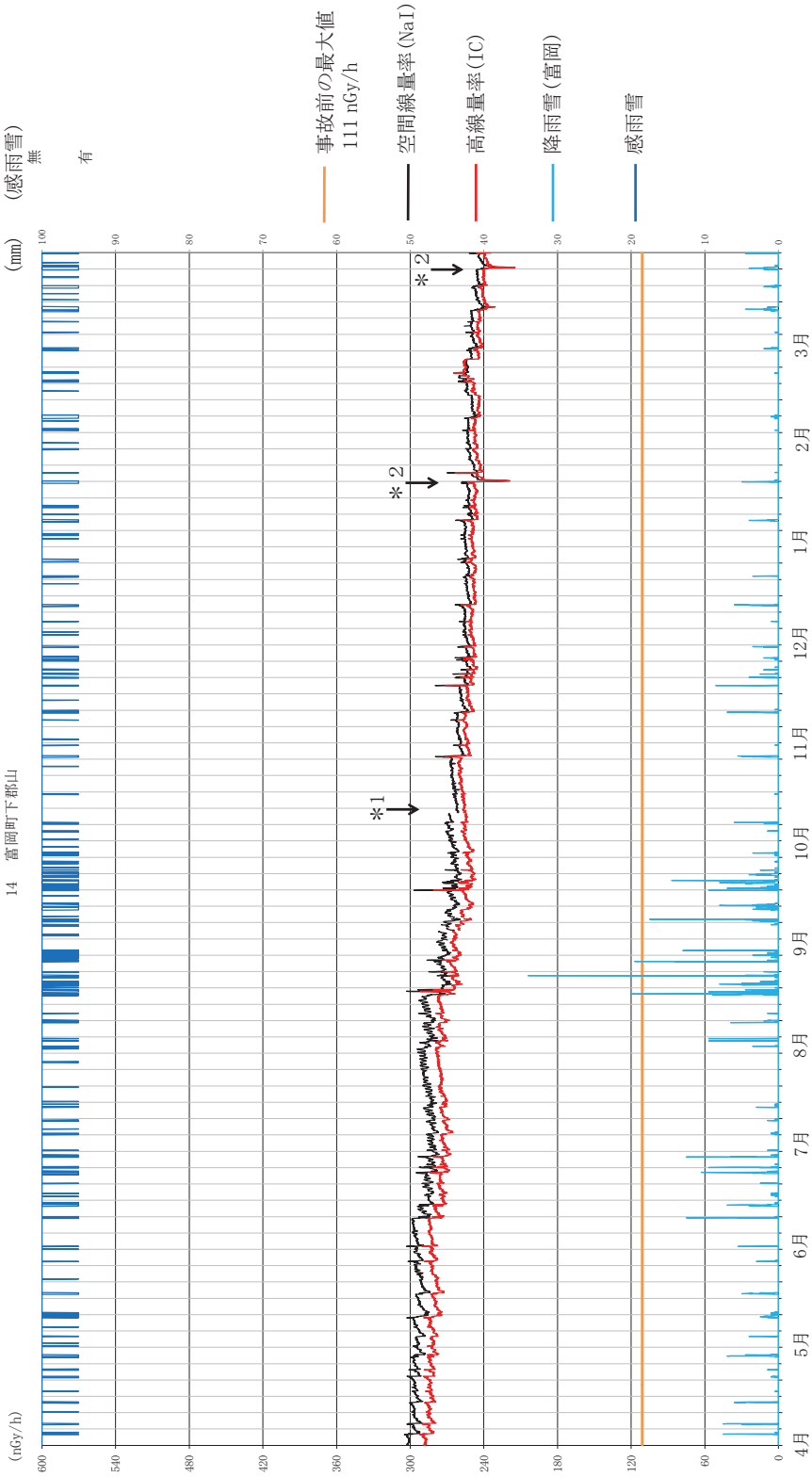
13 富岡町上郡山



- \* 1 9月9日～9月14日は局舎周辺の除染作業のため線量率低下
- \* 2 局舎周辺の除染作業のため線量率低下
- \* 3 3月17日～3月21日は検出器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ

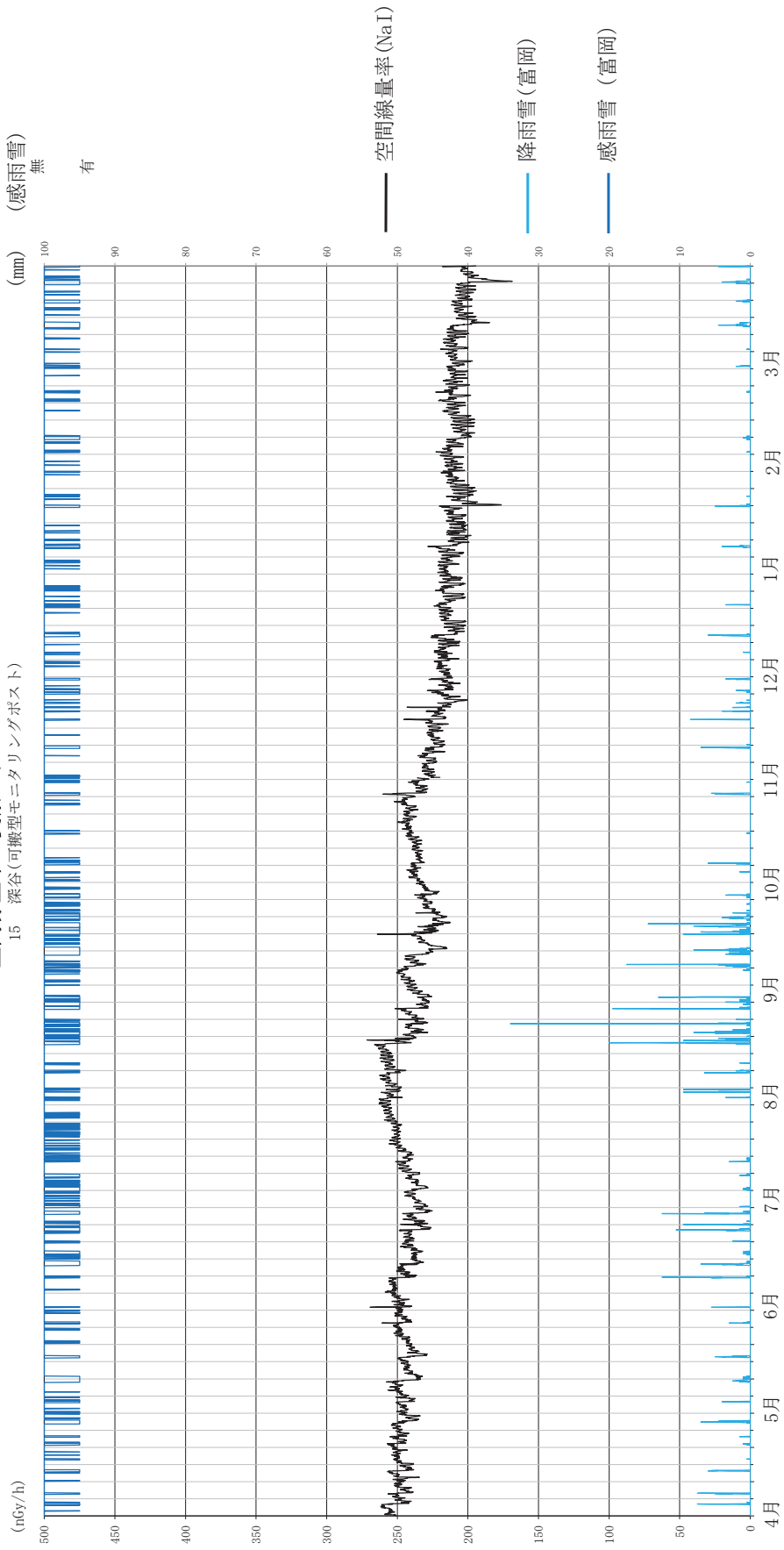
14 富岡町下郡山



- \* 1 10月11日は低線量率計の点検のため線量率(NaI)欠測  
点検による調整のため指示値低下
- \* 2 降雪のため線量率低下

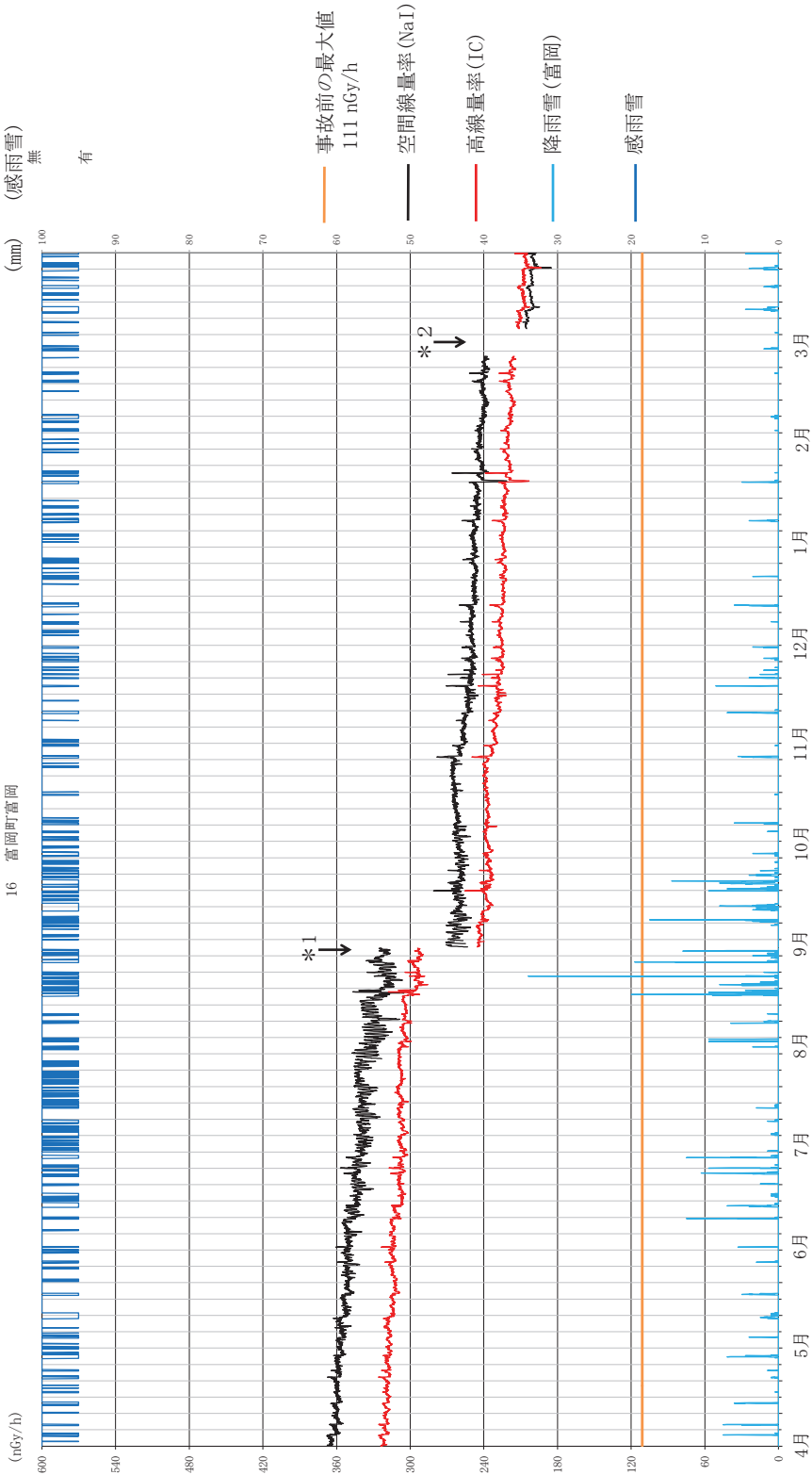
空間線量率の変動グラフ

15 深谷(可搬型モニタリングポスト)



空間線量率の変動グラフ

16 富岡町富岡

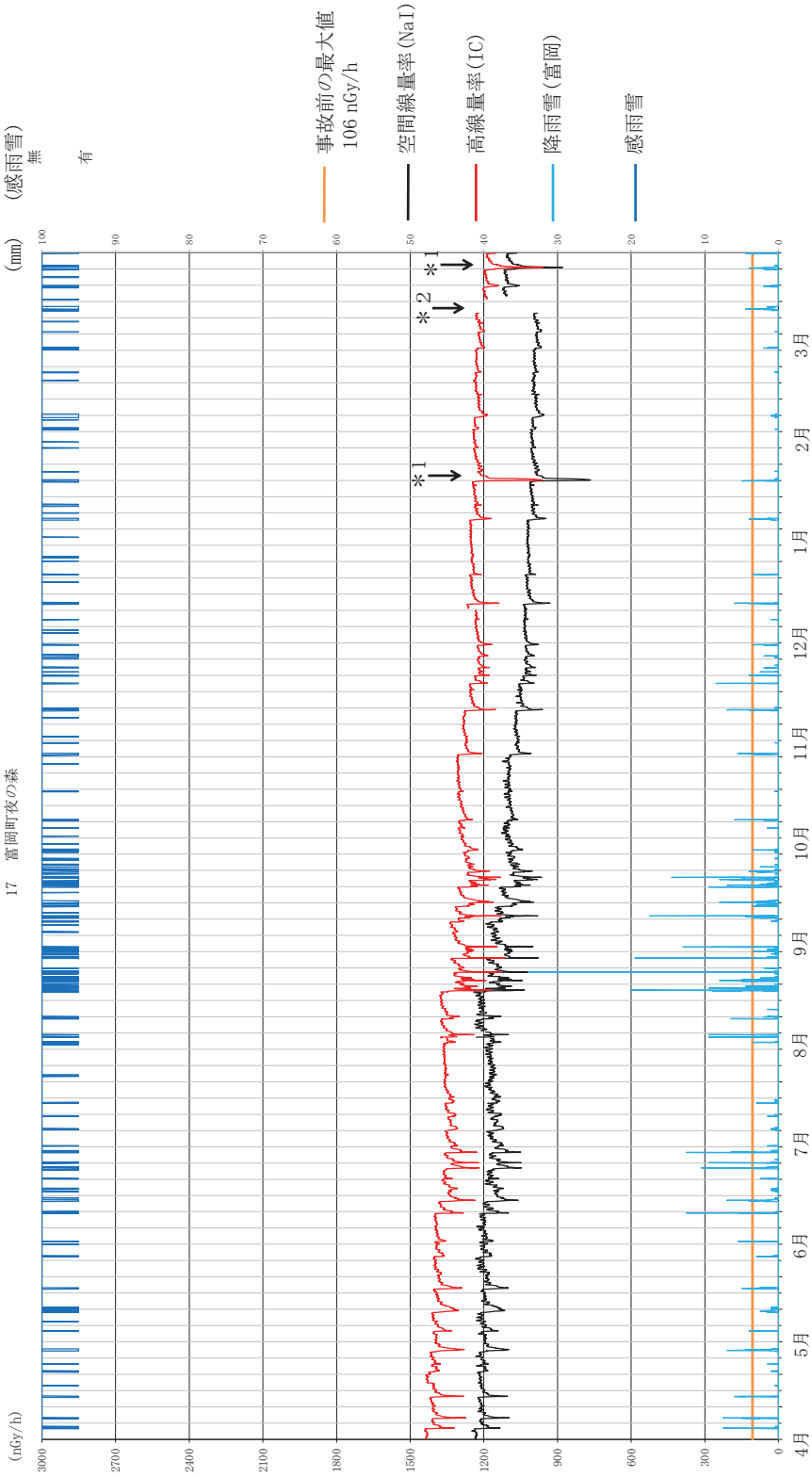


- \* 1 8月31日～9月2日は除染作業のため欠測
- \* 2 3月1日～3月8日は検出器更新のため欠測  
点検による調整のため指示値低下



空間線量率の変動グラフ

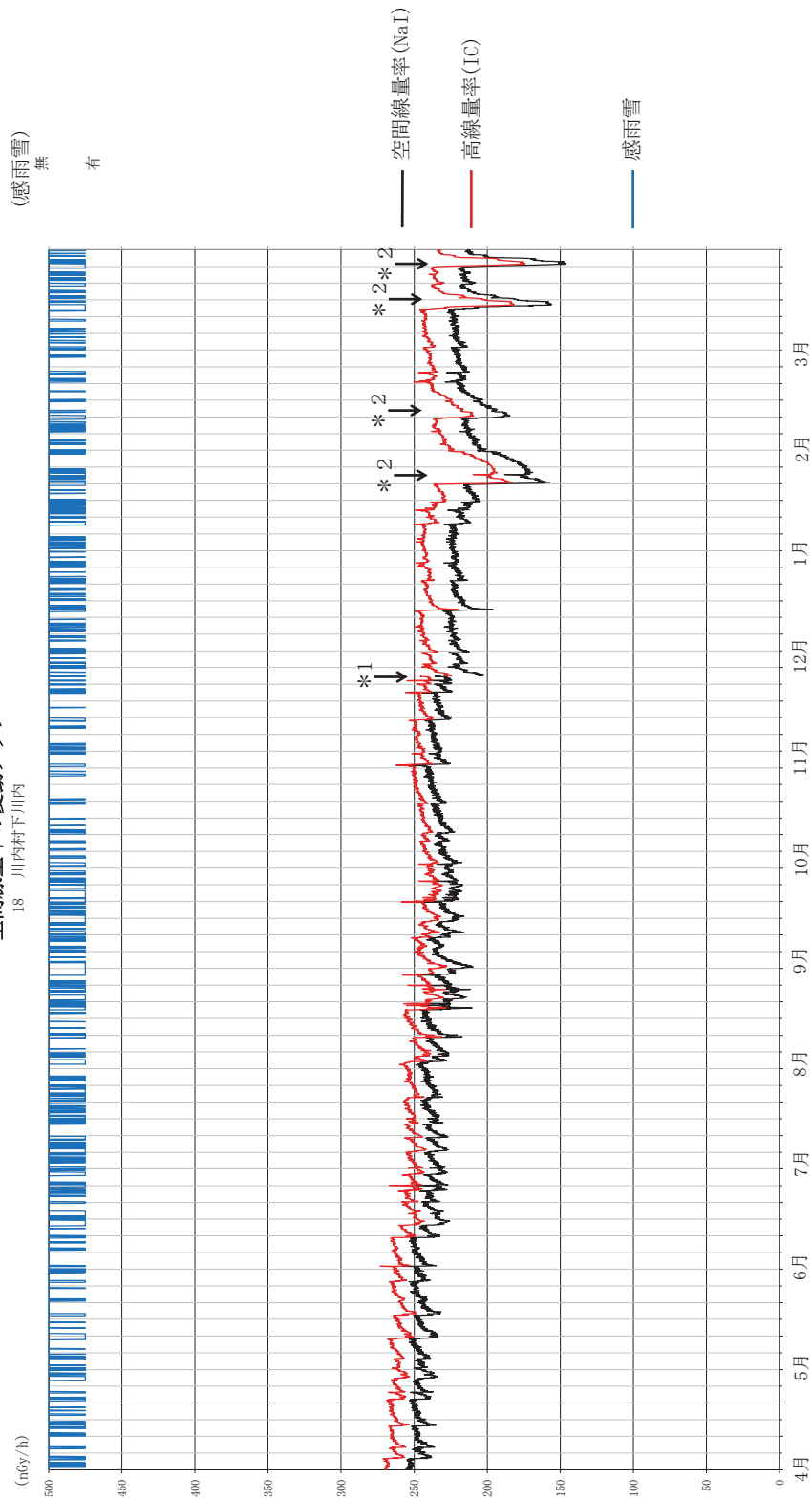
17 富岡町夜の森



- \* 1 降雪のため線量率低下
- \* 2 3月13日～3月18日は検出器更新のため欠測  
点検による調整のため指示値上昇

空間線量率の変動グラフ

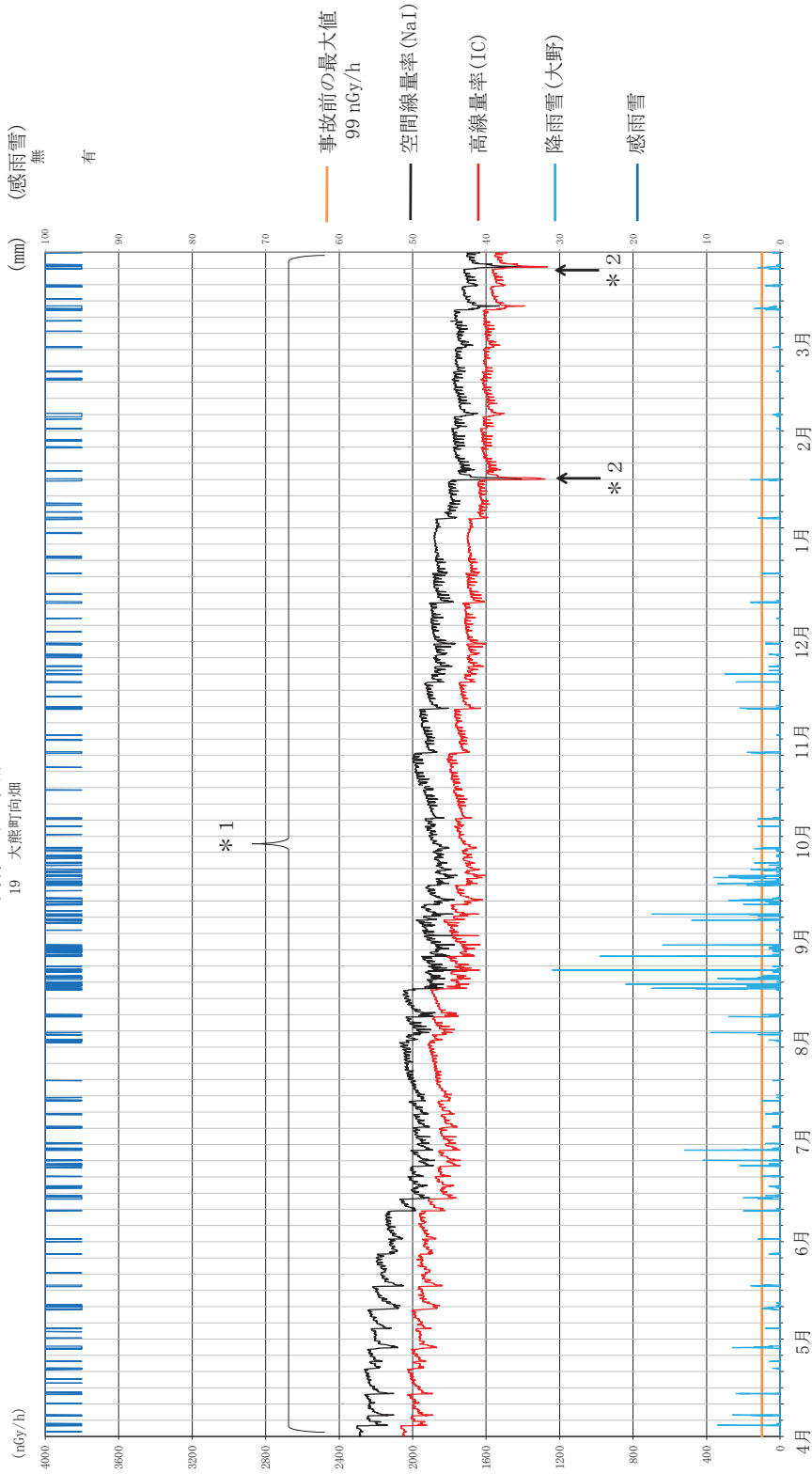
18 川内村下川内



\*1 11月24日は線量率計の点検のため欠測  
\*2 降雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

19 大熊町向畑

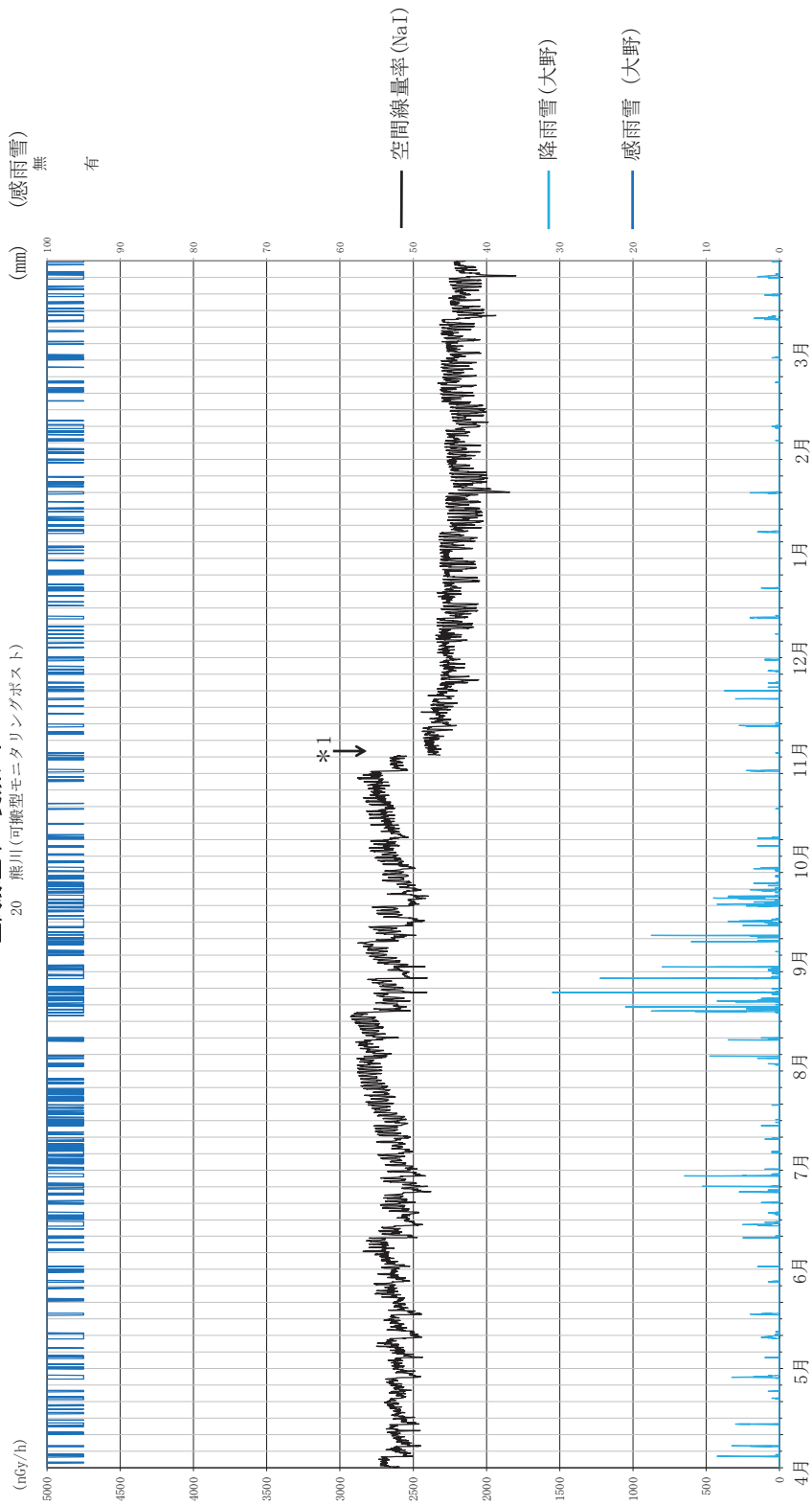


\* 1 入城ゲート通過渋滞に伴う停車車両の遮蔽効果のため定期的な線量率低下

\* 2 降雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

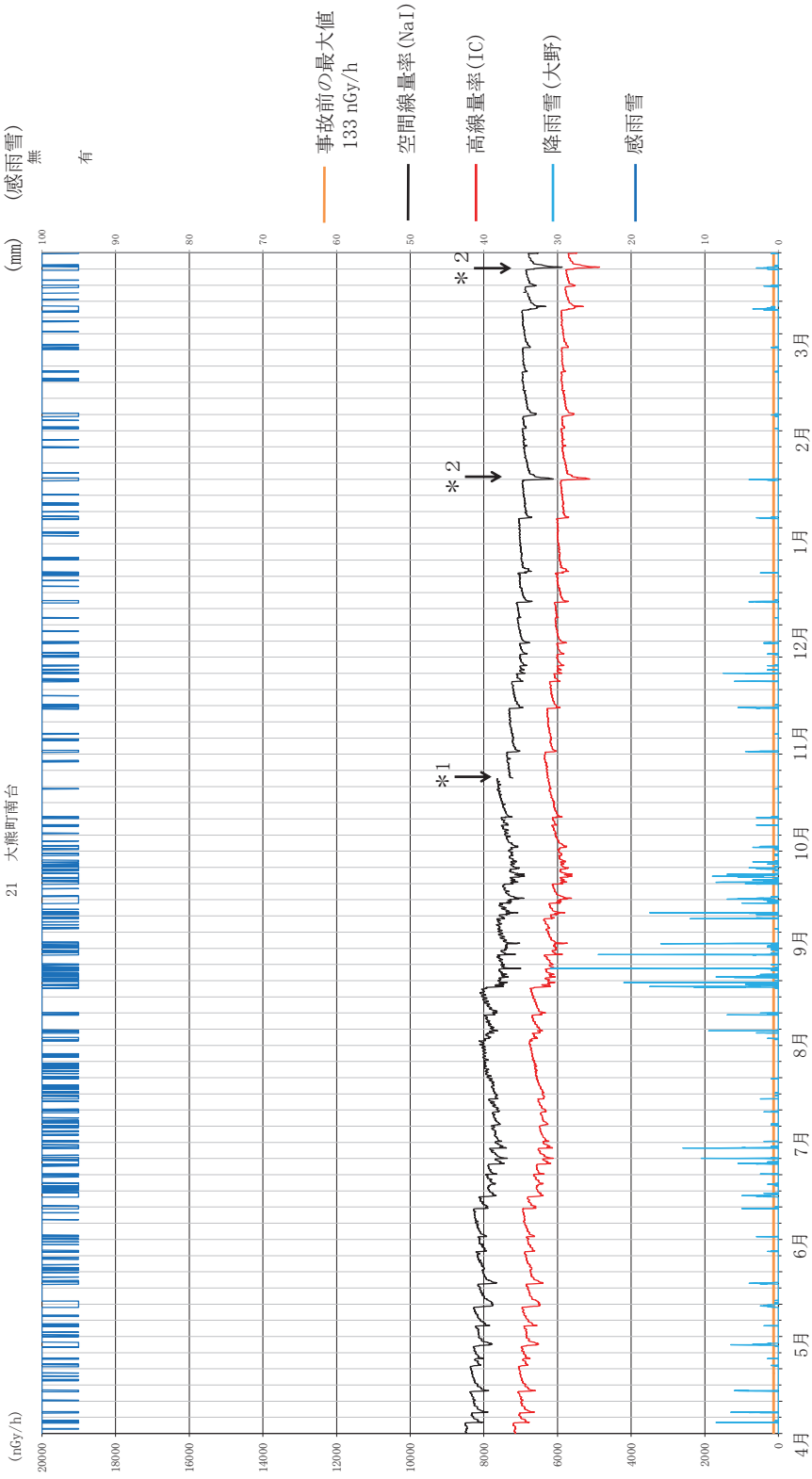
20 熊川(可搬型モニタリングポスト)



\* 1 11月2日は線量率計の点検のため欠測  
点検による調整のため指示値低下

空間線量率の変動グラフ

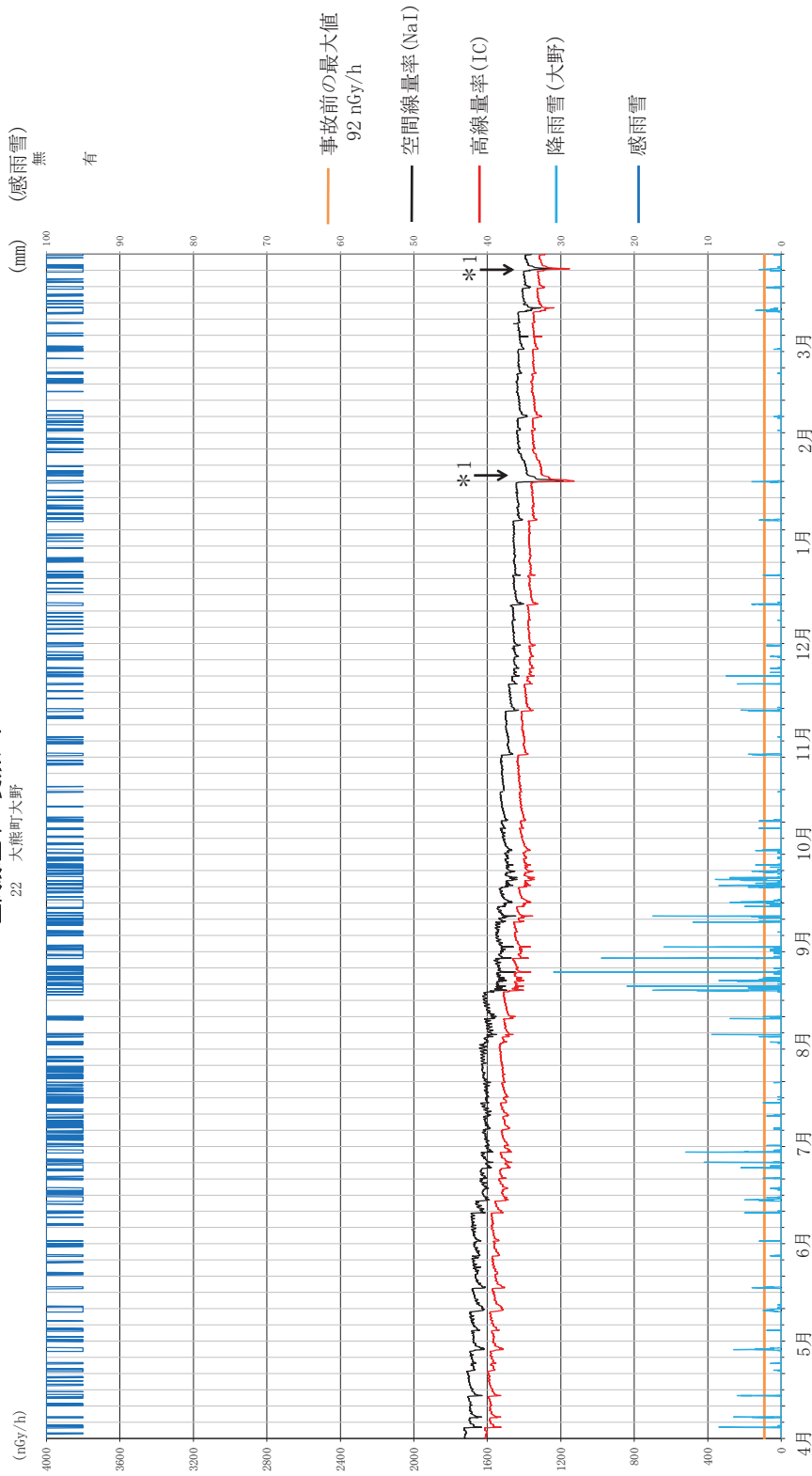
21 大熊町南台



- \* 1 10月20日は低線量率計の点検のため線量率 (NaI) 欠測  
点検による調整のため指示値低下
- \* 2 降雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

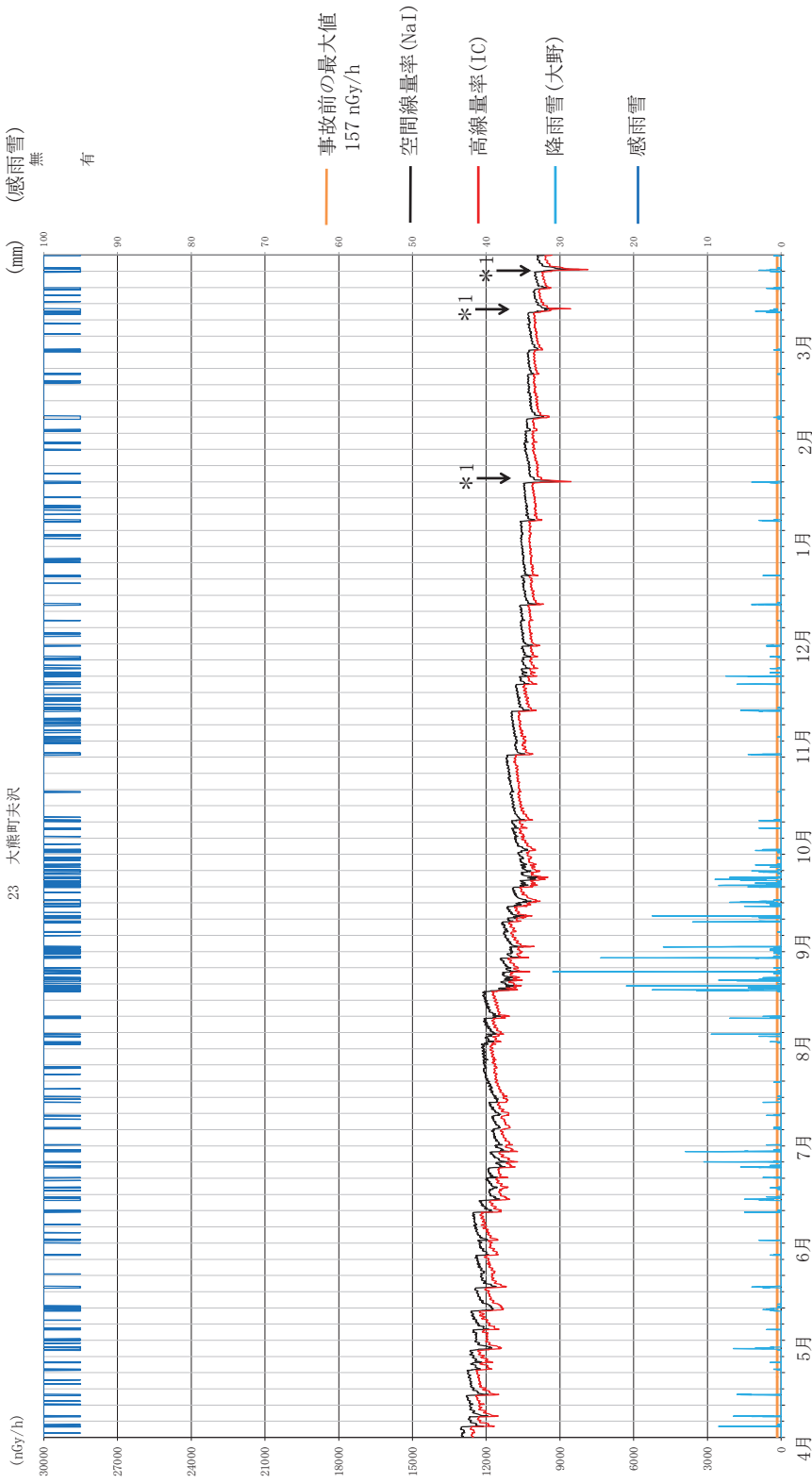
22 大熊町大野



\* 1 降雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

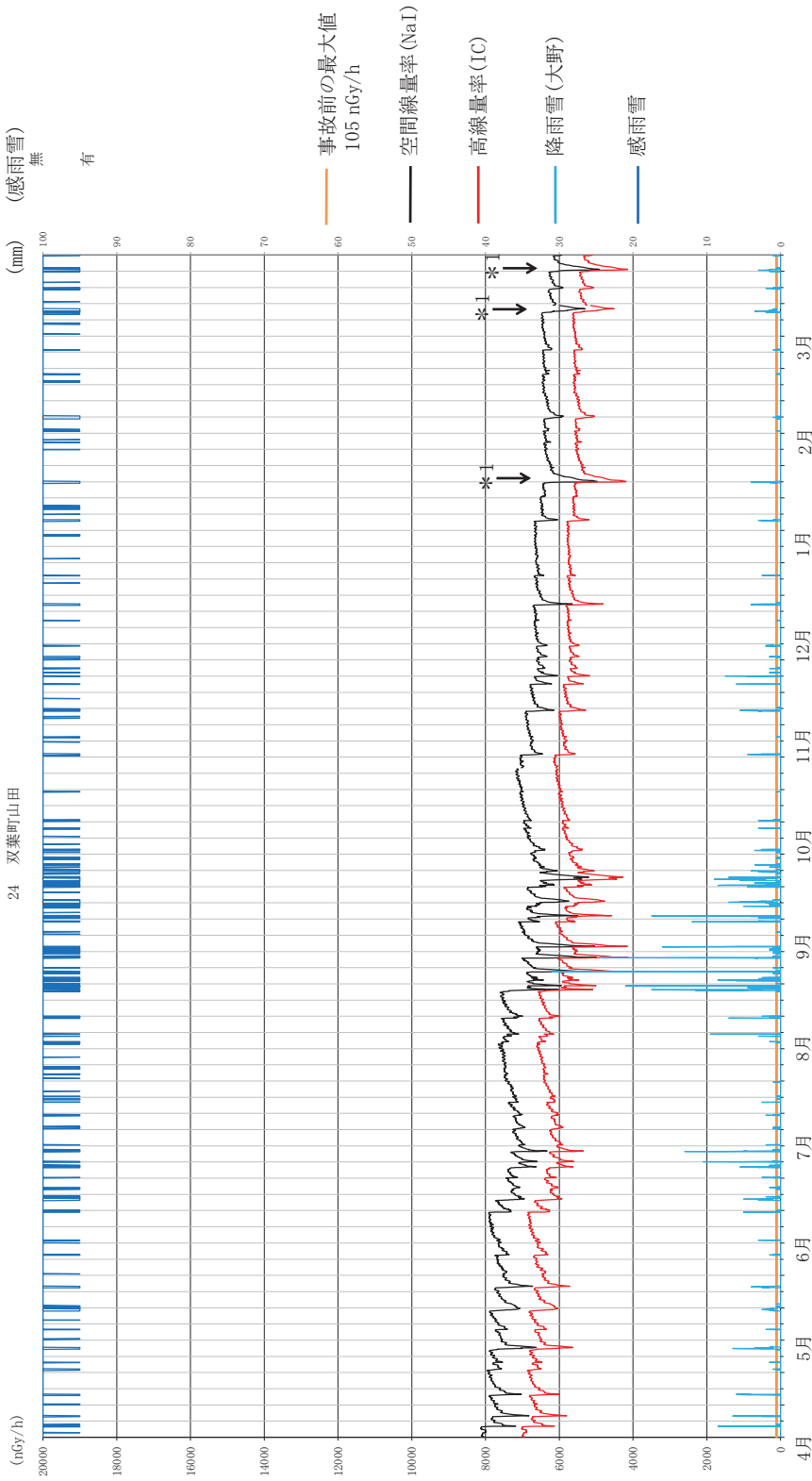
23 大熊町夫沢



\*1 降雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

24 双葉町山田

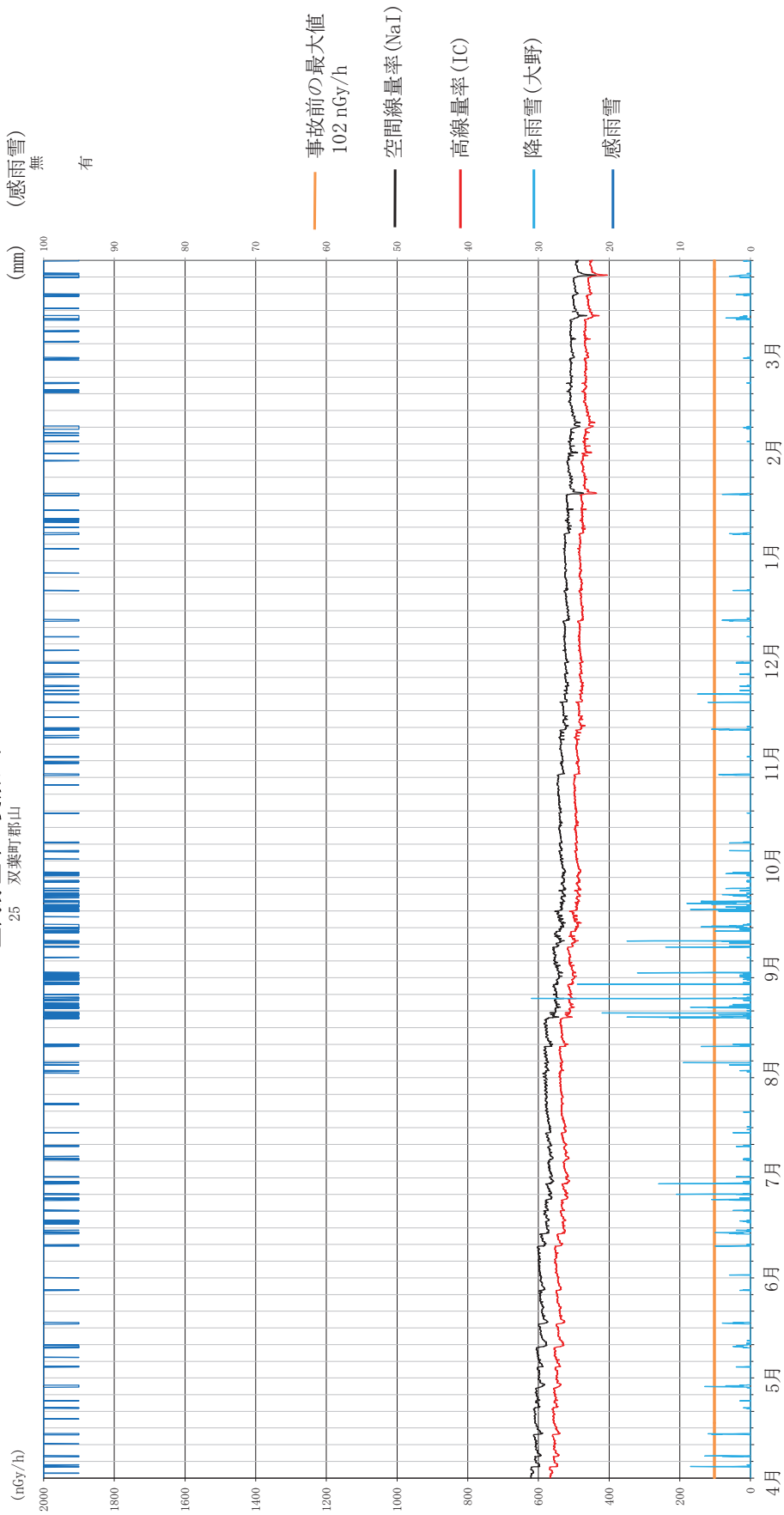


\*1 降雪のため線量率低下



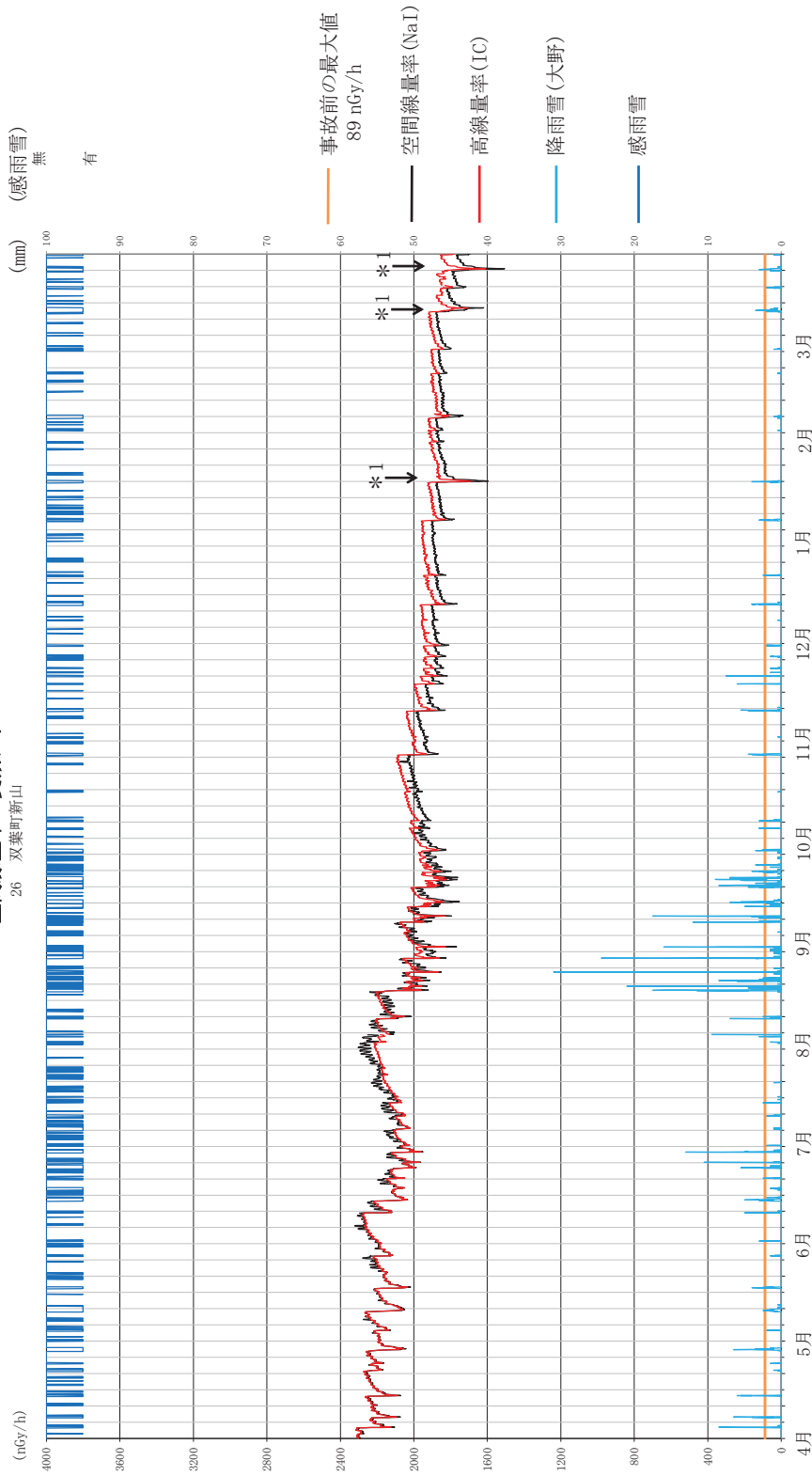
空間線量率の変動グラフ

25 双葉郡山



空間線量率の変動グラフ

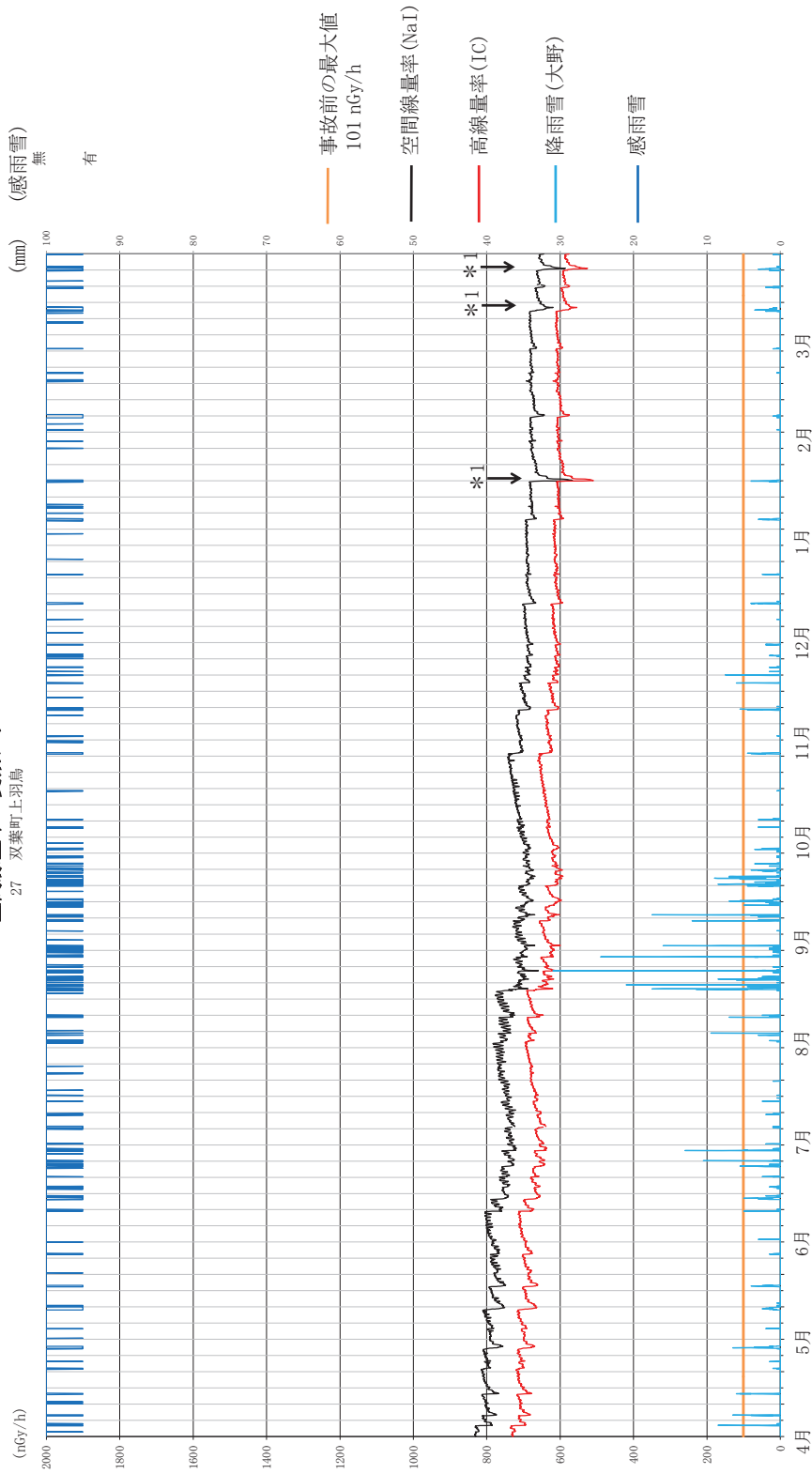
26 双葉町新山



\*1 降雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

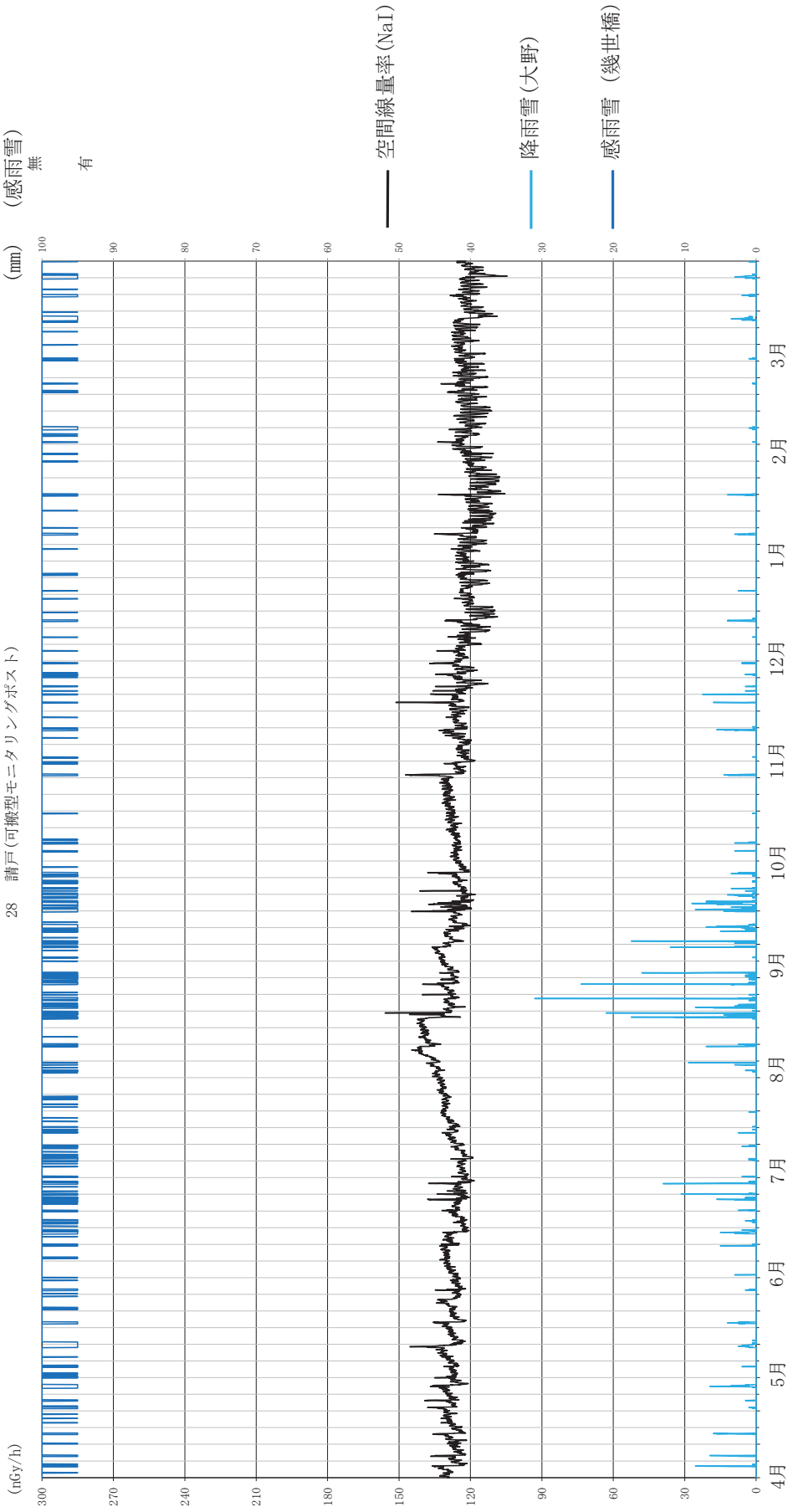
27 双葉町上羽鳥



\*1 降雪のため線量率低下

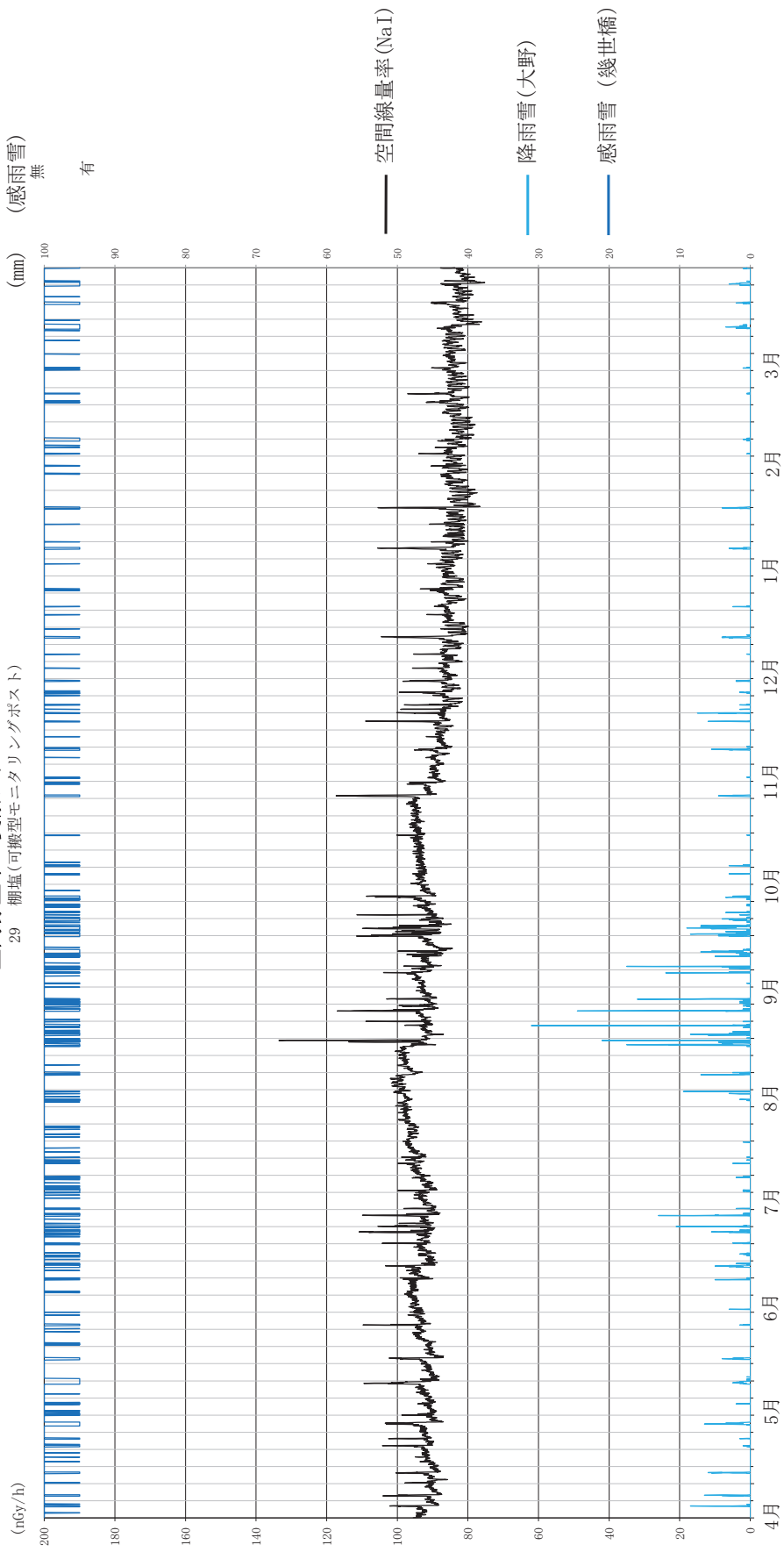
空間線量率の変動グラフ

28 請戸(可搬型モニタリングポスト)

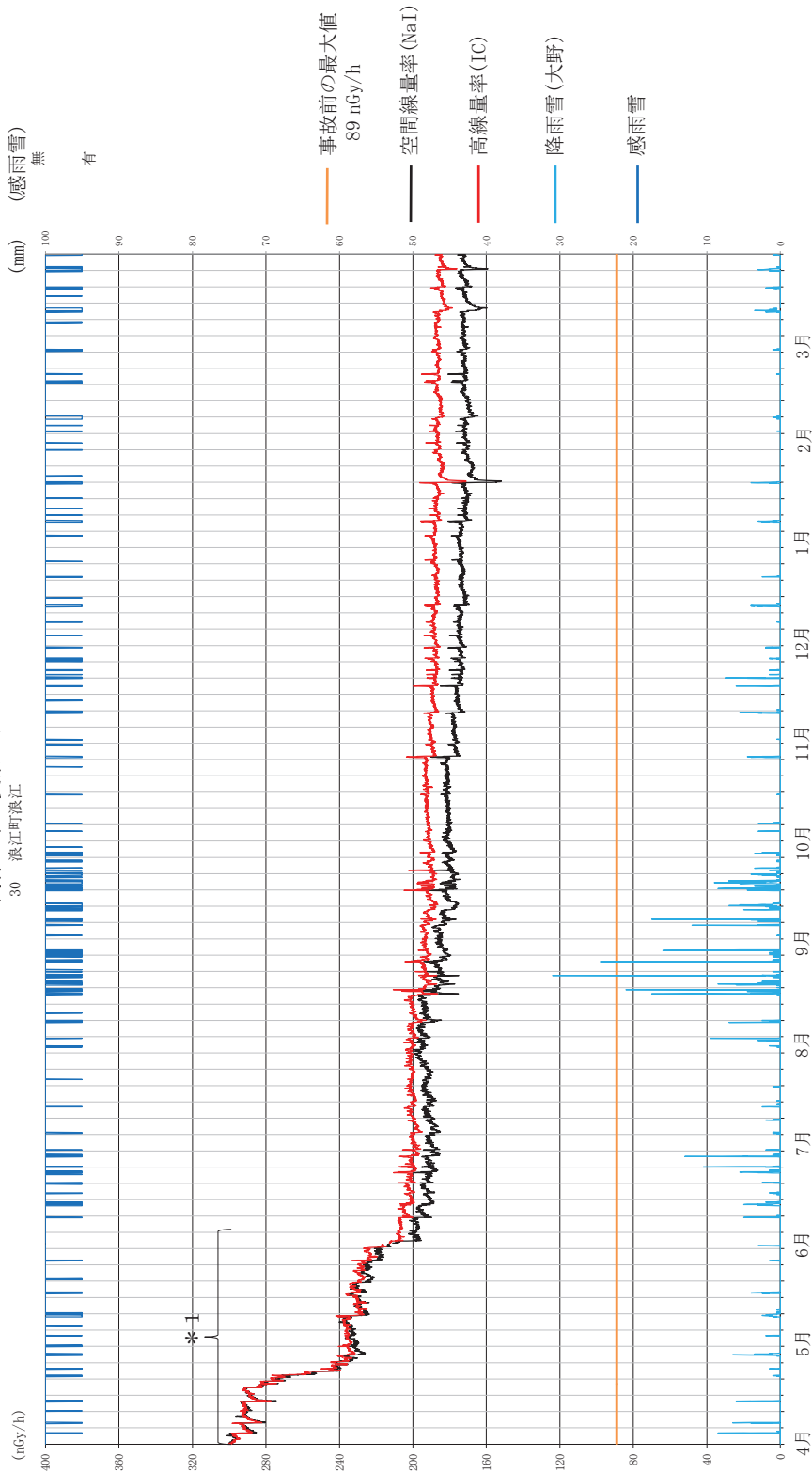


空間線量率の変動グラフ

29 棚塩(可搬型モニタリングポスト)



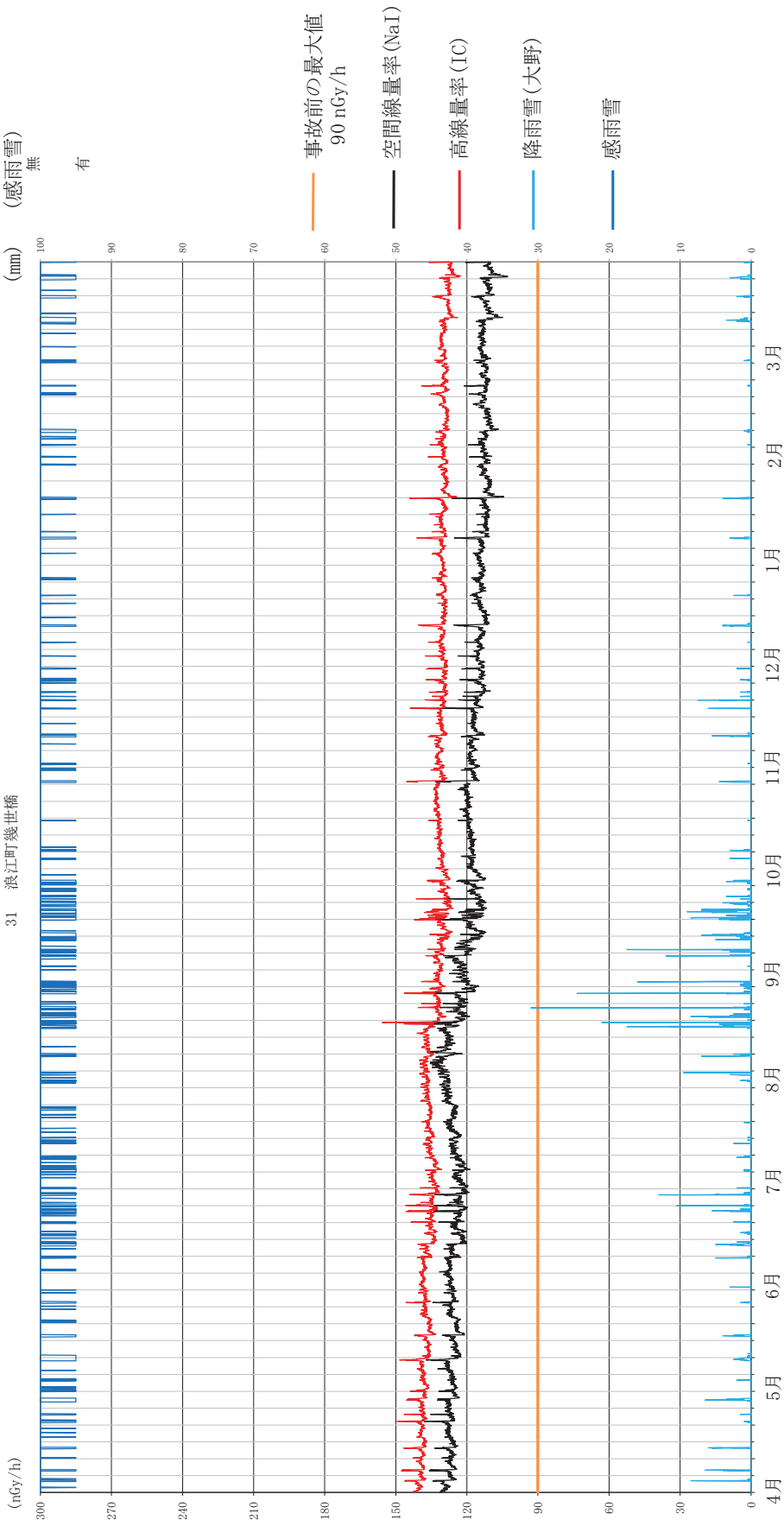
空間線量率の変動グラフ



\* 1 除染作業のため線量率低下

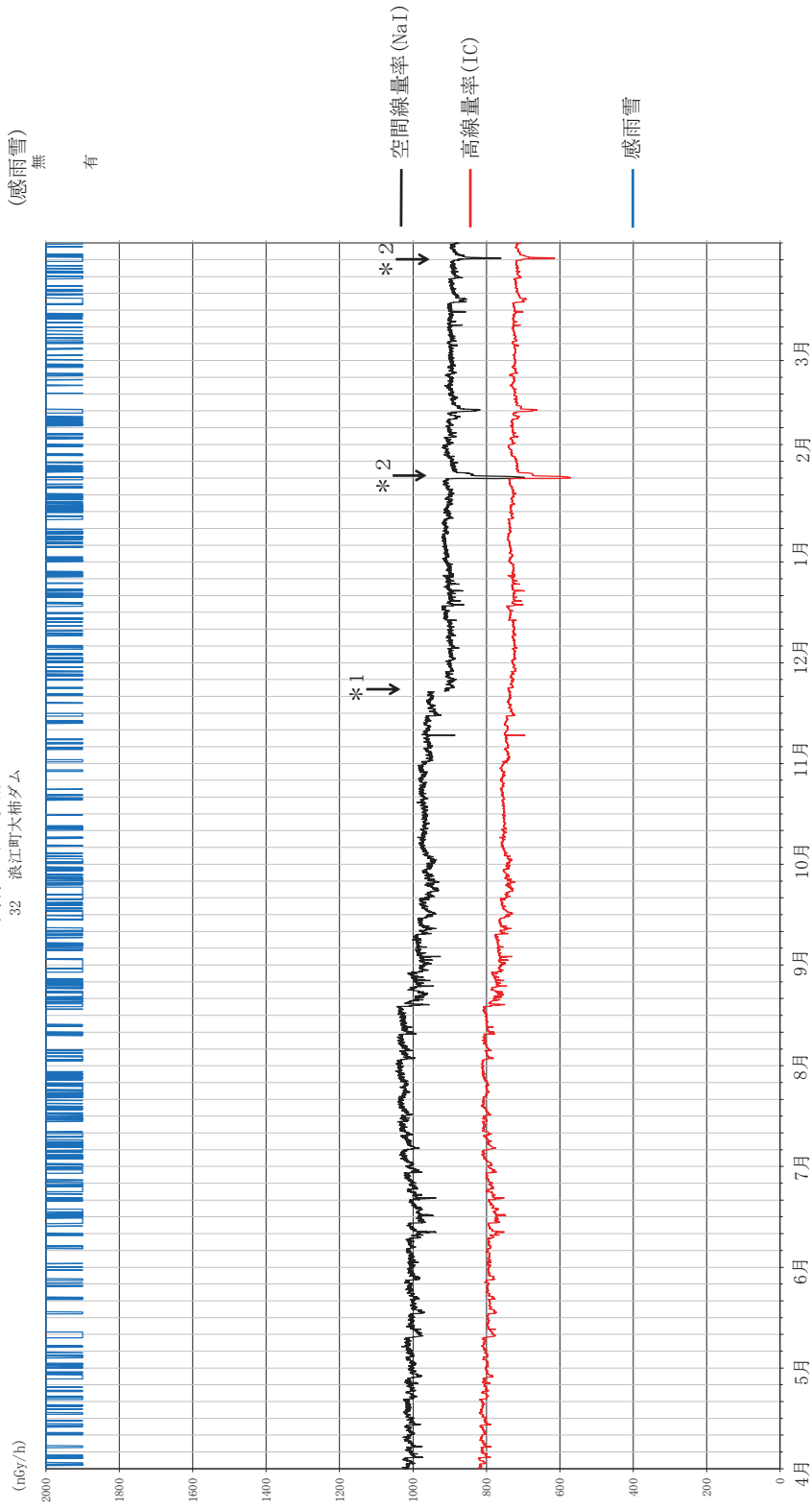
空間線量率の変動グラフ

31 浪江町幾世橋



空間線量率の変動グラフ

32 浪江町大柵ダム

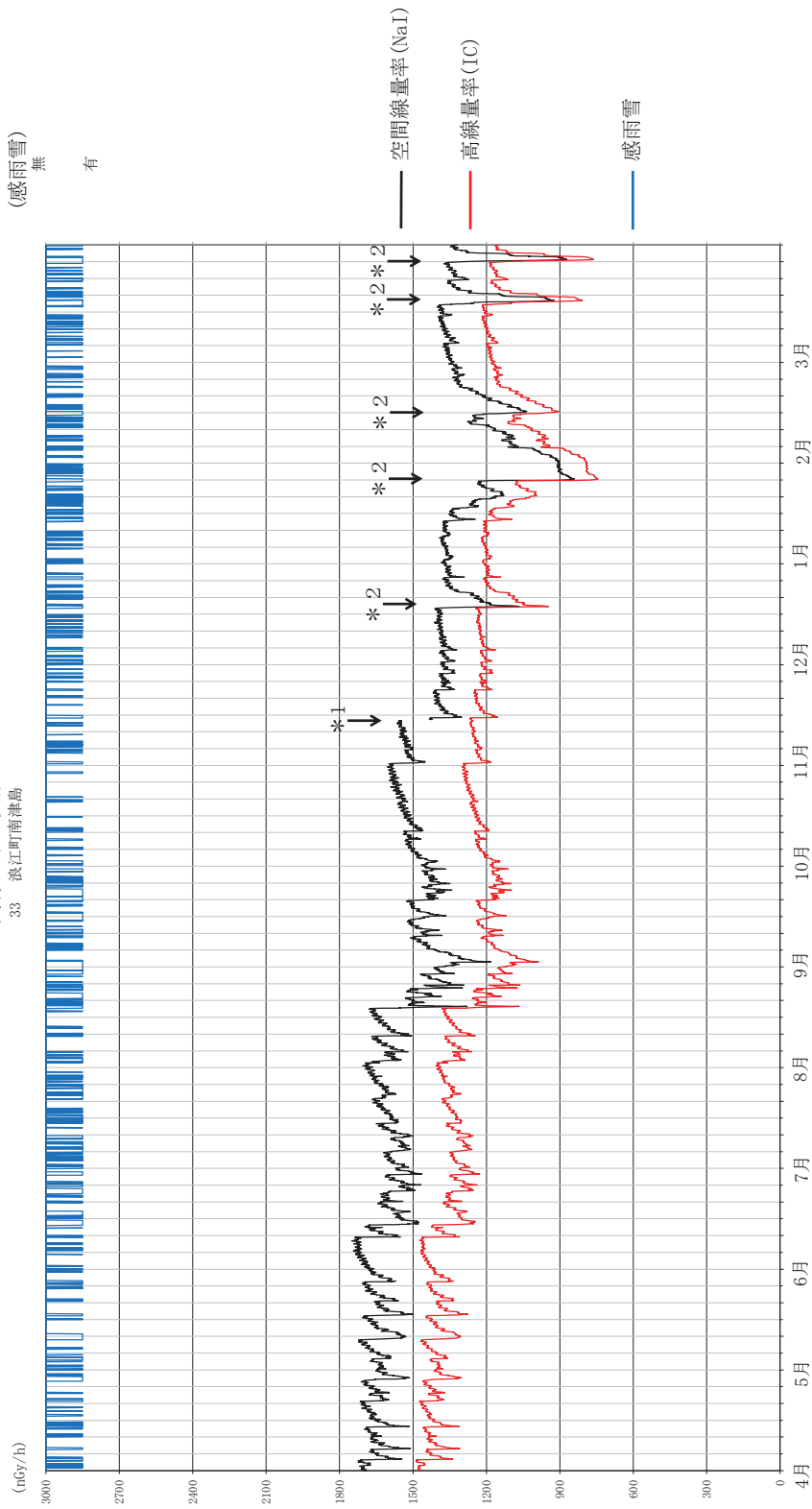


- \* 1 11月18日は線量率計の点検のため線量率 (NaI) 欠測  
点検による調整のため指示値低下
- \* 2 降雪のため線量率低下



空間線量率の変動グラフ

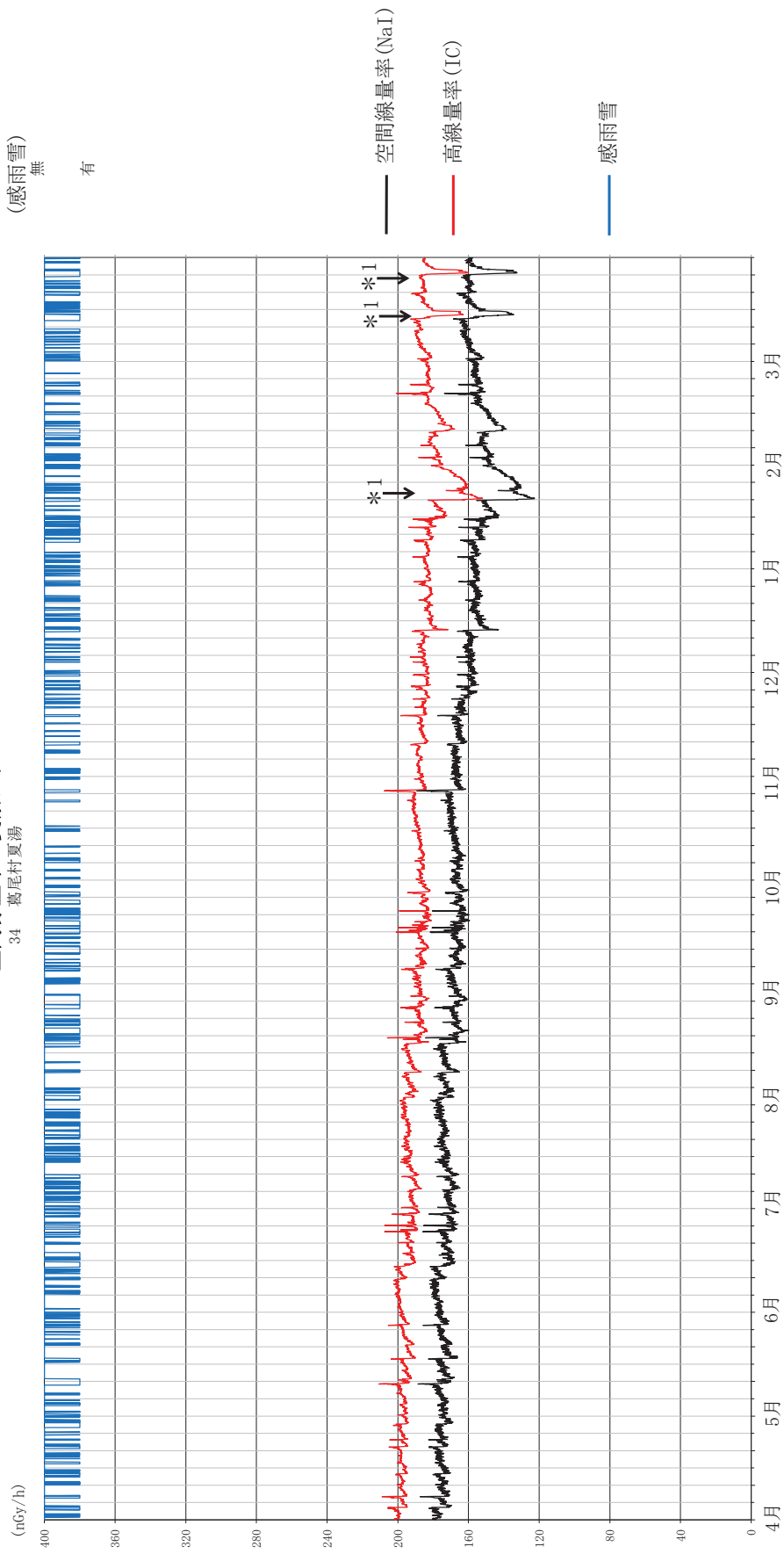
33 浪江町南津島



- \* 1 11月10日は線量率計の点検のため線量率 (NaI) 欠測  
点検による調整のため指示値低下
- \* 2 降雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

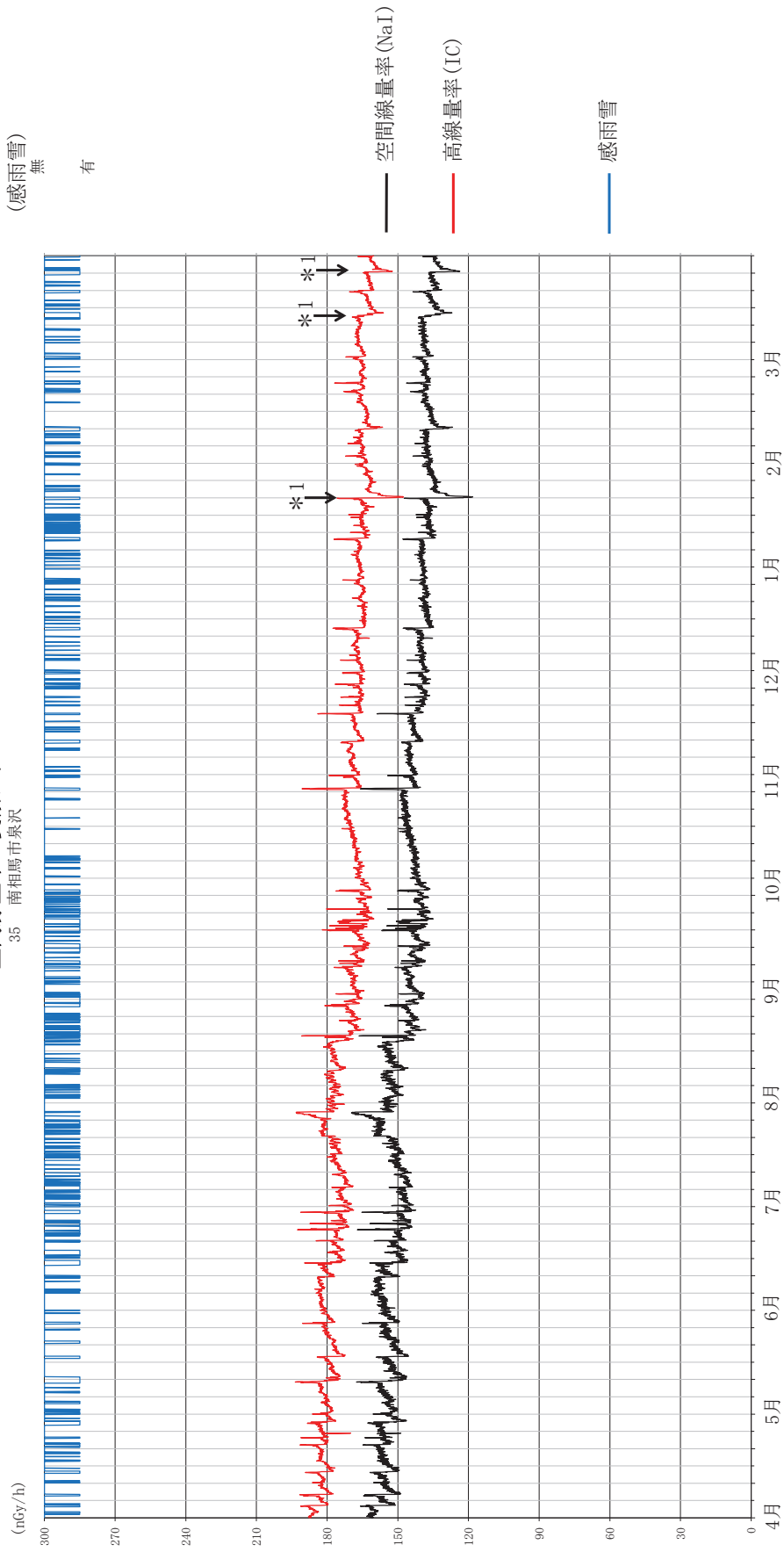
34 葛尾村夏湯



\*1 降雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

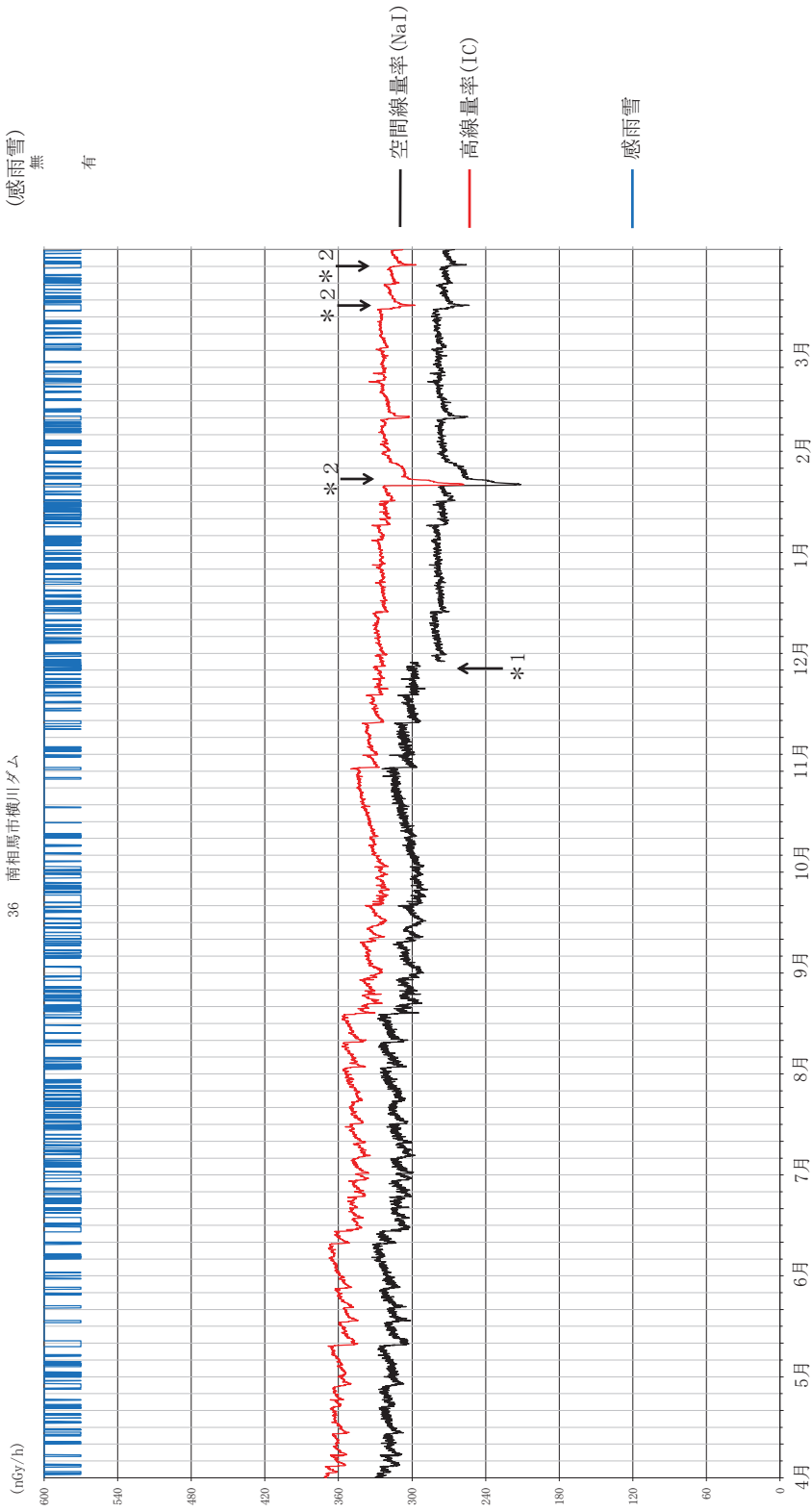
35 南相馬市泉沢



\*1 降雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

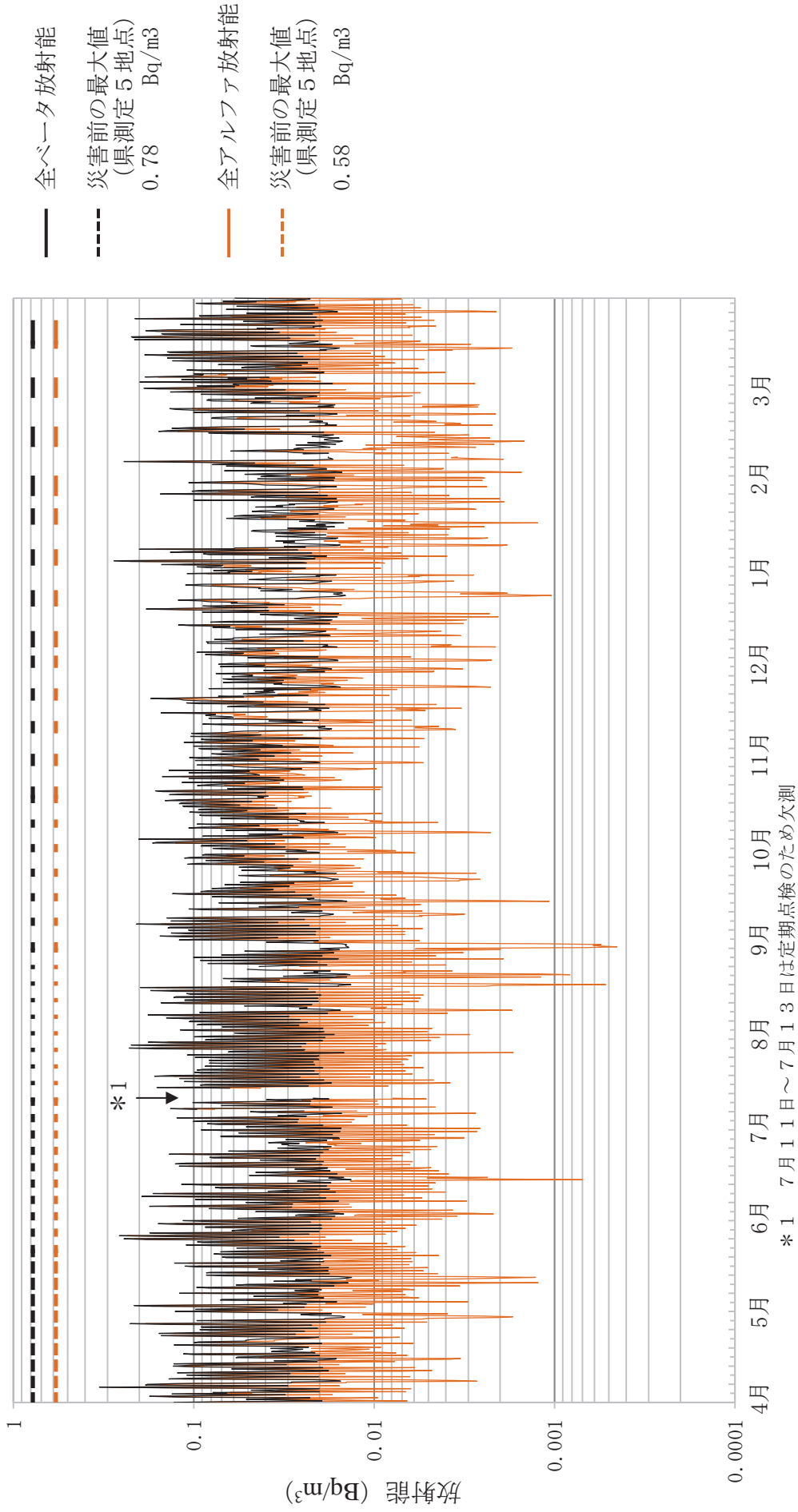
36 南相馬市種川ダム



- \* 1 線量率計の点検のため線量率 (NaI) 欠測  
点検による調整のため指示値低下
- \* 2 降雪のため線量率低下

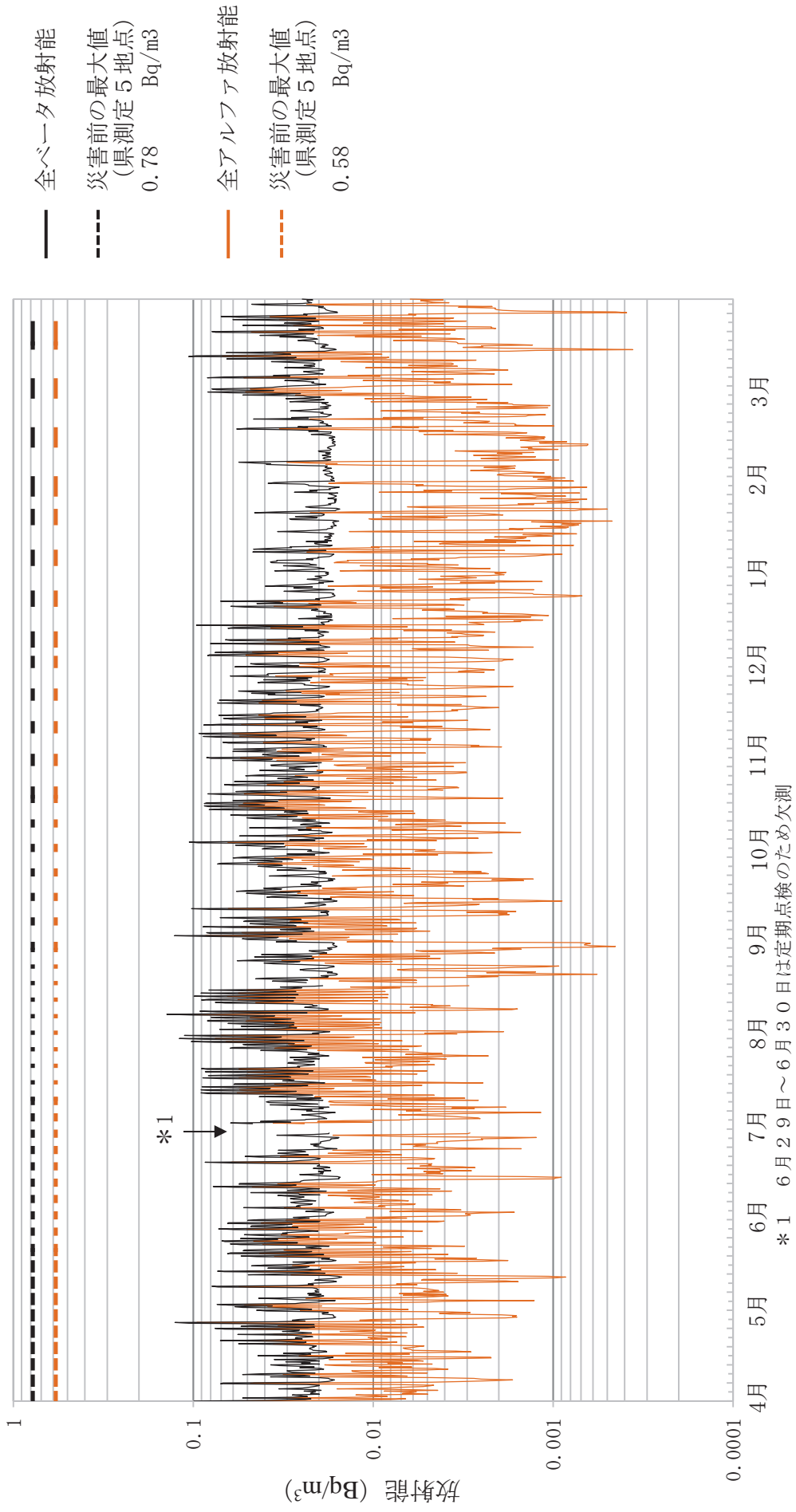
# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

1 いわき市小川  
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

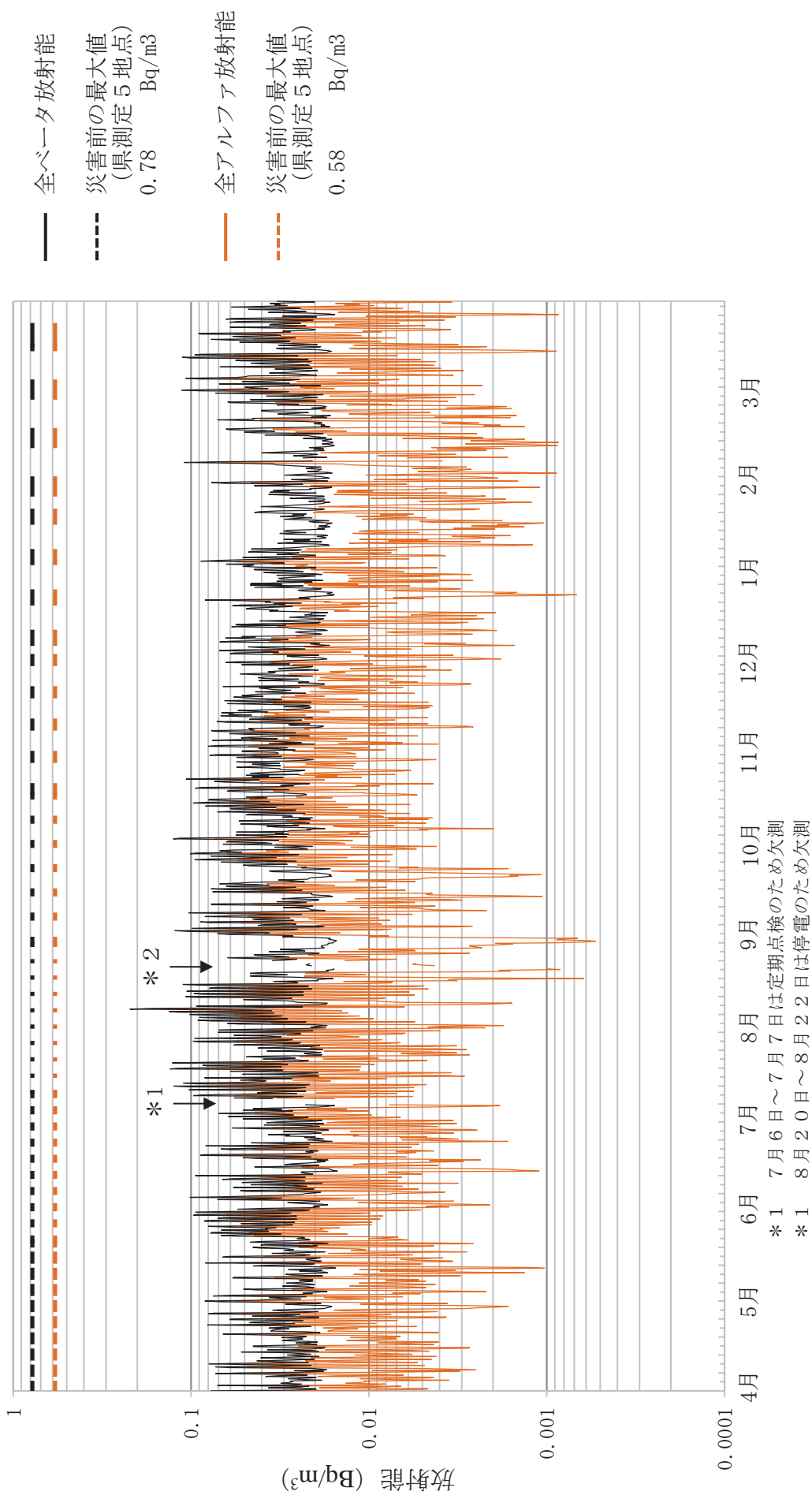
2 田村市都路馬洗戸  
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

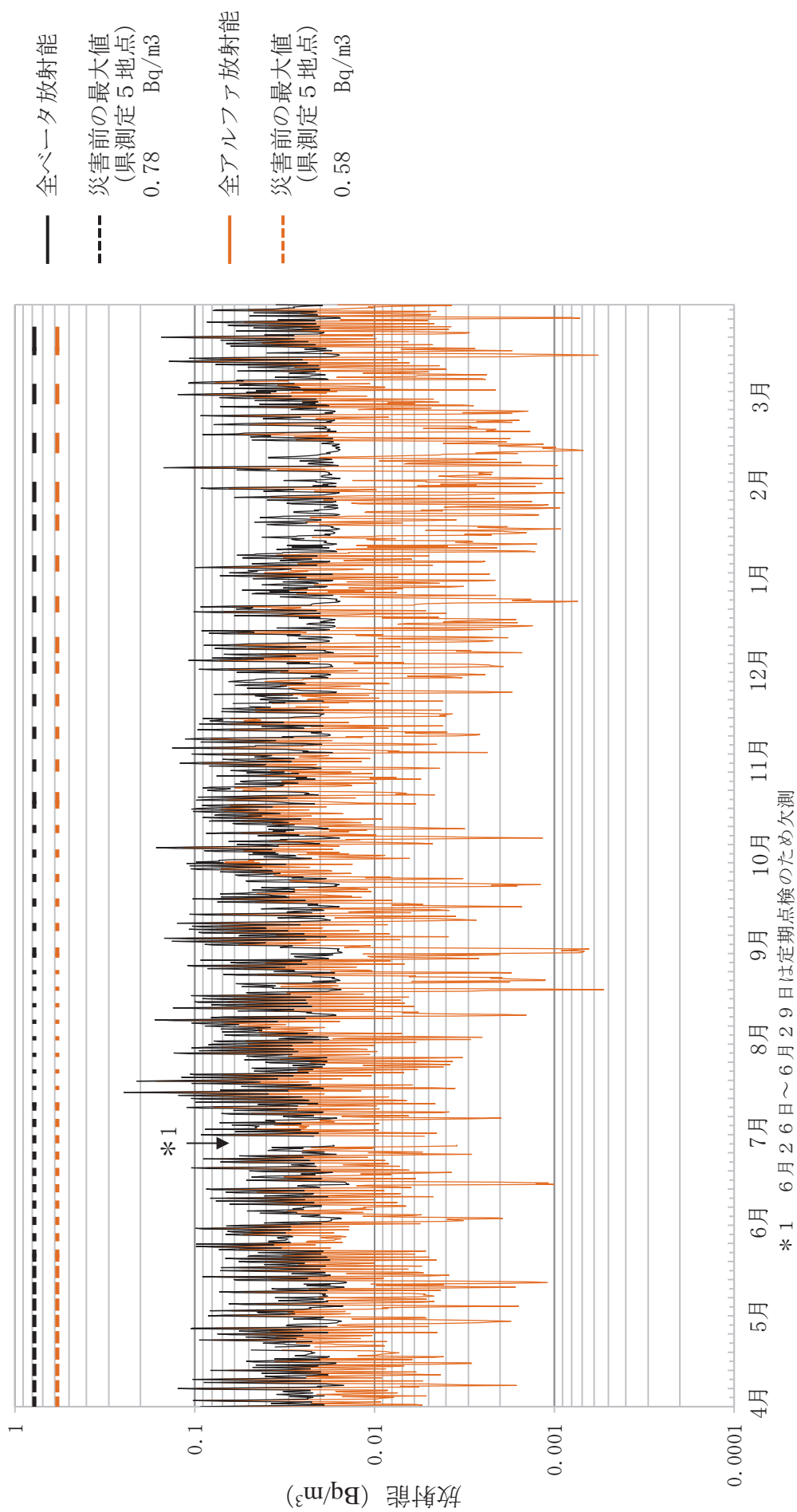
3 広野町小滝平

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

4 檜葉町木戸ダム  
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

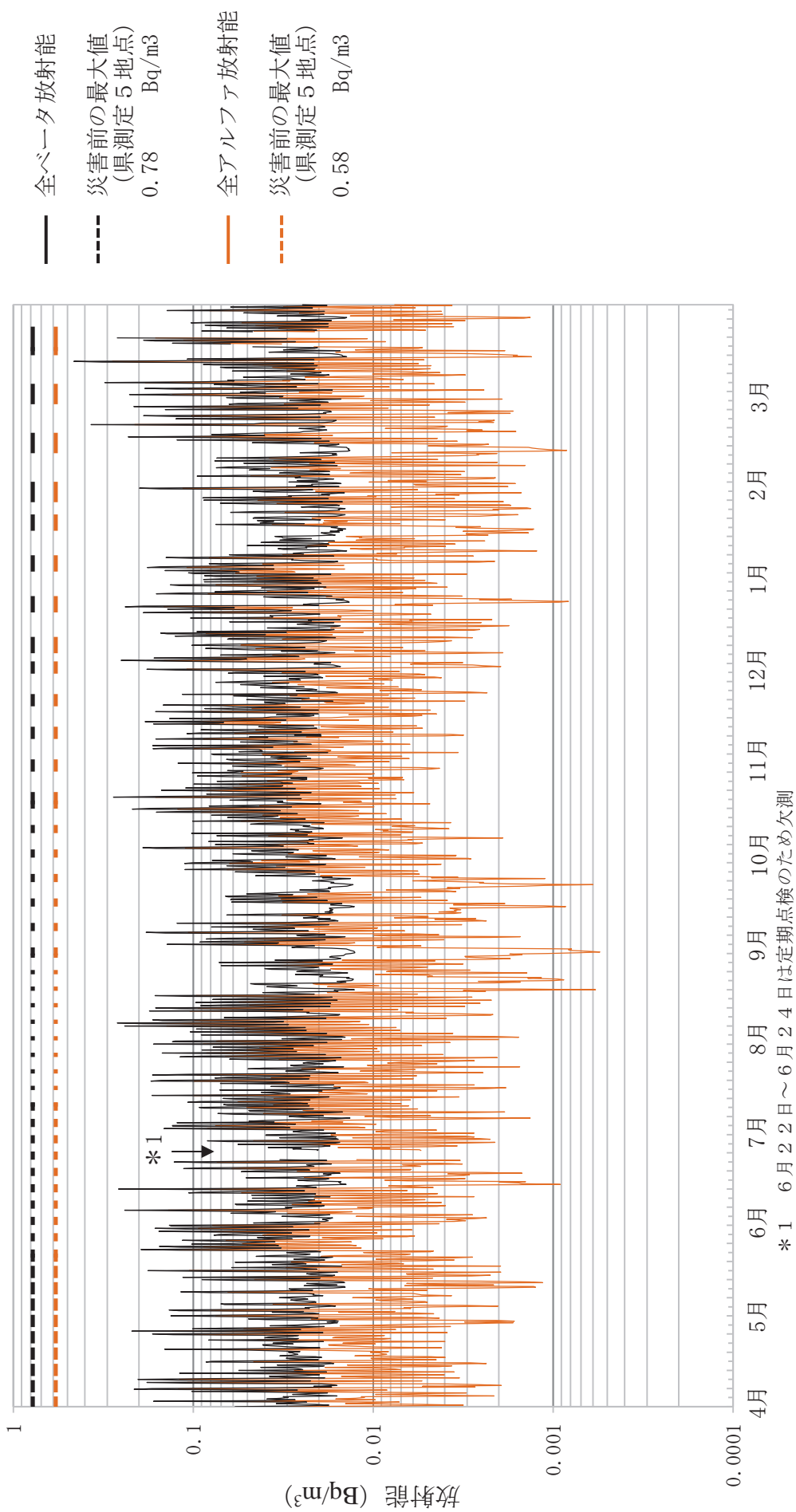




# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

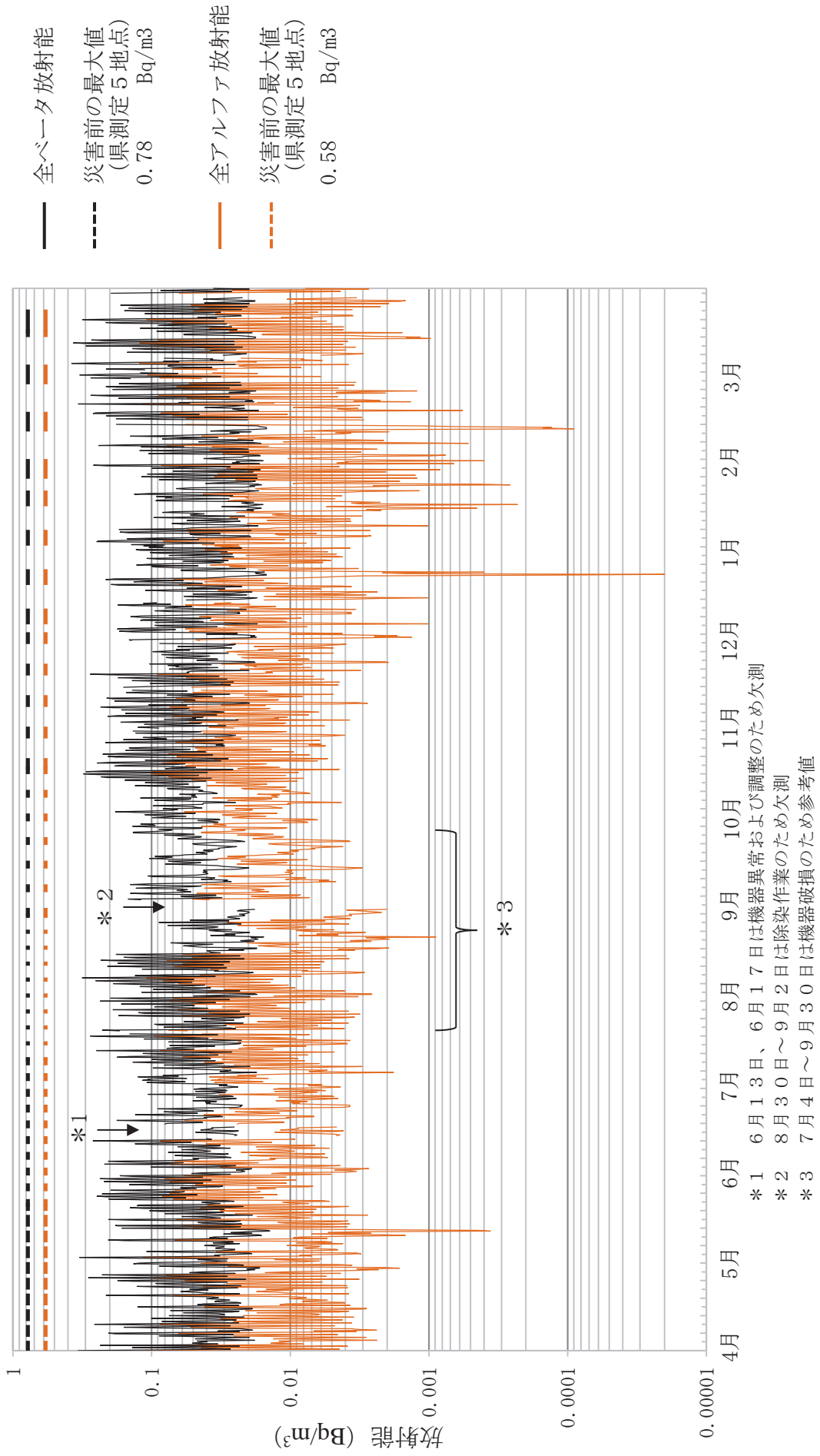
5 檜葉町繁岡

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



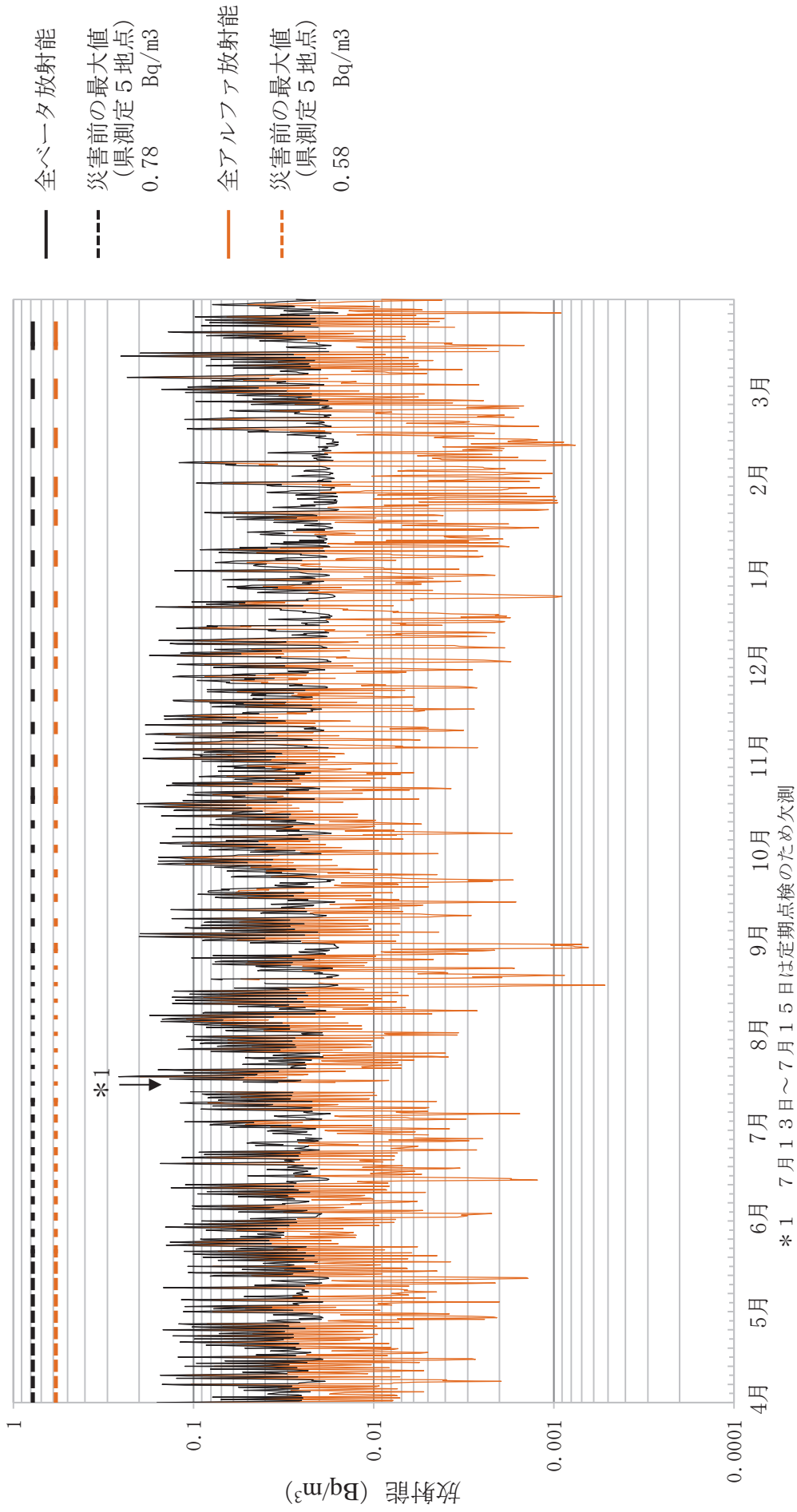
# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

6 富岡町富岡  
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

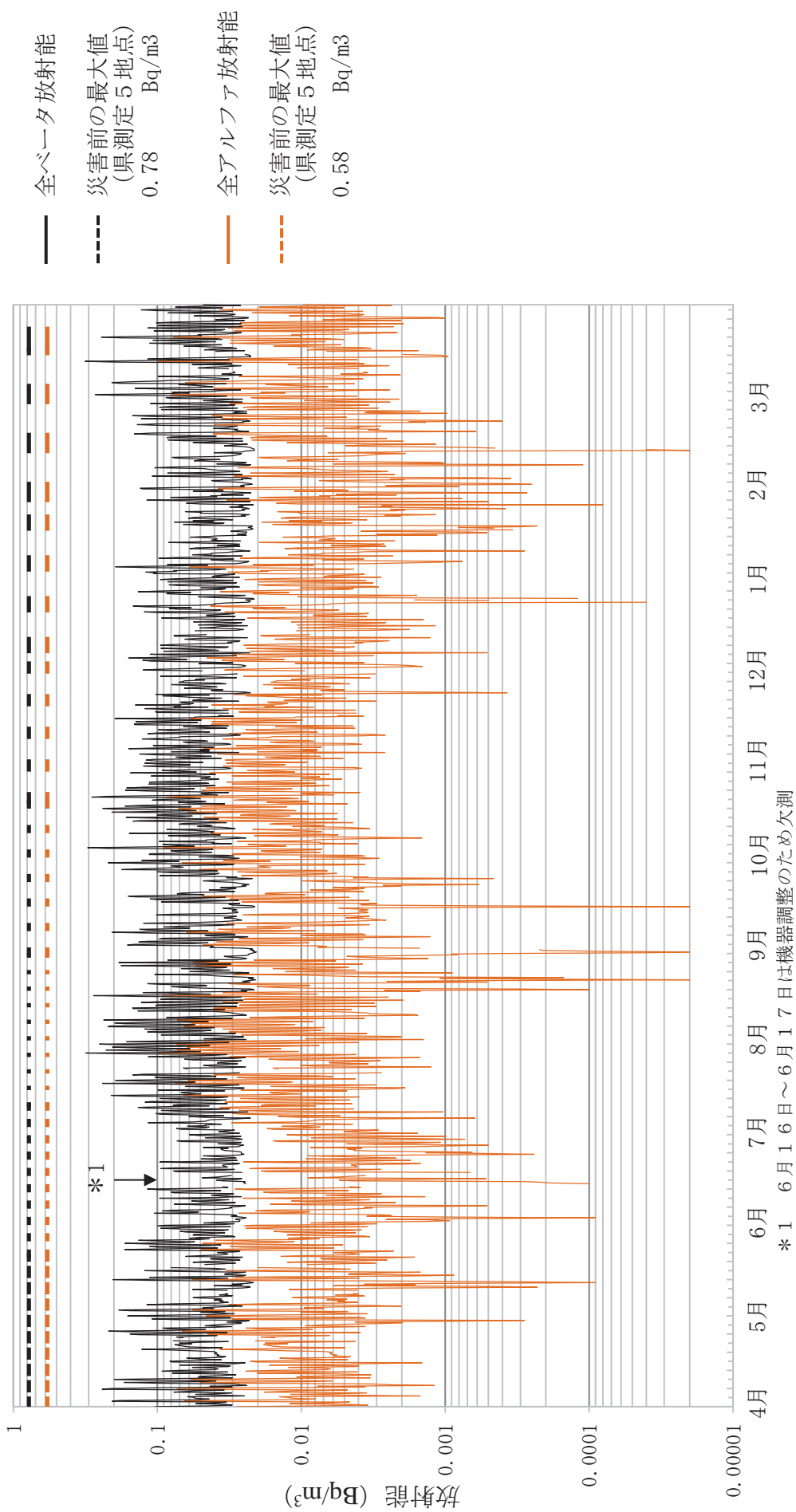
7 川内村下川内  
 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)



# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

8 大熊町大野

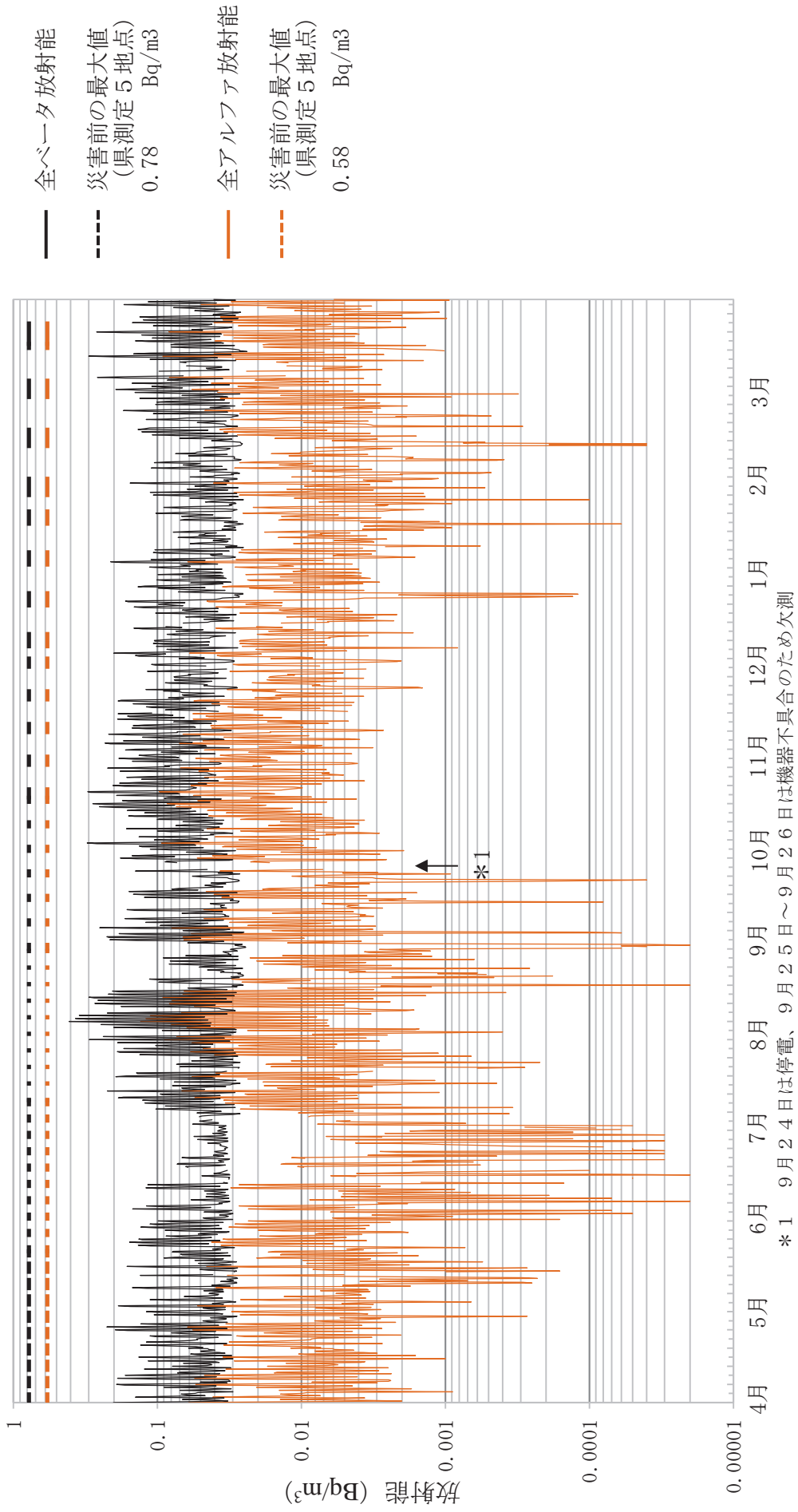
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

9 大熊町夫沢

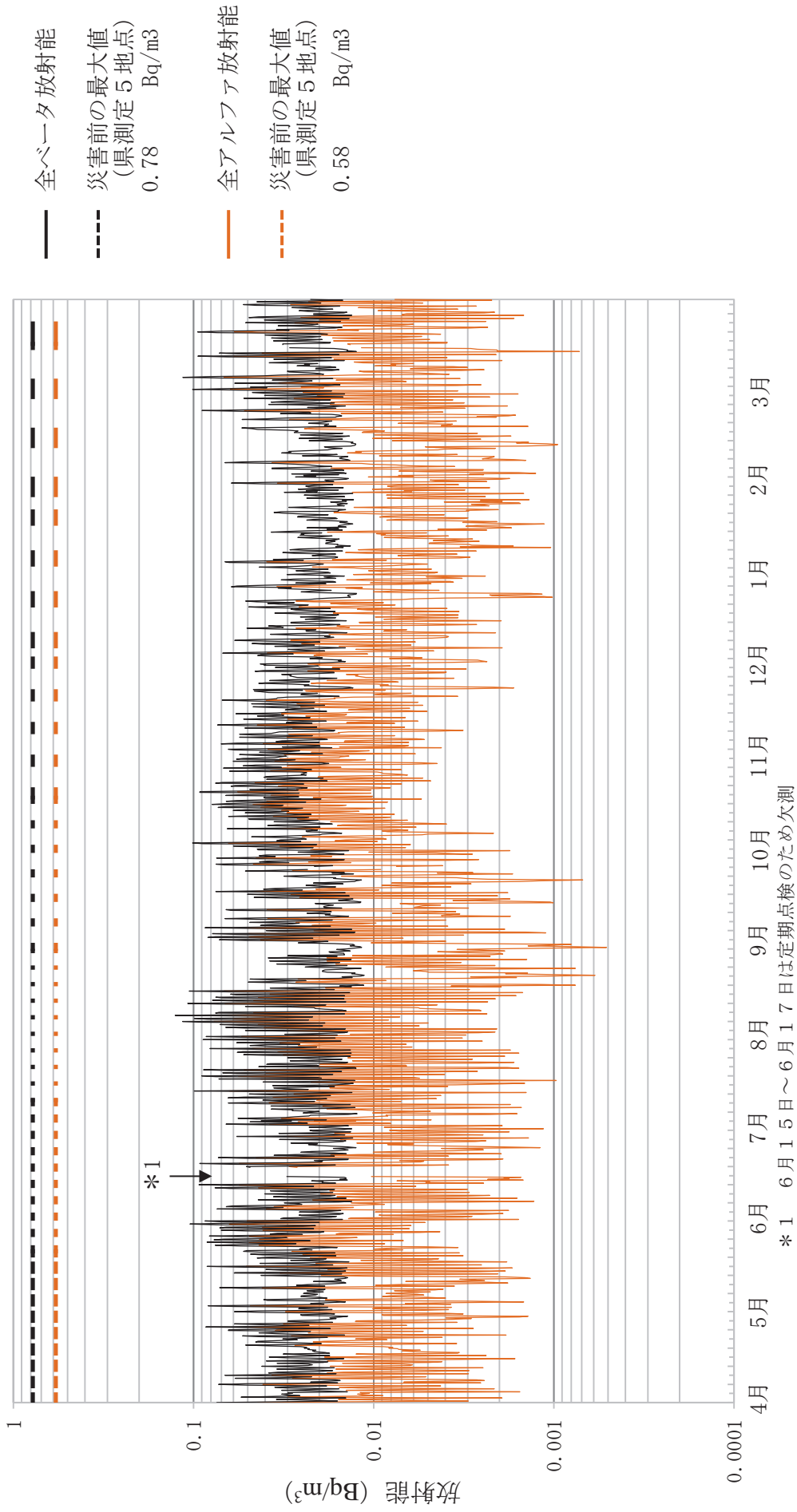
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

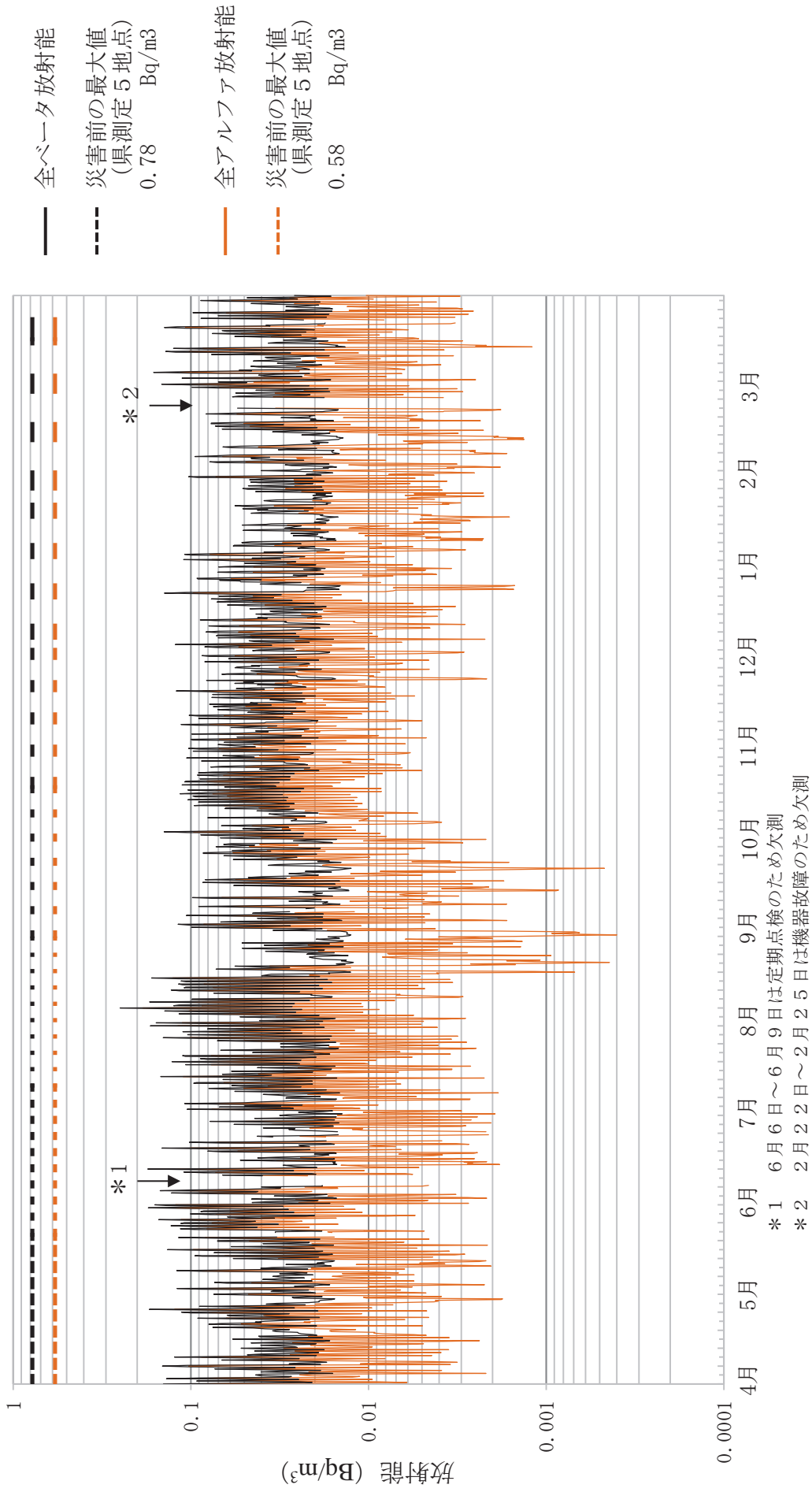
10 双葉町郡山

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

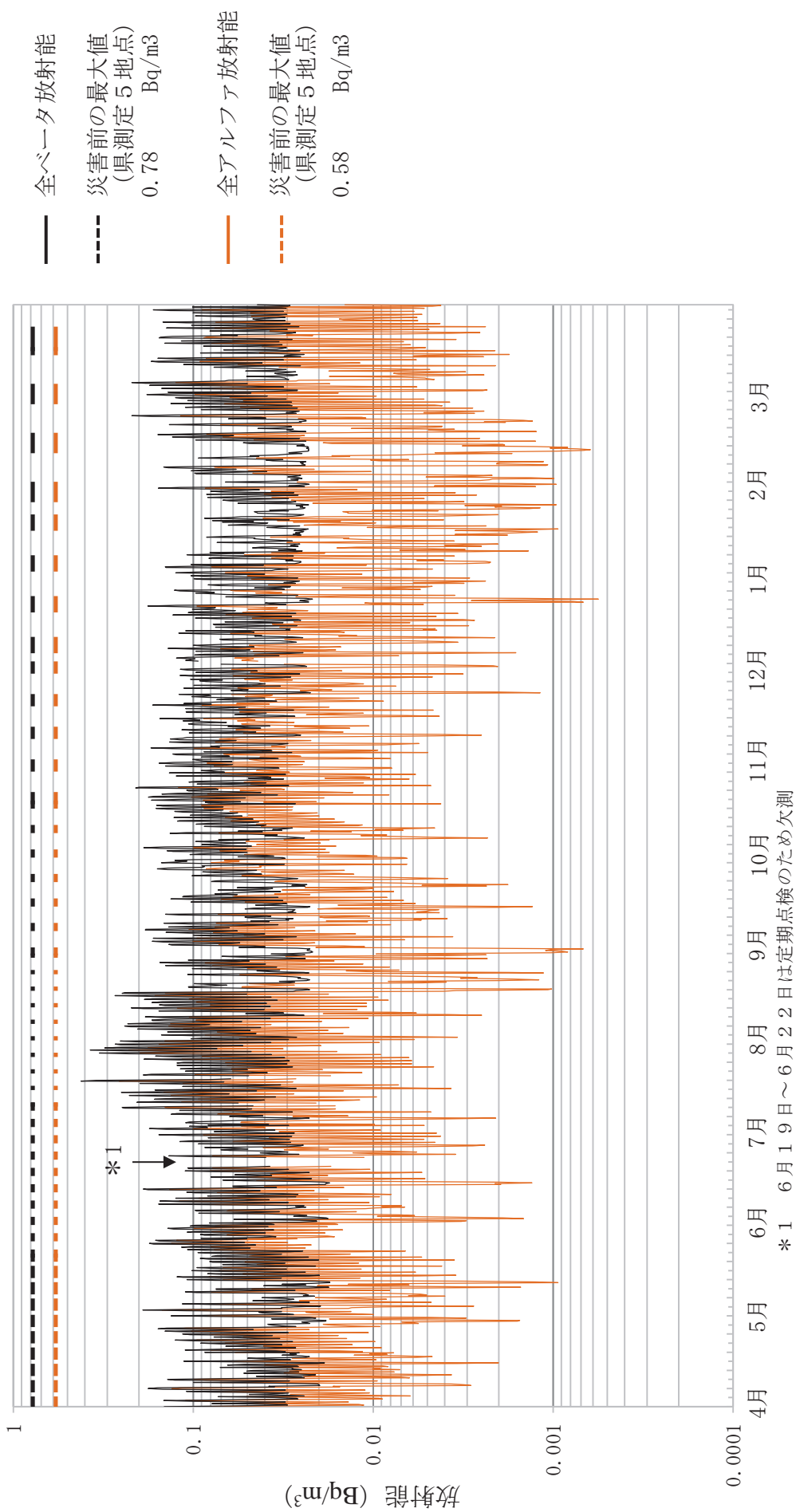
11 浪江町幾世橋  
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)





# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

12 浪江町大柿ダム  
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

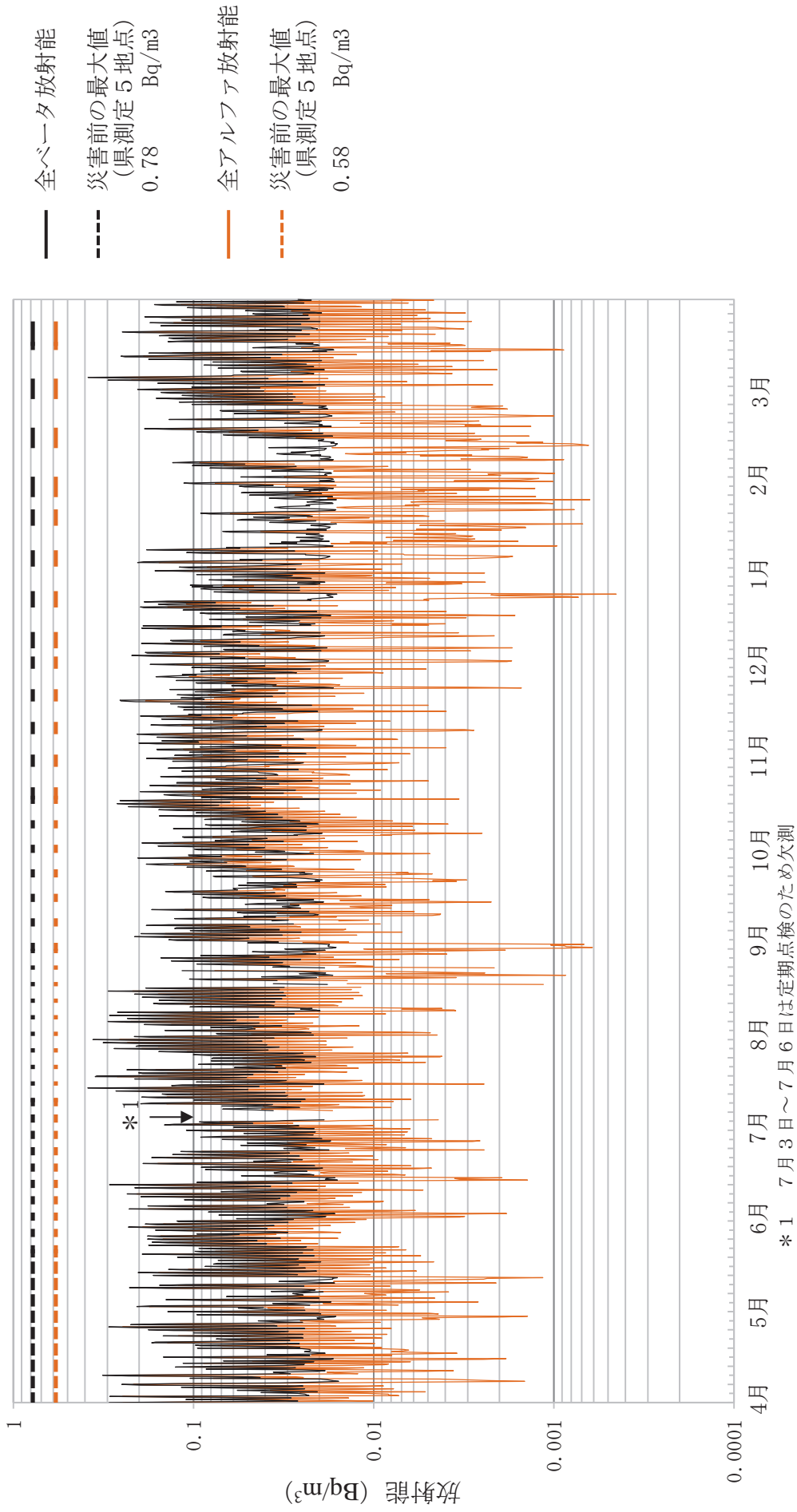




# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

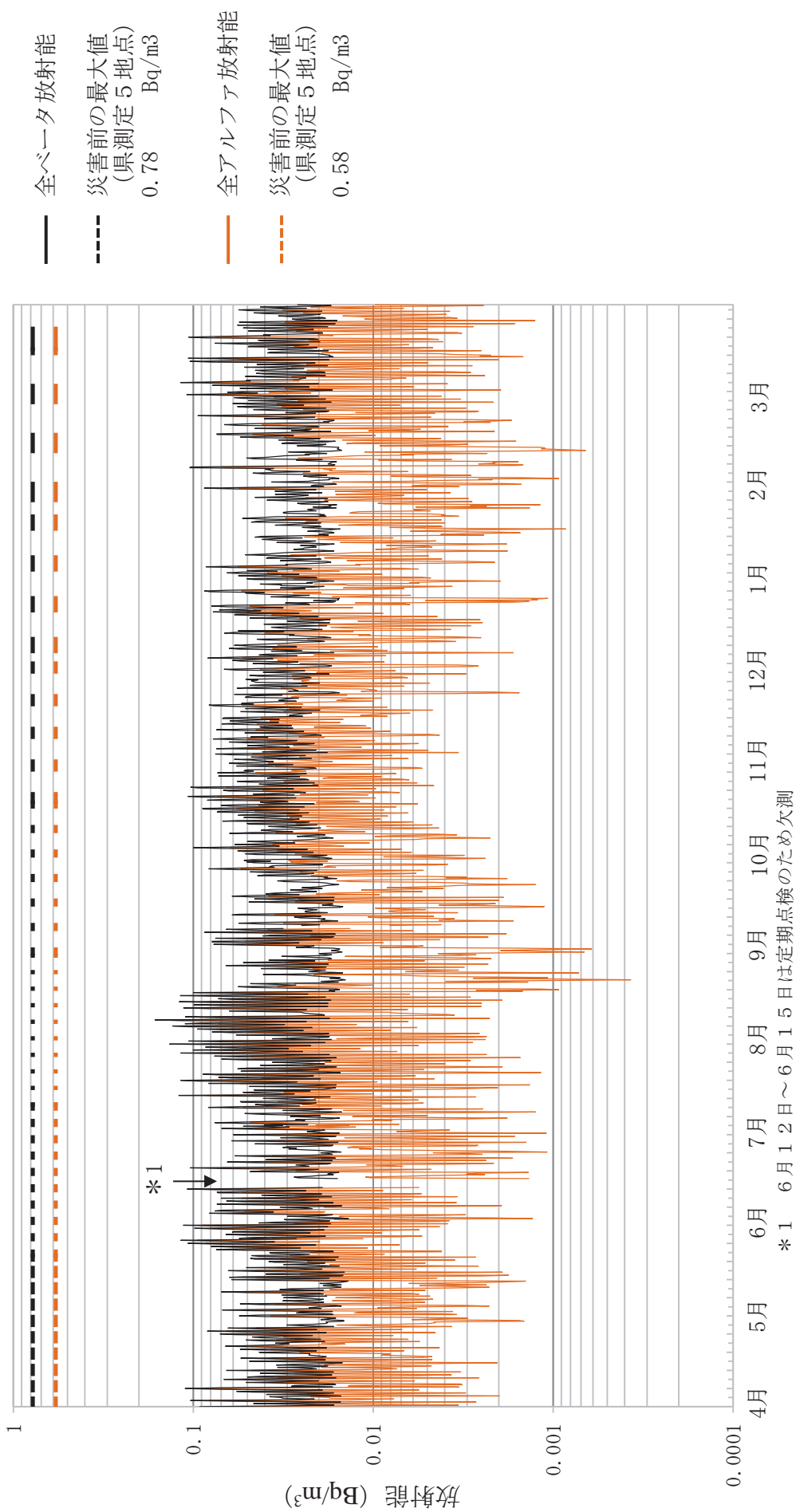
13 葛尾村夏湯

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



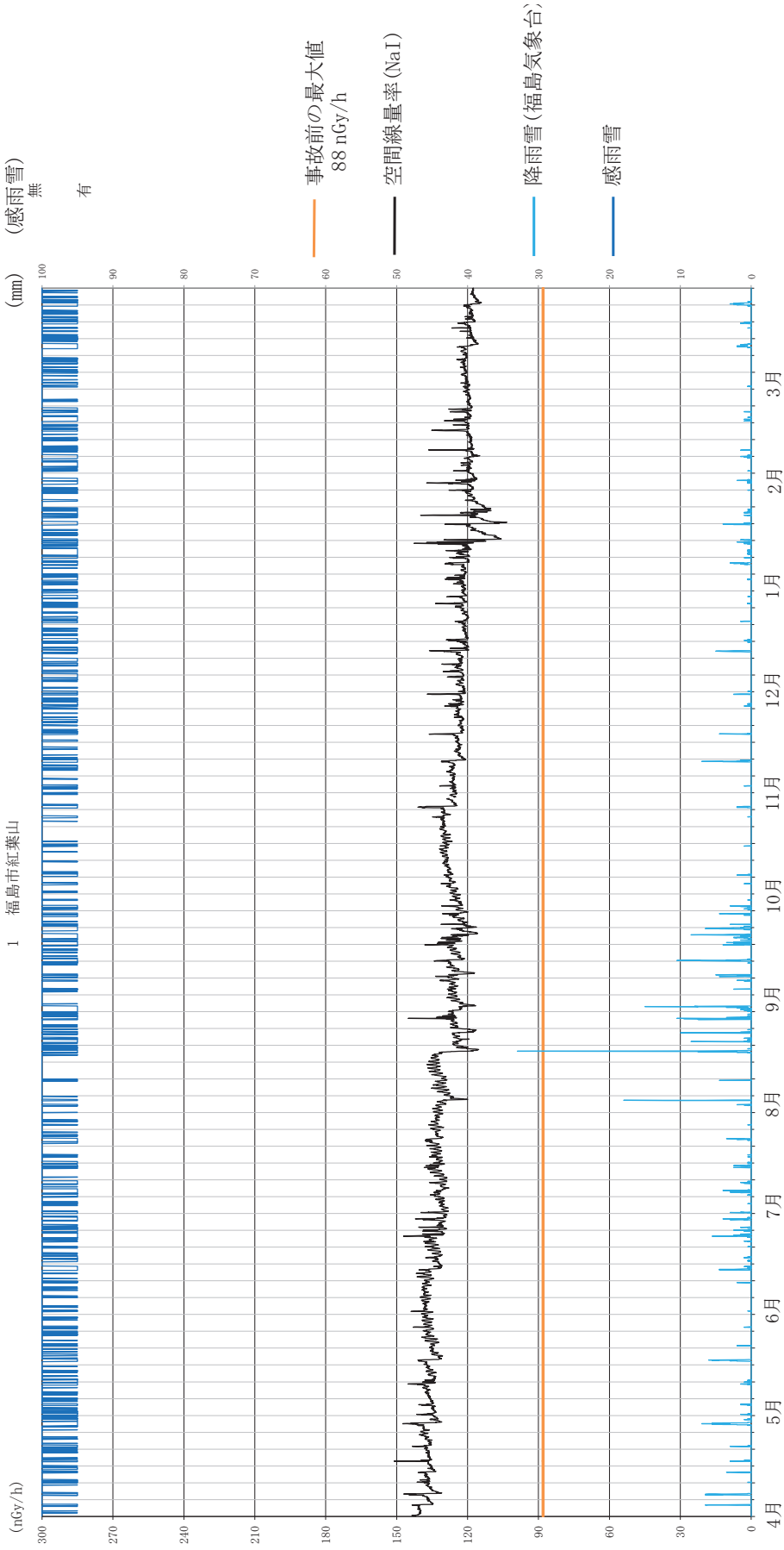
# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

14 南相馬市泉沢  
 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)



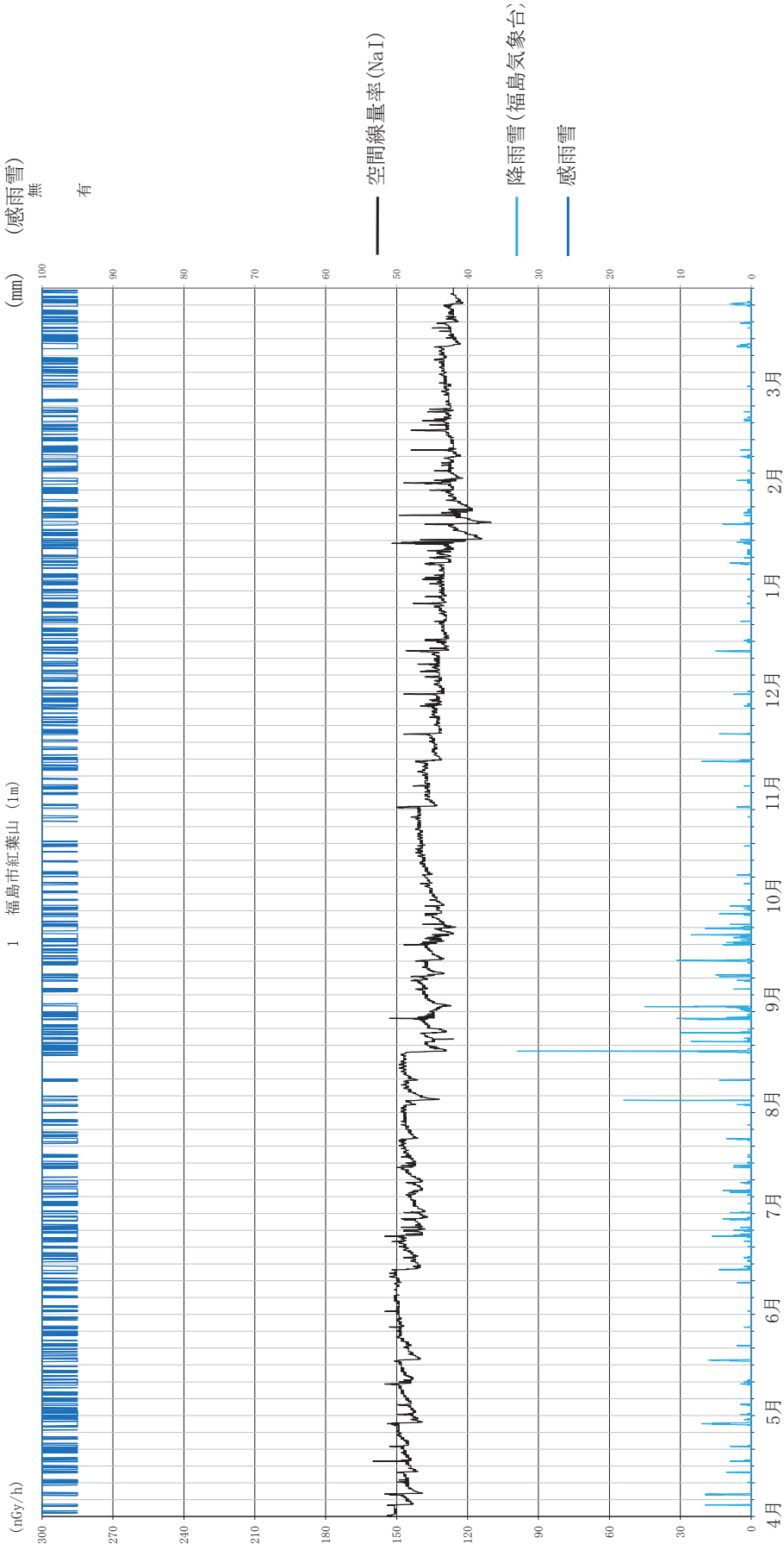
空間線量率の変動グラフ

1 福島市紅葉山



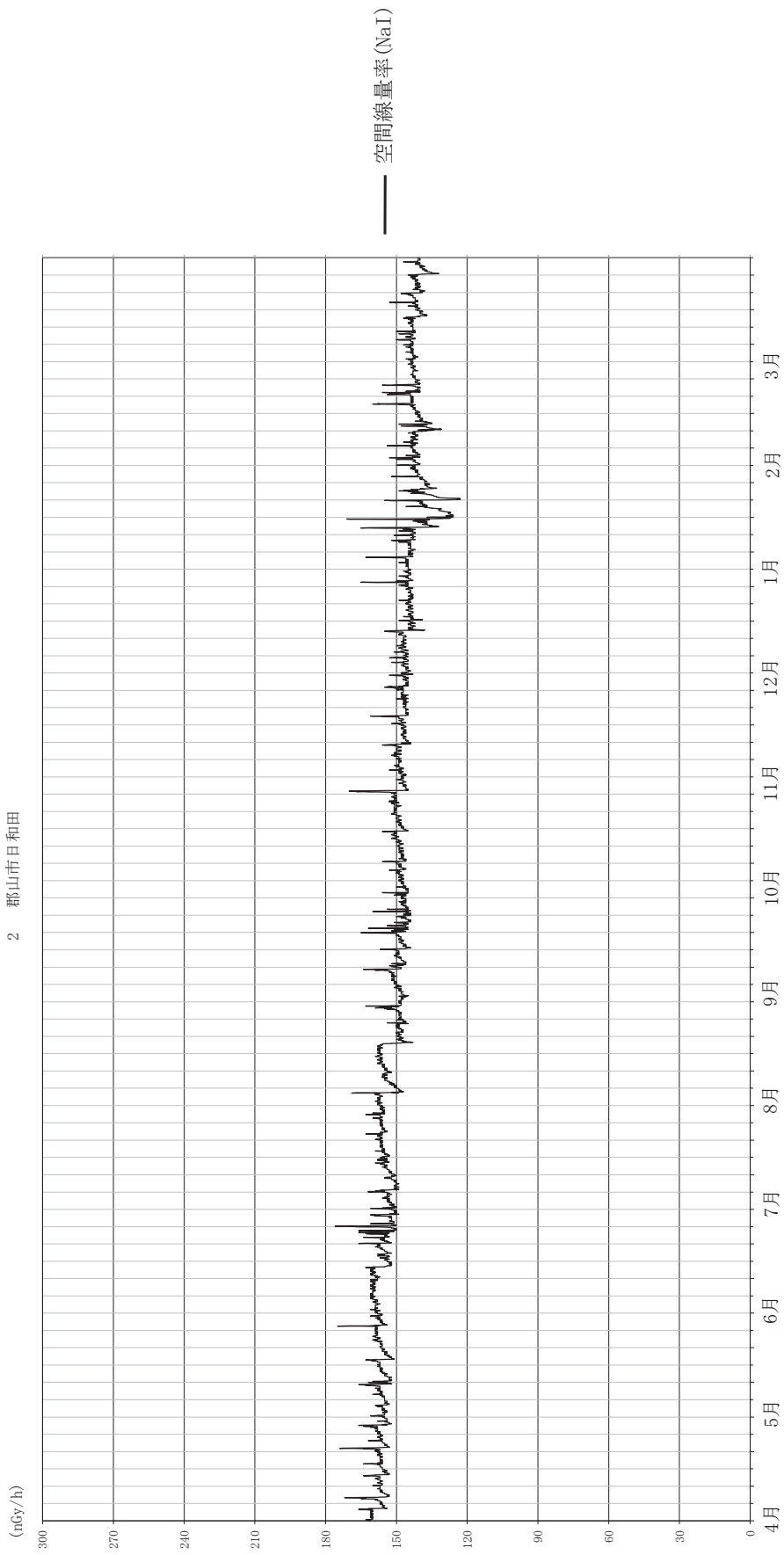
空間線量率の変動グラフ

1 福島市紅葉山 (1m)



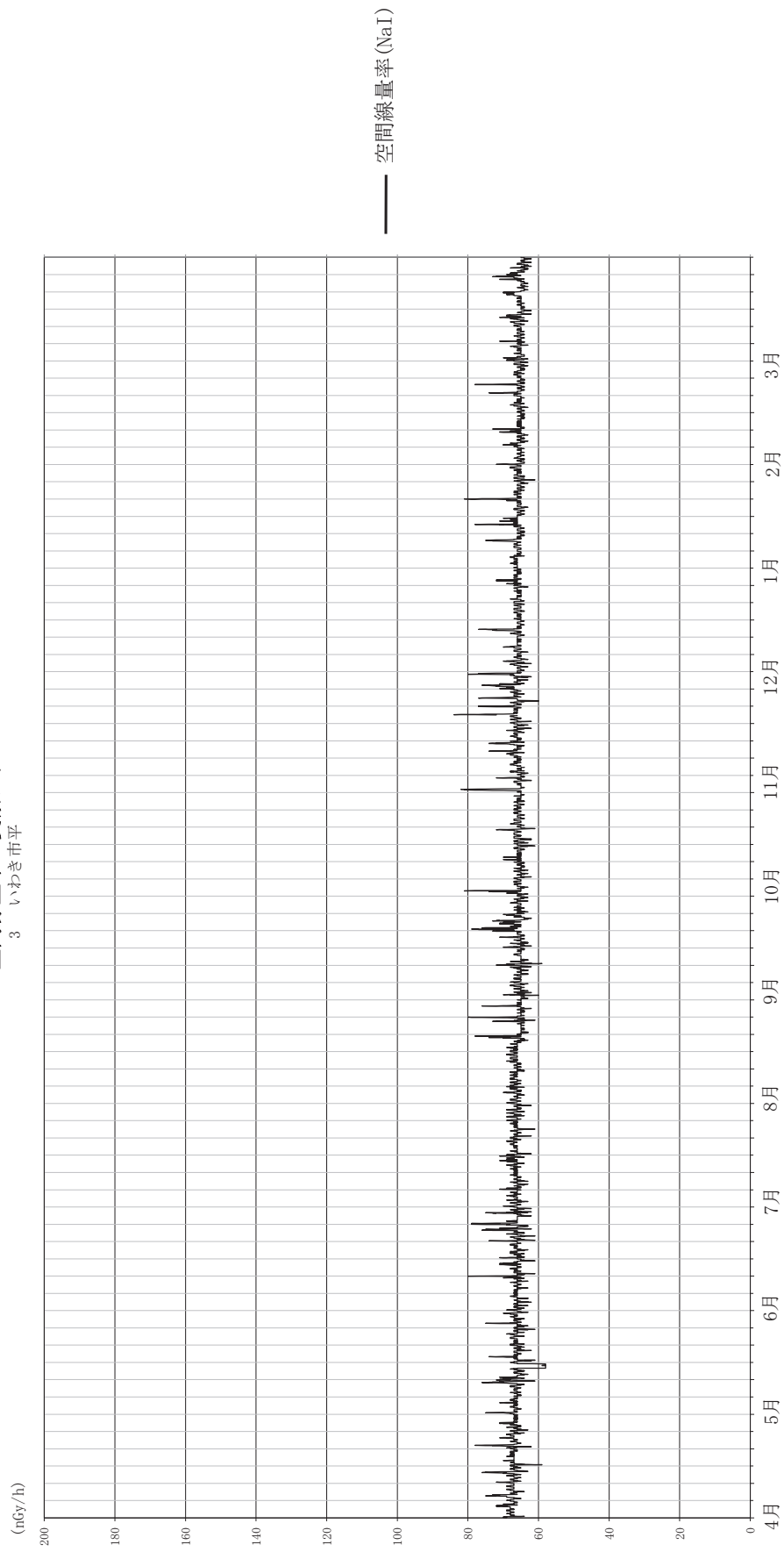
空間線量率の変動グラフ

2 郡山市日和田



空間線量率の変動グラフ

3 いわき市平



平成28年度

原子力発電所周辺  
環境放射能測定結果

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

福島第二原子力発電所

# 目 次

第1	測定結果の概要	1
第2	東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所測定分	4
2-1	測定項目	4
2-1-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	4
	(2) 空間積算線量	4
2-1-2	環境試料	
	(1) 環境試料中の全アルファ放射能, 全ベータ放射能及び核種濃度	4
2-2	測定方法	6
2-3	測定結果	7
2-3-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	7
	(2) 空間積算線量	11
2-3-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	13
	(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）	15
	(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度	16
	(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度	16
	(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度	17
	(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度	17
2-4	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	18
2-4-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	18
	(2) 空間積算線量	19
2-4-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	20
	(2) 大気浮遊じんの核種濃度	21
	(3) 環境試料中の核種濃度	22
第3	東京電力ホールディングス（株）福島第二原子力発電所測定分	23
3-1	測定項目	
3-1-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	23
	(2) 空間積算線量	23
3-1-2	環境試料	
	(1) 環境試料中の全アルファ放射能, 全ベータ放射能及び核種濃度	23
3-2	測定方法	25
3-3	測定結果	26
3-3-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	26
	(2) 空間積算線量	29
3-3-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	31
	(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）	33
	(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度	34
	(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度	34
	(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度	35
	(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度	35



3-4	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	
3-4-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	36
	(2) 空間積算線量	37
3-4-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	38
	(2) 大気浮遊じんの核種濃度	39
	(3) 環境試料中の核種濃度	40
第4	参考資料	41
4-1	原子力発電所の運転状況等	41
	(1) 福島県の原子力発電所一覧	41
	(2) 設備利用率	41
	(3) 運転状況	42
	(4) 放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出の状況	44
4-2	試料採取時の付帯データ集	49
	(1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	49
	ア 環境試料	49
	イ 気象測定結果	50
	(2) 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	51
	ア 環境試料	51
	イ 気象測定結果	52
4-3	環境試料測定日	53
4-3-1	東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	53
4-3-2	東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	54
4-4	環境試料の核種濃度の検出限界について	55
4-4-1	東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	55
4-4-2	東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	56
4-5	空間線量率等の変動グラフ	57
<参照>	地下バイパス及びサブドレン他浄化設備の処理済水の評価	77
<参照>	モニタリングポスト周辺環境改善対策について	85

# 第 1 測定結果の概要

平成 28 年度に東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所が実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、福島第一原子力発電所の事故の影響により、高い空間線量率や、環境試料からセシウム-137 等の人工放射性核種が観測された。

## 1. 空間放射線 (7～12 ページ, 26～30 ページ)

### (1) 空間線量率

福島第一原子力発電所 8 地点及び福島第二原子力発電所 7 地点でモニタリングポストにより発電所敷地境界付近の空間線量率を常時測定した。

各測定地点の年間平均値の範囲は  $0.170 \mu\text{Gy/h}$  ( $170\text{nGy/h}$ :福島第二原子力発電所南側のMP 7) から、 $2.157 \mu\text{Gy/h}$  ( $2157\text{nGy/h}$ :福島第一原子力発電所北西側のMP 4) であり、最大値の範囲は  $0.196 \mu\text{Gy/h}$  ( $196\text{nGy/h}$ :福島第二原子力発電所南側のMP 7) から、 $2.731 \mu\text{Gy/h}$  ( $2731\text{nGy/h}$ :福島第一原子力発電所北西側のMP 3) であり、共に全ての地点で事故前の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にある。

[平成 27 年度の年度平均値の範囲は  $0.202 \mu\text{Gy/h}$ ～ $3.250 \mu\text{Gy/h}$  ( $202\text{nGy/h}$ ～ $3250\text{nGy/h}$ )]

### (2) 空間積算線量

福島第一原子力発電所 21 地点及び福島第二原子力発電所 18 地点で蛍光ガラス線量計により発電所敷地境界付近及び発電所周辺の近隣町の空間積算線量を測定した。

年間相当値は  $0.91\text{mGy}$  (福島第二原子力発電所南側の檜葉町檜葉中学校) から、 $71\text{mGy}$  (福島第一原子力発電所西側の大熊町夫沢中央台) であり、全ての地点で事故前の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にある。

[平成 27 年度の年間相当値の範囲は  $1.3\text{mGy}$ ～ $90\text{mGy}$ ]

## 2. 環境試料 (13～17 ページ, 31～35 ページ)

### (1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

福島第一原子力発電所が 1 地点 (MP 3) 及び福島第二原子力発電所が 2 地点 (MP 1 及びMP 7) でダストモニタにより発電所敷地境界付近の全アルファ放射能及び全ベータ放射能を連続測定した。

全アルファ放射能の年間平均値は  $0.015\text{Bq/m}^3$  (福島第二原子力発電所のMP 1, MP 7) から、 $0.017\text{Bq/m}^3$  (福島第一原子力発電所のMP 3), 最大値は  $0.097\text{Bq/m}^3$  (福島

第二原子力発電所のMP 7) から、0.11Bq/m<sup>3</sup> (福島第一原子力発電所のMP 3, 福島第二原子力発電所のMP 1) であり、共に事故前の測定値の範囲内であった。

全ベータ放射能の年間平均値は 0.030Bq/m<sup>3</sup> (福島第二原子力発電所のMP 1) から、0.045Bq/m<sup>3</sup> (福島第一原子力発電所のMP 3), 最大値は 0.14Bq/m<sup>3</sup> (福島第二原子力発電所のMP 7) から、0.26Bq/m<sup>3</sup> (福島第一原子力発電所のMP 3) であり、事故前の測定値の範囲を若干上回ったが、発電所周辺土壌の舞い上がりなど事故の影響と思われる。

なお、福島第一原子力発電所のダストモニタ (2 地点: MP 3 及びMP 8) は、周辺の空間線量が高い事及び本体・ダスト吸入配管が汚染し使用できない状況でしたが、MP 3 については、機器本体及び吸入配管の取り替えを平成 28 年 3 月完了し、平成 28 年 4 月より試運転を開始後、平成 28 年 10 月より本運用を開始した。

MP 8 については平成 29 年 3 月に機器本体及びダスト吸入配管等の取り替えが完了し、平成 29 年 4 月より試運転を開始した。

## (2) 環境試料中の核種濃度 (ガンマ線放出核種及びトリチウム)

大気浮遊じん、陸土、海水、海底土、指標植物 (松葉) について、福島第一原子力発電所で 60 試料、福島第二原子力発電所で 60 試料の核種分析 (ガンマ線放出核種とトリチウム) の測定を実施した。

セシウム-137 については、全ての試料から事故前の測定値の範囲を大きく上回る値が検出されたが、年月の経過とともに減少または横ばい傾向にある。

セシウム-134 については、福島第二原子力発電所の大気浮遊じんと松葉の一部を除く、全ての試料から事故前の測定値の範囲を大きく上回る値が検出されたが、年月の経過とともに減少する傾向にある。

また、福島第一原子力発電所の海水の一部から事故前の測定値の範囲と同程度のトリチウムが検出された。

## (3) 環境試料中の核種濃度 (ストロンチウム-90, プルトニウム-238, 239+240, アメリシウム-241, キュリウム-244)

福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の陸土各 4 試料について、ストロンチウム・プルトニウム・アメリシウム・キュリウムの測定を実施した。

また、福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の海水各 3 試料、海底土各 2 試料について、ストロンチウムの測定を実施した。

ストロンチウムについては、福島第二原子力発電所の陸土と海底土の一部を除く全ての試料から、事故前の測定値を上回るストロンチウム-90 が検出されているが、事故直後と比較すると概ね減少傾向にある。

プルトニウム・アメリシウム・キュリウムについては、プルトニウム-239+240 及び

アメリカシウム-241 が陸土 8 試料全てから検出され、プルトニウム-238 及びキュリウム-244 が陸土 1 試料（福島第一原子力発電所敷地内）から検出された。

これら検出された人工放射性核種は、福島第一原子力発電所の事故の影響と思われ、事故直後と比較すると概ね横ばい傾向にある。

以上

この報告書は、平成 29 年 9 月 7 日に開催された「環境モニタリング評価部会」において、平成 28 年度の測定結果について報告し、検討されたものを取りまとめたものです。

## 第2 東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所測定分

### 2-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図2-1に示す。

#### 2-1-1 空間放射線

##### 2-1-1-1 (1) 空間線量率

測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	8地点	連続	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所

##### 2-1-1-1 (2) 空間積算線量

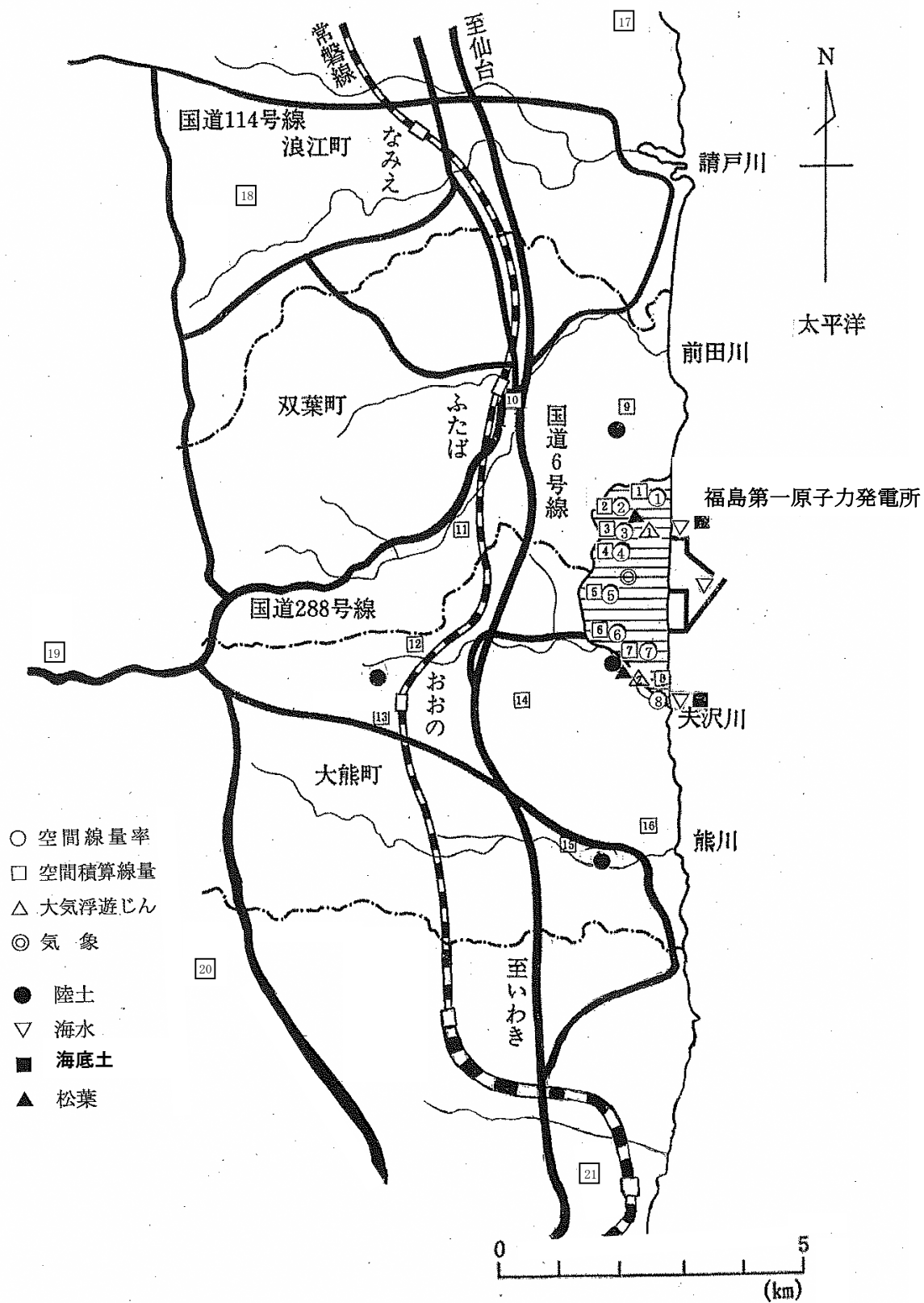
測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	8地点	3か月積算	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所
発電所敷地外	13地点		

#### 2-1-2 環境試料

##### 2-1-2-1 (1) 環境試料中の全アルファ放射能、全ベータ放射能及び核種濃度

区分名	試料名(部位)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大気浮遊じん	大気浮遊じん (地表上約3m)	発電所敷地境界付近	連続	約90m <sup>3</sup> /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所
			12回/年	1ヵ月分の集じんの紙	ガンマ線放出核種濃度	
陸 土	陸 土 (表土, 0~5cm)	発電所敷地の内 大熊町 <small>しも</small> の野 大熊町 <small>くま</small> 熊 双葉町 <small>こお</small> 郡	2回/年	1kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	0.5kg	ストロンチウム-90 プルトニウム-238, 239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244	
海 水	海 水 (表面水)	発電所取水口 発電所南放水口 発電所北放水口	4回/年	40ℓ	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	1ℓ	トリチウム濃度	
			1回/年	40ℓ	ストロンチウム-90	
海 底 土	海 底 土 (海砂又は海底土)	発電所南放水口 発電所北放水口	4回/年	1kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	1kg	ストロンチウム-90	
指標植物	松 葉 ( 葉 )	M P - 3 付近 環境管理棟付近	4回/年	20g	ガンマ線放出核種濃度	

福島第一原子力発電所 環境モニタリング地点図



## 2-2 測定方法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：アルゴンガス封入式球形電離箱 (富士電機, 高純度アルゴンガス8気圧140) 測定位置：地表上約1.6m 校正線源：Ra-226
	空間線量積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」 (平成14年制定) 検出器：蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1 測定器：旭テクノグラス FGD-202 測定位置：地表上約1m 校正線源：Cs-137
環境試料	大気浮遊じん及び全放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん, 6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式, 使用ろ紙：HE-40T 吸引量：約90m <sup>3</sup> /6時間 検出器：ZnS (Ag) シンチレータとプラスチックシンチレータのはり合わせ検出器 (Aloka ADC-121R2) 採取位置：地表上約3m 校正線源：U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> 、Am-241
	核種濃度	Ge半導体検出装置 ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 大気浮遊じんは1カ月の集じんろ紙をU8容器に入れ測定。 陸土・海底土は乾燥後に測定。 松葉(指標植物)は生試料により測定。 海水は, リンモリブデン酸アンモニウム法及び二酸化マンガン共沈法で処理後測定。 海水のトリチウムは蒸留後測定。 測定器： (環境管理棟) Ge半導体検出器 (ORTEC GEM28-S型 他2台) 波高分析器 (SEIKO EG&G 7600シリーズ(4096ch) 3台) ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (Aloka LSC-LB5B) (5/6ホットホブ) Ge半導体検出器 (ORTEC GEM15型 他4台) 波高分析器 (SEIKO EG&G 7600シリーズ(4096ch) 3台) 波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch) 2台) (化学分析棟) Ge半導体検出器 (ORTEC GEM35-76-LB-A-S型 他9台) 波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch) 10台) ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (Aloka LSC-LB7)
	ストロンチウム-90濃度	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」のうちイオン交換法(平成15年改訂) 測定器：Aloka LBC-4202B 校正線源：Sr-90
プルトニウム-238 プルトニウム-239+240濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析	
アメリカシウム-241 キュリウム-244濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性アメリカシウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析	

## 2-3 測定結果

### 2-3-1 空間放射線

#### 2-3-1-1 (1) 空間線量率

今年度の測定結果を表2. 1に示す。

各測定地点の年間平均値は604～2,157nGy/h, 最小値は486～1,662nGy/h, 最大値は697～2,731nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は, 事故前の年間平均値及び最大値を大きく上回っていた。

なお, 各地点における測定値は, 年月の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図2. 2に示す。

表2. 1 空間線量率の測定結果 (年間平均値及び最小値, 最大値)

(単位: nGy/h)

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値の範囲 <sup>*3</sup>		
		平均値 <sup>*1</sup>	最小値 <sup>*2</sup>	最大値 <sup>*2</sup>	平成26年度～	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	MP-1	1,231	833	1,685	1,764 ～ 2,114 (2,470)	2,708 ～ 9,297 (13,638)	37 ～ 41 (152)
2	MP-2	2,022	1,352	2,666	2,819 ～ 3,820 (4,494)	4,825 ～ 33,117 (43,104)	40 ～ 43 (188)
3	MP-3	1,694	949	2,731	3,250 ～ 4,200 (5,084)	5,525 ～ 32,250 (52,907)	37 ～ 40 (171)
4	MP-4	2,157	1,662	2,501	2,976 ～ 3,763 (4,519)	4,955 ～ 31,041 (53,553)	37 ～ 41 (167)
5	MP-5	1,705	1,068	2,693	3,117 ～ 3,979 (4,816)	5,207 ～ 55,192 (114,011)	32 ～ 35 (143)
6	MP-6	604	486	697	889 ～ 1,380 (2,004)	2,395 ～ 91,423 (171,333)	36 ～ 38 (120)
7	MP-7 <sup>*4</sup>	1,112	895	1,273	1,581 ～ 2,047 (2,503)	3,145 ～ 204,134 (327,467)	39 ～ 43 (151)
8	MP-8 <sup>*4</sup>	997	864	1,105	1,503 ～ 2,290 (2,788)	3,162 ～ 177,819 (252,661)	39 ～ 44 (168)

(注) \*1 平均値は, 年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。

\*2 最小値と最大値は, 1時間値の最小と最大の値を示す。

\*3 「平成26年度～」は平成26年度から前年度まで。

「事故直後」は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。

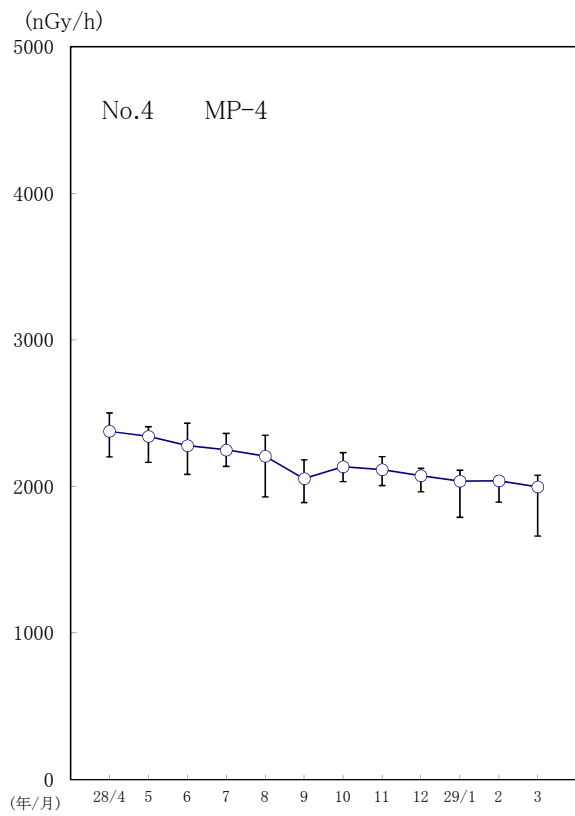
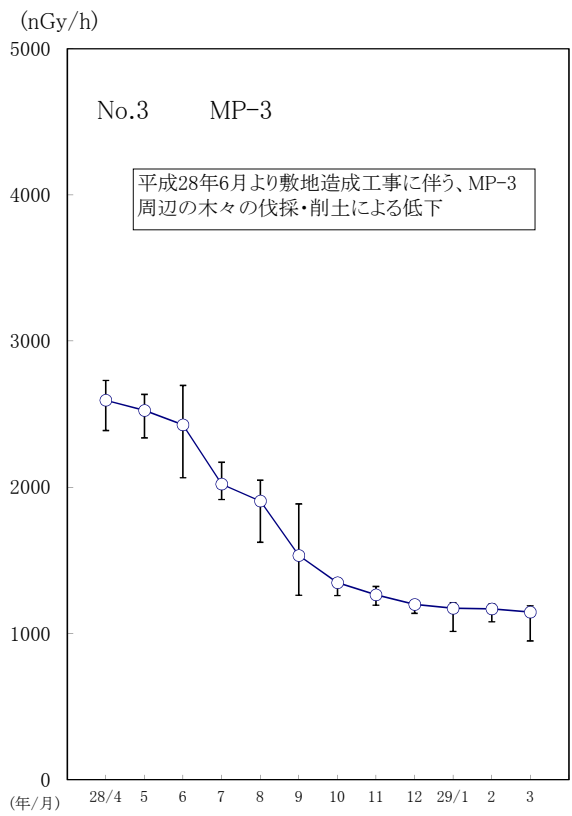
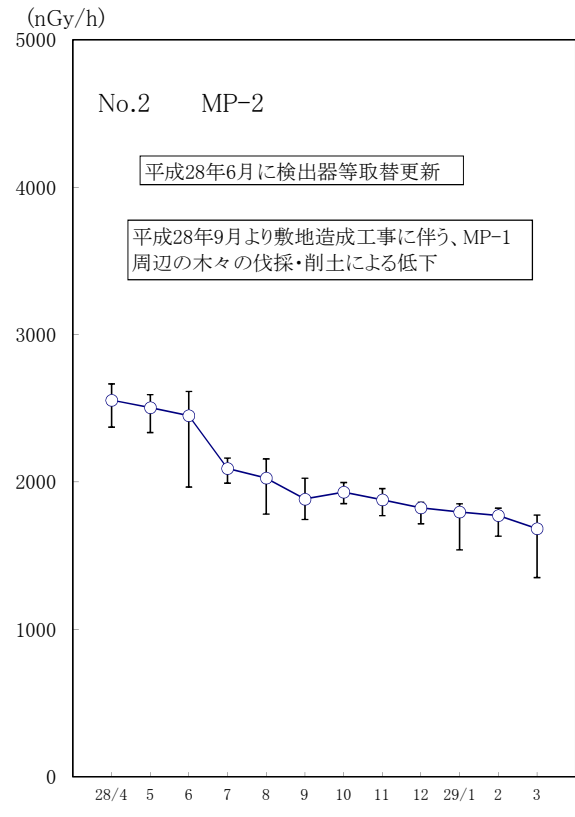
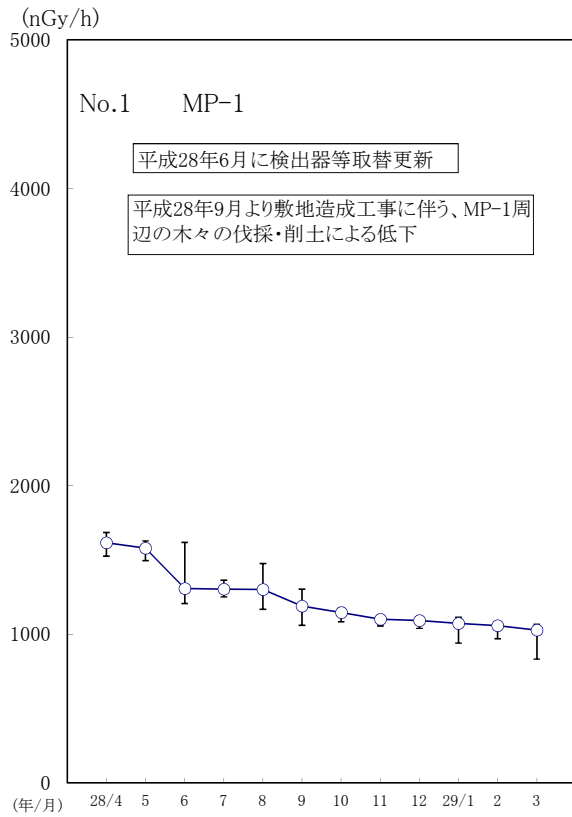
「事故前」は温度補償型検出器への更新後の年度以降の期間であり

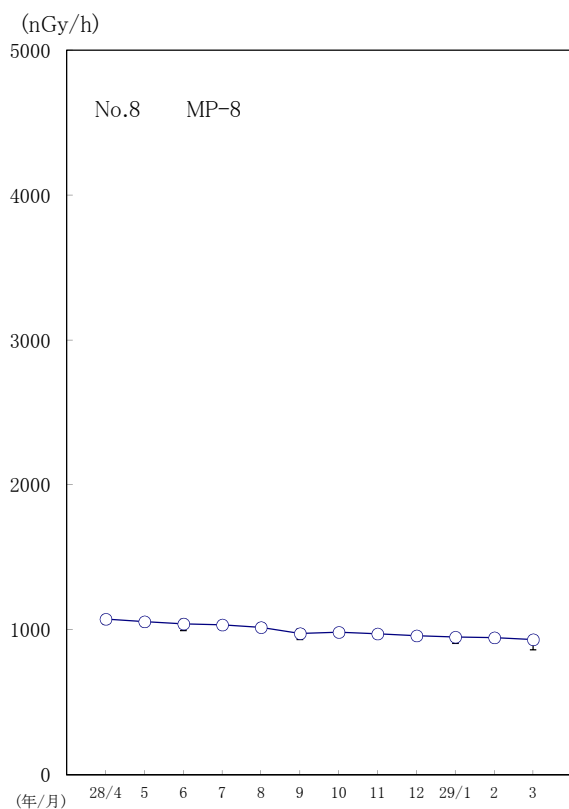
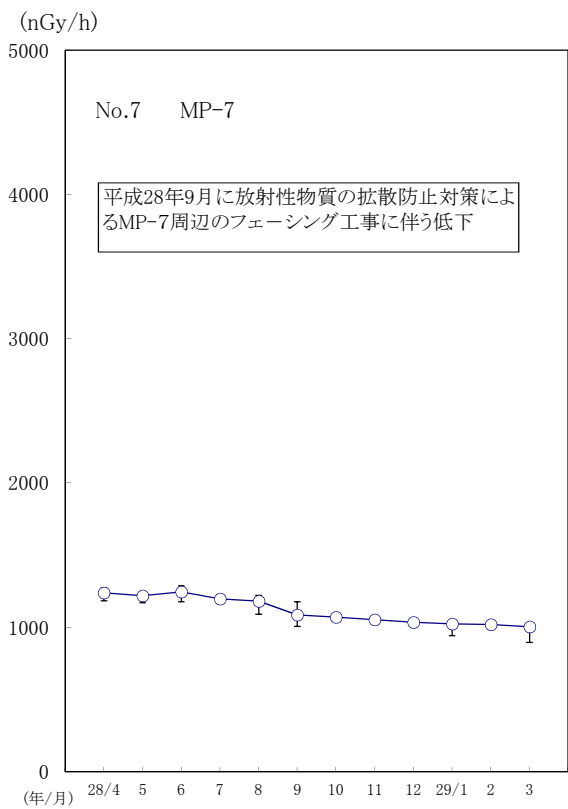
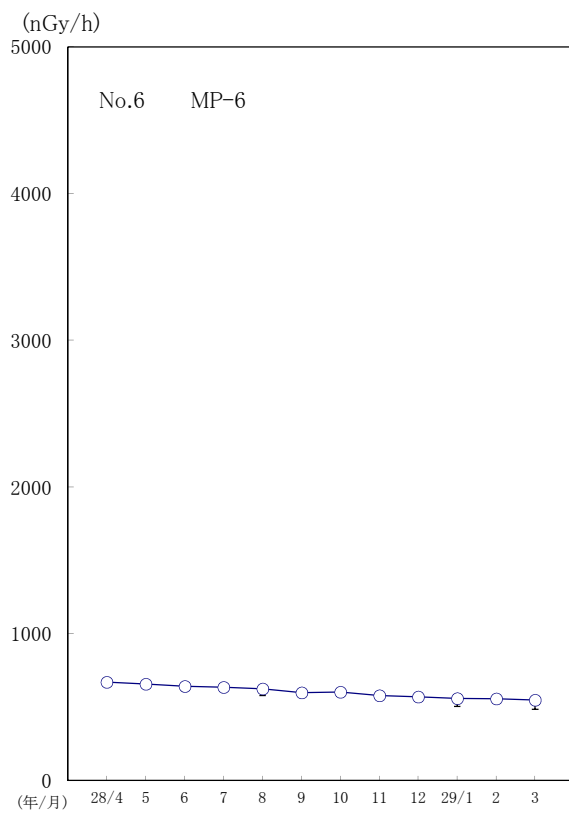
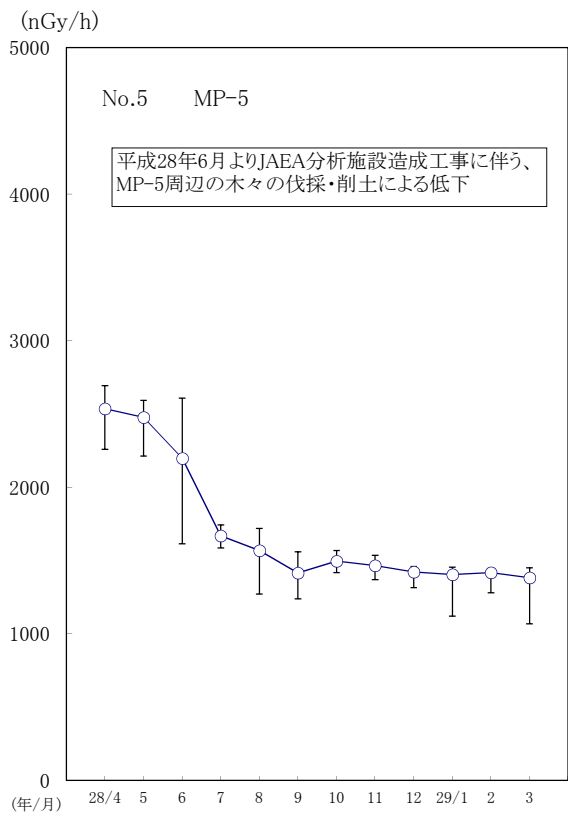
昭和61年度から東日本大震災発生の平成22年度第4四半期(平成23年3月10日時点)まで。

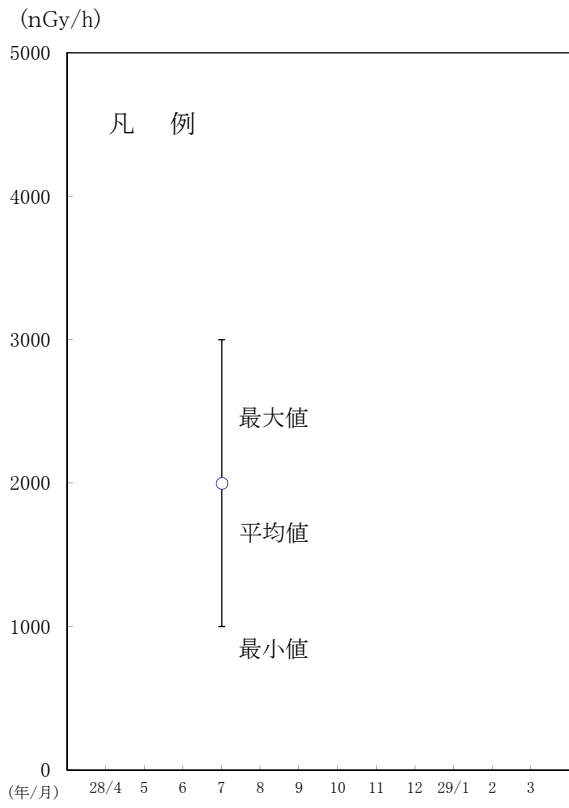
\*4 福島第一原子力発電所 MP-7, 8については, 高線量の環境下にあることから, 新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため, 検出器廻りに遮へいを設置し, 地表面等からの放射線の影響を抑えている。



図2. 2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移







## 2-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値\*1）を表2. 2に示す。  
 今年度の測定値は、1.1mGy（浪江町北棚塩総合集会所）から71mGy（大熊町夫沢中央台）であった。  
 今年度の測定値は、事故前の測定値を大きく上回っていた。  
 なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。  
 今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図2. 3に示す。

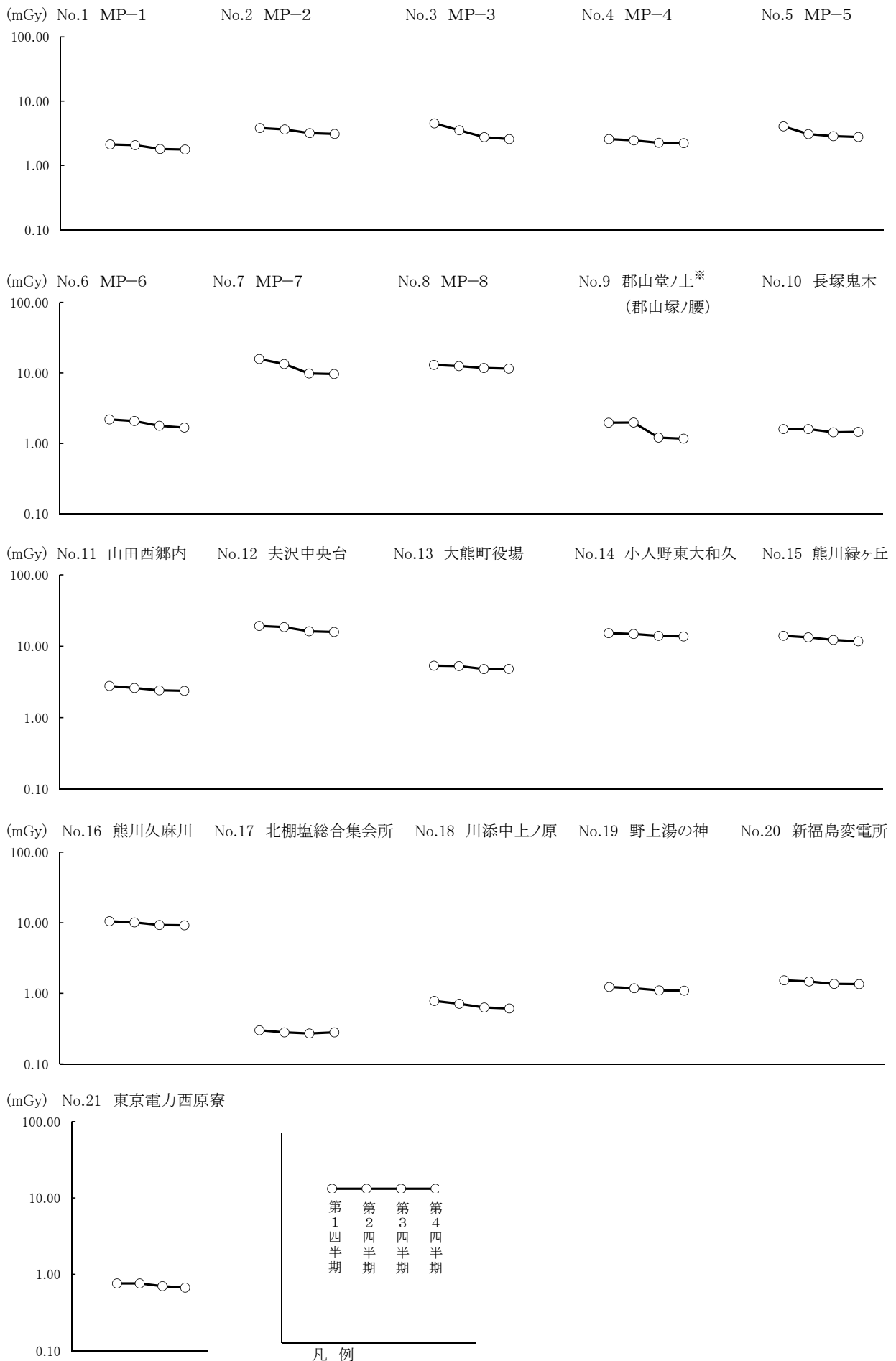
表2. 2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位：mGy）

*5 No.	測定地点名				今年度測定値	過去の測定値の範囲		
						平成26年度～*2	事故直後*3	事故前*4
1	M	P	—	1	7.9	9.7 ~ 11	14 ~ 32	0.47 ~ 0.48
2	M	P	—	2	14	17 ~ 22	30 ~ 130	0.48 ~ 0.49
3	M	P	—	3	14	21 ~ 27	37 ~ 100	0.47 ~ 0.48
4	M	P	—	4	9.6	12 ~ 15	20 ~ 67	0.48 ~ 0.49
5	M	P	—	5	13	20 ~ 23	36 ~ 140	0.42 ~ 0.44
6	M	P	—	6	7.9	10 ~ 13	29 ~ 260	0.47 ~ 0.48
7	M	P	—	7	50	71 ~ 89	130 ~ 680	0.51 ~ 0.52
8	M	P	—	8	49	58 ~ 120	180 ~ 660	0.47 ~ 0.48
9	双葉町	郡山	堂ノ	上	8.0	8.9 ~ 11	13 ~ 28	0.47 ~ 0.48
	双葉町	郡山	塚ノ	腰	4.8	-	-	-
10	双葉町	長塚	鬼木	6.2	7.3 ~ 8.6	11 ~ 24	0.47 ~ 0.48	
11	双葉町	山田	西郷	内	10	13 ~ 16	25 ~ 54	0.47 ~ 0.48
12	大熊町	夫沢	中台	71	90 ~ 120	150 ~ 420	0.52 ~ 0.56	
13	大熊町	役場		21	24 ~ 28	35 ~ 100	0.45 ~ 0.47	
14	大熊町	小入	野東	大和	久	59	69 ~ 82	86 ~ 240
15	大熊町	熊川	緑ヶ	おが	丘	52	63 ~ 77	86 ~ 220
16	大熊町	熊川	久麻	がわ	川	40	47 ~ 57	60 ~ 160
17	浪江町	北棚塩	総合集会所	1.1	1.3 ~ 1.6	1.9	-	
18	浪江町	川添	中上	ノ	原	2.8	5.1 ~ 6.6	8.1
19	大熊町	野上	湯の	かみ	神	4.7	5.5 ~ 6.5	8.0
20	富岡町	新福島	変電所	5.8	6.7 ~ 8.1	9.5	-	
21	富岡町	東京電力	西原	寮	2.9	3.4 ~ 5.9	8.4	-

- (注) \*1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。  
 \*2 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。  
 \*3 事故直後の測定値は、平成22年度第4四半期から平成25年度まで。  
 \*4 事故前の測定値は、平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため、平成15年度から東日本大震災発生の平成22年度 第3四半期まで。  
 \*5 No.9地点は郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ平成28年第3四半期より地点変更  
 （国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更）  
 No. 17～No. 21地点は、平成25年度第2四半期から測定を開始した。

図2.3 空間積算線量(90日換算値\*)の推移



(注) \*1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

※No.9地点は郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ平成28年第3四半期より地点変更  
(国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更)

## 2-3-2 環境試料

### 2-3-2-（1） 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表2.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、0.017Bq/m<sup>3</sup>、最大値は0.11Bq/m<sup>3</sup>であり、全ベータ放射能の平均値は0.045Bq/m<sup>3</sup>、最大値は0.26Bq/m<sup>3</sup>であった。

全アルファ放射能については事故前の測定値と同程度で、全ベータ放射能については、平均値・最大値とも事故前の測定値を若干上回りましたが、発電所周辺土壌の舞い上がりなど事故の影響と思われる。

表2.3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果

(単位：Bq/m<sup>3</sup>)

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
			平均値*1	最大値*2	平成26年度～*3	事故直後*3	事故前*4
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 3※	全アルファ放射能	0.017	0.11	— ( — )	— ( — )	0.016～0.022 (0.15 )
		全ベータ放射能	0.045	0.26	— ( — )	— ( — )	0.031～0.039 (0.20 )
2	M P - 8※	全アルファ放射能	—	—	— ( — )	— ( — )	0.014～0.020 (0.17 )
		全ベータ放射能	—	—	— ( — )	— ( — )	0.028～0.037 (0.24 )

(注) \*1 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して算出。

\*2 最大値は、6時間ごとの測定値の最大値。

\*3 測定値なし。(MP-3は平成28年10月より運用を開始したため、またMP-8は平成29年度に運用開始予定)

\*4 事故前の測定値は機器更新後の平成13年9月から東日本大震災発生の前日の平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

※ 福島第一原子力発電所のダストモニタ(2地点：MP3及びMP8)については、周辺の空間線量が高い(表土除染や木々の伐採等環境改善が進んでいない事が原因)事及び本体及びダスト吸入配管が汚染している事から使用できない状況でしたが、MP3については、機器本体及び吸入配管の取り替えを平成28年3月完了した事を受け、平成28年4月より試運転を開始し全アルファ放射能及び全ベータ放射能の測定による周辺環境の影響確認を行い、平成28年10月より本運用を開始した。

MP8については平成29年3月に機器本体及びダスト吸入配管等の取り替えが実施完了し、平成29年4月より試運転を開始した。

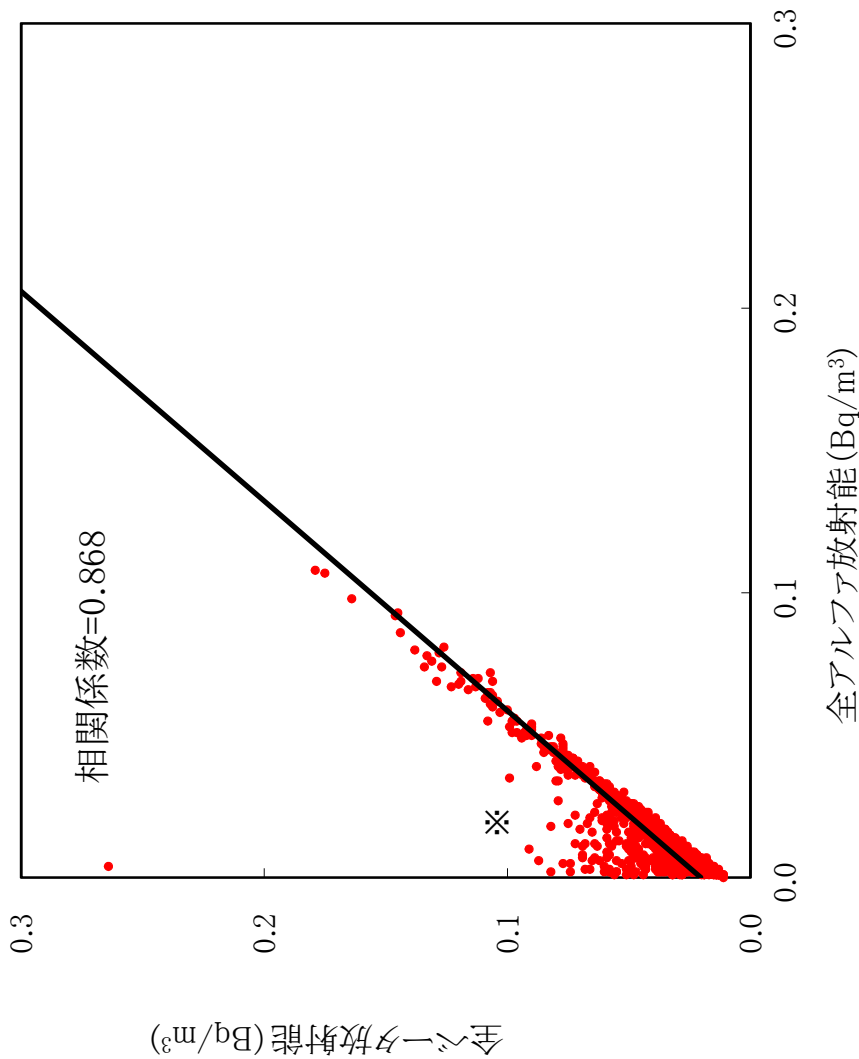
以上の状況から平成28年度の全アルファ放射能及び全ベータ放射能はMP-3は4月から9月まで欠測、MP-8は今年度欠測とした。

## 図2.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

### No.1 MP-3

(測定値は本運用を開始した、平成28年10月1日～平成29年3月31日まで)

全ベータ放射能 $\approx 1.3582 \times$  全アルファ放射能 $+ 0.0205$



※: 全アルファ・全ベータの相関から外れた試料については個別に核種濃度を測定している。この結果、濃度は低いが<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csが検出され、その他の核種は検出されていないことを確認している。

## 2-3-2 環境試料

### 2-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）

今年度の測定結果を表2.4, 2.5に示す。

大気浮遊じん、陸土、海水、海底土、松葉から、事故前の過去の測定値の範囲を大きく上回るセシウム-134及びセシウム-137の人工放射性核種が検出された。

また、海水のトリチウムにおいては、事故前の過去の測定値の範囲と同程度のトリチウムが検出された。

表2.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
大気浮遊じん	24	mBq/m <sup>3</sup>	セシウム-134	0.18 ～ 7.7	1.5 ～ 18	1.7 ～ 88	ND
			セシウム-137	1.1 ～ 46	4.5 ～ 57	2.6 ～ 200	ND
陸土	8	Bq/kg乾	セシウム-134	930 ～ 65,000	1,100 ～ 110,000	1,400 ～ 330,000	ND
			セシウム-137	5,000 ～ 330,000	4,300 ～ 460,000	2,600 ～ 680,000	2.4 ～ 28
海水	12	Bq/l	セシウム-134	0.015 ～ 0.21	ND ～ 6.0	ND ～ 76	ND
			セシウム-137	0.098 ～ 1.2	0.075 ～ 18	ND ～ 110	ND ～ 0.003
海底土	8	Bq/kg乾	セシウム-134	27 ～ 65	39 ～ 350	110 ～ 1,200	ND
			セシウム-137	180 ～ 400	190 ～ 1,100	210 ～ 1,800	ND ～ 1.2
松葉	8	Bq/kg生	セシウム-134	51 ～ 340	120 ～ 2,100	890 ～ 220,000	ND
			セシウム-137	290 ～ 1,700	480 ～ 5,900	1,600 ～ 310,000	ND ～ 0.14

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。  
 2. NDは、検出限界未満。  
 3. 「過去の測定値の範囲」は、  
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。  
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。  
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。  
 4. 陸土及び海底土はの測定時試料状態。  
 ・平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで:湿(Bq/kg湿)  
 ・事故前及び平成26年度～:乾(Bq/kg乾)  
 5. 松葉の測定時試料状態。  
 ・事故前:乾(Bq/kg乾)  
 ・事故直後及び平成26年度～:生(Bq/kg生)

表2.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
				平成26年度～	事故直後	事故前
海水	12	Bq/l	ND～0.42	ND ～ 340	ND ～ 180	ND ～ 0.67

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。  
 2. NDは、検出限界未満。  
 3. 「過去の測定値の範囲」は、  
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。  
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。  
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。



### 2-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表2.6に示す。

陸土、海水、海底土から、事故前の過去の測定値の範囲を上回るストロンチウム-90の人工放射性核種が検出されたが、事故直後と威嚇すると概ね横ばい傾向、または減少傾向にある。

なお、ストロンチウム-90については、事故後から平成24年度まで欠測。

表2.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
陸土	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	5.6～71	7.2～210	4.1～160	0.77～2.1
海水	3	Bq/l	ストロンチウム-90	0.002～0.062	0.017～21	0.005～21	0.001～0.003
海底土	2	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	0.92～3.5	2.1～9.1	19～22	ND～0.17

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。  
 2. NDは、検出限界未満。  
 3. 「過去の測定値の範囲」は、  
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。  
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。  
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

### 2-3-2-(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.7に示す。

陸土から、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。

なお、プルトニウムについては、事故後に測定を開始した。

表2.7 環境試料中のプルトニウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
陸土	4	Bq/kg乾	プルトニウム-238	ND～0.031	ND～0.070	ND～0.11	—
			プルトニウム-239+240	0.35～0.43	0.22～0.43	0.19～0.39	—

- (注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、  
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。  
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。  
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

## 2-3-2-(5) 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.8に示す。

陸土から、アメリカシウム-241が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。  
なお、アメリカシウムについては、事故後に測定を開始した。

**表2.8 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度測定結果**

試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
陸 土	4	Bq/kg乾	アメリカシウム-241	0.12～0.19	0.10 ～ 0.19	0.45 ～ 1.2	—

(注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、  
平成26年度～は平成26年度から前年度まで。  
事故直後は事故後の平成23年3月11日以降から平成25年度まで。  
事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

## 2-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.9に示す。

陸土から、キュリウム-244が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。  
なお、キュリウムについては、事故後に測定を開始した。

**表2.9 環境試料中のキュリウム放射能濃度測定結果**

試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
陸 土	4	Bq/kg乾	キュリウム-244	ND～0.023	ND ～ 0.028	ND ～ 0.049	—

(注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、  
平成26年度～は平成26年度から前年度まで。  
事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。  
事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

2-4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覽表

2-4-1 空間放射線

2-4-1-1 (1) 空間線量率

單位：  
線量率:nGy/h  
測定時間:h

上段:平均値  
中段:(最大値)  
下段:(最小値)

測定年月	H28.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H29.1		2		3		
	測定地点名	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率
1	M P - 1	720	1,616 (1,685) (1,526)	742	1,309 (1,618) (1,207)	432	1,304 (1,365) (1,251)	743	1,302 (1,477) (1,168)	744	1,189 (1,304) (1,061)	720	1,147 (1,179) (1,084)	744	1,102 (1,133) (1,056)	720	1,092 (1,122) (1,040)	743	1,074 (1,115) (941)	744	1,056 (1,085) (970)	663	1,028 (1,067) (833)	744	1,028 (1,067) (833)
2	M P - 2	720	2,556 (2,666) (2,372)	744	2,450 (2,615) (1,966)	456	2,093 (2,163) (1,992)	743	2,028 (2,157) (1,783)	744	1,885 (2,026) (1,746)	720	1,932 (1,997) (1,854)	744	1,879 (1,956) (1,772)	720	1,826 (1,863) (1,717)	744	1,797 (1,852) (1,540)	744	1,773 (1,823) (1,633)	663	1,684 (1,776) (1,352)	744	1,684 (1,776) (1,352)
3	M P - 3	720	2,595 (2,731) (2,388)	744	2,427 (2,697) (2,065)	719	2,022 (2,171) (1,916)	744	1,906 (2,048) (1,623)	744	1,534 (1,886) (1,261)	720	1,347 (1,372) (1,259)	744	1,264 (1,321) (1,193)	720	1,198 (1,225) (1,138)	744	1,172 (1,211) (1,014)	734	1,168 (1,201) (1,079)	672	1,146 (1,189) (949)	744	1,146 (1,189) (949)
4	M P - 4	720	2,376 (2,501) (2,201)	744	2,314 (2,407) (2,164)	719	2,249 (2,362) (2,137)	744	2,206 (2,350) (1,928)	744	2,054 (2,181) (1,890)	720	2,134 (2,230) (2,033)	744	2,114 (2,203) (2,005)	720	2,074 (2,123) (1,963)	744	2,037 (2,111) (1,789)	734	2,039 (2,070) (1,893)	672	1,997 (2,077) (1,662)	744	1,997 (2,077) (1,662)
5	M P - 5	720	2,537 (2,693) (2,258)	743	2,478 (2,594) (2,214)	720	1,670 (1,743) (1,587)	744	1,569 (1,720) (1,272)	744	1,416 (1,560) (1,240)	720	1,497 (1,568) (1,417)	744	1,466 (1,537) (1,369)	720	1,423 (1,460) (1,315)	732	1,404 (1,455) (1,281)	744	1,418 (1,446) (1,281)	672	1,383 (1,451) (1,068)	744	1,383 (1,451) (1,068)
6	M P - 6	719	671 (697) (643)	741	657 (677) (636)	720	636 (648) (619)	744	624 (649) (579)	744	599 (624) (574)	720	603 (622) (590)	744	579 (595) (562)	720	569 (580) (555)	744	559 (574) (504)	734	557 (570) (540)	672	548 (563) (486)	744	548 (563) (486)
7	M P - 7	720	1,239 (1,273) (1,184)	743	1,220 (1,245) (1,172)	720	1,198 (1,226) (1,166)	744	1,182 (1,222) (1,092)	744	1,086 (1,177) (1,008)	720	1,071 (1,092) (1,044)	744	1,054 (1,077) (1,022)	720	1,036 (1,050) (1,002)	744	1,025 (1,044) (943)	744	1,021 (1,032) (990)	662	1,005 (1,027) (895)	744	1,005 (1,027) (895)
8	M P - 8	720	1,076 (1,105) (1,043)	744	1,058 (1,076) (1,025)	720	1,035 (1,051) (1,013)	743	1,017 (1,046) (955)	744	976 (1,007) (935)	720	986 (1,002) (960)	744	974 (996) (950)	720	961 (972) (940)	744	952 (967) (908)	744	948 (957) (926)	662	935 (953) (864)	744	935 (953) (864)

2-4-1-1-(2) 空間積算線量

(単位：mGy)

No.	測定地点名	測定期間		H28.4.14		H28.7.14		H28.7.14		H28.10.20		H28.10.20		H29.1.12		H29.4.13		
		積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	
1	M P - 1	2.14 ( 2.12 )	91	2.25 ( 2.07 )	98	1.68 ( 1.80 )	84	1.79 ( 1.77 )	91	1.68 ( 1.80 )	84	1.79 ( 1.77 )	91	1.79 ( 1.77 )	84	1.79 ( 1.77 )	91	
2	M P - 2	3.86 ( 3.82 )	91	3.95 ( 3.63 )	98	2.97 ( 3.18 )	84	3.13 ( 3.09 )	91	2.97 ( 3.18 )	84	3.13 ( 3.09 )	91	3.13 ( 3.09 )	84	3.13 ( 3.09 )	91	
3	M P - 3	4.56 ( 4.51 )	91	3.83 ( 3.52 )	98	2.57 ( 2.75 )	84	2.60 ( 2.57 )	91	2.57 ( 2.75 )	84	2.60 ( 2.57 )	91	2.60 ( 2.57 )	84	2.60 ( 2.57 )	91	
4	M P - 4	2.60 ( 2.57 )	91	2.67 ( 2.45 )	98	2.10 ( 2.25 )	84	2.24 ( 2.22 )	91	2.10 ( 2.25 )	84	2.24 ( 2.22 )	91	2.24 ( 2.22 )	84	2.24 ( 2.22 )	91	
5	M P - 5	4.10 ( 4.05 )	91	3.34 ( 3.07 )	98	2.66 ( 2.85 )	84	2.80 ( 2.77 )	91	2.66 ( 2.85 )	84	2.80 ( 2.77 )	91	2.80 ( 2.77 )	84	2.80 ( 2.77 )	91	
6	M P - 6	2.21 ( 2.19 )	91	2.26 ( 2.08 )	98	1.66 ( 1.78 )	84	1.70 ( 1.68 )	91	1.66 ( 1.78 )	84	1.70 ( 1.68 )	91	1.70 ( 1.68 )	84	1.70 ( 1.68 )	91	
7	M P - 7	15.90 ( 15.73 )	91	14.56 ( 13.36 )	98	9.16 ( 9.82 )	84	9.76 ( 9.65 )	91	9.16 ( 9.82 )	84	9.76 ( 9.65 )	91	9.76 ( 9.65 )	84	9.76 ( 9.65 )	91	
8	M P - 8	13.12 ( 12.97 )	91	13.59 ( 12.48 )	98	10.96 ( 11.74 )	84	11.63 ( 11.50 )	91	10.96 ( 11.74 )	84	11.63 ( 11.50 )	91	11.63 ( 11.50 )	84	11.63 ( 11.50 )	91	
9*	双葉町郡山堂ノ上 双葉町郡山塚ノ腰 双葉町長塚ノ鬼ノ木 双葉町田西郷内 大熊町茨沢中央台 大熊町犬おく熊町役場	1.99 ( 1.97 ) — 1.62 ( 1.60 ) 2.81 ( 2.78 ) 19.46 ( 19.24 ) 5.40 ( 5.34 )	91 — 91 91 91 91	2.15 ( 1.98 ) — 1.74 ( 1.60 ) 2.83 ( 2.60 ) 20.16 ( 18.51 ) 5.75 ( 5.28 )	98 — 98 98 98 98	— — 1.13 ( 1.21 ) 1.34 ( 1.44 ) 2.25 ( 2.41 ) 4.47 ( 4.79 )	— — 84 84 84 84	— — 1.18 ( 1.17 ) 1.48 ( 1.46 ) 2.40 ( 2.37 ) 4.86 ( 4.81 )	— — 91 91 91 91	— — 1.13 ( 1.21 ) 1.34 ( 1.44 ) 2.25 ( 2.41 ) 4.47 ( 4.79 )	— — 84 84 84 84	— — 1.18 ( 1.17 ) 1.48 ( 1.46 ) 2.40 ( 2.37 ) 4.86 ( 4.81 )	— — 91 91 91 91	— — 1.18 ( 1.17 ) 1.48 ( 1.46 ) 2.40 ( 2.37 ) 4.86 ( 4.81 )	— — 84 84 84 84	— — 1.18 ( 1.17 ) 1.48 ( 1.46 ) 2.40 ( 2.37 ) 4.86 ( 4.81 )	— — 91 91 91 91	— — 91 91 91 91
14	大熊町小入野東大和久	15.44 ( 15.26 )	91	16.17 ( 14.86 )	98	13.05 ( 13.98 )	84	13.85 ( 13.71 )	91	13.05 ( 13.98 )	84	13.85 ( 13.71 )	91	13.85 ( 13.71 )	84	13.85 ( 13.71 )	91	
15	大熊町熊川緑ヶ丘	14.17 ( 14.01 )	91	14.50 ( 13.33 )	98	11.45 ( 12.26 )	84	11.85 ( 11.73 )	91	11.45 ( 12.26 )	84	11.85 ( 11.73 )	91	11.85 ( 11.73 )	84	11.85 ( 11.73 )	91	
16	大熊町熊川久麻川	10.63 ( 10.51 )	91	11.02 ( 10.13 )	98	8.68 ( 9.30 )	84	9.30 ( 9.21 )	91	8.68 ( 9.30 )	84	9.30 ( 9.21 )	91	9.30 ( 9.21 )	84	9.30 ( 9.21 )	91	
17	浪江町北柵塩総合会所	0.30 ( 0.30 )	91	0.31 ( 0.28 )	98	0.25 ( 0.27 )	84	0.28 ( 0.28 )	91	0.25 ( 0.27 )	84	0.28 ( 0.28 )	91	0.28 ( 0.28 )	84	0.28 ( 0.28 )	91	
18	浪江町川添中上ノ原	0.79 ( 0.78 )	91	0.77 ( 0.71 )	98	0.59 ( 0.63 )	84	0.62 ( 0.61 )	91	0.59 ( 0.63 )	84	0.62 ( 0.61 )	91	0.62 ( 0.61 )	84	0.62 ( 0.61 )	91	
19	大熊町野上湯ノ神	1.24 ( 1.23 )	91	1.28 ( 1.18 )	98	1.03 ( 1.10 )	84	1.10 ( 1.09 )	91	1.03 ( 1.10 )	84	1.10 ( 1.09 )	91	1.10 ( 1.09 )	84	1.10 ( 1.09 )	91	
20	富岡町新福島変電所	1.55 ( 1.53 )	91	1.60 ( 1.47 )	98	1.27 ( 1.36 )	84	1.36 ( 1.35 )	91	1.27 ( 1.36 )	84	1.36 ( 1.35 )	91	1.36 ( 1.35 )	84	1.36 ( 1.35 )	91	
21	富岡町東京電力西原寮	0.77 ( 0.76 )	91	0.83 ( 0.76 )	98	0.65 ( 0.70 )	84	0.68 ( 0.67 )	91	0.65 ( 0.70 )	84	0.68 ( 0.67 )	91	0.68 ( 0.67 )	84	0.68 ( 0.67 )	91	

(注) 1. ( ) 内は、90日換算値。

※No9:郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ地点変更 (国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更：平成28年第3四半期より)

2-4-2 環境試料  
2-4-2-1 大気浮遊じん、全アルファ及び全ベータ放射能

測定値: Bq/m<sup>3</sup> 上段: 平均値  
単位: 測定時間: h 下段: (最大値)

No.	測定年月	H28.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H29.1		2		3			
		測定項目	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	
1	MP-3*	全アルファ放射能	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.024 (0.093)	744	0.020 (0.092)	720	0.016 (0.063)	744	0.011 (0.079)	744	0.012 (0.074)	672	0.018 (0.11)	744	
		全ベータ放射能	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.050 (0.15)	744	0.047 (0.15)	720	0.043 (0.11)	744	0.042 (0.13)	744	0.039 (0.26)	672	0.047 (0.18)	744	
2	MP-8**	全アルファ放射能	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		全ベータ放射能	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 福島第一原子力発電所のダストモニタ(2拠点: MP-3及びMP-8)については、周辺の空間濃量が高い(春土除染や木々の伐採等環境改善が進んでいない事が原因)事及び本体及びダスト吸入配管が汚染している事から使用できない状況でしたが、MP-3については、機器本体及び吸入配管の取り替えを平成28年3月完了した事を受け、平成28年4月より試運転を開始し全アルファ放射能及び全ベータ放射能の測定による周辺環境の影響確認を行い、平成28年10月より本運用を開始しました。  
MP-8については平成29年3月に機器本体及びダスト吸入配管等の取り替えが実施完了し、平成29年4月より試運転を開始しました。  
以上の状況から平成28年度の全アルファ放射能及び全ベータ放射能はMP-3は4月から9月まで欠測、MP-8は今年度欠測としました。

2-4-2-(2) 大気浮遊じんの核種濃度

No.	採取地点名	採取時期	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce		
1	MP-3	H28. 4. 1 ~ H28. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.1	10	ND
		H28. 5. 1 ~ H28. 5. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.8	20	ND
		H28. 6. 1 ~ H28. 6. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.0	16	ND
		H28. 7. 1 ~ H28. 7. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.57	2.8	ND
		H28. 8. 1 ~ H28. 8. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.46	2.6	ND
		H28. 9. 1 ~ H28. 9. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	1.1	ND
		H28. 10. 1 ~ H28. 10. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.45	2.7	ND
		H28. 11. 1 ~ H28. 11. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	6.7	ND
		H28. 12. 1 ~ H28. 12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.2	7.4	ND
		H29. 1. 1 ~ H29. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.1	13	ND
2	MP-8	H29. 2. 1 ~ H29. 2. 28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.7	11	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	7.3	ND
		H28. 4. 1 ~ H28. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.9	13	ND
		H28. 5. 1 ~ H28. 5. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.8	13	ND
		H28. 6. 1 ~ H28. 6. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.9	15	ND
		H28. 7. 1 ~ H28. 7. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	6.2	ND
		H28. 8. 1 ~ H28. 8. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.5	24	ND
		H28. 9. 1 ~ H28. 9. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.1	21	ND
		H28. 10. 1 ~ H28. 10. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.9	32	ND
		H28. 11. 1 ~ H28. 11. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	6.3	33	ND
H28. 12. 1 ~ H28. 12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	6.9	40	ND		
H29. 1. 1 ~ H29. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.8	21	ND		
H29. 2. 1 ~ H29. 2. 28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.7	46	ND		
H29. 3. 1 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.7	23	ND		

(注) 1. 「ND」は検出限界未満である。



### 第3 東京電力ホールディングス（株）福島第二原子力発電所測定分

#### 3-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図3-1に示す。

#### 3-1-1 空間放射線

##### 3-1-1-1 (1) 空間線量率

測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	7地点	連続	東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

##### 3-1-1-1 (2) 空間積算線量

測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	7地点	3か月積算	東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所
発電所敷地外	11地点		

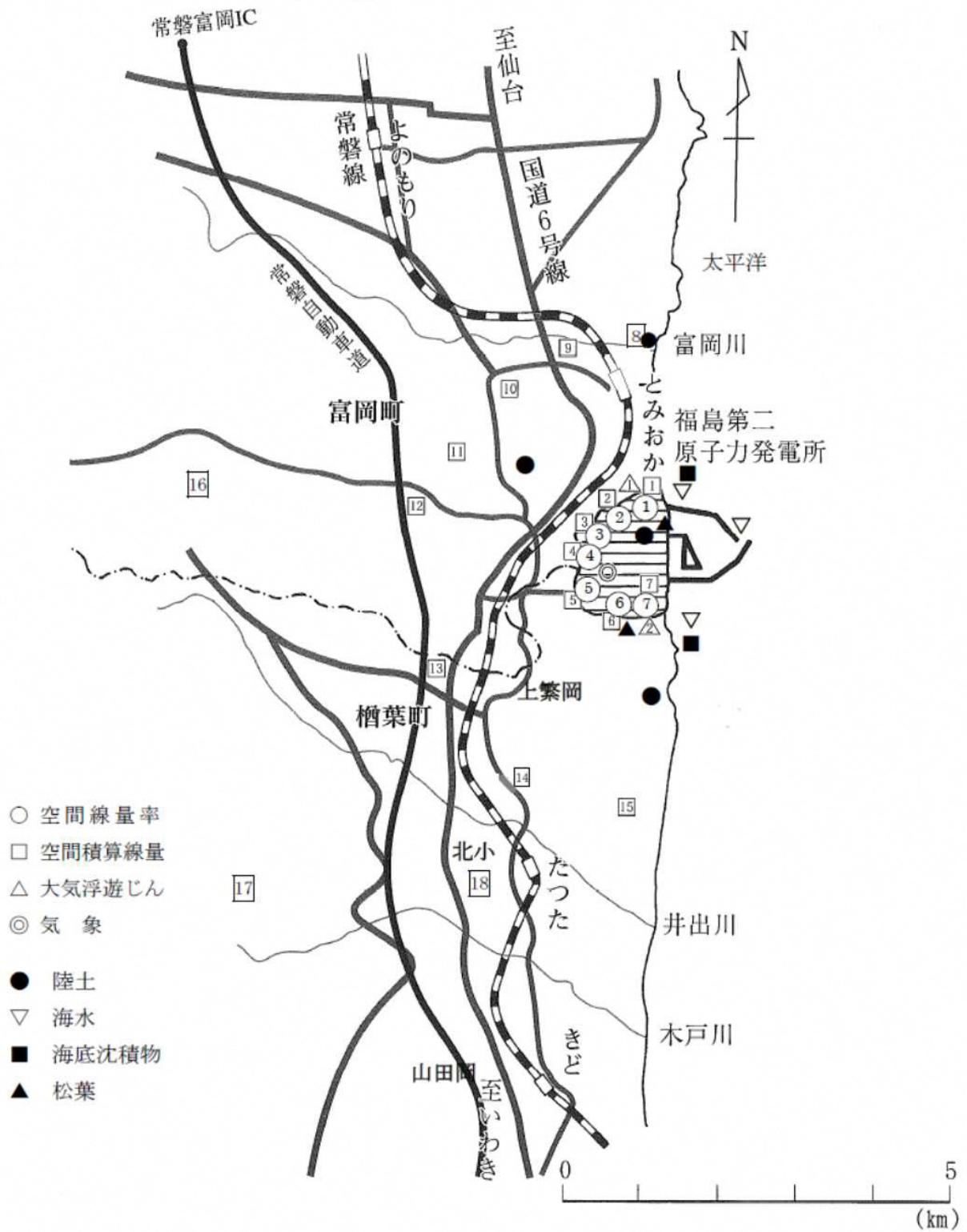
#### 3-1-2 環境試料

##### 3-1-2-1 環境試料中の全アルファ放射能、全ベータ放射能及び核種濃度

区分名	試料名(部位)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大気浮遊じん	大気浮遊じん (地表上約3m)	発電所敷地南境界付近	連続	約90m <sup>3</sup> /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	東京電力ホールディングス (株) 福島第二原子力発電所
		発電所敷地北境界付近	12回/年	1ヶ月分の集じんの紙	ガンマ線放出核種濃度	
陸土	陸土 (表土, 0~5cm)	敷地内 檜葉町波倉	2回/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
		富岡町小浜 富岡町下郡山	1回/年	0.5Kg	ストロンチウム-90 プルトニウム-238, 239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244	
海水	海水 (表面水)	発電所取水口	4回/年	30ℓ	ガンマ線放出核種濃度	
		発電所南放水口	1回/年	2ℓ	トリチウム濃度	
海底土	海底土 (海砂又は海底土)	発電所南放水口	4回/年	1Kg	ストロンチウム-90	
		発電所北放水口	1回/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
指標植物	松葉 (葉)	発電所敷地南境界付近 発電所敷地北境界付近	4回/年	0.1Kg	ガンマ線放出核種濃度	



図 3-1 環境放射能等測定地点



3-2 測定方法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：2"φ×2"NaI (Tl) シンチレーション検出器 (富士電機, 温度補償・エネルギー補償回路付) 測定位置：地表上約1.6m 校正線源：Cs-137及びRa-226
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成14年制定) 検出器：蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1 測定器：旭テクノグラス FGD-202 測定位置：地表上約1m 校正線源：Cs-137
環境試料	大気中のアルファ及びベータ放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん, 6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式, 使用ろ紙：HE-40T 吸引量：約90m <sup>3</sup> /6時間 検出器：ZnS (Ag) シンチレータとプラスチックシンチレータのはり合わせ検出器 (Aloka ADC-121R2) 採取位置：地表上約3m 校正線源：U <sub>3</sub> O <sub>8</sub>
	核種濃度	Ge半導体検出装置 ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 大気浮遊じんは, 1ヶ月の集じんろ紙を全てU8容器に入れ測定。 陸土, 海底土は, 乾燥後に測定。 指標植物(松葉)は, 生試料により測定。 海水は, リンモリブデン酸アンモニウム法及び二酸化マンガンを共沈法で処理後測定。 海水のトリチウムは蒸留後測定。 測定器：Ge半導体検出器 (ORTEC GEM35-76-LB-A-S型 他9台) 波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch) 10台) ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (Aloka LSC-LB7)
	ストロンチウム-90濃度	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」のうちイオン交換法(平成15年改訂) 測定器：Aloka LBC-420, LBC-420B 校正線源：Sr-90
	プルトニウム-238 プルトニウム-239+240濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析
	アメリカシウム-241 キュリウム-244濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性アメリカシウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析

### 3-3 測定結果

#### 3-3-1 空間放射線

##### 3-3-1-1 (1) 空間線量率

今年度の測定結果を表3.1に示す。

各測定地点の年間平均値は170～422nGy/h、最小値は142～363nGy/h、最大値は196～494nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は、事故前の年間平均値及び最大値を上回っていた。

なお、各地点における測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図3.2に示す。

表3.1 空間線量率の測定結果（年間平均値及び最小値、最大値）

（単位：nGy/h）

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
		平均値	最小値	最大値	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 1	407	353	472	492 ～ 636 ( 761 )	854 ～ 13,353 ( 130,000 )	38 ～ 40 ( 142 )
2	M P - 2	242	213	272	288 ～ 427 ( 542 )	587 ～ 7,481 ( 31,428 )	45 ～ 47 ( 134 )
3	M P - 3	422	363	494	514 ～ 669 ( 795 )	863 ～ 13,695 ( 182,000 )	38 ～ 39 ( 79 )
4	M P - 4	385	313	436	470 ～ 609 ( 728 )	804 ～ 9,950 ( 145,000 )	38 ～ 40 ( 91 )
5	M P - 5	361	285	401	448 ～ 600 ( 672 )	752 ～ 9,368 ( 157,000 )	43 ～ 44 ( 108 )
6	M P - 6	198	170	222	231 ～ 278 ( 329 )	371 ～ 8,693 ( 26,418 )	46 ～ 48 ( 145 )
7	M P - 7	170	142	196	202 ～ 244 ( 289 )	309 ～ 4,513 ( 19,100 )	46 ～ 47 ( 162 )

(注) 1. 平均値は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。

2. 最小値と最大値は、1時間値の最小と最大の値を示す。

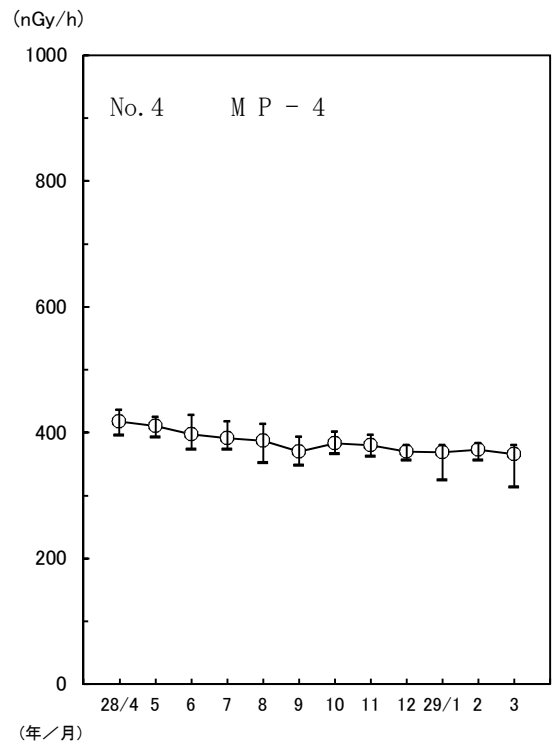
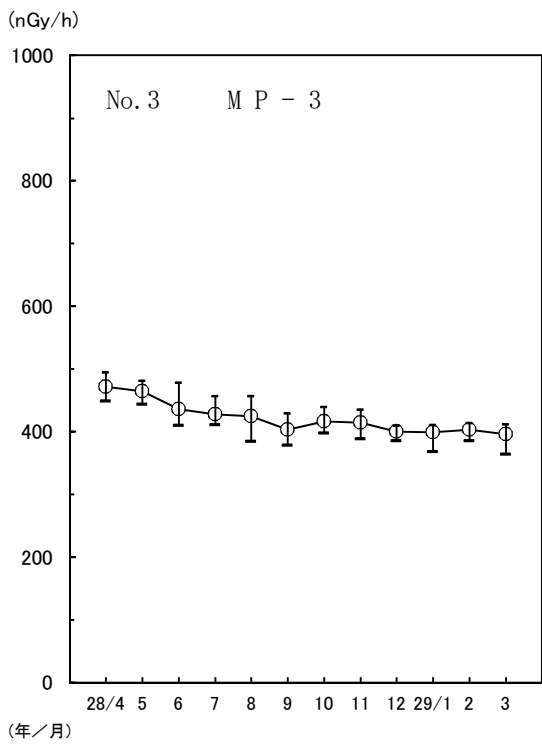
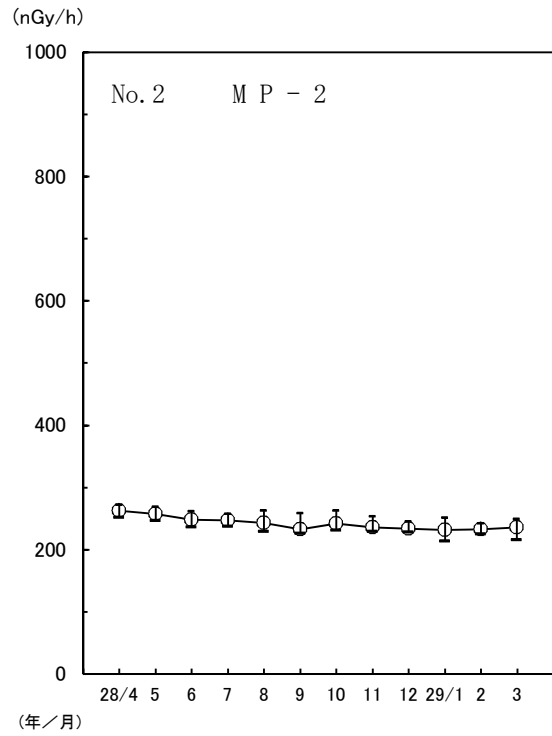
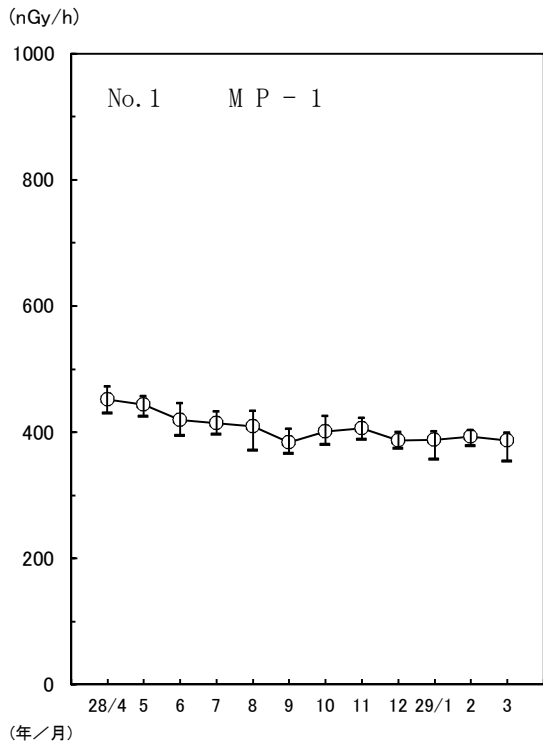
3. 「過去の測定値の範囲」は、

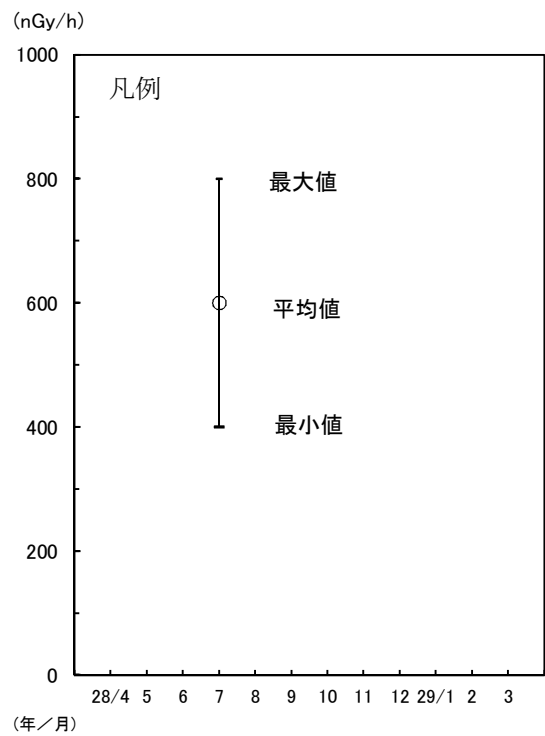
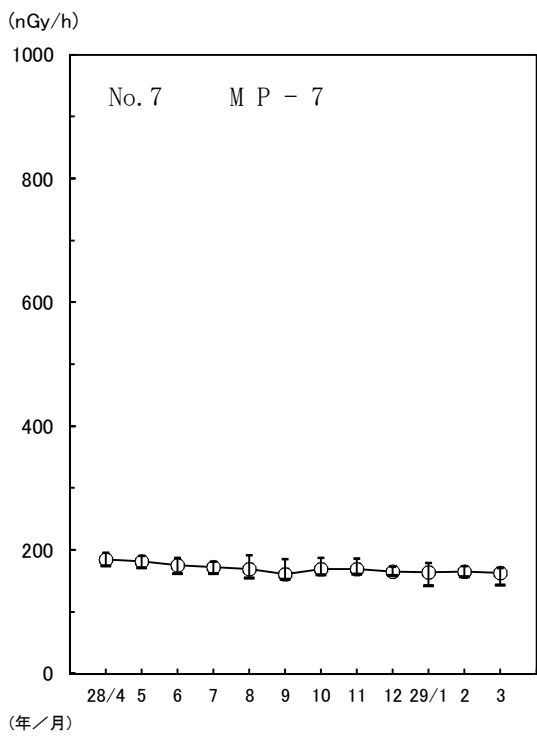
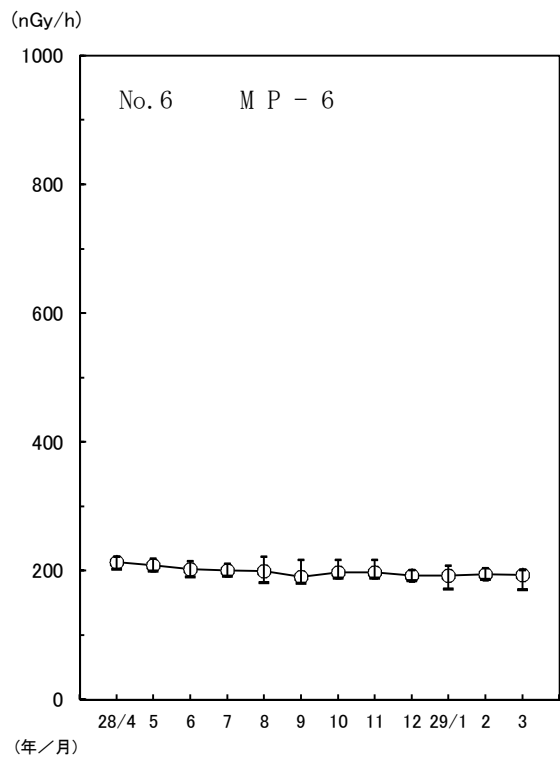
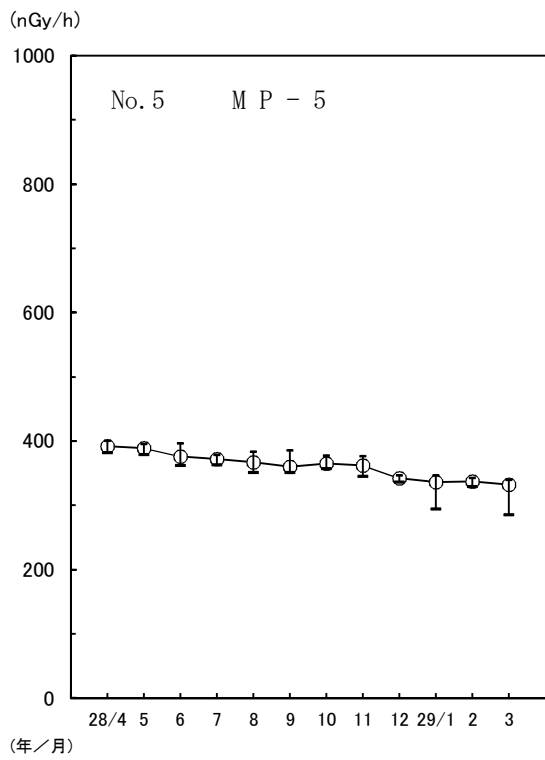
平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：事故直後（平成23年3月11日以降）から平成25年度まで。

事故前：機器更新後の年度以降の期間であり、平成12年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日時点）まで。

図 3. 2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移





### 3-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値<sup>\*1</sup>）を表3. 2に示す。

今年度の測定値は、0.91mGy（檜葉中学校）から4.3mGy（MP-3）であった。

今年度の測定値は、事故前の測定値を上回っていた。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図3. 3に示す。

表3. 2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位：mGy）

No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値の範囲 <sup>*2</sup>		
			平成26年度～	事故直後	事故前
1	M P - 1	4.1	4.7～6.2	7.4～16	0.49～0.52
2	M P - 2	2.3	2.7～3.6	4.7～11	0.52～0.56
3	M P - 3	4.3	5.2～6.5	7.9～16	0.46～0.50
4	M P - 4	3.4	4.1～4.9	5.8～14	0.45～0.48
5	M P - 5	3.5	4.2～5.1	5.3～12	0.52～0.54
6	M P - 6	1.7	2.0～2.4	3.1～7.8	0.54～0.59
7	M P - 7	1.2	1.3～1.6	2.0～8.9	0.53～0.56
8	富岡町小こはま浜	2.7	3.6～6.5	— *3	— *3
9	富岡町とみおかだいいちちゅうがっこう富岡第一中学校	2.2	3.0～4.6	8.3～39	0.49～0.59
10	富岡町うえ（の）まちしゃたく上（の）町社たく	3.2	7.1～11	12～29	0.50～0.53
11	富岡町かみこおりやましみず上郡山清水	3.4	7.0～12	11～29	0.48～0.52
12	富岡町かみこおりやまかみこおり上郡山上郡	3.1	3.7～8.5	9.9～25	0.49～0.53
13	檜葉町かみしげおかやまね根上繁岡山根	3.0	3.5～4.4	5.6～15	0.47～0.51
14	檜葉町いでじょうこうひがし井出浄光東	2.6	3.0～3.7	5.2～12	0.47～0.52
15	檜葉町しもしげおかいつちようつぽ下繁岡一寸坪	2.7	3.2～3.8	4.7～12	0.44～0.47
16	富岡町かみこおりやまいわいど上郡山岩井戸	2.6	3.1～7.3	9.7	— *4
17	檜葉町いで出八こく石	1.3	1.4～1.7	3.6	— *4
18	檜葉町ならはちゅうがっこう檜葉中学校	0.91	1.3～1.9	3.8	— *4

\*1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。

\*2 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

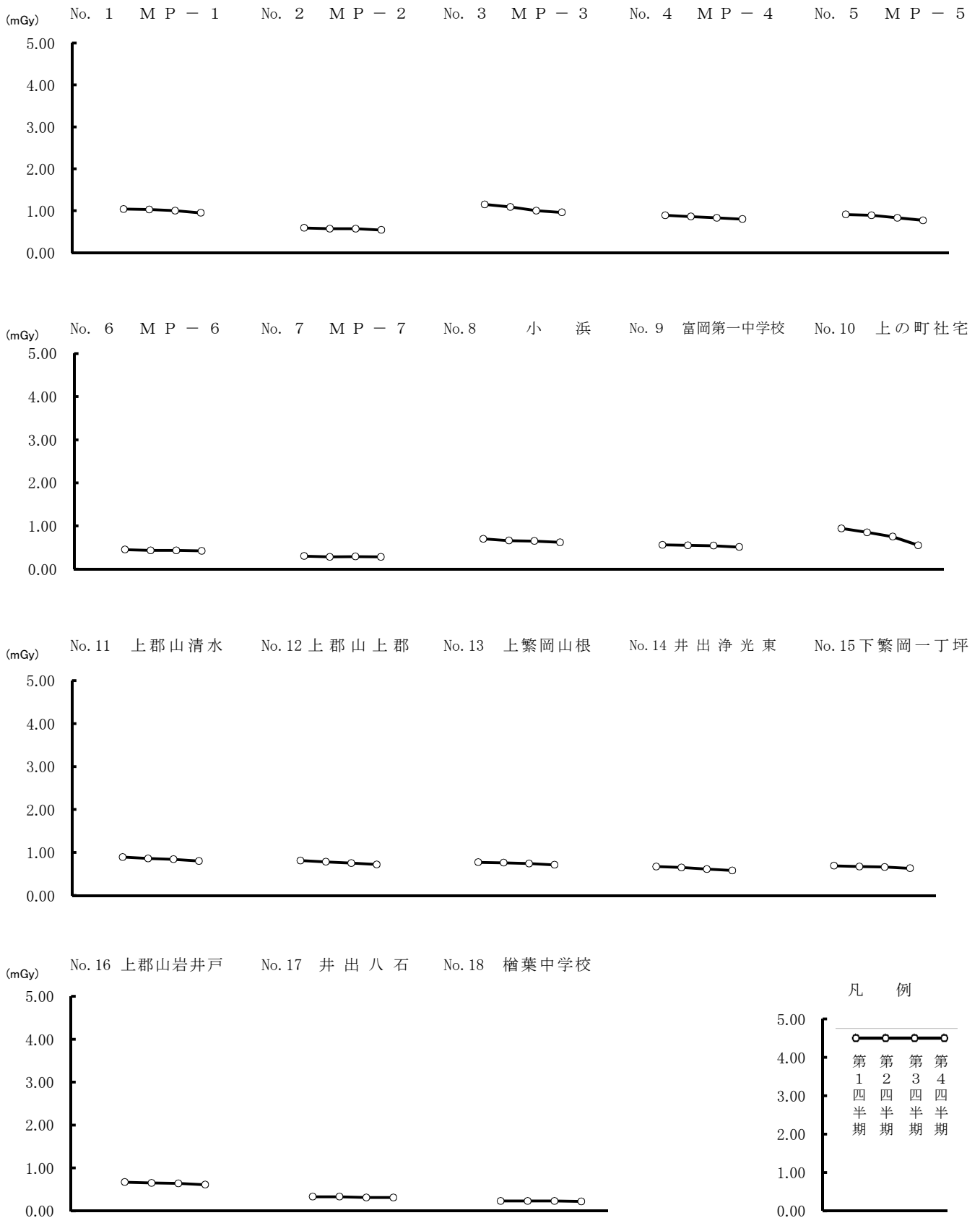
事故直後：平成22年度第4四半期から平成25年度まで。

事故前：平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため、平成15年度から平成22年度第3四半期まで。

\*3 平成26年度より測定を開始した。

\*4 平成25年度より測定を開始した。

図3.3 空間積算線量（90日換算値\*1）の推移



(注) \*1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

### 3-3-2 環境試料

#### 3-3-2-（1） 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表3.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、0.015Bq/m<sup>3</sup>、最大値は0.097～0.11Bq/m<sup>3</sup>であり、全ベータ放射能の平均値は0.030～0.031Bq/m<sup>3</sup>、最大値は0.14～0.17Bq/m<sup>3</sup>であった。

いずれも事故前の値の範囲内でした。

**表3.3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果**

(単位：Bq/m<sup>3</sup>)

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
			平均値	最大値	平成26年度～	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 1	全アルファ放射能	0.015	0.11	0.016～0.019 (0.14)	0.014～0.015 (0.14)	0.006～0.030 (0.20)
		全ベータ放射能	0.030	0.17	0.031～0.035 (0.21)	0.030～0.033 (0.23)	0.020～0.058 (0.29)
2	M P - 7	全アルファ放射能	0.015	0.097	0.016～0.018 (0.13)	0.015～0.016 (0.11)	0.005～0.026 (0.15)
		全ベータ放射能	0.031	0.14	0.032～0.034 (0.18)	0.031 (0.17)	0.019～0.049 (0.21)

(注) 1. 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して求めた。

2. 最大値は、6時間ごとの測定値の最大を示す。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

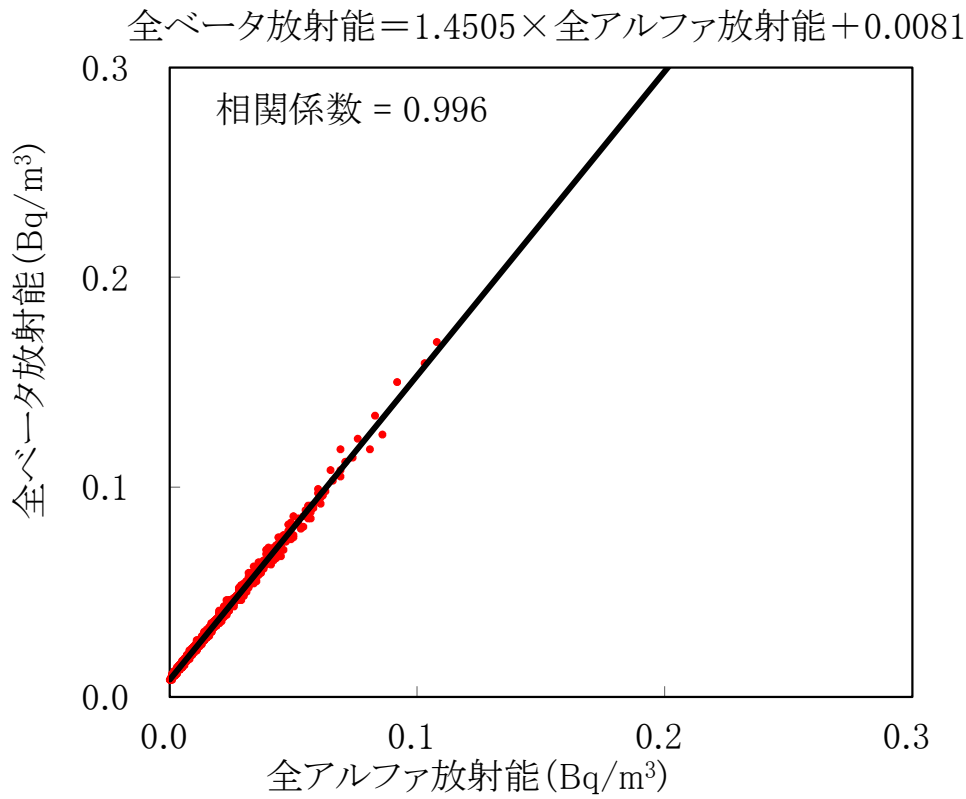
事故直後：測定を開始した平成24年度から平成25年度まで。

事故前：機器更新後の平成13年9月から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

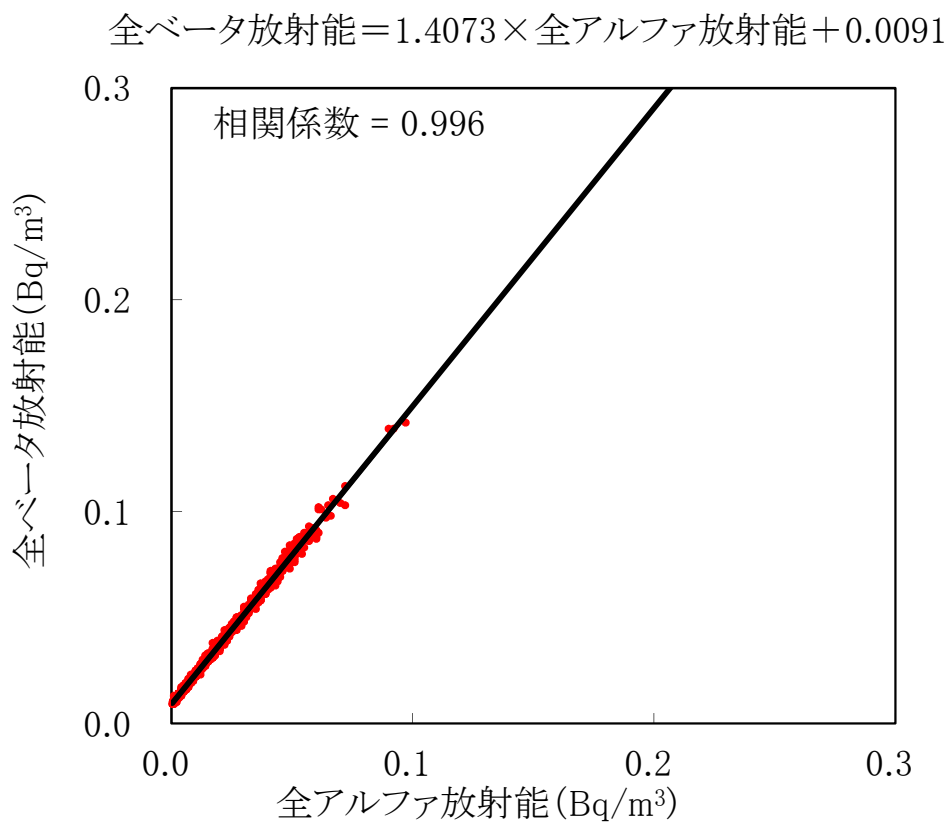


図3.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

No.1 MP-1



No.2 MP-7



### 3-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）

今年度の測定結果を表3.4, 3.5に示す。

大気浮遊じん、陸土、海水、海底土、松葉から事故前の測定値の範囲を上回るセシウム-134及びセシウム-137の人工放射性核種が検出されたが、年月の経過とともに減少傾向にある。

また、海水のトリチウムについては、検出されなかった。

表3.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
大気浮遊じん	24	mBq/m <sup>3</sup>	セシウム-134	ND ～ 0.008	ND～0.066	ND～0.75	ND
			セシウム-137	ND ～ 0.053	ND～0.20	ND～1.1	ND
陸土	8	Bq/kg乾	セシウム-134	12 ～ 1,200	13～2,800	490～9,000	ND
			セシウム-137	67 ～ 7,000	53～7,900	900～15,000	1.1～15
海水	12	Bq/l	セシウム-134	0.004 ～ 0.015	ND～0.043	ND～0.36	ND
			セシウム-137	0.031 ～ 0.084	ND～0.11	0.079～1.1	ND～0.003
海底土	8	Bq/kg乾	セシウム-134	6.5 ～ 28	15～74	50～200	ND
			セシウム-137	53 ～ 150	65～220	120～360	ND～1.5
松葉	8	Bq/kg生	セシウム-134	ND ～ 19	5.0～120	60～17,160	ND
			セシウム-137	36 ～ 99	18～330	130～22,840	ND～0.06

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。  
 2. NDは、検出限界未満。  
 3. 「過去の測定値の範囲」は、  
 平成26年度～：平成26年度から前年度まで。  
 事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。  
 事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

表3.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
海水	3	Bq/l	トリチウム	ND	ND	ND	ND

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。  
 2. NDは、検出限界未満。  
 3. 「過去の測定値の範囲」は、  
 平成26年度～：平成26年度から前年度まで。  
 事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。  
 事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

### 3-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表3.6に示す。

陸土、海底土から、事故前の測定値の範囲を上回るストロンチウム-90の人工放射性核種が検出されたが、事故直後と比較すると、概ね横ばいから減少傾向にある。

なお、ストロンチウム-90については、事故後、平成24年度まで欠測。

表3.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
陸土	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	ND ~ 4.8	0.59~5.5	2.4~3.9	1.4~2.4
海水	3	Bq/l	ストロンチウム-90	0.001	0.001~0.005	0.011~0.014	0.001~0.003
海底土	2	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	ND ~ 0.36	ND	ND	ND~0.16

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

### 3-3-2-(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.7に示す。

陸土から、プルトニウム-239+240が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。

また、プルトニウム-238については、検出されなかった。

なお、プルトニウムについては事故後に測定を開始した。

表3.7 環境試料中の放射性プルトニウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
陸土	4	Bq/kg乾	プルトニウム238	ND	ND	ND	-
			プルトニウム239+240	0.027 ~ 0.36	0.16~0.36	0.11~0.28	-

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

### 3-3-2-(5) 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.8に示す。

陸土から、アメリカシウム-241が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。  
なお、アメリカシウムについては事故後に測定を開始した。

表3.8 環境試料中の放射性アメリカシウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
陸土	4	Bq/kg乾	アメリカシウム-241	0.012 ～ 0.15	0.088～0.15	0.36～0.53	-

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。  
2. 「過去の測定値の範囲」は、  
平成26年度～：平成26年度から前年度まで。  
事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。  
事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

### 3-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.9に示す。

陸土のキュリウム-244は検出されなかった。  
なお、キュリウムについては事故後に測定を開始したが、測定開始以降、検出されていない。

表3.9 環境試料中の放射性キュリウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
陸土	4	Bq/kg乾	キュリウム-244	ND	ND	ND	-

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。  
2. NDは、検出限界未満。  
3. 「過去の測定値の範囲」は、  
平成26年度～：平成26年度から前年度まで。  
事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。  
事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覽表

3-4-1 空間放射線  
3-4-1-1 (1) 空間線量率

單位：  
線量率：n Gy/h  
測定時間：h

上段：平均值  
中段：(最大值)  
下段：(最小值)

測定年月 測定項目 測定地点名 No.	H28.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H29.1		2		3	
	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
1	452 (472) (430)	720	444 (457) (424)	739	419 (446) (394)	714	414 (433) (396)	744	409 (434) (371)	744	384 (405) (366)	720	401 (425) (380)	744	406 (422) (388)	720	387 (400) (374)	739	388 (401) (356)	716	393 (403) (378)	669	387 (399) (353)	744
2	262 (272) (251)	720	257 (269) (246)	739	248 (261) (236)	715	247 (257) (237)	744	243 (262) (229)	744	233 (258) (225)	720	242 (263) (231)	744	236 (253) (228)	715	234 (245) (227)	744	232 (251) (213)	729	233 (242) (224)	669	236 (249) (215)	742
3	472 (494) (448)	720	465 (481) (443)	739	436 (478) (409)	715	428 (456) (410)	744	425 (456) (384)	744	403 (429) (378)	720	417 (439) (397)	744	415 (435) (388)	715	400 (409) (385)	744	399 (410) (368)	744	403 (414) (385)	657	396 (411) (363)	744
4	417 (436) (395)	720	410 (425) (392)	739	397 (428) (373)	715	391 (417) (373)	744	387 (413) (351)	744	370 (393) (347)	720	383 (401) (366)	744	380 (396) (361)	715	370 (380) (355)	744	369 (380) (324)	744	373 (383) (355)	655	365 (380) (313)	742
5	392 (401) (382)	720	389 (396) (379)	739	376 (397) (362)	715	372 (379) (363)	744	367 (384) (351)	744	360 (386) (351)	720	365 (378) (357)	744	362 (377) (345)	715	342 (347) (336)	744	336 (347) (294)	744	337 (343) (329)	656	332 (340) (285)	744
6	213 (222) (202)	720	208 (219) (199)	739	202 (215) (190)	715	200 (211) (191)	744	199 (222) (181)	744	190 (217) (180)	720	197 (217) (188)	744	197 (217) (188)	720	192 (201) (184)	739	192 (208) (171)	744	194 (204) (186)	657	193 (201) (170)	744
7	185 (196) (174)	720	181 (191) (171)	739	175 (188) (162)	715	172 (182) (162)	744	169 (192) (155)	744	161 (186) (153)	720	169 (188) (160)	744	169 (187) (161)	720	165 (173) (159)	739	164 (179) (142)	744	165 (174) (157)	658	163 (171) (143)	744

### 3-4-1-(2) 空間積算線量

(単位：mGy)

No.	測定地点名	測定期間		H28.4.14 ～ H28.7.14		H28.7.14 ～ H28.10.20		H28.10.20 ～ H29.1.12		H29.1.12 ～ H29.4.13	
		測定 項目	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量
1	M P - 1	1.05 (1.04)	91	1.12 (1.03)	98	0.93 (1.00)	84	0.96 (0.95)	91		
2	M P - 2	0.60 (0.59)	91	0.62 (0.57)	98	0.53 (0.57)	84	0.55 (0.54)	91		
3	M P - 3	1.16 (1.15)	91	1.19 (1.09)	98	0.93 (1.00)	84	0.97 (0.96)	91		
4	M P - 4	0.90 (0.89)	91	0.94 (0.86)	98	0.77 (0.83)	84	0.81 (0.80)	91		
5	M P - 5	0.92 (0.91)	91	0.97 (0.89)	98	0.77 (0.83)	84	0.78 (0.77)	91		
6	M P - 6	0.45 (0.45)	91	0.47 (0.43)	98	0.40 (0.43)	84	0.42 (0.42)	91		
7	M P - 7	0.30 (0.30)	91	0.31 (0.28)	98	0.27 (0.29)	84	0.28 (0.28)	91		
8	富岡町小 <sup>ま</sup> 浜	0.71 (0.70)	91	0.72 (0.66)	98	0.61 (0.65)	84	0.63 (0.62)	91		
9	富岡町富岡第一 <sup>とみおか だいいち</sup> 中学校	0.57 (0.56)	91	0.60 (0.55)	98	0.50 (0.54)	84	0.52 (0.51)	91		
10	富岡町上 <sup>うえ</sup> の <sup>(の)</sup> 町社宅	0.95 (0.94)	91	0.93 (0.85)	98	0.70 (0.75)	84	0.56 (0.55)	91		
11	富岡町上 <sup>かみ</sup> 郡山清水	0.90 (0.89)	91	0.94 (0.86)	98	0.78 (0.84)	84	0.81 (0.80)	91		
12	富岡町上 <sup>かみ</sup> 郡山 <sup>かみ</sup> 上 <sup>かみ</sup> 郡	0.82 (0.81)	91	0.85 (0.78)	98	0.70 (0.75)	84	0.73 (0.72)	91		
13	榑葉町上 <sup>かみ</sup> 繁岡 <sup>しげおか</sup> 山 <sup>やま</sup> 根	0.78 (0.77)	91	0.83 (0.76)	98	0.69 (0.74)	84	0.72 (0.71)	91		
14	榑葉町井出 <sup>いであ</sup> 浄光 <sup>じやうこう</sup> 東	0.68 (0.67)	91	0.71 (0.65)	98	0.57 (0.61)	84	0.59 (0.58)	91		
15	榑葉町下 <sup>しも</sup> 繁岡 <sup>しげおか</sup> 一 <sup>いつ</sup> 丁 <sup>ちやう</sup> 坪	0.70 (0.69)	91	0.73 (0.67)	98	0.62 (0.66)	84	0.64 (0.63)	91		
16	富岡町上 <sup>かみ</sup> 郡山 <sup>かみ</sup> 岩井 <sup>いわい</sup> と	0.68 (0.67)	91	0.71 (0.65)	98	0.60 (0.64)	84	0.62 (0.61)	91		
17	榑葉町井出 <sup>いであ</sup> 八 <sup>はち</sup> 岩	0.33 (0.33)	91	0.36 (0.33)	98	0.29 (0.31)	84	0.31 (0.31)	91		
18	榑葉町 <sup>なち</sup> 榑葉 <sup>はち</sup> 中 <sup>ちゆう</sup> 学 <sup>がっこう</sup> 校	0.23 (0.23)	91	0.25 (0.23)	98	0.21 (0.23)	84	0.22 (0.22)	91		

(注) 1 ( ) 内は、90日換算値。

3-4-2 環境試料  
3-4-2-1(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

測定値: Bq/m<sup>3</sup> 上段: 平均値  
単位: 測定時間: h 下段: (最大値)

No.	測定地点名	測定年月	H28.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H29.1		2		3			
			測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間		
1	MP-1	全アルファ放射能	0.015	720	0.017	744	0.013	684	0.018	744	0.014	720	0.014	720	0.014	720	0.019	744	0.015	696	0.013	678	0.011	744	0.013	672	0.017	696
			(0.071)		(0.11)		(0.10)		(0.069)		(0.092)		(0.061)		(0.057)		(0.061)		(0.066)		(0.053)		(0.060)		(0.069)		(0.086)	
		全ベータ放射能	0.030	720	0.033	744	0.027	684	0.034	744	0.028	720	0.028	720	0.036	744	0.030	696	0.027	678	0.024	744	0.027	672	0.027	672	0.032	696
			(0.11)		(0.17)		(0.16)		(0.11)		(0.15)		(0.095)		(0.088)		(0.10)		(0.080)		(0.097)		(0.11)		(0.11)		(0.13)	
2	MP-7	全アルファ放射能	0.016	720	0.017	744	0.013	696	0.017	744	0.013	744	0.013	744	0.014	720	0.020	744	0.017	720	0.013	732	0.012	744	0.012	672	0.018	744
			(0.064)		(0.097)		(0.092)		(0.090)		(0.091)		(0.061)		(0.056)		(0.061)		(0.055)		(0.047)		(0.056)		(0.054)		(0.072)	
		全ベータ放射能	0.031	720	0.033	744	0.027	696	0.033	744	0.028	744	0.028	744	0.029	720	0.038	744	0.034	720	0.028	732	0.025	744	0.026	672	0.034	744
			(0.098)		(0.14)		(0.14)		(0.14)		(0.14)		(0.10)		(0.087)		(0.10)		(0.090)		(0.074)		(0.090)		(0.087)		(0.11)	







## 第4 参考資料

### 4-1 原子力発電所の運転状況等

#### 4-1-1 福島県の原子力発電所一覧

発電所名	所在地	認可出力 (MW)(注)	原子炉設置 許可年月日	工事認可 年月日	運転開始 年月日	
東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所	(1号機)	廃止措置	S41. 12. 1	S42. 9. 29	S46. 3. 26	
	(2号機)	〃	S43. 3. 29	S44. 5. 27	S49. 7. 18	
	(3号機)	〃	S45. 1. 23	S45. 10. 17	S51. 3. 27	
	(4号機)	〃	S47. 1. 13	S47. 5. 8	S53. 10. 12	
	(5号機)	双葉郡双葉町	〃	S46. 9. 23	S46. 12. 22	S53. 4. 18
	(6号機)	〃	〃	S47. 12. 12	S48. 3. 16	S54. 10. 24
東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所	(1号機)	1,100	S49. 4. 30	S50. 8. 21	S57. 4. 20	
	(2号機)	1,100	S53. 6. 26	S54. 1. 23	S59. 2. 3	
	(3号機)	1,100	S55. 8. 4	S55. 11. 10	S60. 6. 21	
	(4号機)	1,100	S55. 8. 4	S55. 11. 10	S62. 8. 25	

(注) 1MW=1,000kW

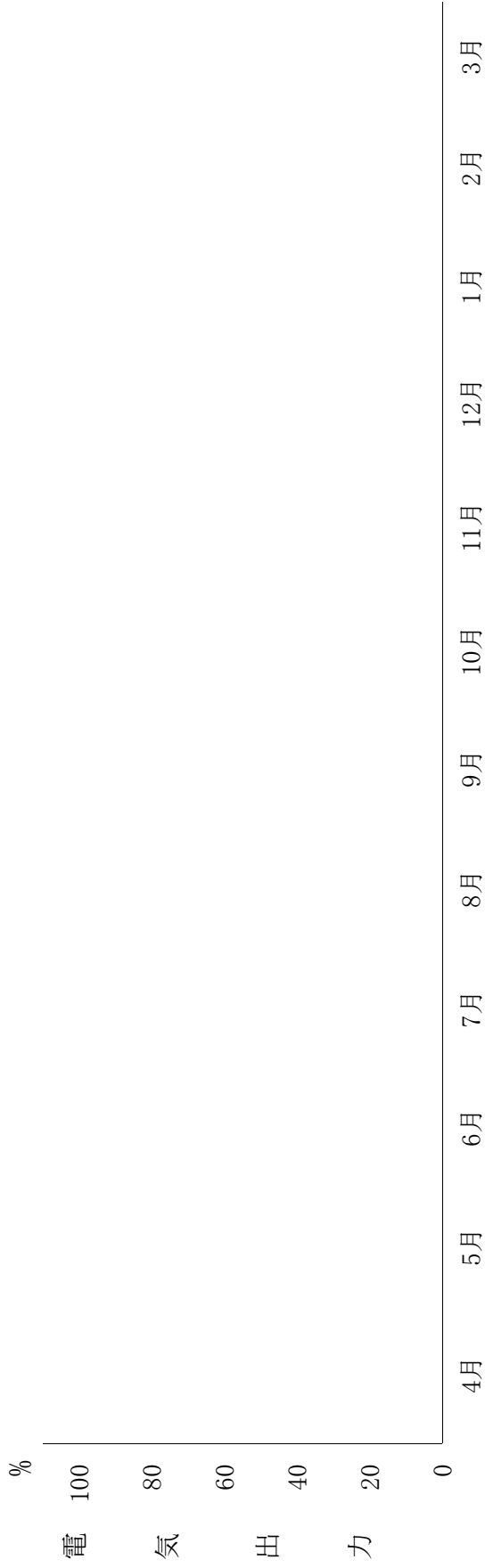
#### 4-1-2 平成28年度設備利用率(月別)

発電所名	年月 認可 出力(MW)	28.4	5	6	7	8	9	10	11	12	29.1	2	3	計
		東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所	1号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	4号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	5号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所	1号機	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2号機	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3号機	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4号機	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 設備利用率 =  $\frac{\text{発電電力量}}{\text{許可出力} \times \text{暦時間数}} \times 100 (\%)$

### 4-1-1-(3) 運転状況

福島第一原子力発電所 平成28年度

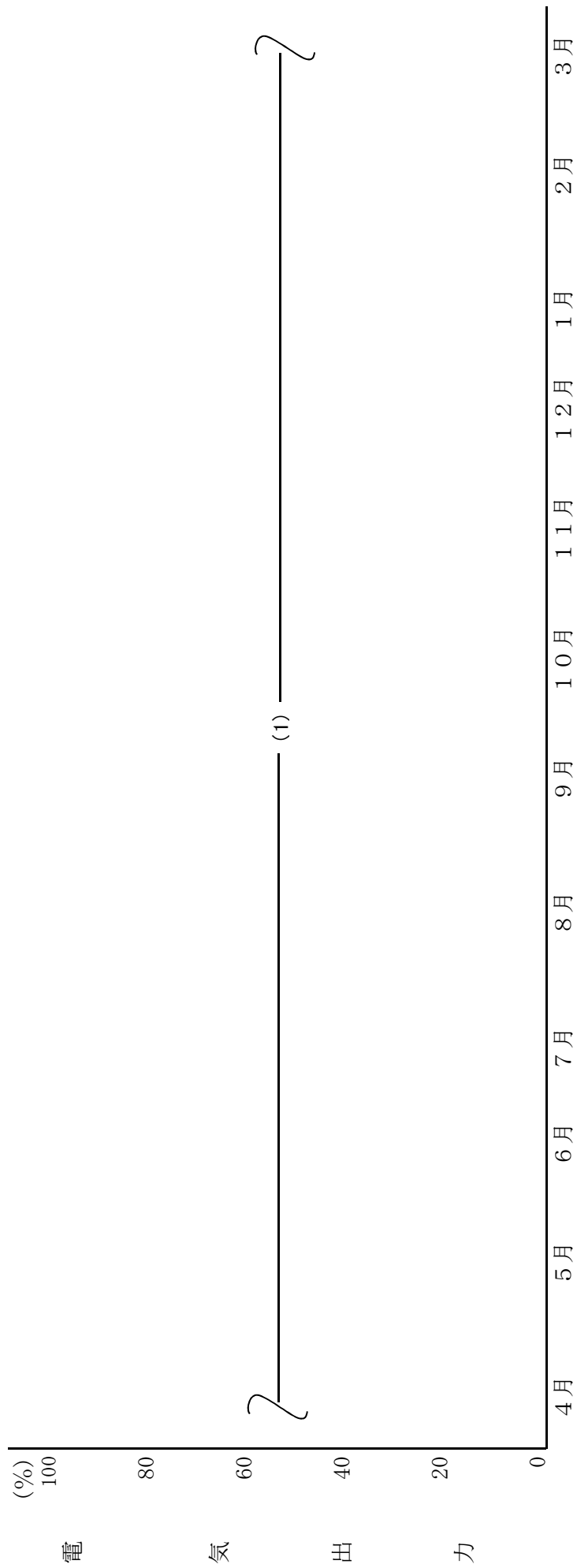


1号機~6号機  
廃止措置

記

事

# 福島第二原子力発電所 平成28年度



1号機, 2号機, 3号機, 4号機  
 (1) H23. 3. 11 (平成22年度) ~ 東日本大震災に伴う停止

記

事

4-1-1 (4) 放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出状況(平成28年度)

ア 福島第一原子力発電所測定分

(ア) 放射性気体廃棄物の放出量(1~4号機)

1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器からの追加放出量

(単位:Bq)

	粒子状物質		備考
	$^{134}\text{Cs}$	$^{137}\text{Cs}$	
1~4号機合計 <sup>※1</sup>	$1.6 \times 10^8$	$6.2 \times 10^8$	<p>「福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画」において、「1~4号機原子炉建屋及び1~3号機原子炉格納容器以外からの追加的放出は、極めて少ないと考えられる」と評価されていることから、1~4号機における気体廃棄物の放出量としては、1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器から放出される<math>^{134}\text{Cs}</math>及び<math>^{137}\text{Cs}</math>を対象としている。</p> <p>月1回以上の試料採取により得られた放射能濃度(Bq/cm<sup>3</sup>)に排気設備風量又は風量推定値(m<sup>3</sup>/h)を乗ずることによって放出率(Bq/h)を求め、その放出率に報告対象期間の時間(h)を乗ずることによって、追加放出量を求めている。</p>
1号機	$4.3 \times 10^6$	$9.1 \times 10^6$	
2号機	$5.3 \times 10^7$	$2.4 \times 10^8$	
3号機	$7.5 \times 10^7$	$3.4 \times 10^8$	
4号機	$2.7 \times 10^7$	$2.4 \times 10^7$	
年間放出管理目標値 (年間)	$4.3 \times 10^{10}$	$4.3 \times 10^{10}$	

※1 四捨五入の関係より、「号機毎の合計値」と「1~4号機合計」が合わない場合がある。

(イ) 放射性気体廃棄物の放出量(5・6号機及び焼却炉建屋)

(単位:Bq)

	全希ガス	<sup>131</sup> I	全粒子状物質	<sup>3</sup> H	備考
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	1.2×10 <sup>11</sup>	放射性気体廃棄物の放出放射能(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm <sup>3</sup> )に排気量(m <sup>3</sup> )を乗じて求めている。なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射能(Bq)の算出は実施せず”検出されず”と表示した。検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス:2×10 <sup>-2</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> ) <sup>131</sup> I:7×10 <sup>-9</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> ) 全粒子状物質:3×10 <sup>-7</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )( <sup>137</sup> Csで代表した) <sup>3</sup> H:4×10 <sup>-5</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )
5, 6号機共用排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	1.2×10 <sup>11</sup>	
排気筒 別内訳	—	検出されず	検出されず	検出されず	
年間放出管理目標値	2.8×10 <sup>15</sup> ※1	1.4×10 <sup>11</sup> ※1	—	—	

※1 特定原子力施設に係わる実施計画値(5、6号機の合計値)。

(ウ)放射能液体廃棄物の放出量

(単位:Bq)

	全核種 ( <sup>3</sup> Hを除く)	核種別					
		<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I
原子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値	$7.4 \times 10^{10}$						

(続き)

	核種別			<sup>3</sup> H	備考
	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	その他		
原子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	・ 1～4号機排水口は、閉塞済み。
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値				$7.4 \times 10^{12}$	

イ 福島第二原子力発電所測定分

(ア) 放射性気体廃棄物の放出量

(単位:Bq)

	全希ガス	<sup>131</sup> I	全粒子状物質	<sup>3</sup> H	備考
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	3.1×10 <sup>11</sup>	放射性気体廃棄物の放出放射エネルギー(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm <sup>3</sup> )に排気量(m <sup>3</sup> )を乗じて求めている。 なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射エネルギー(Bq)の算出は実施せず”検出されず”と表示した。  検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス: 2×10 <sup>-2</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> ) <sup>131</sup> I: 7×10 <sup>-9</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> ) 全粒子状物質: 4×10 <sup>-9</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> ) ( <sup>60</sup> Coで代表した)  その他排気筒(内訳) ・焼却設備排気筒 ・サイト/シンカ建屋排気筒
1号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	4.5×10 <sup>10</sup>	
2号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	6.6×10 <sup>10</sup>	
3号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	7.7×10 <sup>10</sup>	
4号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	1.1×10 <sup>11</sup>	
廃棄物処理建屋換気系排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	8.5×10 <sup>9</sup>	
その他排気筒	—	検出されず	検出されず	—	
年間放出管理目標値 *1	5.5×10 <sup>15</sup>	2.3×10 <sup>11</sup>	—	—	

\*1 放出管理目標値は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針(原子力委員会決定)」に定められた公衆の線量目標値(50μSv/年)を下回るように設定した年間の放出放射エネルギーである。



## (イ) 放射性液体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

	全核種 ( <sup>3</sup> Hを除く)	核種別						
		<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	2号機排水口	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値 *1	1.4 × 10 <sup>11</sup>	—						

(続き)

	核種別		<sup>3</sup> H	備考
	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs その他		
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	1.3 × 10 <sup>11</sup>	放射性液体廃棄物の放出放射能 (Bq) は、排水中の放射性物質の濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) に排水量 (m <sup>3</sup> ) を乗じて求めている。 なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射能 (Bq) の算出は実施せず”検出されず”と表示した。 検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全核種 ( <sup>3</sup> Hを除く): 2 × 10 <sup>-2</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> ) ( <sup>60</sup> Coで代表した) <sup>3</sup> H: 2 × 10 <sup>-1</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	検出されず	検出されず	
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値 *1	—		1.4 × 10 <sup>11</sup> *2	

\*1 放出管理目標値は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針(原子力委員会決定)」に定められた公衆の線量目標値(50 μSv/年)を下回るように設定した年間の放出放射能である。

\*2 トリチウムについては、放出管理の年間基準値を記載。

トリチウムは公衆への影響が比較的小さく、上記指針に定められた線量目標値の100倍の値を年間の放出放射能として設定したものである。

#### 4-2 試料採取時の付帯データ集

##### 4-2-(1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

ア 環境試料

(ア) 海水

採取地点名	採取年月日	気温(℃)	水温(℃)	pH	Cl <sup>-</sup> (%)
第一(発)取水口	H28. 5. 11	13. 3	11. 6	8. 3	18. 4
	H28. 9. 14	22. 3	23. 8	8. 2	16. 9
	H28. 11. 16	15. 2	14. 3	8. 3	18. 6
	H29. 2. 15	8. 4	9. 2	8. 3	19. 2
第一(発)南放水口	H28. 5. 11	15. 9	12. 7	8. 3	17. 5
	H28. 9. 14	24. 4	23. 1	8. 2	13. 0
	H28. 11. 16	15. 3	15. 5	8. 3	18. 8
	H29. 2. 15	12. 0	8. 4	8. 3	18. 8
第一(発)北放水口	H28. 5. 11	13. 7	12. 0	8. 3	18. 3
	H28. 9. 14	26. 5	23. 8	8. 2	16. 2
	H28. 11. 16	15. 9	15. 5	8. 3	18. 3
	H29. 2. 15	9. 4	8. 2	8. 3	19. 0

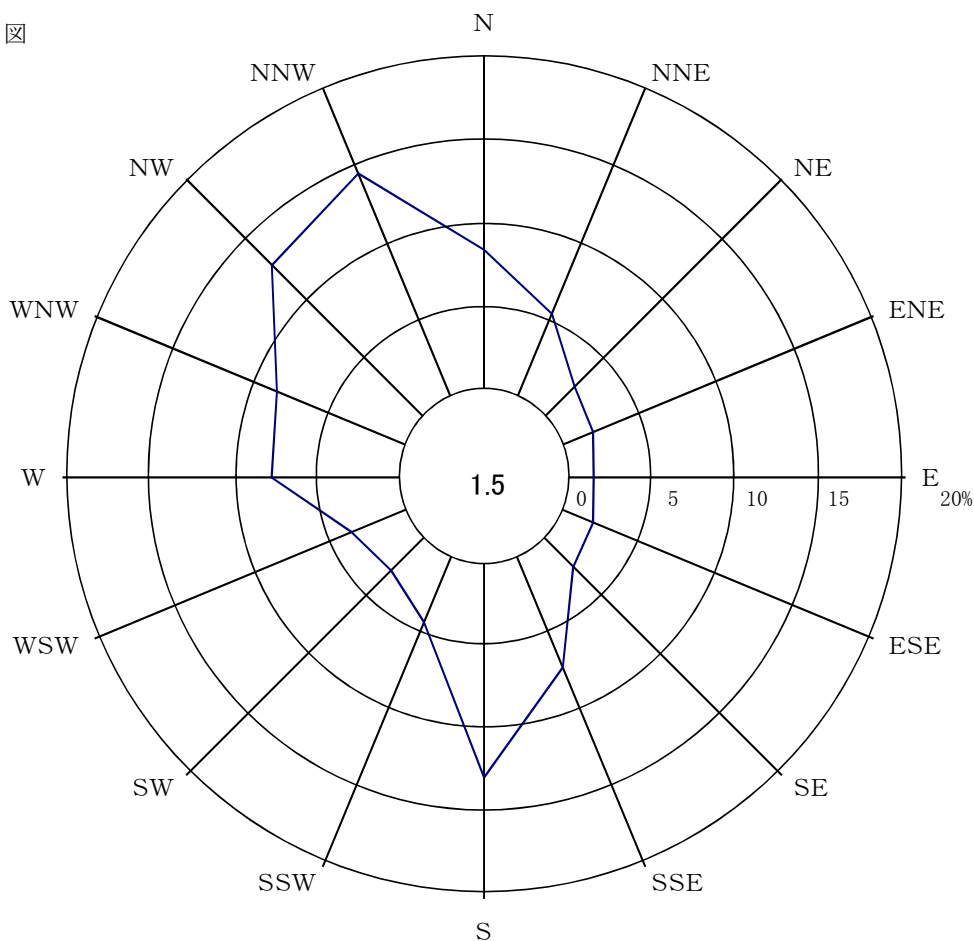
イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

測定年月	測定項目	風向※ (最多)	風速(m/sec) ※		気温(℃)			降雨雪		大気安定度 (最多)
			最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日数	
平成28年	4月	S	18.5	6.2	21.8	1.8	12.2	133.0	11	D
	5月	S	20.9	5.6	26.6	8.7	16.5	79.5	7	D
	6月	S	16.9	5.0	27.4	11.9	19.8	178.5	12	D
	7月	S	13.7	4.1	29.0	17.3	22.8	13.5	7	D
	8月	S	27.6	5.2	34.9	18.2	24.9	357.0	18	D
	9月	NNW	23.4	4.1	31.1	12.0	22.2	309.5	19	D
	10月	NW	16.4	4.7	27.6	6.5	16.8	37.0	6	F
	11月	NW	15.1	4.9	22.9	-0.4	9.8	62.0	10	D
	12月	W	20.2	4.8	19.4	-1.5	7.3	41.0	5	F
平成29年	1月	W	15.3	5.7	13.3	-4.2	3.7	41.0	4	F
	2月	NW	19.4	6.0	20.3	-3.0	4.4	12.0	4	F
	3月	NW	17.2	5.5	14.3	-1.2	5.9	81.0	7	D

※ 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。

(イ) 風配図



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

#### 4-2-(2) 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分

ア 環境試料

(ア) 海水

採取地点名	採取年月日	気温(°C)	水温(°C)	pH	Cl <sup>-</sup> (%)
第二(発)取水口	H28. 5. 18	17.7	13.0	8.0	18.7
	H28. 9. 16	25.5	23.0	8.1	17.1
	H28. 11. 14	15.4	14.0	8.1	18.8
	H29. 2. 22	8.0	8.0	8.0	19.3
第二(発)南放水口	H28. 5. 18	17.9	14.5	8.1	18.8
	H28. 9. 16	27.7	23.0	8.1	17.1
	H28. 11. 14	16.6	14.5	8.1	18.8
	H29. 2. 22	9.0	8.0	8.1	19.3
第二(発)北放水口	H28. 5. 18	18.0	14.5	8.0	18.4
	H28. 9. 16	26.4	23.0	7.9	16.7
	H28. 11. 14	15.2	14.0	8.1	18.6
	H29. 2. 22	10.7	7.0	8.1	19.3

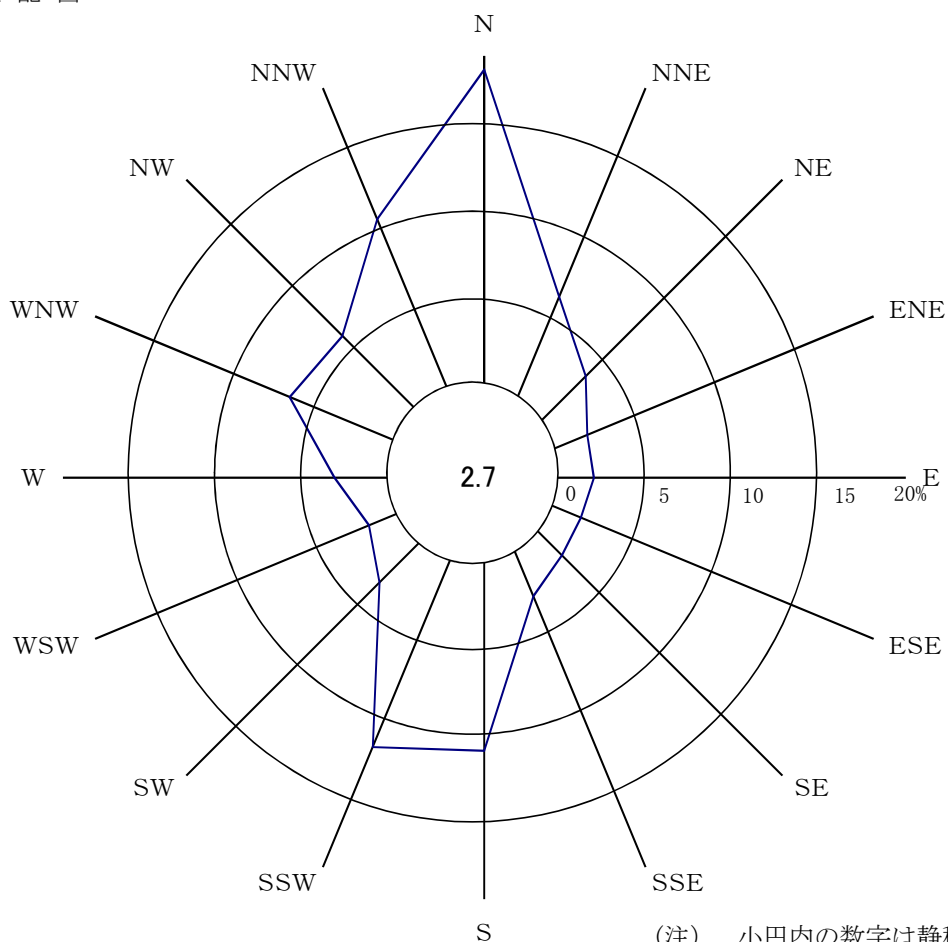
イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

測定年月	測定項目	風向※ (最多)	風速(m/sec) ※		気温(℃)			降雨雪		大気安定度 (最多)
			最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日数	
平成28年	4月	N	11.8	6.9	22.1	-0.2	12.0	152.5	10	D
	5月	S	12.0	6.4	25.5	8.1	16.1	93.0	7	D
	6月	S	9.5	5.3	27.6	8.6	19.3	207.5	13	D
	7月	S	9.2	4.7	29.2	16.7	22.1	23.0	8	D
	8月	N	11.5	5.7	34.6	17.4	24.2	320.0	17	D
	9月	N	9.0	4.7	29.8	11.5	21.7	326.5	19	D
	10月	N	8.2	4.9	29.6	5.4	16.4	45.5	5	D
	11月	N	7.2	4.6	23.6	-1.1	9.6	83.0	9	D
	12月	N	12.7	4.8	18.8	-1.7	7.5	66.0	5	D
平成29年	1月	WNW	9.4	5.2	13.7	-5.3	3.7	61.5	6	F
	2月	WNW	10.2	5.5	21.2	-2.4	4.4	15.0	4	D
	3月	N	10.4	4.9	14.3	-1.3	5.7	104.0	8	D

※ 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。

(イ) 風配図



4-3 環境試料測定日  
4-3-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日	
			全α・β放射能	γ
大気浮遊じん	MP-3	H28. 4. 1~H28. 4. 30		H28. 5. 18
		H28. 5. 1~H28. 5. 31		H28. 6. 15
		H28. 6. 1~H28. 6. 30		H28. 7. 13
		H28. 7. 1~H28. 7. 31		H28. 8. 12
		H28. 8. 1~H28. 8. 31		H28. 9. 15
		H28. 9. 1~H28. 9. 30		H28. 10. 11
		H28. 10. 1~H28. 10. 31	連続	H28. 11. 14
		H28. 11. 1~H28. 11. 30	連続	H28. 12. 12
		H28. 12. 1~H28. 12. 31	連続	H29. 1. 11
		H29. 1. 1~H29. 1. 31	連続	H29. 2. 10
		H29. 2. 1~H29. 2. 28	連続	H29. 3. 13
		H29. 3. 1~H29. 3. 31	連続	H29. 4. 7
		H28. 4. 1~H28. 4. 30		H28. 5. 18
		H28. 5. 1~H28. 5. 31		H28. 6. 16
H28. 6. 1~H28. 6. 30		H28. 7. 13		
H28. 7. 1~H28. 7. 31		H28. 8. 12		
H28. 8. 1~H28. 8. 31		H28. 9. 15		
H28. 9. 1~H28. 9. 30		H28. 10. 12		
H28. 10. 1~H28. 10. 31		H28. 11. 14		
H28. 11. 1~H28. 11. 30		H28. 12. 12		
H28. 12. 1~H28. 12. 31		H29. 1. 11		
H29. 1. 1~H29. 1. 31		H29. 2. 12		
H29. 2. 1~H29. 2. 28		H29. 3. 13		
H29. 3. 1~H29. 3. 31		H29. 4. 7		

(注)「/」は測定対象外。

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日						
			γ	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm
陸	敷地内	H28. 5. 16	H28. 5. 24	H28. 7. 28	H28. 8. 9	H28. 8. 9	H28. 9. 13		
		H28. 11. 17	H28. 12. 6						
	大熊町下野上	H28. 5. 16	H28. 5. 25	H28. 7. 29	H28. 8. 8	H28. 8. 8	H28. 9. 8		
		H28. 11. 17	H28. 12. 5						
	大熊町熊川	H28. 5. 16	H28. 5. 24	H28. 7. 29	H28. 8. 8	H28. 8. 8	H28. 9. 7		
		H28. 11. 17	H28. 12. 6						
	双葉町郡山	H28. 5. 16	H28. 5. 24	H28. 7. 30	H28. 8. 8	H28. 8. 8	H28. 9. 15		
		H28. 11. 17	H28. 12. 6						
	取水	水口	H28. 5. 11	H28. 6. 16	H28. 7. 29				
			H28. 9. 14	H28. 10. 27					
			H28. 11. 16	H28. 12. 19					
			H29. 2. 15	H29. 3. 14					
			H28. 5. 11	H28. 6. 23	H28. 7. 30				
			H28. 9. 14	H28. 10. 28					
H28. 11. 16			H28. 12. 20						
海水	放水	H29. 2. 15	H29. 3. 5						
		H28. 5. 11	H28. 6. 15	H28. 7. 30					
		H28. 9. 14	H28. 10. 25						
		H28. 11. 16	H28. 12. 20						
		H29. 2. 15	H29. 3. 15						
		H28. 5. 11	H28. 6. 15	H28. 7. 30					
		H28. 9. 14	H28. 10. 25						
海水	放水	H28. 11. 16	H28. 12. 20						
		H29. 2. 15	H29. 3. 15						
		H28. 5. 11	H28. 6. 15	H28. 7. 26					
		H28. 9. 14	H28. 9. 21						
		H28. 11. 16	H28. 12. 5						
		H29. 2. 15	H29. 3. 1						
		H28. 5. 11	H28. 6. 15	H28. 7. 26					
海水	放水	H28. 9. 14	H28. 9. 22						
		H28. 11. 16	H28. 12. 1						
		H29. 2. 15	H29. 3. 1						
		H28. 5. 19	H28. 5. 20						
		H28. 8. 4	H28. 8. 10						
		H28. 11. 15	H28. 11. 18						
		H29. 2. 16	H29. 2. 20						
松葉	MP-3 付近	H28. 5. 19	H28. 5. 20						
		H28. 8. 4	H28. 8. 10						
		H28. 11. 15	H28. 11. 18						
		H29. 2. 16	H29. 2. 20						
		H28. 5. 19	H28. 5. 20						
		H28. 8. 4	H28. 8. 15						
		H28. 11. 15	H28. 11. 23						
松葉	環境管理棟付近	H29. 2. 16	H29. 2. 20						
		H29. 2. 16	H29. 2. 20						

(注)「/」は測定対象外。

4-3-2 東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所測定分

試料名	採取年月日	測定年月日		採取年月日	採取地点名	採取地点名	測定年月日					244Cm
		α	β				γ	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	
大気 浮遊じん	MP-1	連続	連続	H28. 4. 1~H28. 4. 30	敷地内	敷地内	H28. 6. 14	H28. 7. 20	H28. 8. 3	H28. 8. 3	H28. 9. 1	H28. 9. 1
		連続	連続	H28. 5. 1~H28. 5. 31			H28. 12. 2	/	/	/	/	
		連続	連続	H28. 6. 1~H28. 6. 30			H28. 5. 30	H28. 7. 20	H28. 8. 4	H28. 8. 4	H28. 9. 7	H28. 9. 7
		連続	連続	H28. 7. 1~H28. 7. 31			H28. 11. 16	/	/	/	/	/
		連続	連続	H28. 8. 1~H28. 8. 31			H28. 5. 30	H28. 7. 20	H28. 8. 2	H28. 8. 2	H28. 9. 8	H28. 9. 8
		連続	連続	H28. 9. 1~H28. 9. 30			H28. 11. 16	/	/	/	/	/
		連続	連続	H28. 10. 1~H28. 10. 31			H28. 5. 30	H28. 7. 20	H28. 8. 2	H28. 8. 2	H28. 9. 13	H28. 9. 13
		連続	連続	H28. 11. 1~H28. 11. 30			H28. 11. 16	/	/	/	/	/
		連続	連続	H28. 12. 1~H28. 12. 31			H28. 5. 18	H28. 6. 30	H28. 7. 19	/	/	/
		連続	連続	H29. 1. 1~H29. 1. 31			H28. 9. 16	H28. 10. 19	H28. 10. 8	/	/	/
		連続	連続	H29. 2. 1~H29. 2. 28			H28. 11. 14	H28. 12. 14	H28. 11. 26	/	/	/
		連続	連続	H29. 3. 1~H29. 3. 31			H29. 2. 22	H29. 3. 16	H29. 3. 4	/	/	/
		連続	連続	H28. 4. 1~H28. 4. 30			H28. 5. 18	H28. 7. 5	H28. 5. 27	H28. 7. 28	/	/
		連続	連続	H28. 5. 1~H28. 5. 31			H28. 9. 16	H28. 10. 18	H28. 10. 9	/	/	/
海 底	MP-7	連続	連続	H28. 6. 1~H28. 6. 30	取水口	取水口	H28. 11. 27	H28. 11. 27	H28. 11. 27	H28. 11. 27	/	/
		連続	連続	H28. 7. 1~H28. 7. 31			H29. 2. 22	H29. 3. 21	H29. 3. 5	/	/	
		連続	連続	H28. 8. 1~H28. 8. 31			H28. 5. 18	H28. 7. 4	H28. 5. 26	H28. 7. 19	/	/
		連続	連続	H28. 9. 1~H28. 9. 30			H28. 9. 16	H28. 10. 17	H28. 10. 8	/	/	
		連続	連続	H28. 10. 1~H28. 10. 31			H28. 11. 14	H28. 12. 8	H28. 11. 26	/	/	
		連続	連続	H28. 11. 1~H28. 11. 30			H29. 2. 22	H29. 3. 20	H29. 3. 5	/	/	
		連続	連続	H28. 12. 1~H28. 12. 31			H28. 5. 18	H28. 5. 25	/	/	/	
		連続	連続	H29. 1. 1~H29. 1. 31			H28. 9. 16	H28. 10. 6	/	/	/	
		連続	連続	H29. 2. 1~H29. 2. 28			H28. 11. 14	H28. 11. 30	/	/	/	
		連続	連続	H29. 3. 1~H29. 3. 31			H29. 2. 22	H29. 3. 13	/	/	/	
		連続	連続	H28. 4. 1~H28. 4. 30			H28. 5. 18	H28. 5. 25	/	H28. 6. 29	/	/
		連続	連続	H28. 5. 1~H28. 5. 31			H28. 9. 16	H28. 10. 6	/	/	/	/
		連続	連続	H28. 6. 1~H28. 6. 30			H28. 11. 14	H28. 11. 28	/	/	/	/
		連続	連続	H28. 7. 1~H28. 7. 31			H29. 3. 13	H29. 3. 20	/	/	/	/
陸 地	MP-1	連続	連続	H28. 5. 1~H28. 5. 31	敷地の南境界付近	敷地の南境界付近	H28. 5. 19	H28. 5. 19	H28. 5. 19	H28. 5. 19	/	/
		連続	連続	H28. 6. 1~H28. 6. 30			H28. 8. 9	H28. 8. 22	/	/	/	
		連続	連続	H28. 7. 1~H28. 7. 31			H28. 11. 2	H28. 11. 26	/	/	/	
		連続	連続	H28. 8. 1~H28. 8. 31			H29. 2. 13	H29. 2. 20	/	/	/	
		連続	連続	H28. 9. 1~H28. 9. 30			H28. 5. 13	H28. 5. 19	/	/	/	
		連続	連続	H28. 10. 1~H28. 10. 31			H28. 8. 9	H28. 8. 19	/	/	/	
		連続	連続	H28. 11. 1~H28. 11. 30			H28. 11. 28	H28. 11. 30	/	/	/	
		連続	連続	H29. 1. 1~H29. 1. 31			H29. 2. 13	H29. 2. 17	/	/	/	
		連続	連続	H28. 2. 1~H28. 2. 28			H28. 5. 13	H28. 5. 19	/	/	/	
		連続	連続	H28. 3. 1~H28. 3. 31			H28. 8. 9	H28. 8. 19	/	/	/	
		連続	連続	H28. 4. 1~H28. 4. 30			H28. 11. 28	H28. 11. 30	/	/	/	
		連続	連続	H29. 1. 1~H29. 1. 31			H29. 2. 13	H29. 2. 17	/	/	/	
		連続	連続	H28. 2. 1~H28. 2. 28			H28. 5. 13	H28. 5. 19	/	/	/	
		連続	連続	H28. 3. 1~H28. 3. 31			H28. 8. 9	H28. 8. 19	/	/	/	

(注) 「/」: 測定対象外核種

4-4 環境試料の核種濃度の検出限界について  
 4-4-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

区分名	試料名 (部位)	単位	測定容器	前処理方法	測定時間	<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>3</sup> H	<sup>131</sup> I	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm	<sup>40</sup> K
大気浮遊じん	大気浮遊じん	mBq/m <sup>3</sup>	U8容器	1ヶ月分	3,600秒	2.8	0.077	0.087	0.17	0.063	0.16	0.13	1.1	0.14	0.12	0.73	/	/	/	/	/	/	/	0.77
陸	土表	Bq/kg乾	U8容器	乾土	1,000秒	3,500	100	110	240	57	230	150	2,400	280	250	1,100	/	580	/	/	/	/	/	380
	土表	Bq/kg乾	U8容器	乾土	3,600秒	1,000	20	30	60	15	70	40	700	80	70	300	/	480	0.20	0.016	0.015	0.013	0.012	100
海	水表面	Bq/l	U8容器	生	80,000秒	0.075	0.002	0.003	0.005	0.002	0.005	0.004	0.023	0.003	0.003	0.022	0.38	0.15	0.001	/	/	/	/	0.55
海底	土海砂又は海底土	Bq/kg乾	U8容器	乾土	80,000秒	10	0.62	0.67	1.4	0.58	1.6	1.4	8.7	1.0	0.88	7.0	/	5.2	0.20	/	/	/	/	6.1
松葉	葉	Bq/kg生	U8容器	生	3,600秒	250	21	22	40	28	50	23	270	60	100	710	/	80	/	/	/	/	/	260

(注) 1. 「/」は対象核種外である。  
 2. 検出限界値については、平成28年度の値の中で最も高い数値を掲げた。



#### 4-4-2 東京電力ホールディングス㈱福島第二原子力発電所測定分

福島第二原子力発電所

区分名	試料名 (部位)	単位	測定容器	前処理方法	測定時間	<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>3</sup> H	<sup>131</sup> I	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm	<sup>40</sup> K
大気浮遊じん	大気浮遊じん	mBq/m <sup>3</sup>	U8容器	1ヶ月分	80,000秒	0.15	0.007	0.008	0.019	0.008	0.016	0.015	0.062	0.007	0.008	0.072	/	/	/	/	/	/	/	0.087
陸	土	Bq/kg乾	U8容器	乾	3,600秒	280	8.3	9.8	19	8.4	19	13	160	24	17	120	/	98	0.19	0.015	0.015	0.013	0.014	69
海	水	Bq/l	U8容器	生	80,000秒	0.044	0.001	0.002	0.005	0.002	0.004	0.013	0.013	0.002	0.002	0.015	0.43	0.10	0.001	/	/	/	/	0.59
海	底土	Bq/kg乾	U8容器	乾	80,000秒	10	0.64	0.67	1.5	0.67	1.6	1.3	6.9	0.79	0.76	6.2	/	4.7	0.17	/	/	/	/	6.6
松	葉	Bq/kg生	U8容器	生	10,000秒	110	5.6	5.8	13	5.7	11	9.6	61	12	26	60	/	56	/	/	/	/	/	78

(注) 1 「/」は対象外核種である。

2 検出限界については、平成28年度の値の中で、最も高い数値を掲げた。

## 4-5 空間線量率等の変動グラフ 平成28年度

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

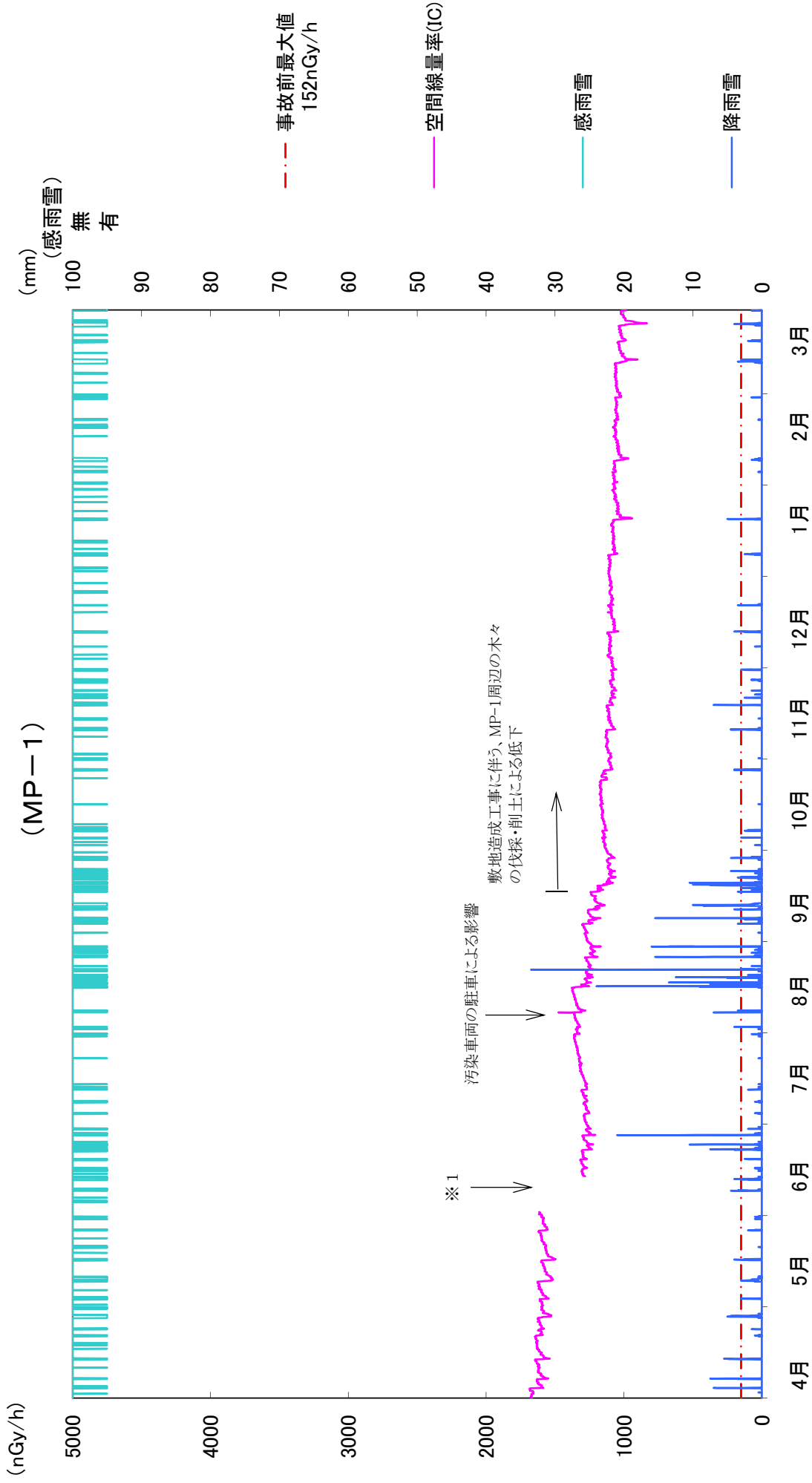
福島第二原子力発電所

## 目次

空間線量率	大気浮遊じん (推移)
1 福島第一原子力発電所 MP-1 . . . . 59	1 福島第一原子力発電所 MP-3 . . . . 74
2 福島第一原子力発電所 MP-2 . . . . 60	2 福島第二原子力発電所 MP-1 . . . . 75
3 福島第一原子力発電所 MP-3 . . . . 61	3 福島第二原子力発電所 MP-7 . . . . 76
4 福島第一原子力発電所 MP-4 . . . . 62	
5 福島第一原子力発電所 MP-5 . . . . 63	
6 福島第一原子力発電所 MP-6 . . . . 64	
7 福島第一原子力発電所 MP-7 . . . . 65	
8 福島第一原子力発電所 MP-8 . . . . 66	
9 福島第二原子力発電所 MP-1 . . . . 67	
10 福島第二原子力発電所 MP-2 . . . . 68	
11 福島第二原子力発電所 MP-3 . . . . 69	
12 福島第二原子力発電所 MP-4 . . . . 70	
13 福島第二原子力発電所 MP-5 . . . . 71	
14 福島第二原子力発電所 MP-6 . . . . 72	
15 福島第二原子力発電所 MP-7 . . . . 73	

# 空間線量率の変動グラフ

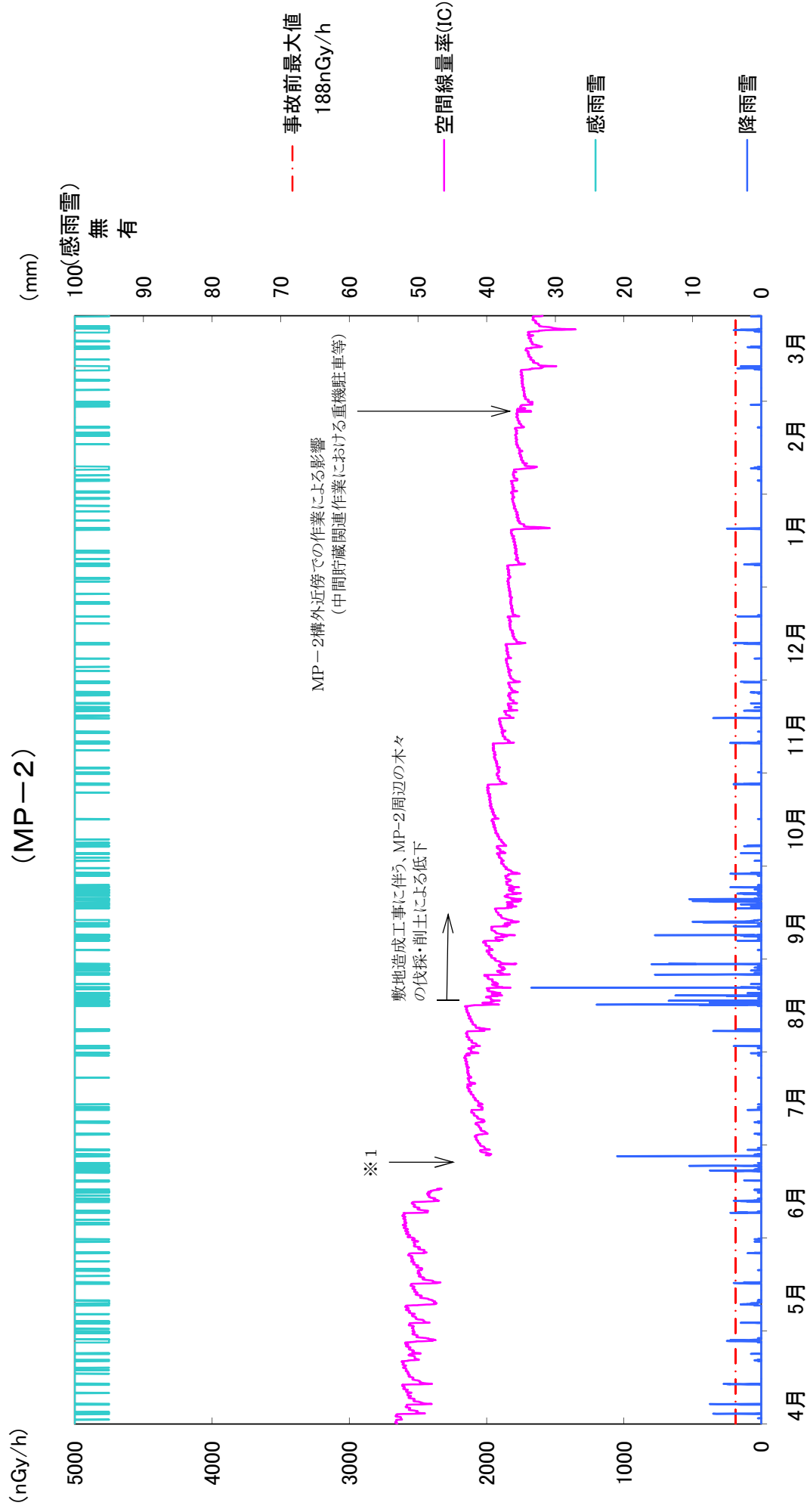
福島第一原子力発電所



点検に伴う欠測: 5月30日, 7月20日, 12月13日, 2月22日, 2月23日  
 欠測時には, 電離箱式サーベイメータにて測定し, 指示値に異常がないことを確認している。  
 ※1 MP-1 更新に伴う欠測: 6月2日~6月14日  
 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

# 空間線量率の変動グラフ

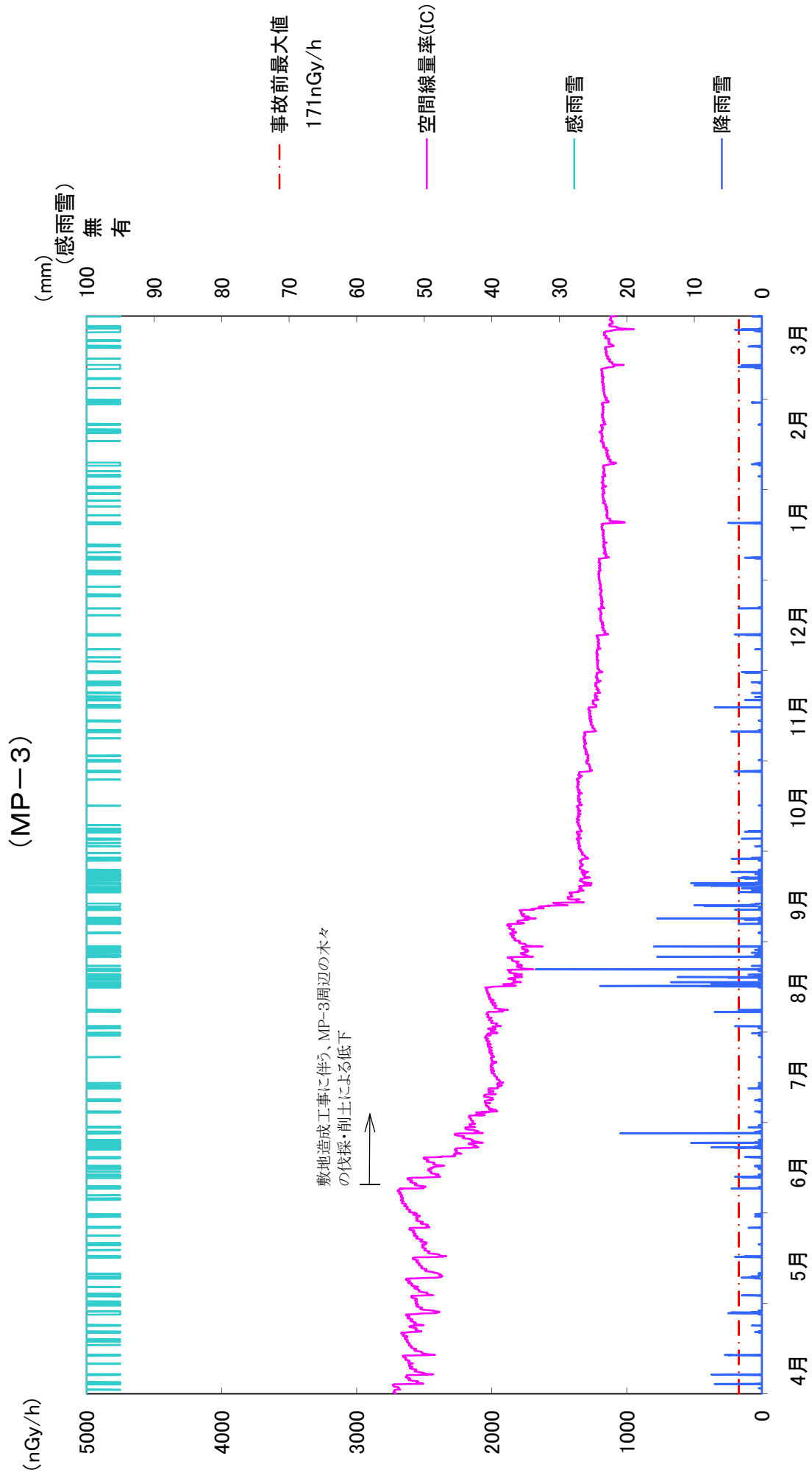
福島第一原子力発電所



点検に伴う欠測: 6月14日, 7月21日, 2月20日, 2月21日  
 欠測時には, 電離箱式サーベイメータにて測定し, 指示値に異常がないことを確認している。  
 ※1 MP-2 更新に伴う欠測: 6月17日~6月28日  
 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

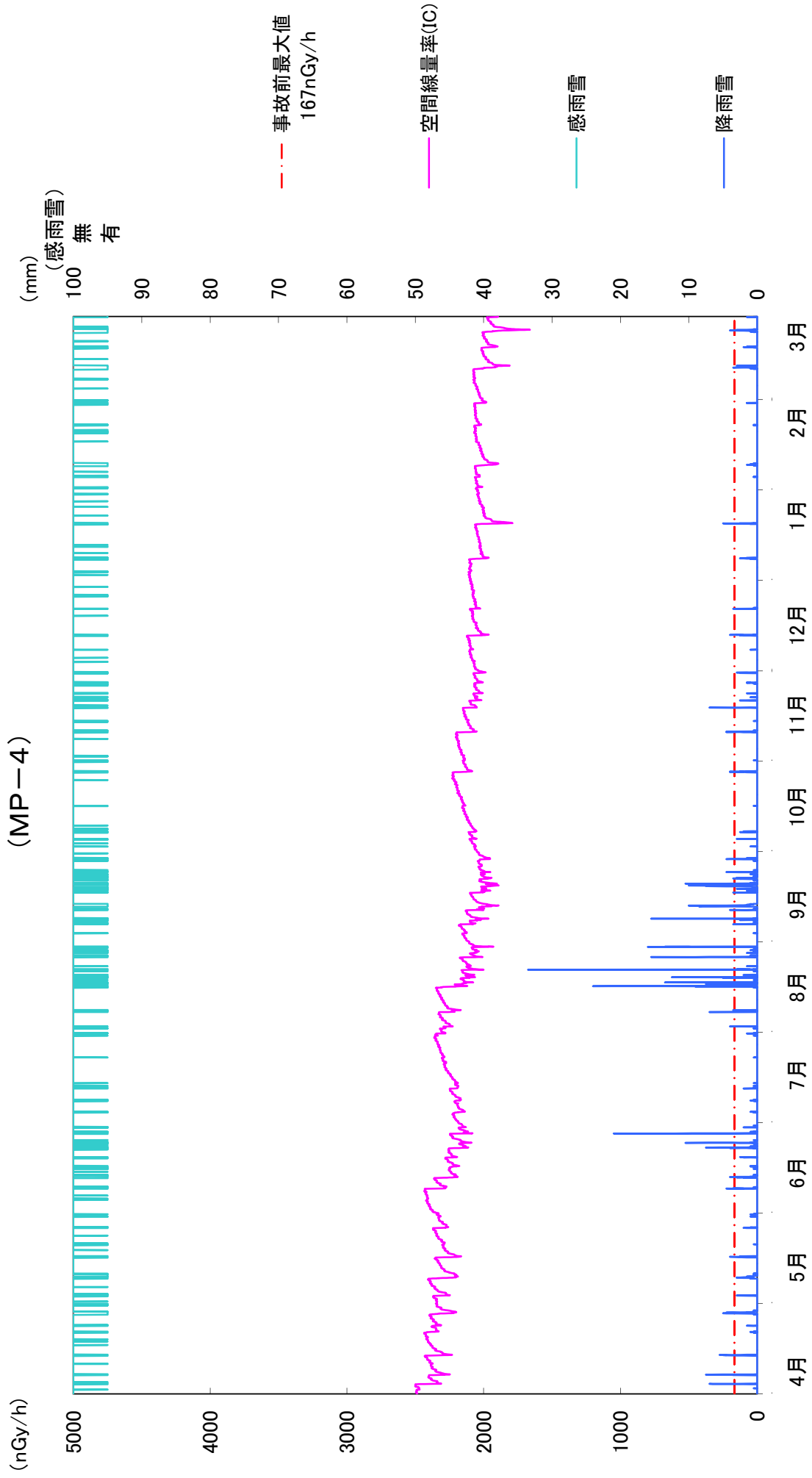
# 空間線量率の変動グラフ

福島第一原子力発電所



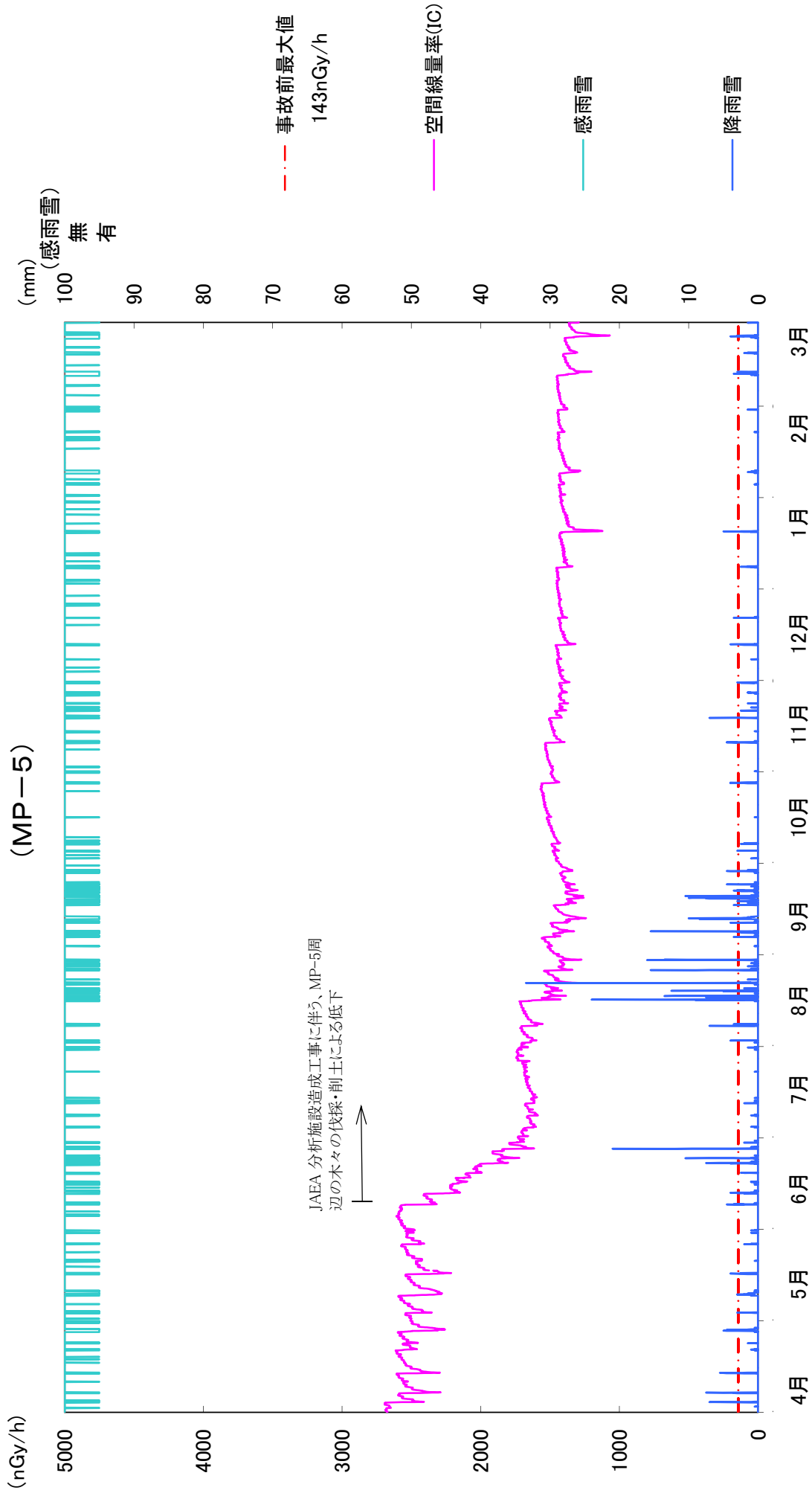
点検に伴う欠測：6月9日、1月23日、1月24日  
欠測時には、電離箱式サーベイメータにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ



点検に伴う欠測: 6月8日, 1月30日, 1月31日  
 欠測時には, 電離箱式サーベイメータにて測定し, 指示値に異常がないことを確認している。

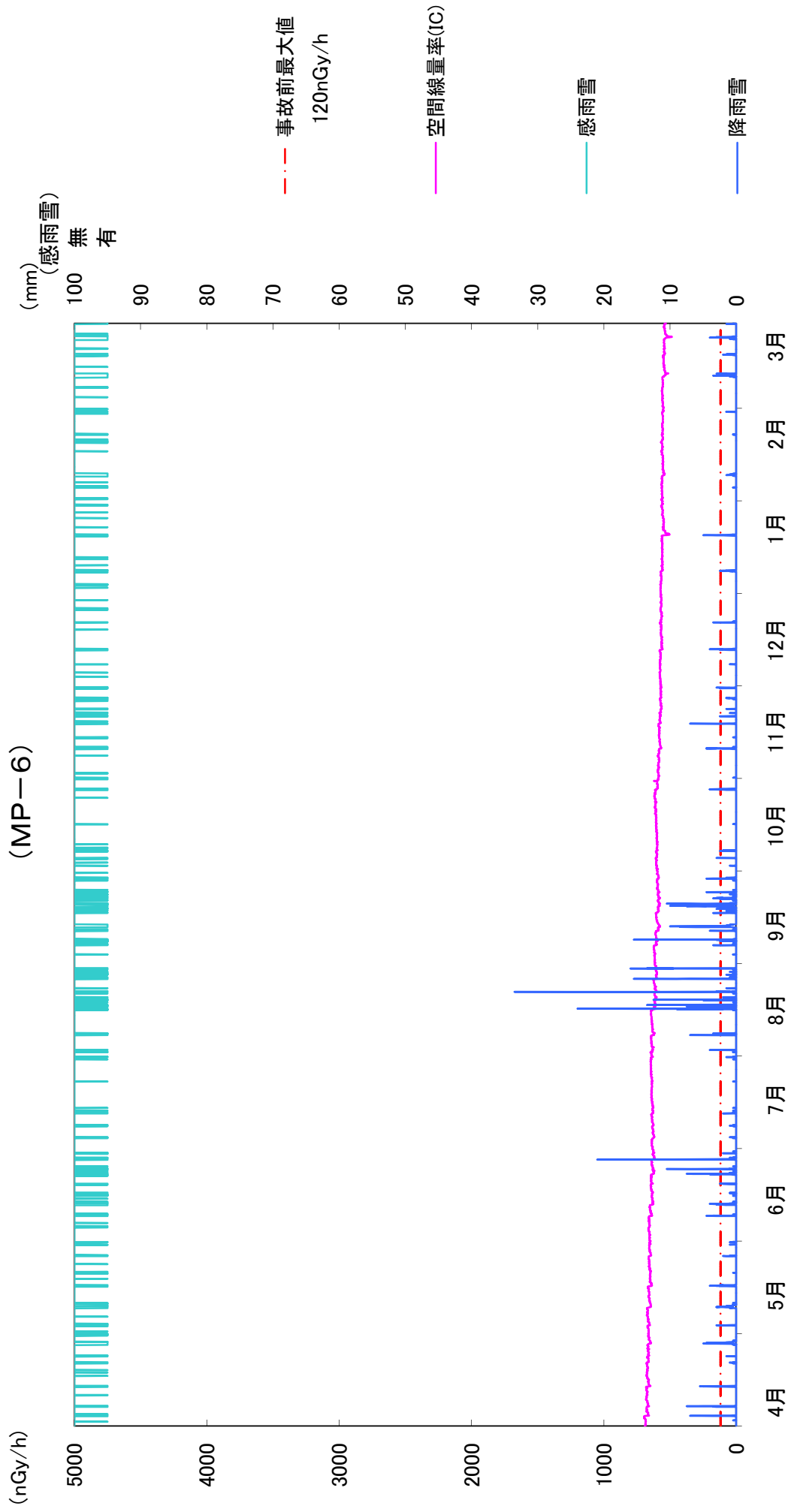
空間線量率の変動グラフ



点検に伴う欠測:5月18日, 12月12日, 12月26日, 12月27日  
欠測時には, 電離箱式サーベイメータにて測定し, 指示値に異常がないことを確認している。

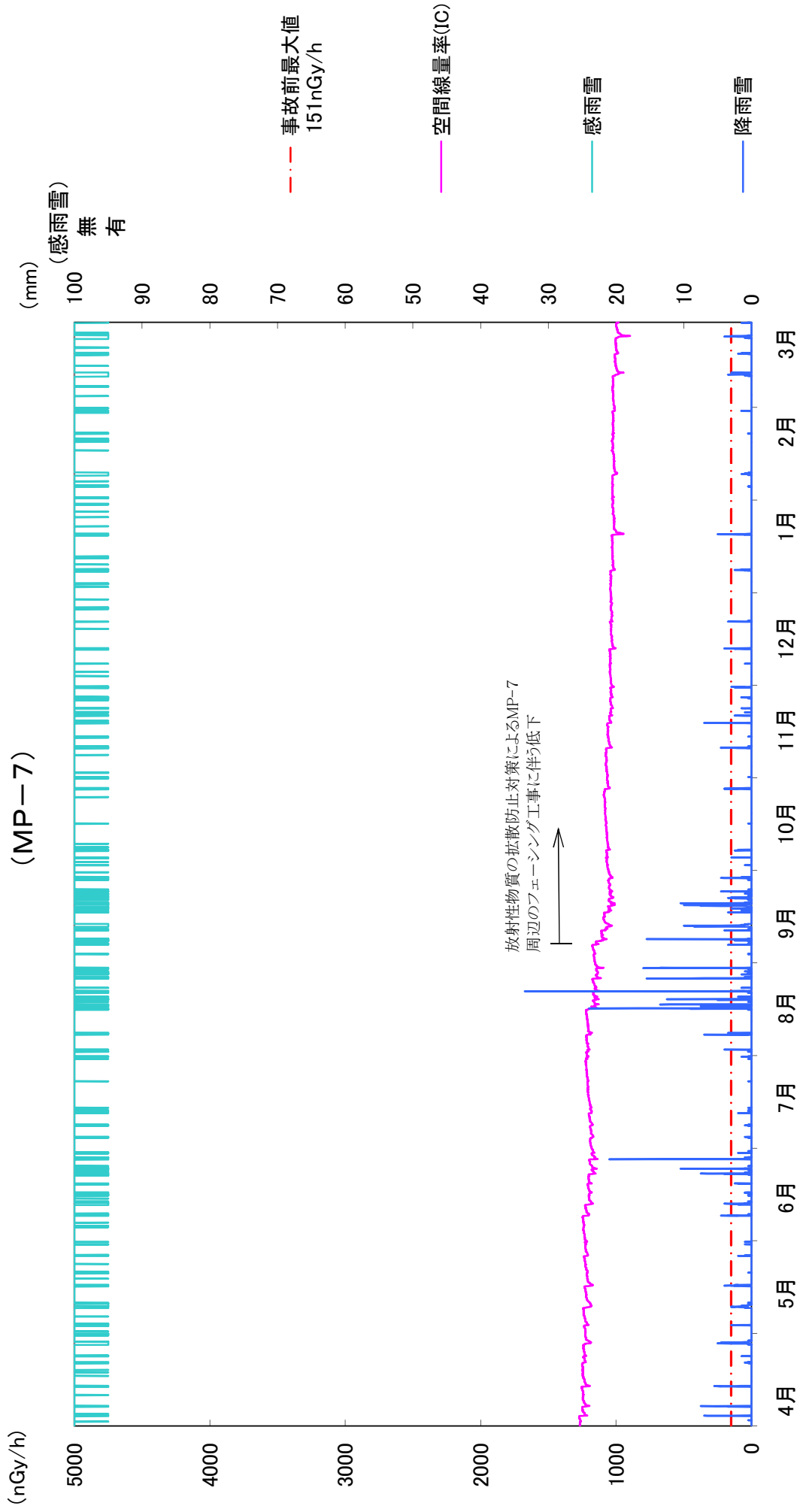


空間線量率の変動グラフ



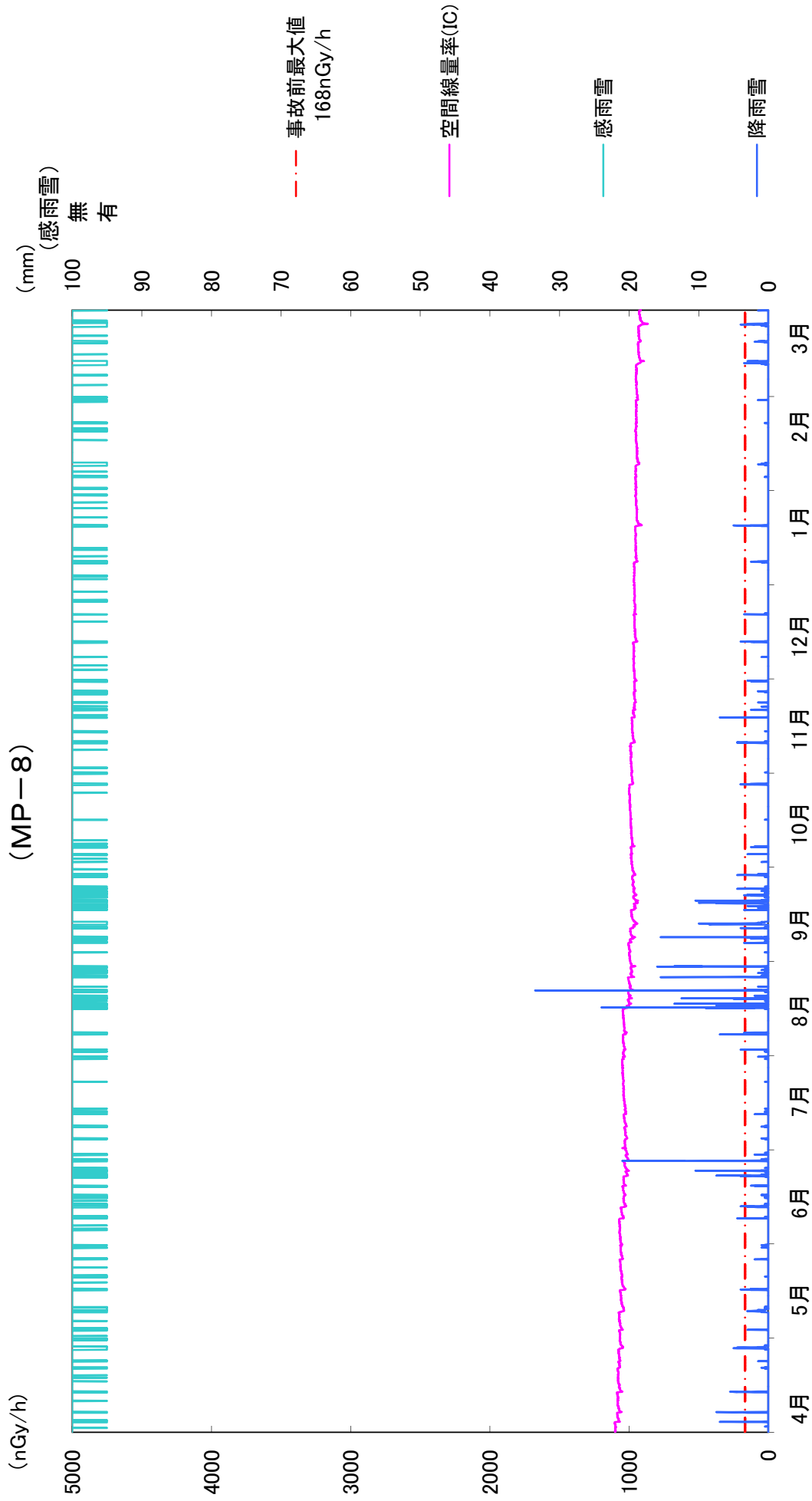
点検に伴う欠測:4月28日,5月2日,5月16日,1月12日,1月13日  
欠測時には,電離箱式サーベイメータにて測定し,指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ



点検に伴う欠測: 5月24日, 2月6日, 2月7日  
 欠測時には, 電離箱式サーベイメータにて測定し, 指示値に異常がないことを確認している。  
 MP-7, 8については, 高線量率の環境下にあることから, 新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため,  
 検出器廻りに遮へいを設置し, 地表面等からの放射線の影響を抑えている。

空間線量率の変動グラフ

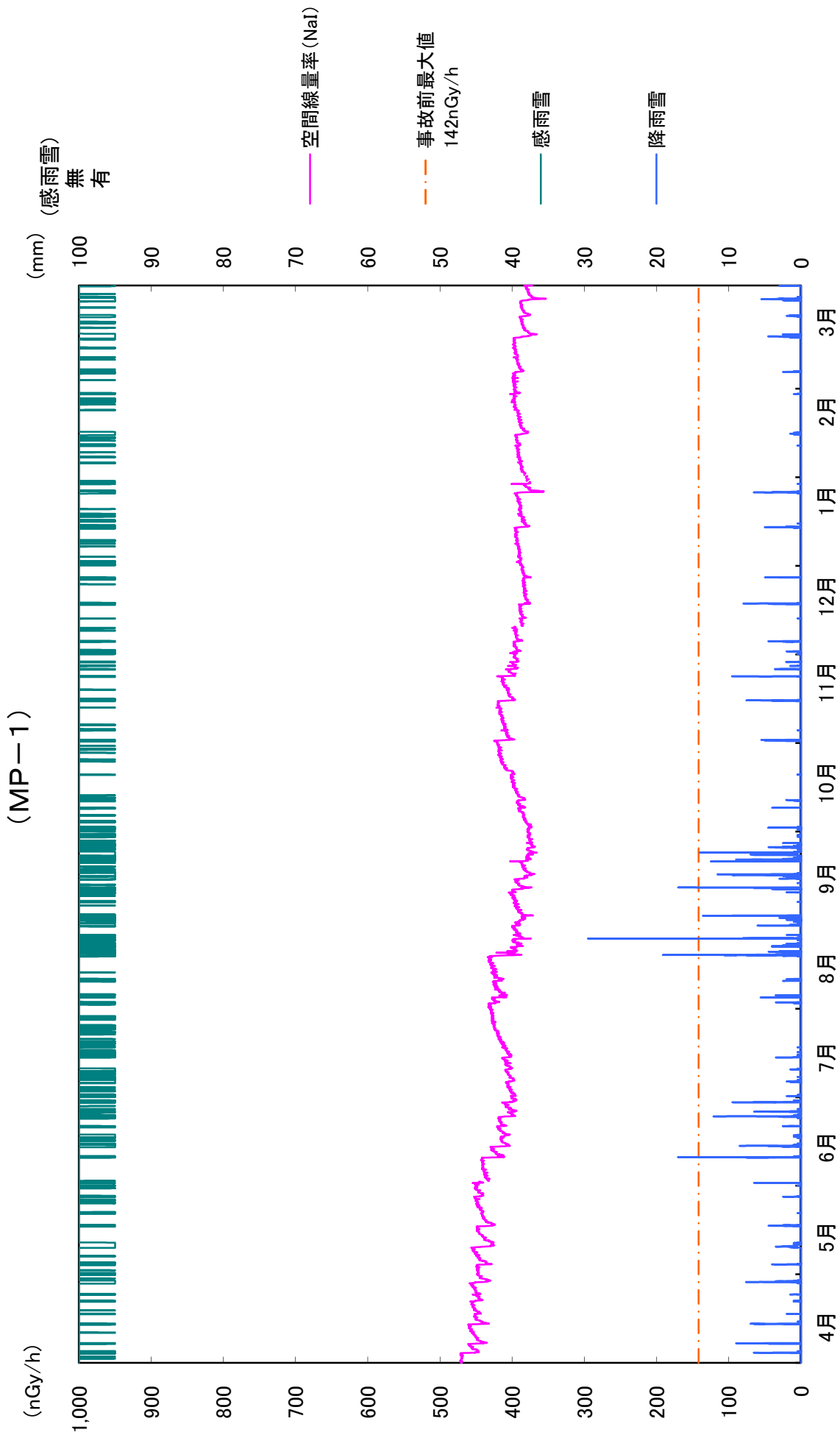


点検に伴う欠測: 7月22日, 2月9日, 2月17日

欠測時には、電離箱式サーベイメータにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。

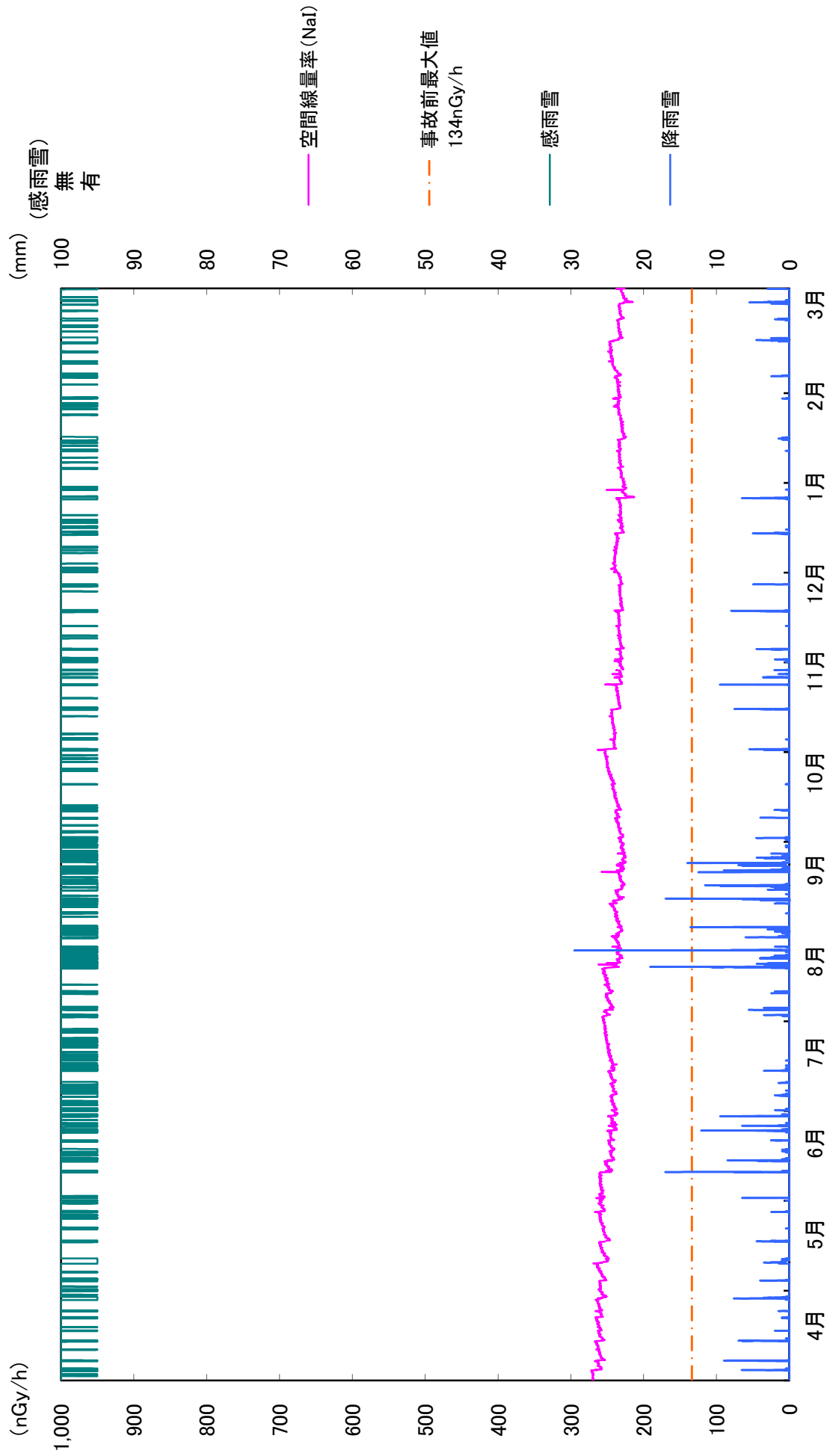
MP-7, 8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため、検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。

空間線量率の変動グラフ

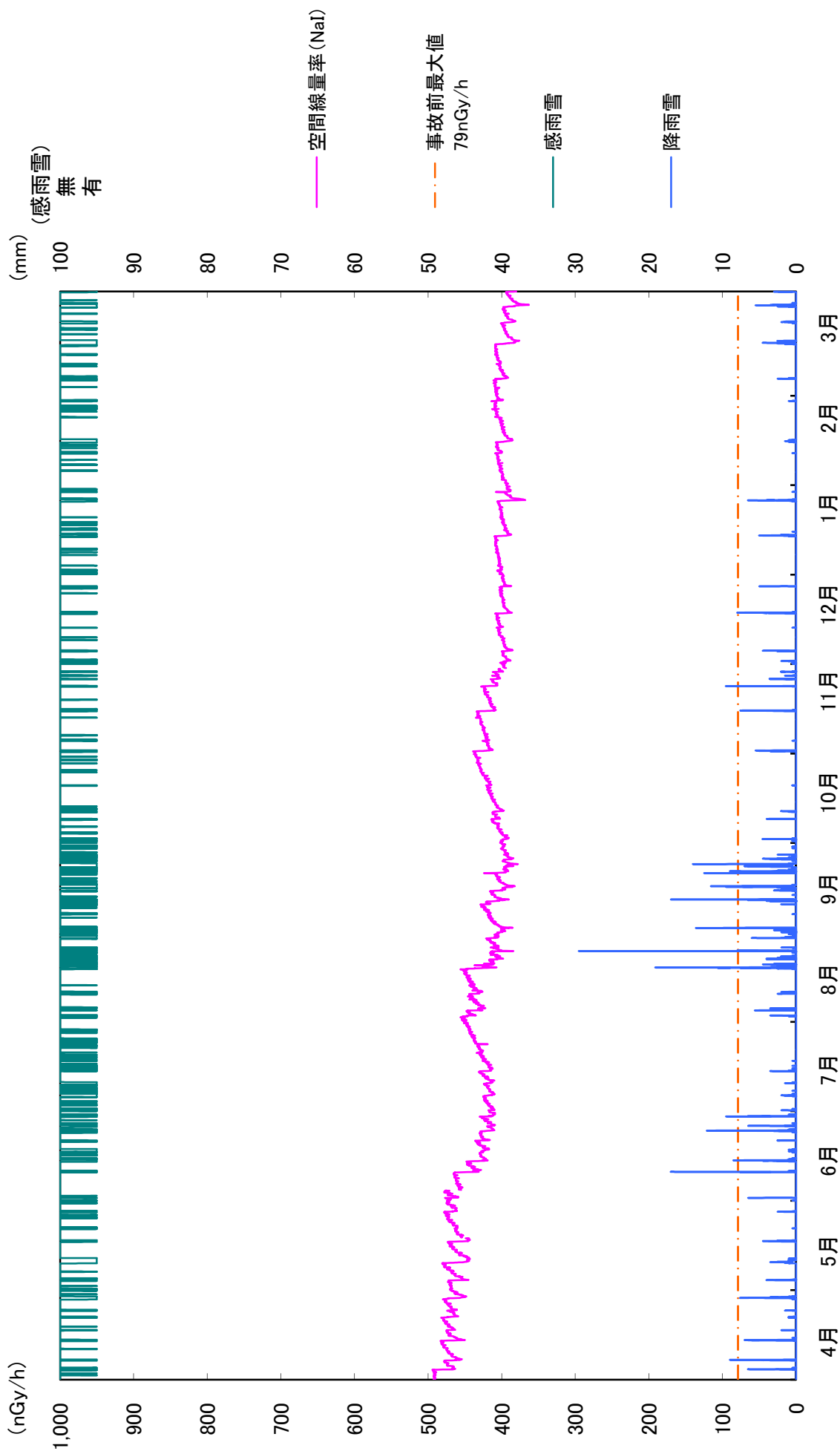


※点検校正等に伴う欠測：H28年5月16日,6月1日,12月6日,H29年1月24日,25日,26日,27日,2月17日  
 なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。  
 また、点検時に線量計の調整の影響により指示値が低下した。

空間線量率の変動グラフ  
(MP-2)



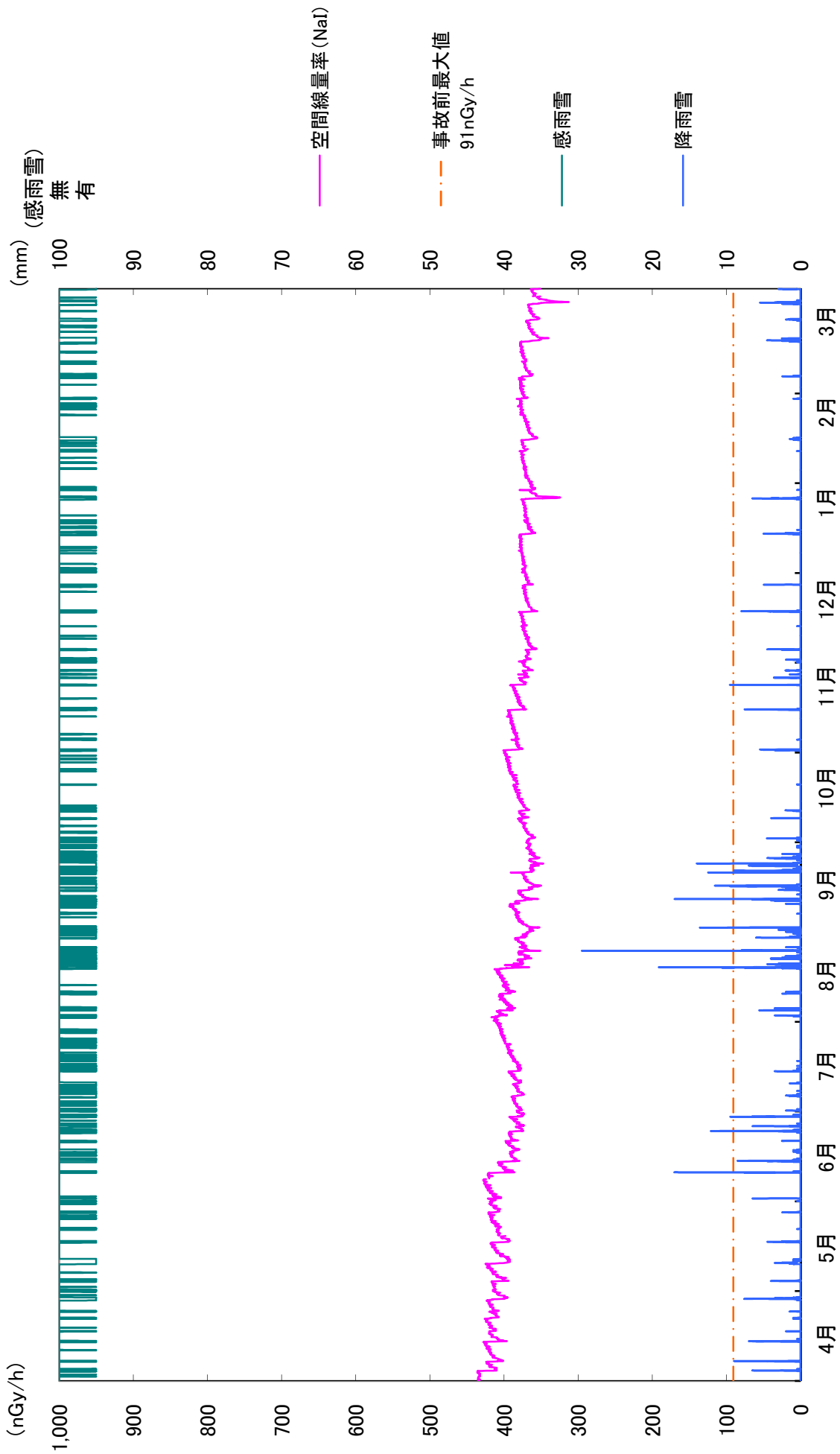
空間線量率の変動グラフ  
(MP-3)



※点検校正等に伴う欠測：H28年5月18日,6月3日,11月25日,H29年2月2日,3日,20日  
 なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。  
 また、点検時に線量計の調整の影響により指示値が低下した。

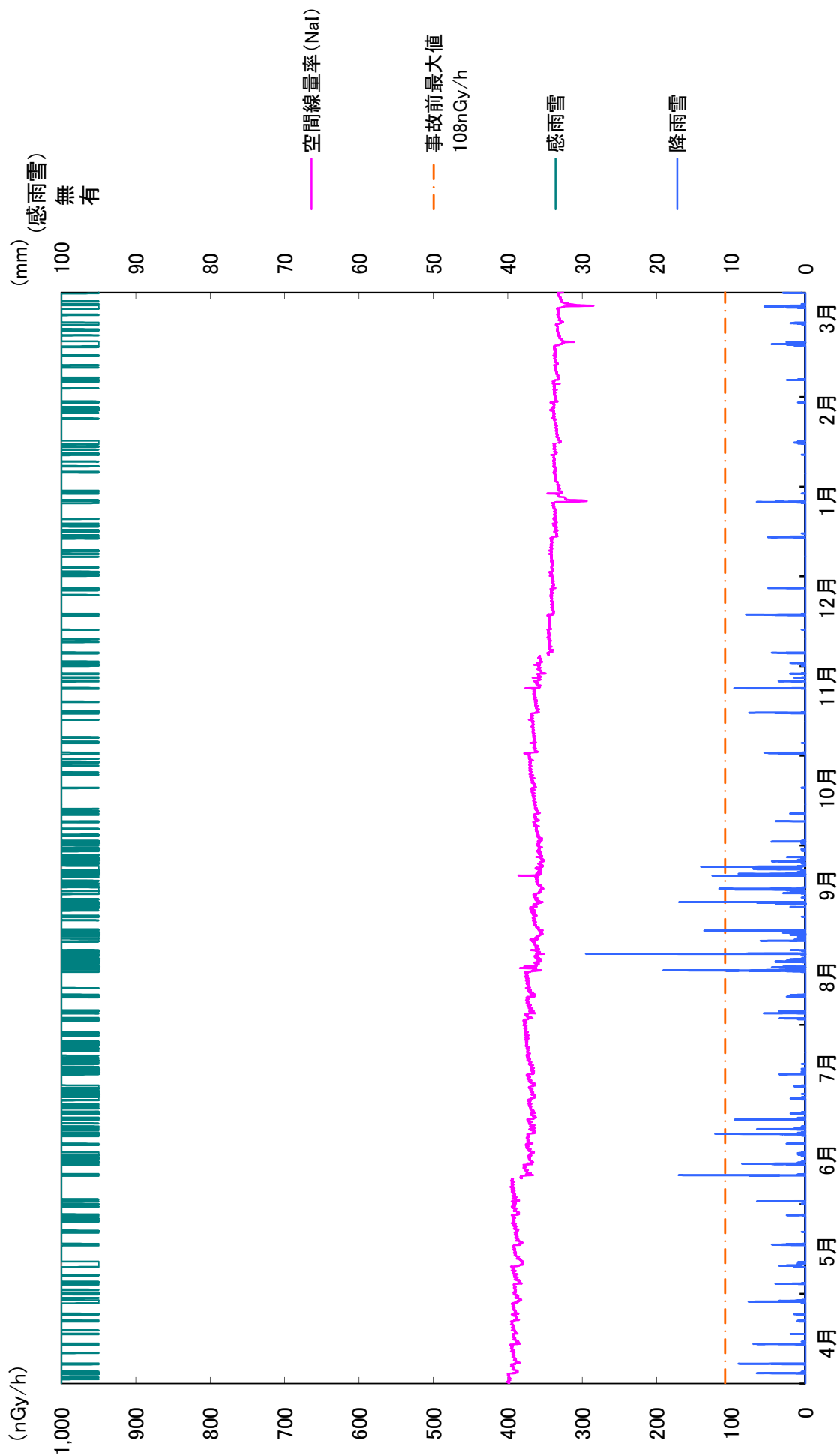
# 空間線量率の変動グラフ (MP-4)

福島第二原子力発電所



※点検校正等に伴う欠測：H28年5月19日,6月7日,11月29日,H29年2月6日,7日,20日,3月29日  
 なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。  
 また、点検時に線量計の調整の影響により指示値が低下した。

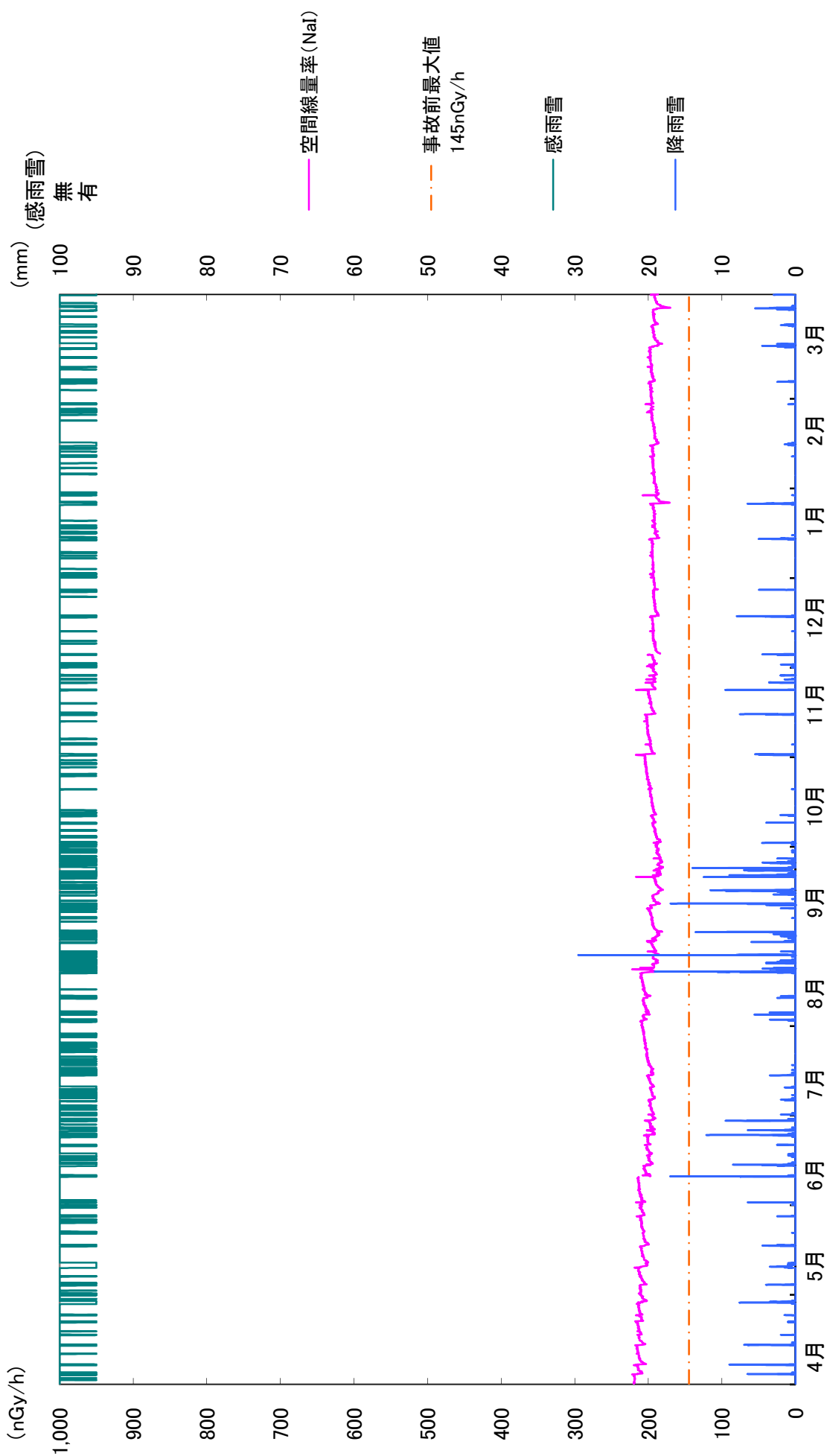
空間線量率の変動グラフ  
(MP-5)



※点検校正等に伴う欠測：H28年5月20日,6月8日,11月30日,H29年2月9日,10日,16日  
 なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。  
 また、点検時に線量計の調整の影響により指示値が低下した。

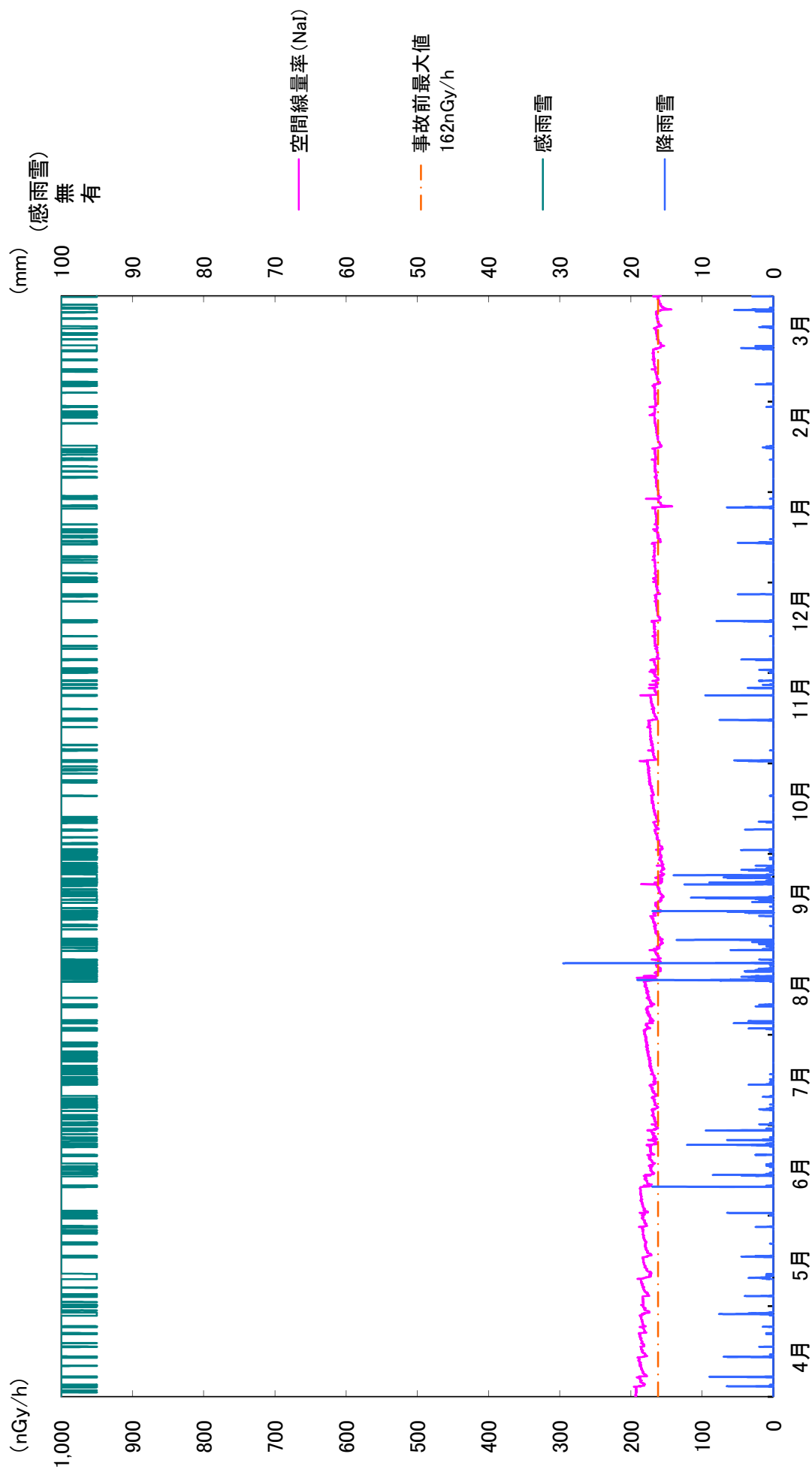


空間線量率の変動グラフ  
(MP-6)



※点検校正等に伴う欠測：H28年5月23日,6月9日,12月1日,H29年2月21日,22日  
なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。  
また、点検時に線量計の調整の影響により指示値が低下した。

空間線量率の変動グラフ  
(MP-7)

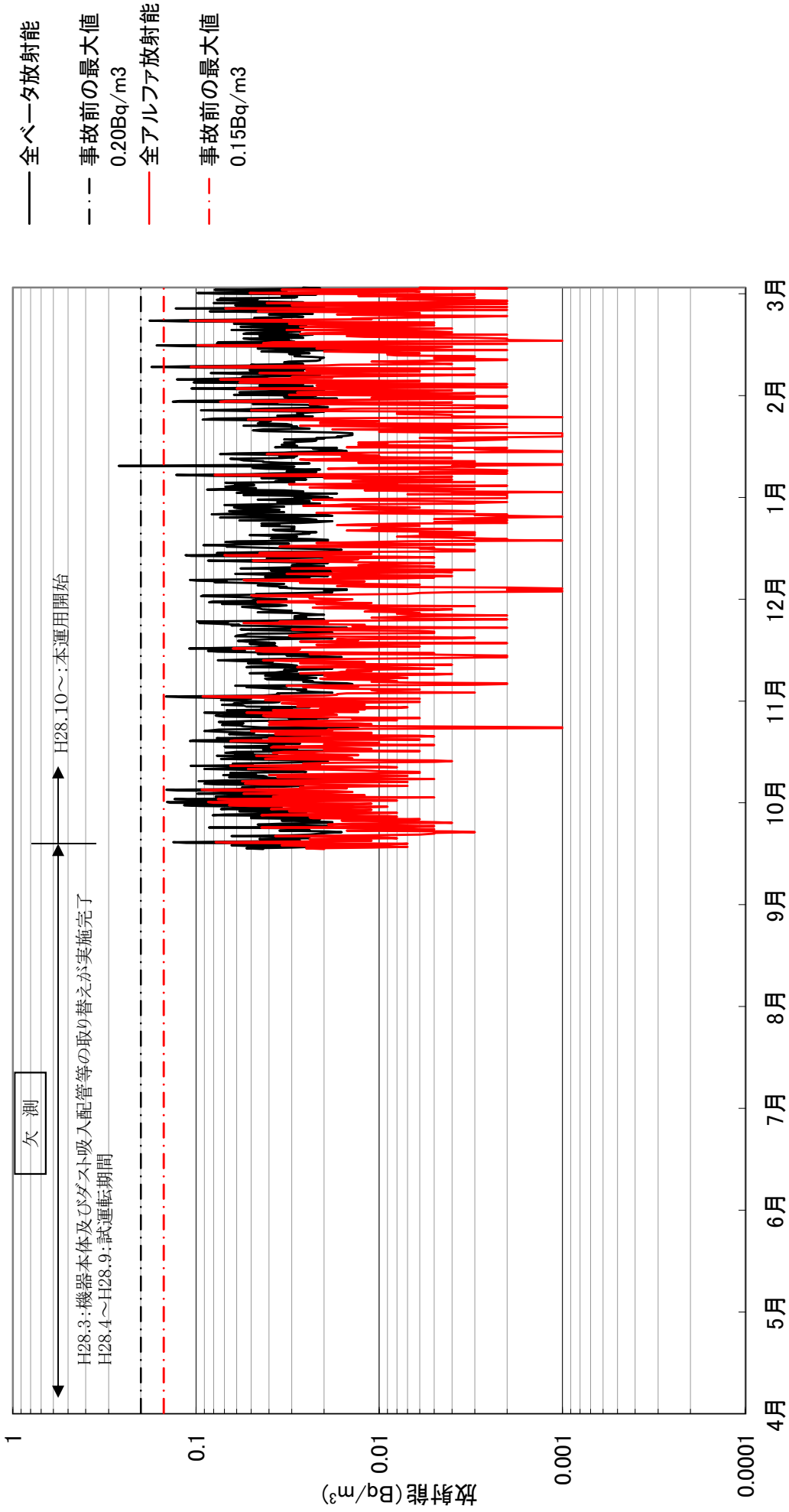


※点検校正等に伴う欠測：H28年5月24日,6月10日,12月2日,H29年2月23日,24日  
 なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。  
 また、点検時に線量計の調整の影響により指示値が低下した。

# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-3

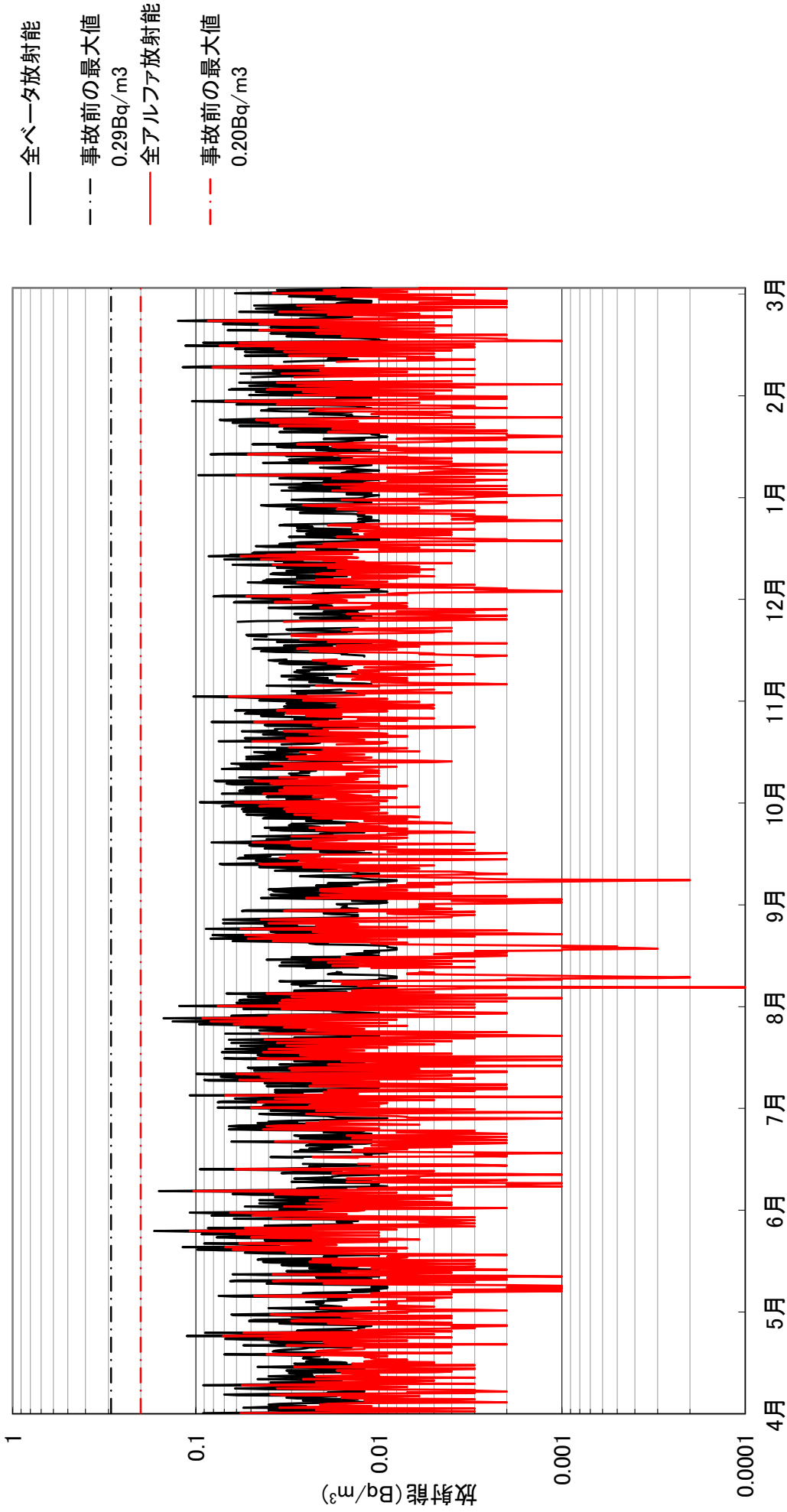
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-1

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

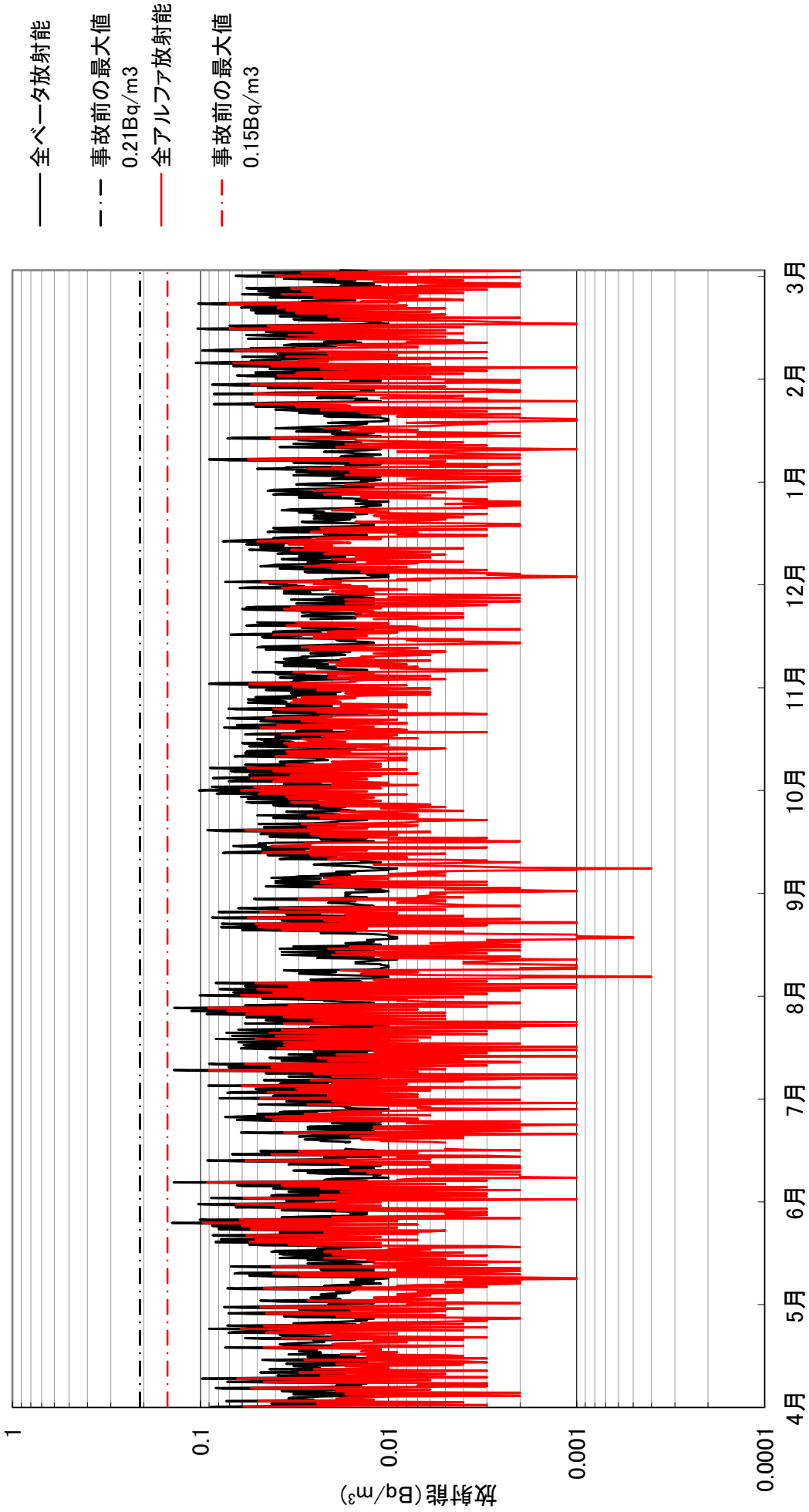


点検及び電源停止に伴う欠測：6月21日,22日,8月22日,23日,11月3日,22日,12月2日,8日,12日,13日,3月2日,7日  
 欠測時には、モニタリングポスト指示値、スタックモニタ指示値に異常がないこと、及びプラントに放射性物質の放出に係る  
 事象が発生していないことを確認している。

# 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-7

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



点検に伴う欠測：6月23日,24日,12月9日  
欠測時には、モニタリングポスト指示値、スタックモニタ指示値に異常がないこと、及びプラントに放射性物質の放出に係る  
事象が発生していないことを確認している。

＜参考＞地下水バイパスの評価  
 (年度:平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	核種別				備考
	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>90</sup> Sr	<sup>3</sup> H	
地下水バイパス	ND	ND	ND	1.4 × 10 <sup>10</sup>	(単位: Bq) 排水放射能 (Bq) は、排水中の放射性物質の濃度 (Bq/L) [排水前のタンクの分析結果] に排水量 (L) を乗じて求めている。 <sup>90</sup> Sr は全ベータでの評価値である。なお、放射性物質の濃度が検出限界未満の場合はNDと表示する。 <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs の検出限界値は1Bq/L未満、全βの検出限界値は5Bq/L未満または1Bq/L未満(10日に1回程度)である。 排水量は89,347m <sup>3</sup> である。
運用目標値 (Bq/L)	1Bq/L未満	1Bq/L未満	5Bq/L未満 (10日に1回程度の頻度で1Bq/L未満であること)	1500Bq/L未満	

＜参考＞サブドレン他浄化設備の処理済水の評価

(年度:平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	核種別				備考
	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>90</sup> Sr	<sup>3</sup> H	
サブドレン他 浄化設備の処理済水	ND	ND	1.4 × 10 <sup>6</sup>	1.3 × 10 <sup>11</sup>	(単位: Bq) 排水放射能 (Bq) は、排水中の放射性物質の濃度 (Bq/L) [排水前のタンクの分析結果] に排水量 (L) を乗じて求めている。 <sup>90</sup> Sr は全ベータでの評価値である。なお、放射性物質の濃度が検出限界未満の場合はNDと表示する。 <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs の検出限界値は1Bq/L未満、全ベータの検出限界値は3Bq/L未満または1Bq/L未満(10日に1回程度)である。 排水量は213,645m <sup>3</sup> である。
運用目標値 (Bq/L)	1Bq/L未満	1Bq/L未満	3Bq/L未満 (10日に1回程度の頻度で1Bq/L未満であること)	1500Bq/L未満	

<参考>地下水バイパス排水実績

(年度:平成28年4月1日～平成29年3月31日)

排水日	排水量[m <sup>3</sup> ]	セシウム134[Bq/L]	セシウム137[Bq/L]	全ベータ[Bq/L]	トリチウム[Bq/L]
4月5日	1237	<0.68	<0.78	<0.70	180
4月12日	1377	<0.75	<0.56	<0.70	210
4月19日	1388	<0.63	<0.84	<0.66	170
4月26日	1536	<0.64	<0.62	<0.63	150
5月3日	1581	<0.50	<0.57	<0.64	170
5月10日	1610	<0.64	<0.52	<0.79	180
5月17日	1614	<0.59	<0.68	<0.72	190
5月24日	1581	<0.74	<0.75	<0.66	170
5月31日	1553	<0.76	<0.64	<0.60	180
6月7日	1571	<0.63	<0.76	<0.68	170
6月14日	1506	<0.62	<0.58	<0.71	180
6月21日	1545	<0.79	<0.60	<0.68	170
6月28日	1619	<0.76	<0.67	<0.67	160
7月5日	1560	<0.85	<0.62	<0.83	180
7月12日	1643	<0.74	<0.58	<0.68	190
7月19日	1621	<0.62	<0.58	<0.72	180
7月26日	1634	<0.83	<0.64	<0.85	200
8月2日	1607	<0.93	<0.50	<0.66	180
8月9日	1586	<0.73	<0.68	<0.63	180
8月16日	1650	<0.57	<0.65	<0.63	150
8月23日	1627	<0.55	<0.72	<0.74	150
8月30日	1695	<0.80	<0.78	<0.63	140
9月6日	1764	<0.63	<0.58	<0.72	130
9月13日	1664	<0.66	<0.71	<0.76	110
9月20日	1819	<0.66	<0.46	<0.71	190
9月27日	1785	<0.58	<0.58	<0.76	170
10月4日	1927	<0.72	<0.64	<0.72	180
10月11日	1977	<0.46	<0.67	<0.74	190
10月18日	2121	<0.66	<0.58	<0.63	170
10月25日	2219	<0.58	<0.53	<0.63	160
11月1日	2133	<0.46	<0.68	<0.77	150
11月8日	2095	<0.62	<0.58	<0.75	130
11月15日	2010	<0.60	<0.58	<0.68	160
11月23日	1940	<0.74	<0.75	<0.79	150
11月29日	1916	<0.72	<0.63	<0.75	130
12月6日	2219	<0.68	<0.63	<0.75	130
12月13日	1570	<0.52	<0.68	<0.64	130
12月20日	1842	<0.60	<0.56	<0.72	120
12月27日	1791	<0.65	<0.58	<0.75	130
1月3日	1669	<0.67	<0.63	<0.64	140
1月10日	1895	<0.63	<0.53	<0.60	140
1月17日	1842	<0.76	<0.63	<0.68	140
1月24日	1831	<0.62	<0.68	<0.72	150
1月31日	1793	<0.43	<0.82	<0.75	150
2月7日	1693	<0.52	<0.63	<0.83	140
2月14日	1673	<0.63	<0.58	<0.72	140
2月21日	1798	<0.65	<0.63	<0.75	120
2月28日	1787	<0.52	<0.58	<0.72	130
3月7日	1752	<0.66	<0.53	<0.83	130
3月14日	1535	<0.62	<0.68	<0.72	130
3月21日	1339	<0.56	<0.63	<0.72	130
3月28日	1607	<0.65	<0.58	<0.64	120

<参考>サブドレン排水実績

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

排水日	排水量【m <sup>3</sup> 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
4月1日	744	<0.50	<0.74	<2.0	920
4月2日	696	<0.75	<0.72	<0.74	930
4月3日	719	<0.67	<0.57	<1.9	850
4月6日	703	<0.74	<0.54	<2.1	880
4月7日	721	<0.77	<0.59	<2.4	930
4月8日	665	<0.79	<0.54	<0.68	950
4月9日	689	<0.48	<0.62	<2.0	960
4月10日	714	<0.73	<0.58	<2.0	910
4月13日	729	<0.68	<0.46	<2.0	860
4月14日	701	<0.67	<0.57	<2.0	840
4月15日	729	<0.87	<0.78	<0.78	800
4月16日	802	<0.59	<0.69	<2.0	750
4月18日	931	<0.73	<0.69	<2.2	710
4月20日	910	<0.60	<0.60	<2.0	710
4月22日	934	<0.74	<0.54	<2.0	770
4月23日	936	<0.67	<0.74	<2.0	740
4月24日	947	<0.52	<0.70	<0.72	740
4月25日	861	<0.67	<0.70	<2.2	840
4月29日	878	<0.77	<0.46	<1.8	680
4月30日	876	<0.48	<0.80	<2.2	700
5月1日	966	<0.68	<0.46	<2.2	660
5月2日	838	<0.71	<0.60	<2.1	700
5月4日	963	<0.87	<0.73	<0.68	630
5月5日	866	<0.71	<0.67	<2.0	620
5月7日	828	<0.63	<0.58	<2.0	630
5月8日	971	<0.65	<0.53	<0.78	650
5月9日	976	<0.74	<0.58	<2.2	630
5月12日	926	<0.66	<0.58	<2.2	670
5月13日	917	<0.62	<0.65	<2.0	640
5月15日	917	<0.67	<0.67	<2.0	570
5月16日	909	<0.62	<0.60	<2.1	580
5月18日	961	<0.40	<0.58	<0.82	530
5月19日	928	<0.78	<0.73	<2.0	600
5月20日	908	<0.95	<0.73	<2.2	640
5月21日	905	<0.87	<0.61	<2.2	640
5月22日	834	<0.74	<0.78	<2.0	650
5月25日	810	<0.78	<0.61	<2.1	590
5月26日	804	<0.75	<0.61	<0.75	520
5月27日	895	<0.71	<0.65	<2.3	530
5月28日	971	<0.79	<0.53	<2.2	670
5月30日	963	<0.66	<0.78	<2.4	650
6月1日	931	<0.56	<0.61	<2.0	640
6月2日	909	<0.61	<0.67	<0.71	660
6月3日	947	<0.87	<0.86	<2.1	610
6月5日	919	<0.62	<0.58	<2.2	570



<参考>サブドレン排水実績

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

排水日	排水量【m <sup>3</sup> 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
6月6日	890	<0.56	<0.71	<2.0	580
6月7日	871	<0.71	<0.71	<0.75	640
6月8日	902	<0.91	<0.53	<2.0	760
6月9日	563	<0.71	<0.78	<2.3	620
6月10日	539	<0.59	<0.62	<2.2	590
6月12日	808	<0.40	<0.71	<2.1	580
6月14日	780	<0.68	<0.58	<2.1	560
6月15日	512	<0.65	<0.53	<2.2	590
6月16日	449	<0.68	<0.58	<0.74	550
6月17日	847	<0.62	<0.58	<2.1	520
6月18日	804	<0.63	<0.70	<2.0	530
6月21日	978	<0.58	<0.64	<2.2	470
6月22日	984	<0.55	<0.71	<2.2	530
6月23日	777	<0.72	<0.64	<2.0	540
6月24日	722	<0.67	<0.68	<0.76	580
6月25日	982	<0.49	<0.58	<2.1	560
6月26日	983	<0.79	<0.75	<2.4	540
6月29日	988	<0.40	<0.46	<2.1	580
6月30日	982	<0.77	<0.78	<2.0	540
7月1日	796	<0.56	<0.69	<2.3	540
7月2日	730	<0.67	<0.68	<0.79	510
7月4日	977	<0.52	<0.71	<2.0	510
7月6日	976	<0.68	<0.58	<2.4	510
7月7日	750	<0.68	<0.68	<1.8	520
7月8日	973	<0.76	<0.58	<0.66	560
7月10日	972	<0.54	<0.53	<2.0	530
7月11日	937	<0.80	<0.73	<2.0	540
7月12日	972	<0.75	<0.78	<2.2	540
7月13日	621	<0.59	<0.75	<2.3	520
7月14日	939	<0.49	<0.71	<2.2	500
7月15日	910	<0.55	<0.76	0.78	500
7月16日	715	<0.75	<0.73	<2.2	480
7月18日	927	<0.49	<0.71	<2.0	480
7月20日	918	<0.69	<0.70	<2.4	520
7月21日	969	<0.76	<0.68	<2.1	470
7月22日	919	<0.59	<0.53	<2.1	450
7月23日	562	<0.60	<0.75	<2.2	440
7月25日	557	<0.67	<0.68	<0.68	400
7月26日	537	<0.58	<0.68	<2.0	370
7月27日	530	<0.59	<0.63	<2.2	370
7月28日	772	<0.59	<0.58	<2.1	300
7月30日	813	<0.67	<0.61	<2.2	280
7月31日	971	<0.58	<0.67	<2.0	340
8月1日	935	<0.58	<0.76	<2.0	350
8月2日	584	<0.50	<0.68	<0.79	350

<参考>サブドレン排水実績

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

排水日	排水量【m <sup>3</sup> 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
8月3日	573	<0.78	<0.67	<2.2	360
8月4日	436	<0.63	<0.94	<2.2	360
8月5日	409	<0.75	<0.78	<1.9	340
8月7日	596	<0.67	<0.68	<0.74	350
8月9日	582	<0.74	<0.58	<2.2	370
8月10日	596	<0.71	<0.71	<2.2	350
8月11日	600	<0.54	<0.68	<2.0	310
8月12日	395	<0.64	<0.59	<2.2	340
8月13日	574	<0.57	<0.59	<2.0	330
8月16日	611	<0.69	<0.76	<1.8	350
8月17日	597	<0.74	<0.56	<0.63	360
8月18日	963	<0.68	<0.56	<2.0	380
8月19日	977	<0.55	<0.72	<2.4	390
8月21日	978	<0.77	<0.69	<2.2	380
8月22日	982	<0.79	<0.63	<2.4	390
8月23日	716	<0.70	<0.64	<2.4	380
8月24日	970	<0.60	<0.64	<0.75	360
8月25日	983	<0.63	<0.53	<2.0	350
8月26日	979	<0.74	<0.68	<2.0	370
8月28日	976	<0.62	<0.58	<2.2	480
8月30日	986	<0.77	<0.68	<2.2	550
8月31日	980	<0.68	<0.63	<2.2	530
9月2日	656	<0.60	<0.64	<2.0	670
9月3日	978	<0.71	<0.73	0.72	540
9月4日	975	<0.76	<0.58	<2.0	490
9月6日	973	<0.60	<0.58	<2.2	480
9月7日	974	<0.68	<0.63	<2.1	520
9月8日	943	<0.68	<0.82	<0.68	490
9月9日	968	<0.59	<0.68	<2.0	640
9月10日	976	<0.48	<0.73	<1.8	540
9月11日	962	<0.73	<0.53	<2.0	510
9月15日	981	<0.81	<0.63	<2.2	500
9月16日	975	<0.62	<0.53	<0.70	470
9月17日	970	<0.44	<0.69	<2.1	480
9月18日	967	<0.87	<0.69	<2.1	490
9月19日	932	<0.74	<0.50	<2.2	480
9月20日	630	<0.71	<0.65	<2.3	450
9月21日	923	<0.83	<0.71	<2.1	530
9月24日	976	<0.81	<0.68	<0.72	530
9月25日	973	<0.76	<0.58	<2.3	420
9月26日	973	<0.79	<0.72	<2.0	450
9月28日	980	<0.56	<0.71	<1.9	430
9月29日	973	<0.81	<0.59	<2.1	450
9月30日	939	<0.61	<0.73	<2.1	520
10月1日	497	<0.79	<0.63	<2.1	490

<参考>サブドレン排水実績

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

排水日	排水量【m <sup>3</sup> 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
10月3日	442	<0.58	<0.71	<2.4	440
10月4日	314	<0.44	<0.71	<2.7	430
10月6日	711	<0.59	<0.58	<0.72	400
10月7日	627	<0.65	<0.53	<2.2	420
10月8日	1000	<0.54	<0.63	<2.4	410
10月10日	726	<0.76	<0.58	<2.1	320
10月11日	549	<0.74	<0.63	<2.2	400
10月12日	983	<0.65	<0.46	<0.63	460
10月13日	969	<0.68	<0.63	<0.63	470
10月15日	794	<0.65	<0.53	<2.4	400
10月17日	836	<0.68	<0.68	<2.4	440
10月18日	993	<0.74	<0.53	<2.4	450
10月20日	727	<0.62	<0.53	<2.4	440
10月23日	987	<0.74	<0.68	<2.2	380
10月24日	976	<0.62	<0.75	<2.3	400
10月26日	983	<0.81	<0.58	<2.2	400
10月27日	796	<0.68	<0.63	<2.3	440
10月28日	988	<0.65	<0.53	<0.70	440
10月29日	976	<0.68	<0.58	<2.7	470
10月30日	980	<0.40	<0.58	<0.75	500
11月2日	954	<0.47	<0.63	<2.5	480
11月3日	898	<0.59	<0.58	<2.4	440
11月4日	973	<0.62	<0.53	<2.3	430
11月5日	965	<0.66	<0.53	<2.4	480
11月7日	967	<0.54	<0.63	<0.75	490
11月9日	968	<0.62	<0.75	<2.8	470
11月10日	972	<0.71	<0.68	<2.1	430
11月11日	937	<0.87	<0.78	<2.3	450
11月13日	927	<0.60	<0.68	<2.7	470
11月14日	723	<0.62	<0.68	<2.7	480
11月16日	997	<0.56	<0.54	<0.72	470
11月18日	972	<0.52	<0.68	<2.3	480
11月19日	970	<0.47	<0.68	<2.4	490
11月21日	705	<0.79	<0.53	<2.4	500
11月23日	969	<0.52	<0.46	<0.75	500
11月25日	978	<0.67	<0.63	<2.4	520
11月26日	976	<0.60	<0.53	<2.3	490
11月28日	972	<0.79	<0.53	<2.7	470
11月29日	975	<0.54	<0.63	<2.7	470
11月30日	976	<0.75	<0.63	<0.72	460
12月1日	977	<0.62	<0.75	<2.4	640
12月4日	964	<0.52	<0.68	<2.5	640
12月5日	1002	<0.44	<0.58	<2.5	660
12月7日	985	<0.67	<0.63	<0.75	640
12月9日	964	<0.74	<0.46	<2.4	600

<参考>サブドレン排水実績

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

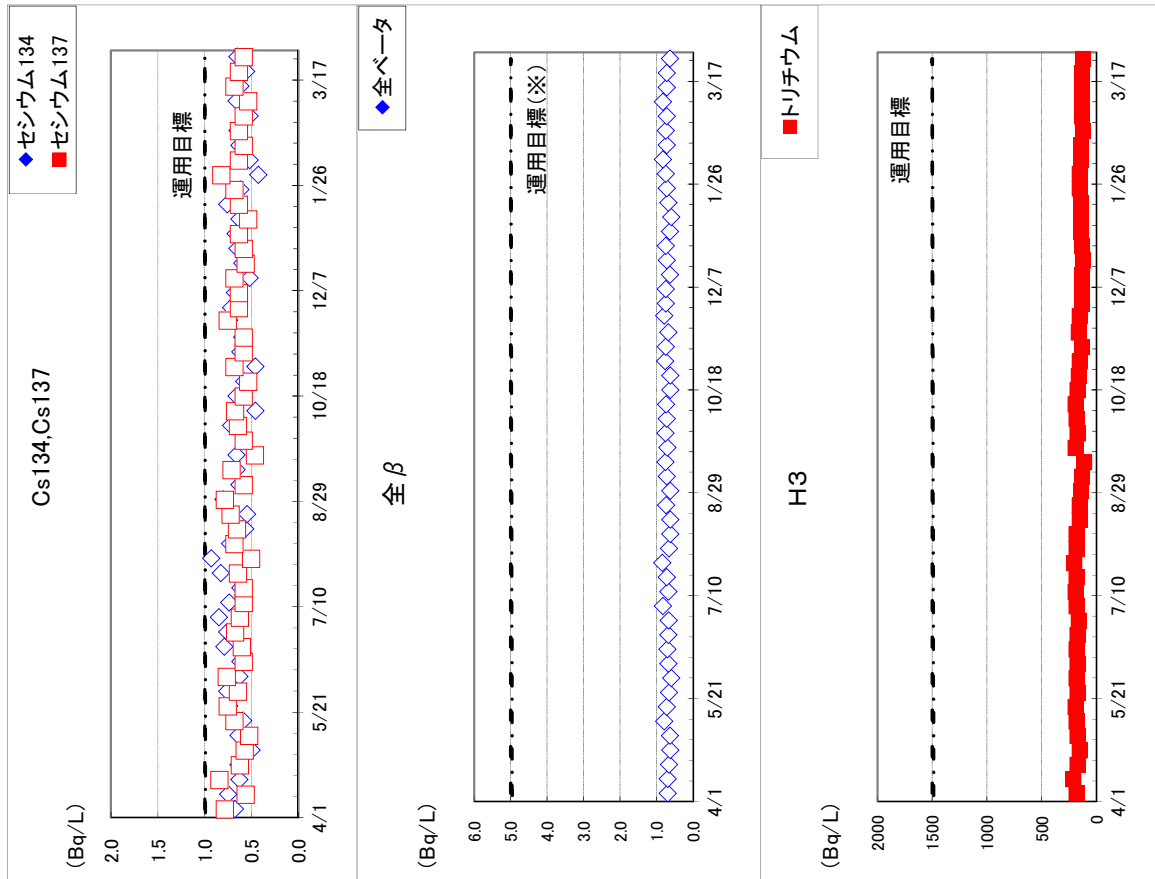
排水日	排水量【m <sup>3</sup> 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
12月10日	977	<0.58	<0.71	<2.3	640
12月12日	857	<0.76	<0.73	<2.4	640
12月14日	989	<0.71	<0.73	<2.4	650
12月15日	978	<0.76	<0.73	<0.75	640
12月16日	978	<0.76	<0.71	<2.5	640
12月17日	988	<0.74	<0.58	<2.0	580
12月19日	955	<0.52	<0.71	<2.4	560
12月21日	783	<0.74	<0.68	<2.5	590
12月22日	975	<0.60	<0.63	<2.5	570
12月23日	978	<0.52	<0.68	<0.72	580
12月25日	985	<0.58	<0.58	<2.7	670
12月26日	798	<0.54	<0.63	<2.4	590
12月28日	929	<0.60	<0.71	<2.5	560
12月30日	948	<0.52	<0.71	<2.4	540
12月31日	976	<0.56	<0.63	<0.60	550
1月2日	737	<0.49	<0.58	<2.4	560
1月4日	639	<0.65	<0.58	<2.0	590
1月5日	954	<0.49	<0.53	<2.4	510
1月6日	819	<0.40	<0.53	<0.72	530
1月7日	740	<0.56	<0.68	<2.5	550
1月9日	767	<0.81	<0.77	<2.7	550
1月11日	749	<0.71	<0.53	<2.4	540
1月12日	743	<0.64	<0.63	<2.3	530
1月14日	717	<0.62	<0.71	<0.75	550
1月15日	732	<0.78	<0.63	<2.5	540
1月18日	755	<0.76	<0.71	<2.4	530
1月19日	836	<0.64	<0.68	<2.4	640
1月20日	789	<0.52	<0.68	<2.1	600
1月21日	726	<0.77	<0.63	<2.3	650
1月23日	722	<0.60	<0.53	<0.75	710
1月25日	712	<0.56	<0.63	<2.5	680
1月26日	686	<0.79	<0.46	<2.3	650
1月27日	593	<0.60	<0.46	<2.1	660
1月29日	714	<0.76	<0.58	<2.5	680
1月30日	905	<0.58	<0.75	<2.7	770
2月1日	835	<0.65	<0.53	<0.79	770
2月2日	527	<0.68	<0.63	<2.5	920
2月4日	520	<0.62	<0.75	<2.4	870
2月5日	506	<0.40	<0.58	<2.3	890
2月6日	529	<0.52	<0.68	<0.83	850
2月9日	356	<0.54	<0.63	<2.7	820
2月10日	560	<0.76	<0.53	<2.1	870
2月11日	627	<0.81	<0.68	<2.5	890
2月13日	654	<0.68	<0.53	<0.83	890
2月15日	364	<0.68	<0.71	<2.3	880

<参考>サブドレン排水実績

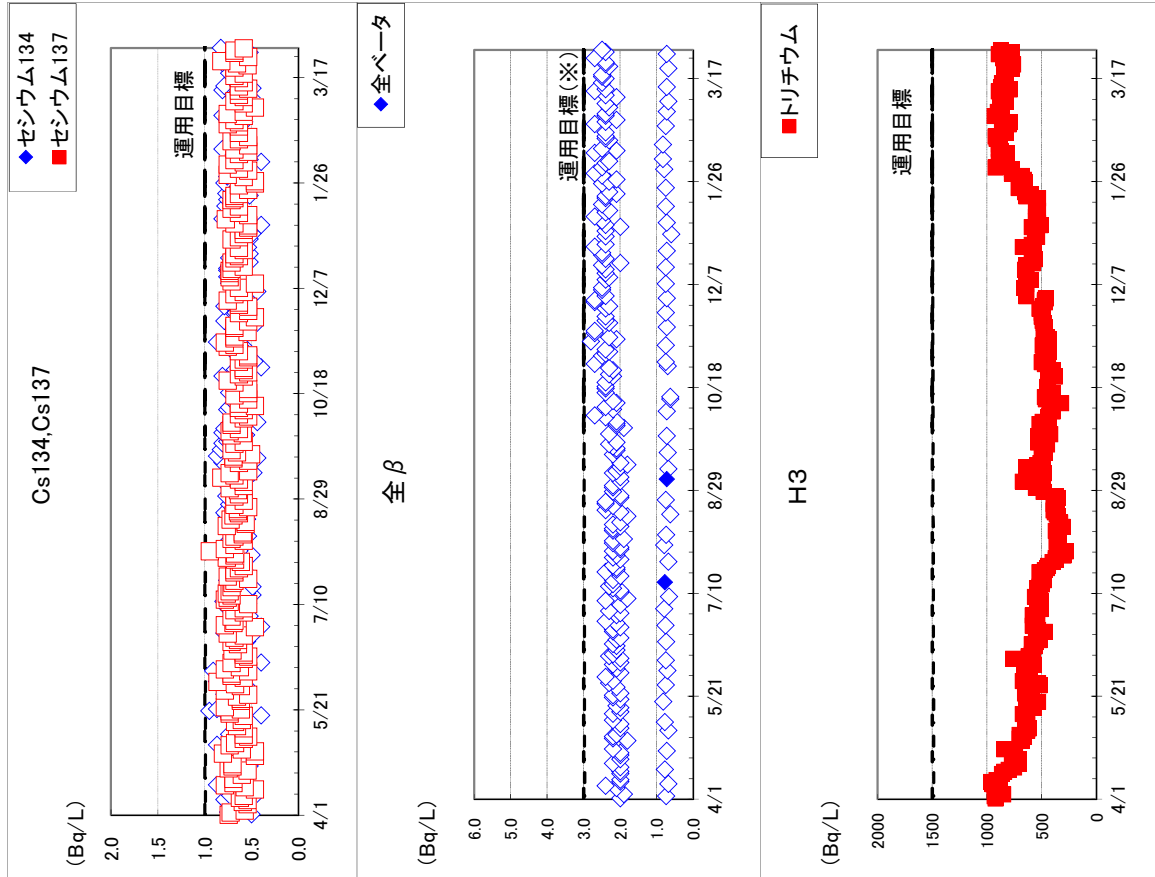
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

排水日	排水量【m <sup>3</sup> 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
2月16日	703	<0.68	<0.63	<2.4	910
2月17日	794	<0.63	<0.53	<2.4	920
2月19日	825	<0.64	<0.63	<2.4	830
2月22日	706	<0.63	<0.63	<0.75	830
2月23日	890	<0.65	<0.75	<2.7	800
2月24日	976	<0.58	<0.63	<2.4	790
2月25日	828	<0.62	<0.68	<2.1	860
2月27日	724	<0.81	<0.58	<2.4	930
2月28日	902	<0.57	<0.75	<2.4	860
3月1日	976	<0.67	<0.58	<0.72	900
3月3日	627	<0.60	<0.46	<2.3	860
3月5日	821	<0.63	<0.58	<2.4	880
3月6日	870	<0.47	<0.68	<0.68	830
3月8日	982	<0.54	<0.58	<2.1	870
3月9日	883	<0.71	<0.63	<2.4	860
3月11日	780	<0.81	<0.63	<2.7	890
3月12日	989	<0.49	<0.53	<2.4	790
3月13日	981	<0.79	<0.63	<0.72	870
3月15日	730	<0.68	<0.58	<2.5	860
3月17日	980	<0.62	<0.63	<2.4	830
3月18日	945	<0.70	<0.68	<2.5	840
3月19日	978	<0.74	<0.58	<2.5	840
3月22日	941	<0.58	<0.68	<0.68	770
3月23日	892	<0.55	<0.54	<2.3	810
3月24日	973	<0.81	<0.65	<2.4	760
3月25日	982	<0.65	<0.82	<2.4	840
3月27日	863	<0.68	<0.53	<2.7	850
3月29日	970	<0.52	<0.68	<0.72	890
3月30日	699	<0.68	<0.68	<2.4	770
3月31日	982	<0.83	<0.58	<2.5	870

地下水バイパス排水実績(平成28年4月～平成29年3月)



サブドレン排水実績(平成28年4月～平成29年3月)



\*: 白抜きのプロットは検出下限値未達であるため、検出下限値をプロットしている。  
 ※: 10日に1回程度の分析では、検出限界値を1Bq/Lに下げて実施

## モニタリングポスト周辺環境改善対策について(結果報告)

事故で環境中に放出され敷地内に沈積した放射性物質の影響により、空間放射線量が上昇(事故前の 100 ~ 10,000 倍)しており、モニタリングポストの指示値が高い状態となっている。このため、放射性物質の異常な放出があった場合、線量率の上昇や自然界からの影響の程度によっては監視が困難な状況にある。したがって、早期にプラントからの異常放出を検知できることを目的に、モニタリングポスト(以下「MP」という。)周辺の環境改善対策を実施した。(工期:平成 24 年 2 月 10 日 ~ 4 月 18 日)

### 1. 対策内容

MP の設置場所はそれぞれ周辺環境が異なるため、環境改善対策は各 MP に応じて作業を実施。



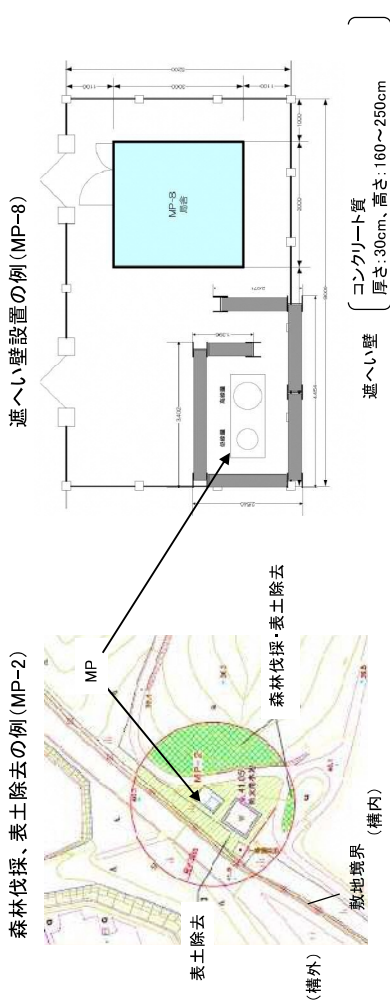
- MP-3~7 は周囲を森林に囲まれており、森林からの影響が大きい
- MP-2、8 は地表からの影響が大きい(MP-8 は近傍の展望台斜面の影響が大きい)

### 《計画》

改善目標として、各 MP の指示値が  $10 \mu\text{Sv/h}$  以下となるよう「対策を実施。比較的線量が高い MP-2 については、検出器から半径 30m 以内にある森林を伐採し表土を除去する。比較的低い MP-3~5 については、検出器から半径 20m 以内にある森林を伐採し、柵内の表土を除去する。MP-6~7 については、表土除去及び森林伐採が広範囲となる恐れがあるため、検出器から半径 20m 以内にある森林を伐採し、柵内の表土を除去するとともに、検出器周囲に遮へい壁を設置する。MP-8 については、周囲に森林等が少ないため伐採は行わず、柵内の表土を除去するとともに、検出器周囲に遮へい壁を設置する。MP-1 については指示値が  $4 \mu\text{Sv/h}$  であるため、対策は不要とした。

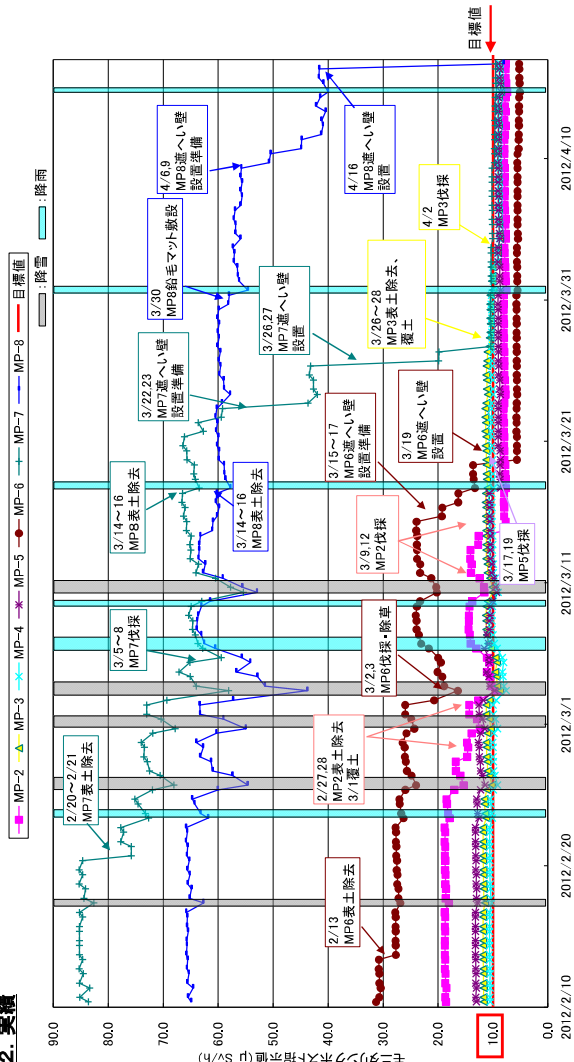
※通常時のモニタリングポストの指示値は、降雨時に土壌からの放射線が雨により遮へいされる影響で 10% 程度の変動がある。  $10 \mu\text{Sv/h}$  であれば、  $1 \mu\text{Sv/h}$  程度の変動幅を超えて異常放出を検出することが可能。

### 《対策例》



なお、MP-7 については、モニタリングポスト間の地上付近を通過するブルームの検出性を高めるため、隣接するモニタリングポスト(MP-6、MP-8)側の遮へい壁をできる限り低くすることとした。

### 2. 実績



(※降雨・降雪による MP 指示値の変動あり)

MP	MP 指示値「単位: $\mu\text{Sv/h}$ 」		対策実績
	対策前(2/10)	対策後(達成日)	
MP-2	18.5	7.9 (3/14)	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林伐採面積: 約 <math>690\text{m}^2</math> (半径 30m 以内)</li> <li>表土除去面積: 約 <math>1450\text{m}^2</math> (半径 30m 以内)</li> </ul>
MP-3	11.7	9.1 (4/2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林伐採面積: 約 <math>580\text{m}^2</math> (半径 20m 以内)</li> <li>表土除去面積: 約 <math>35\text{m}^2</math> (フェンス内)</li> </ul>
MP-4	10.5	8.9 (4/2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>表土除去面積: 約 <math>27\text{m}^2</math> (フェンス内)</li> </ul>
MP-5	13.0	9.0 (3/19)	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林伐採面積: 約 <math>1020\text{m}^2</math> (半径 20m 以内)</li> <li>表土除去面積: 約 <math>36\text{m}^2</math> (フェンス内)</li> </ul>
MP-6	31.3	5.7 (3/19)	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林伐採面積: 約 <math>700\text{m}^2</math> (半径 20m 以内)</li> <li>表土除去面積: 約 <math>14\text{m}^2</math> (フェンス内)</li> <li>遮へい壁を設置: 四方向とも 160cm</li> </ul>
MP-7	83.6	9.7 (4/9)	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林伐採面積: 約 <math>1160\text{m}^2</math> (半径 20m 以内)</li> <li>表土除去面積: 約 <math>15\text{m}^2</math> (フェンス内)</li> <li>遮へい壁を設置: 南北方向 250cm、東西方向 160cm</li> </ul>
MP-8	64.9	8.0 (4/16)	<ul style="list-style-type: none"> <li>表土除去面積: 約 <math>14\text{m}^2</math> (フェンス内)</li> <li>遮へい壁を設置: 四方向とも 220cm</li> </ul>

目標値 ( $10 \mu\text{Sv/h}$ ) を達成したため、現状では原子炉施設に起因する  $1 \mu\text{Sv/h}$  を超える放射線の影響を適切に把握できるものと考え。

### 3. 今後の予定

今後、各対策における効果を評価し、次の段階の低減目標及びそのための方策を検討していく。